

令和4年度

事務事業別決算説明資料

(一般会計・特別会計)

いなべ市

目 次

一 般 会 計

一般会計決算	1
(1) 議会費	3
(2) 総務費	6
(3) 民生費	107
(4) 衛生費	216
(5) 農林水産業費	253
(6) 商工費	289
(7) 土木費	311
(8) 消防費	350
(9) 教育費	368
(10) 公債費	473
(11) 諸支出金	475
(12) 予備費	480
(13) 災害復旧費	481

特 別 会 計

国民健康保険特別会計決算	487
後期高齢者医療特別会計決算	511
介護保険特別会計決算	519

令和4年度

一般会計決算

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	01 議会費	項	01 議会費	目	01 議会費
基本事業	01 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（議会）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
53,973,111円	55,118,000円	59,468,000円	57,958,165円	97.5%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：7人（議会事務局長 1人、庶務課 3人、議事課 3人）

・一般職給料	29,956,200円
・扶養手当	227,500円
・住居手当	64,800円
・通勤手当	482,100円
・時間外勤務手当	567,062円
・管理職手当	1,872,000円
・期末手当	5,883,007円
・勤勉手当	5,151,056円
・児童手当	70,000円
・退職手当組合負担金	4,696,527円
・職員共済組合負担	8,775,993円
・職員共済組合事務費負担金	75,933円
・互助会負担金	107,322円
・再任用職員雇用保険料	28,665円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 議会事務局 庶務課

款	01 議会費	項	01 議会費	目	01 議会費
基本事業	02 議会運営の充実		事務事業	01 議会事務局事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
10,317,467円	19,807,000円	18,507,000円	12,402,147円	67.0%

事業の実績・成果

二元代表制の下、議決機関としての責務及び執行機関への監視機能を担う議会を補佐し、本会議、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会等を円滑に運営しました。

1 会議の開催状況

(1) 本会議（定例会）

①令和4年第2回定例会	会期日数	23日	本会議日数	5日
②令和4年第3回定例会	会期日数	29日	本会議日数	5日
③令和4年第4回定例会	会期日数	25日	本会議日数	5日
④令和5年第1回定例会	会期日数	32日	本会議日数	6日

(2) 本会議（臨時会）

令和4年第2回臨時会	会期日数	1日	本会議日数	1日
------------	------	----	-------	----

(3) 常任委員会・分科会

①総務経済常任委員会	開催日数	6日
②都市教育民生常任委員会	開催日数	10日
③予算決算常任委員会	開催日数	6日
・総務経済分科会	開催日数	7日
・都市教育民生分科会	開催日数	9日

(4) 特別委員会

議会検証評価特別委員会	開催日数	7日
-------------	------	----

(5) その他の委員会

①議会運営委員会	開催日数	16日
②議会広報編集委員会	開催日数	16日

2 議会だより・ホームページ

議会に対する市民の理解と信頼を深めるために、議会だよりを作成して各戸配布するとともに、本会議の生中継、会議録、議会だよりをホームページで公開することによって開かれた議会を推進しました。

議会広報誌印刷製本費	1,644,324円
議会中継（録音放送）業務委託料	1,833,150円
会議録音声データ変換料	142,725円
筆耕翻訳料	659,450円
システム使用料	1,201,200円

3 政務活動費の交付

議員の政策立案能力の向上、調査研究および議会の活性化に資するため必要な経費の一部とし、会派に1人当たり月額30,000円の政務活動費を交付することにより、議会の活性化を図ることができました。

支出額	2,759,082円
-----	------------

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 議会事務局 庶務課

款	01 議会費	項	01 議会費	目	01 議会費
基本事業	02 議会運営の充実		事務事業	02 議会議員報酬事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
136,032,174円	139,551,000円	132,061,000円	132,053,100円	100.0%

事業の実績・成果

地方議会議員年金制度の廃止に伴い、経過措置としての給付に要する費用の財源を各地方公共団体が公費で負担するため、市議会議員共済会から示された額を負担しました。

事務負担金	234,000円 (13,000円×18人)
市議会議員共済会負担金	12,809,160円 (令和4年5月・1回目)
〃	5,123,664円 (平成4年8月・2回目)
〃	5,123,664円 (平成4年11月・3回目)
〃	2,561,832円 (平成5年2月・4回目)
合計	25,852,320円

議員報酬及び費用弁償等に関する条例に基づき、議員報酬及び期末手当を支給した。

「議員報酬」

議長	5,940,000円 (495,000円×12ヶ月)
副議長	5,040,000円 (420,000円×12ヶ月)
議員	70,200,000円 (390,000円×12ヶ月) ×15名
合計	81,180,000円

「期末手当」

6月期	
議長	868,107円 (495,000円×1.15×1.625) -56,924円〔調整額〕
副議長	736,575円 (420,000円×1.15×1.625) -48,300円〔調整額〕
議員	10,385,025円 (390,000円×1.15×1.625) ×15名 -547,155円〔調整額〕
計	11,989,707円
12月期	
議長	925,031円 (495,000円×1.15×1.625)
副議長	784,875円 (420,000円×1.15×1.625)
議員	10,932,180円 (390,000円×1.15×1.625) ×15名
計	12,642,086円

差額分 (人事院勧告に準じて支給)

議長	28,462円
副議長	24,150円
議員	336,375円 22,425円×15名
計	388,987円

合計 25,020,780円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 市民活動室

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	01 市民参画と協働の推進		事務事業	02 市民活動センター事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	100,000円	100,000円	20,000円	20.0%

事業の実績・成果

市内で活動する市民活動団体の拡充を図るため、新たに設立される団体に対し、設立に必要な経費の一部を助成することで、市民活動団体への支援を行いました。

助成実績 1団体 20,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（総務）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
294,715,954円	307,837,000円	277,639,000円	259,631,639円	93.5%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：28人（総務部長 1人、総務課 4人、業務課 4人、管財課 6人、契約監理課 4人、職員課 9人）

・一般職給料	106,336,305円
・扶養手当	3,570,000円
・住居手当	615,600円
・通勤手当	2,394,000円
・特殊勤務手当	411,880円
・時間外勤務手当	3,234,725円
・管理職手当	3,024,000円
・期末手当	20,236,928円
・勤勉手当	17,677,180円
・児童手当	1,505,000円
・退職手当組合負担金	14,897,811円
・退職手当組合負担金（特別負担金）	34,262,434円
・職員共済組合負担金	30,919,889円
・職員共済組合事務費負担金	315,000円
・互助会負担金	340,425円
・職員共済組合追加費用	19,683,620円
・再任用職員雇用保険料	206,842円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	02 特別職員人件費（総務）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
40,428,166円	40,276,000円	40,186,000円	39,976,813円	99.5%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき特別職の給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：2人（市長、副市長）

・特別職給料	20,400,000円
・期末手当（特別職）	8,308,752円
・退職手当組合負担金（特別職）	6,568,800円
・職員共済組合負担金（特別職）	4,595,161円
・職員共済組合事務費負担金（特別職）	22,500円
・互助会負担金（特別職）	81,600円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	02 人事行政事務	事務事業	03 臨時職員関係費		

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
102,528,157円	111,173,000円	102,608,000円	100,748,008円	98.2%

事業の実績・成果

- 1 臨時雇労働災害保険料
 会計年度任用職員の労働災害保険料を支払いました。
 ・令和4年納付額 2,107,001円
 ・令和4年6月対象職員数 335人
 ・支払先 三重労働局
- 2 臨時雇雇用保険料
 会計年度任用職員の雇用保険料を支払いました。
 ・令和4年度事業主負担 4,929,812円
 ・支払先 三重労働局
- 3 臨時雇社会保険料
 会計年度任用職員の社会保険料を支払いました。
 ・令和4年4月分～令和5年3月分 76,070,981円
 ・支払先 厚生労働省年金局事業管理課
 ※令和4年4月分～令和4年9月分は、厚生年金保険、健康保険及び介護保険が該当
 令和4年10月分～令和5年3月分は、厚生年金保険のみ（健康保険及び介護保険は、三重県市町村職員共済組合に移行）
- 4 職員共済組合負担金
 会計年度任用職員の健康保険料及び介護保険料を支払いました。
 ・令和4年10月分～令和5年3月分 17,435,614円
 ・支払先 三重県市町村職員共済組合
 ※令和4年10月から健康保険及び介護保険は、日本年金機構から三重県市町村共済組合に移行
- 5 職員共済組合事務費負担金
 ・令和4年10月分～令和5年3月分 204,600円
 ・支払先 三重県市町村職員共済組合

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	04 職員給与事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,743,336円	5,923,000円	6,694,000円	5,497,393円	82.1%

事業の実績・成果

- 1 給与事務等に必要な参考書籍の追録・参考書籍の購入を行い、最新の法令等の情報及び知識を得ました。
・給与、人事参考書籍追録等 368,960円
- 2 地方公務災害補償法に基づき、職員（水道事業会計の職員除く）の負担金を支払いました。
・地方公務員災害補償負担金 2,369,138円
・支払先：地方公務員災害補償基金三重県支部
- 3 会計年度任用職員 報酬及び旅費 3人 2,759,295円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	05 職員福利厚生事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
13,478,909円	18,062,000円	15,242,000円	13,991,299円	91.8%

事業の実績・成果

- 1 職員健康診断
労働安全衛生法に基づく職員の定期健康診断(一般健診334人及び雇入健診18人)を実施しました。
・委託先：医療法人尚豊会 みたき健診クリニック(一般検診及び雇入健診)、いなべ総合病院(雇入検診)
・支払額：4,466,974円
- 2 産業医委託(選任産業医)
・委託先：(株)トータルヘルス研究所 落合正浩 医師
・支払額：6,174,000円
職員面談 延べ115人(メンタル57人、延べフィジカル32人、長時間勤務者26人)
復帰支援及び安全衛生推進事業等に関するコンサルタント、職場巡視の実施、安全衛生委員会等
- 3 メンタルヘルスチェック業務委託料
・委託先：株式会社トータルヘルス研究所
・支払額：280,500円
- 4 安全衛生委員会
・毎月1回開催
・委員構成：副市長(委員長)、産業医、職員組合3名、衛生管理士(保健師)、職員課長、事務局 計8人
- 5 職員健康管理研修
・心とからだの健康アップ研修(ゆる体操)
開催日：6月、12月
講師：落合産業医
支払額：90,000円
参加者：30人
・メンタルヘルスカウンセリング
開催日：7月、2月
委託先：一般社団法人日本産業カウンセラー協会中部支部
支払額：39,592円
相談者数：11人
・腰痛防止研修
開催日：7月
講師：落合産業医
支払額：36,000円
参加者：15人
- 6 職員人間ドック利用補助事業
・人間ドック受診補助 上限 7,300円
・申請者数 223人
・補助金総額 1,627,900円
- 7 市職員互助会事業
・被服購入補助金 611,995円(購入費の1/2補助)
- 8 災害補償
・会計年度任用職員公務災害補償 3人 621,768円
- 9 その他
・社会保険協会費 18,000円 ・出張旅費 2,020円 ・消耗品費 20,900円 ・手数料 1,650円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	06 職員人事管理事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,838,251円	7,148,000円	5,605,000円	5,127,249円	91.5%

事業の実績・成果

- 1 職員採用試験の実施
 令和5年度採用の職員採用試験を実施し、採用候補者を決定しました。
 委託先:公益財団法人 日本人事試験研究センター 支払額:494,450円、株式会社エスケイケイ 支払額:246,400円
- 2 人事管理制度の実施
 人事評価制度を推進するため、研修及び検討委員会を開催しました。
 委託先:学校法人産業能率大学 支払額:1,935,140円
- 3 各種研修の実施
 職員の資質・能力を伸ばして、市民サービスの向上につなげるため、研修計画に基づき各種研修を実施しました。
 - (1) 階層別研修
 - ①新採職員研修 5講座 延べ62人、新採職員メンタルヘルス研修 講師料:36,000円
 - ②入庁5年目研修 6人
 - ③3級主事研修 10人、④主任級研修 9人
 - ⑤主幹級研修 4人
 - ⑥管理職研修 9人
 - ⑦再任用職員研修 8人 講師料 176,000円
 - (2) 実務研修
 - ①法制執務研修2日講座(定住自立圏・テレワーク) 14人(いなべ市参加者)
 - ②法制執務研修1日講座(定住自立圏・テレワーク) 8人(いなべ市参加者)
 - ③保育士研修 53人 120,000円
 - (3) 特別研修
 - ①人権研修 453人 資料作成料 44,000円
 - ②応急手当講習(新規) 18人
 - ③応急手当講習(再講習) 123人
 - ④ハラスメント研修(主幹・新任課長補佐対象) 21人 講師料:54,000円
 - ⑤女性活躍推進研修 15人 講師料:220,000円
 - (4) 派遣研修及びオンライン研修
 - ①三重県自治会館研修 40人
 - ②NOMA(日本経営協会)研修 22人 支払額:697,900円
 - ③国際文化アカデミー研修 3人 支払額:30,500円
 - ④その他研修 4人 支払額:45,000円
 - (5) 研修旅費 232,050円
- 4 職員表彰の実施
 職員の勤務意欲の高揚と公務能率の増進を図ることを目的に、各職場における実践的な改革・改善を行い業績のあった10事業を選定し表彰しました。
- 5 その他
 - (1) 派遣職員公舎借上関係 741,069円
 - (2) 消耗品費 54,740円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	07 公平委員会事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
268,800円	278,000円	198,000円	195,600円	98.8%

事業の実績・成果

三重県内の関係市町等が効率的な公平委員会を運営するため、共同して三重県市町公平委員会（事務局は三重県市町総合事務組合）を設置しています。

1 共同設置団体（令和5年3月31日現在）

- いなべ市
- 木曽岬町
- 東員町
- 菰野町
- 川越町
- 多気町
- 明和町
- 大台町
- 玉城町
- 度会町
- 大紀町
- 南伊勢町
- 三重県多気郡多気町松阪市学校組合
- わたらい老人福祉施設組合
- 三重県三重郡老人福祉施設組合
- 朝日町、川越町組合立環境クリーンセンター
- 奥伊勢広域行政組合
- 桑名広域清掃事業組合
- 三重県市町総合事務組合
- 紀勢地区広域消防組合
- 香肌奥伊勢資源化広域連合
- 度会広域連合
- 桑名・員弁広域連合
- 伊勢広域環境組合
- 三重県後期高齢者医療広域連合
- 東紀州環境施設組合

2 支払額：195,600円(600円×326人)

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 政策課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	03 総合的・計画的な行政の推進		事務事業	01 行政改革推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	52,000円	0円	0円	****

事業の実績・成果

第2次行政改革大綱の具体的実施計画として「集中改革プラン(令和4年度の実績報告書・令和5年度の実施計画書)」を取りまとめ公表しました。

- 1 第4期集中改革プラン取組事項
 - (1) パートナーシップのまちづくり
 - ア 多様な市民参加の推進
 - イ パートナーシップを進める広聴・広報活動の充実
 - ウ シティプロモーションの推進
 - (2) 簡素で効率的な行政システムの推進
 - ア 総合的・計画的な行政の推進
 - イ 組織体制の充実
 - ウ 電子市役所の推進
 - (3) 効果的で効率的な財政運営の実現
 - ア 財源の確保
 - イ 財源の効率的な活用
 - ウ 財政運営の適正化
- 2 令和4年度の主な取組実績
 - (1) パートナーシップのまちづくり
 - ア 市民活動の充実について、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を実施して、3年ぶりのスマイルフェスタを開催しました。
 - イ コミュニティFMを活用した広報活動の充実について、災害時の多様な避難形態でも防災情報が取得できるいなべ市防災アプリ「知らせえ〜る」を構築しました。
 - (2) 簡素で効率的な行政システムの推進
 - ア 定員管理の適正化について、会計年度任用職員の業務内容を把握するため、所属のヒアリングを行い、任用の必要性と業務の実態を把握し、予算に反映しました。
 - イ 情報システムの再構築による事務の効率化と経費の削減について、電子申請における市独自の取組みとして全業務の行政手続の洗出しを実施し、電子申請が有効な手続から順次整備を進めています。
行政事務では、電子文書管理及び収受起案を導入し、運用を開始しています。
 - (3) 効果的で効率的な財政運営の実現
 - ア 受益者負担の適正化について、指定管理者制度における効率的な運営管理を進め、新たなサービスの向上と業務の効率化が図られました。
 - イ 企業誘致の推進について、新たな企業用地確保のため、関係地区の自治会長に説明を行い、合意を得ました。
 - ウ 安全かつ効率的な公金の管理運用について、預金から安全な債券購入の分散化において、いなべ市資金管理運用方針に基づき、5年と10年の債券を各1億円、20年の債券を2億円購入し、大幅な運用益（利息）確保につなげました。

【参考】

- 1 第4期集中改革プラン（令和2年度から令和6年度まで）
第2次行政改革大綱の具体的実施計画として位置付け、令和2年度から令和6年度までの5年間の取組方針と毎年度の取組実績と翌年度の取組方針を明記しています。
- 2 第2次行政改革大綱（平成27年度から令和6年度まで）
多様な市民参加、時代の要請に柔軟に対応できる行政体制づくり、安定した財源確保を実現するための基本方針を定めたものです。
いなべ市の地域性に応じた品質の高い行政サービスを提供しつづけるための「いなべブランド」の確立、新庁舎建設による窓口サービスの向上、公共施設の再配置など効率的な行政運営の推進、合併特例措置の終了後も安定した行財政運営が可能な基盤づくりを主要テーマとしています。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 政策課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	03 総合的・計画的な行政の推進		事務事業	02 行政評価運用事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
277,200円	278,000円	0円	0円	****

事業の実績・成果

最小の費用で最大の効果をあげるため行政評価（事務事業評価・施策評価）を実施し、事業の改善活動と施策の確実な推進に向けて、第2次いなべ市総合計画第2期基本計画策定におけるKPIの設定について専門的知見を有する者の支援を受ける予定でしたが、今年度は実施しませんでした。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	05 適正な財産管理		事務事業	01 庁舎管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
19,605,432円	22,435,000円	22,435,000円	22,101,683円	98.5%

事業の実績・成果

庁舎内における郵便收受業務、宿日直業務を適正に行いました。

1 庁舎内郵便物の受取り、発送業務

会計年度任用職員報酬 1名 2,054,026円
 庁舎郵送料 2,806,399円

2 宿日直、警備業務（戸籍の届出等を適正に行う宿日直業務、夜間や休日における庁舎警備）

庁舎警備及び宿日直業務委託料 17,160,000円

3 宿日直業務中の対応件数（令和4年4月1日～令和5年3月31日）合計2,429件（昨年度2,838件）

- (1) 死亡届受理 157件（昨年度171件）
- (2) 斎場使用許可証交付（犬猫含） 278件（同 296件）
- (3) 婚姻届預かり 60件（同 72件）
- (4) 転籍預かり 1件（同 1件）
- (5) 出生届預かり 12件（同 11件）
- (6) 離婚届預かり 8件（同 5件）
- (7) 火災、気象情報受信 1,386件（同 1,695件）
- (8) 電話予約証明書交付 64件（同 96件）
- (9) 鍵等貸し出し 1件（同 0件）
- (10) 預かり書類受付 98件（同 106件）
- (11) 通報、問い合わせ等
（職員対応案件のみ） 363件（同 384件）
- (12) 養子縁組・養子離縁預かり 1件（同 1件）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 広報秘書課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	06 行政運営の充実	事務事業	01 秘書事務		

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,010,105円	3,844,000円	3,784,000円	2,303,042円	60.9%

事業の実績・成果

市長と副市長の行事予定を事前把握し、速やかな情報伝達と共有を徹底するとともに、各種会議の負担金の支払いや来客対応、諸会議への随行等を適切に行うことで、円滑に公務が執行されました。

1 主な負担金の支払実績

- (1) 全国市長会分担金
毎年度 266,000円
- (2) 三重県市長会分担金
令和4年度 609,000円
令和3年度 748,000円
令和2年度 730,000円

2 三重県市長会の参加記録

- 令和4年度 5/17 (津市)、8/ 1 (津市)、10/31 (津市)、1/31 (津市)
- 令和3年度 5/10 (津市)、7/30 (津市)、10/29 (津市)、1/31 (津市)
- 令和2年度 5/ 8 (津市)、8/ 5 (津市)、10/30 (津市)、2/ 1 (松阪市)

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 広報秘書課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	06 行政運営の充実		事務事業	02 栄典事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
167,322円	353,000円	135,000円	77,828円	57.7%

事業の実績・成果

いなべ市表彰要綱に基づき、市政の進展、産業の振興、文化の向上その他市民の福祉の増進に多大な功績があった被推薦者の中から表彰審査会で決定された方を表彰しました。

1 被表彰者の要件と決定(いなべ市表彰要綱)

地方自治、各種委員、保健衛生など各種別ごとの表彰要件及び在職期間を満たし、功績が顕著な個人や団体を表彰しました。

2 市民表彰式

令和4年度

・開催日 10月22日(土)

・市長表彰受賞者 計11名6団体

地方自治の発展 1名、社会福祉の向上 2名2団体、保健衛生の向上 1名、学校教育の発展 1名、社会教育の発展 1名、国際交流の推進 1団体、環境保全の推進 2名2団体、市民活動の向上 2名、地域の発展 1名1団体

令和3年度

・開催日 10月23日(土)

・市長表彰受賞者 計12名4団体

地方自治の発展 1名、社会福祉の向上 4名1団体、学校教育の発展 1名、環境保全の推進 1名、自主防止の普及啓発 1団体、市民活動の向上 2名、地域の発展 3名2団体

令和2年度

・開催日 10月24日(土)

・市長表彰受賞者 計14名6団体

地方自治の発展 4名、社会福祉の向上 1名1団体、環境保全の推進 1名2団体、暮らしの安全 2名1団体、市民活動の向上 2名、地域の発展 4名2団体

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 法務情報課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	06 行政運営の充実		事務事業	03 情報公開・個人情報保護審査会事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
84,830円	314,000円	314,000円	104,258円	33.2%

事業の実績・成果

年度当初の定例の会議において、前年度の情報公開等の実施状況について事務局から報告を行いました。
 個人情報の取扱いに係る諮問はありませんでした。
 情報公開の請求に対する決定又は公開の請求に係る不作為及び個人情報の開示若しくは訂正等の請求に対する決定又は開示若しくは訂正等の請求に係る不作為について、行政不服審査法の規定に基づく審査請求事件は発生しませんでした。

審査会の構成 学識経験者3人、弁護士2人
 令和4年度審査会の内容
 第48回審査会 令和4年4月27日 出席者5人
 審議事項 会議日程、情報公開等の実施状況
 諮問案件無し。
 委員報酬 90,000円 費用弁償 14,258円

1 公文書公開請求等の状況

主な請求内容 地番図ほか

年度	請求	公開	部分公開	非公開	不存在	取下げ	存否拒否
令和4年度	22件	7件	6件	2件	3件	4件	
令和3年度	55件	37件	14件	1件	2件	1件	
令和2年度	76件	28件	40件	1件	7件		
平成31年度	17件	11件	5件	0件	1件		
平成30年度	16件	13件	2件	1件	0件		
平成29年度	28件	21件	6件	1件			

2 個人情報開示請求等の状況

主な請求内容 請求者本人の介護保険要介護認定の要介護度が分かる書類の請求

年度	請求	開示	部分開示	不存在	取下げ
令和4年度	1件	1件	0件	0件	0件
令和3年度	3件	1件	1件	1件	0件
令和2年度	4件	0件	2件	1件	1件
平成31年度	4件	2件	2件	0件	0件
平成30年度	7件	3件	2件	2件	0件
平成29年度	1件	0件	1件	0件	0件

3 情報提供等の状況（予定価格調書及び設計書）※平成27年6月1日から運用開始

令和4年度	申出 80件
令和3年度	申出 147件
令和2年度	申出 152件
平成31年度	申出 109件
平成30年度	申出 132件
平成29年度	申出 119件

4 議会からの資料提供依頼

令和4年度	申出 4件
令和3年度	申出 5件
令和2年度	申出 9件
平成31年度	申出 4件
平成30年度	申出 10件
平成29年度	申出 12件

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 法務情報課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	06 行政運営の充実		事務事業	04 法制執務支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
6,571,365円	7,208,000円	7,084,000円	6,682,863円	94.3%

事業の実績・成果

法制執務や法令解釈に関して、条例、規則等の制定改廃に必要な助言や審査を行いました。
行政運営における公正の確保と透明性の向上を図るため、行政処分に関する基準等を明らかにし、公表しました。
各所管課における業務上の課題解決を図るため、顧問弁護士への相談及び各種判例等の内容確認を行い、各所管課へ助言及び支援を行いました。

1 例規制定改廃の適正化

(1) 例規審査の適正化

法令等と適合した内容となるよう条例、規則、要綱等の制定及び改廃に係る事前審査を行いました。

審査件数 171件

(2) 法制執務能力の向上

新規採用職員研修（文書事務）を開催し、職員の法制執務能力の向上を図りました。

令和4年6月 新規採用職員研修（文書事務）

令和4年9月 法制執務研修（オンライン）

2 市議会に提出する議案の適正化

議案作成スケジュールの管理及び関係課との十分な連絡調整を行い、適切に議案を作成しました。

提出議案件数

・令和4年第2回定例会 報告5件、承認3件、議案3件

・令和4年第2回臨時会 承認1件、議案1件

・令和4年第3回定例会 報告5件、承認1件、諮問2件、同意15件、議案13件、認定6件

・令和4年第4回定例会 同意1件、議案18件

・令和5年第1回定例会 諮問1件、同意1件、議案22件

3 行政運営における公平性と透明性の確保

行政処分、行政指導及び届出に関する手続並びに命令等を定める手続に関し、共通する事項を定め、ホームページ等において一般の閲覧に供し、行政運営における公正の確保と透明性の向上を図りました。

行政手続に関する審査基準等の公表件数

条例適用処分 347件

法適用処分 669件

4 個人情報を取り扱う事務の透明性の確保

実施機関が取り扱っている個人情報（事務の名称、目的、記録の内容、記録の対象者等）の内容を明らかにするとともに、その内容をホームページ等において一般の閲覧に供し、透明性の向上を図りました。

個人情報取扱事務届出書 557件

5 住民訴訟、裁判等への対応

顧問弁護士への相談及びその他課題等に対する助言及び支援 12件

6 委託費内訳

顧問弁護士（2人）顧問料 1,634,292円

例規集等管理委託料 3,412,618円 委託先 株式会社ぎょうせい

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 法務情報課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	06 行政運営の充実		事務事業	05 文書管理支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
942,582円	1,305,000円	1,030,000円	882,137円	85.6%

事業の実績・成果

公文書を適切に管理するため、保存期間を終了した公文書の廃棄、ファイリングシステムの自主点検を実施しました。また、北勢庁舎に保管している永年文書等の整理を行いました。

1 公文書の適切な廃棄

公文書の裁断及び溶解業務を専門工場を保有する業者に委託して実施しました。

古紙の買取価格、廃棄量や廃棄施設までの運搬費等の状況にもよりますが、年々委託料を削減し、本年度は、再生紙の原料として1kg当たり0.2円で株式会社石川マテリアルに買い取っていただきました。

廃棄量

令和4年度	28,910kg
令和3年度	25,280kg
令和2年度	20,260kg
平成31年度	16,830kg
平成30年度	15,120kg
平成29年度	13,510kg
平成28年度	13,100kg
平成27年度	12,420kg

2 ファイリングシステムの自主点検

市民の財産である公文書を適切に整理、保管等がなされるよう、職員に対する研修及びファイリングシステムの内部監査を実施し、自主管理を徹底しました。

令和4年6月 新規採用職員に対する研修（ファイリングシステム）

令和4年8月 ファイリングシステム研修（文書管理委員会による内部研修）

令和4年10月 ファイリングシステム監査（文書管理委員会による内部監査） 15課（室）を対象に3日間

3 ファイリング対象外文書（文書保存目録で管理された検索性の低い文書）の整理

北勢庁舎の書庫には、平成15年度以前の永年文書がファイリング対象外文書として約1,500箱存在するため、当該文書について、文書管理システムに登録するとともに個別フォルダ化するなど、現在のファイリングマニュアルに沿った文書へと順次整理を行い、916箱分の整理を行いました。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 法務情報課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	06 行政運営の充実		事務事業	06 行政不服審査会事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	314,000円	209,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

市の執行機関が行った行政処分に対して、行政不服審査法の規定に基づく不服申立て事件が発生しなかったため、審査会への諮問もなく行政不服審査会は開催されていません。
 ただし、行政不服審査法第43条各号のいずれかに該当する場合は、不服申立てがあっても行政不服審査会には諮問されません。

1 審査会の構成 学識経験者3人、弁護士2人

2 審査請求等の状況

・令和4年度	審査請求	0件	再調査の申出	0件	
・令和3年度	審査請求	0件	再調査の申出	0件	
・令和2年度	審査請求	0件	再調査の申出	0件	
・平成31年度	審査請求	0件	再調査の申出	0件	
・平成30年度	審査請求	0件	再調査の申出	0件	
・平成29年度	審査請求	1件	再調査の申出	0件	審査庁の判断 不適法却下 審査会への諮問 0件

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	06 行政運営の充実		事務事業	07 自治研究センター事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
62,420円	63,000円	63,000円	60,000円	95.2%

事業の実績・成果

- 1 三重県地方自治研究センターの概要
 三重県地方自治研究センターは、地方自治に関する総合的な調査・研究と自治体政策の提起・提言を行うとともに、地方自治体職員の意識向上と、関係機関などとの共催・共同事業を展開し、住民自治の確立と発展のために活動している団体で、三重県内全市町及び労働団体等からの会費及び個人会費で運営されています。
 いなべ市も、同センターへの運営支援を行っています。
 令和4年度負担金 60,000円
- 2 三重県地方自治研究センター定期総会
 - (1) 日時 令和4年6月16日13:00～
 - (2) 場所 (一財) 三重地方自治労働文化センター
 - (3) 欠席

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	06 行政運営の充実		事務事業	08 総合賠償補償保険事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,212,775円	4,876,000円	4,876,000円	4,167,435円	85.5%

事業の実績・成果

市が所有、使用、管理する施設の瑕疵や市の業務遂行上の過失に起因する事故の損害賠償金及び市が主催する行事へ参加した市民等が入院・通院を伴う障害を被った場合の補償金を補てんする保険として全国町村会総合賠償補償保険に加入し、事故に備えました。

- 1 全国町村会総合賠償補償保険への加入 保険料 4,167,435円
- 2 補償金 発生事故及び補償額 なし
- 3 賠償金

(1) 笠間保育園火災事故【健康こども部保育課】

発生日時・場所 令和4年5月12日 笠間保育園（いなべ市大安町門前533番地）

内容 保育園舎から火災が発生し全焼した。

示談成立日 令和5年（個人の示談書の日付による） 賠償金 1,221,532円

(2) 市道山請線発生事故【建設部管理課】

発生日時・場所 令和4年7月4日 市道山請線（いなべ市大安町梅戸字下新貝30番地3）

内容 道路管理上の瑕疵（路面にできた穴）により、被害者所有の自動車タイヤ、ホイールが損傷した。

示談成立日 令和4年8月1日 賠償金 15,000円

(3) 市道山請線発生事故【建設部管理課】

発生日時・場所 令和4年7月4日 市道山請線（いなべ市大安町梅戸字下新貝30番地3）

内容 道路管理上の瑕疵（路面にできた穴）により、被害者所有の自動車タイヤ、ホイールが損傷した。

示談成立日 令和4年8月30日 賠償金 60,016円

(4) 市道門前桑名線発生事故【建設部管理課】

発生日時・場所 令和4年7月17日 市道門前桑名線（いなべ市大安町門前字大沢2450番地3）

内容 道路管理上の瑕疵（路面にできた穴）により、被害者所有の自動車のフロントバンパー、タイヤを損傷した。

示談成立日 令和4年10月3日 賠償金 243,822円

(5) 市道門前桑名線発生事故【建設部管理課】

発生日時・場所 令和4年7月19日 市道門前桑名線（いなべ市大安町門前字大沢2450番地3）

内容 道路管理上の瑕疵（路面にできた穴）により、被害者所有の自動車のタイヤを損傷した。

示談成立日 令和4年9月1日 賠償金 15,246円

(6) 廃棄乾電池液漏れに伴う運搬用トラック、コンテナ専用車損傷事故【環境部環境衛生課】

発生日時・場所 令和4年11月16日 日本通運(株)中京コンテナ支店四日市コンテナセンター（四日市市本町108番地）

内容 大安粗大ごみ処理場からJR四日市駅へ使用済み乾電池等が入ったドラム缶を運搬する業務において、JR四日市駅到着後、コンテナから積み下ろししようとしたところコンテナ内でドラム缶から液体が漏れていた。

示談成立日 進行中 賠償金 未定

(7) 市道森北線発生事故【建設部管理課】

発生日時・場所 令和5年1月17日 市道森北線（いなべ市員弁町楚原字森北744番地11）

内容 道路管理上の瑕疵（側溝のグレーチング跳ね上げ）により、被害者所有の自動車の燃料タンクを損傷した。

示談成立日 令和5年5月31日 賠償金 113,828円

(8) 市道石樽大井田線発生事故【建設部管理課】

発生日時・場所 令和5年2月11日市道石樽大井田線（いなべ市大安町石樽東字野畑2232番地2）

内容 道路管理上の瑕疵（路面にできた穴）により、被害者所有の自動車のタイヤ、ホイールを損傷した。

示談成立日 令和5年3月15日 賠償金 22,400円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 市民活動室

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	08 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 集落支援員事業（市活）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
11,219,575円	13,610,000円	13,610,000円	11,939,391円	87.7%

事業の実績・成果

市内で活動している市民活動団体に対し、各団体に必要な情報の提供や支援等を行い、各団体の自立促進を図りました。
また、市民活動センター事業をNPO法人いなバ市民クラブに委託し、事務員4名は集落支援員として市民活動団体への支援を行いました。

1 委託料 11,939,391円

2 委託先 NPO法人いなバ市民クラブ

歳入（コピー使用料） 令和4年度 382,735円
令和3年度 433,213円
令和2年度 455,342円

加入団体数 令和4年度 136団体（うち新規10団体）
令和3年度 132団体（うち新規6団体）
令和2年度 132団体（うち新規4団体）

3 スマイルフェスタ

市内の市民活動団体・ボランティア団体の活動紹介及び交流会

密を避けるなど、基本的な新型コロナウイルス感染症拡大防止措置を行い、3年ぶりに開催しました。

また、市民活動団体が普段活動を行っている拠点において、普段の活動を知ってもらう複数会場での実施としました。

開催日 6月18日（土）、19日（日）

参加団体数 54団体（北勢市民会館 47団体、各拠点 8団体）

来場者数 1,128人（北勢市民会館 716人、各拠点 412人）

（過去のスマイルフェスタ実施状況）

会場 北勢市民会館

参加団体数 平成31年度 82団体

平成30年度 62団体

平成29年度 55団体

来場者数 平成31年度 3,800人

平成30年度 3,500人

平成29年度 5,000人

4 センター利用数

令和4年度 775件 915人（相談 37件、印刷機 380件、その他 358件）

令和3年度 638件 803人（相談 39件、印刷機 343件、その他 256件）

令和2年度 452件 659人（相談 27件、印刷機 338件、その他 87件）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 広報秘書課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	02 文書広報費
基本事業	01 広報広聴の充実		事務事業	01 情報誌発行事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
6,741,217円	9,891,000円	9,774,000円	9,027,938円	92.4%

事業の実績・成果

市民に積極的な情報提供を行うことで、市民の多様な情報ニーズにこたえるとともに、市民と情報の共有を図りました。

1 いなべ市情報誌Linkの発行

- (1) 毎月発行。月発行部数 12,900部。
特集、「Pick Up」、「くらしの情報」など、内容や情報量等に応じたコーナーを設けて掲載しました。
自治会を通じた各世帯配布をはじめ、公共施設や店舗等に配布し、ホームページ(市公式、外部オープンデータサービス)にも掲載して広く情報提供しました。
- (2) 印刷製本費 6,092,626円
委託先 共栄堂印刷(株)
- (3) 市情報誌Linkの設置場所
いなべ市役所各庁舎、市内の図書館、イオン大安店、オークワいなべ店、ヨシヅヤ員弁店、マックスバリュ北勢店、いなべっこ、うりぼう、阿下喜温泉、市内の理美容店及び医療機関(協力店・院のみ)

2 広報協会等

- (1) 公益社団法人日本広報協会
負担金 24,000円
(主な会員特典) ・編集実務に関する技術や全国自治体の取組などを提供する広報広聴の専門誌である月刊「広報」の購読
・各種セミナーへの参加費割引
・地方自治体を対象に広報誌や写真など5媒体10部門で審査される全国広報コンクールへの参加資格
- (2) 全国広報コンクール入賞歴
令和4年：広報写真部門(一枚写真部)入選【令和3年度三重県で特選】
令和3年：広報紙部門(市部)入選【令和2年度三重県で特選】
- (3) 三重県広報コンクール入賞歴
令和4年度：広報紙(市部)入選、広報写真(一枚写真部)入選、映像部門 入選
令和3年度：広報紙(市部)入選、広報写真(一枚写真部)特選、広報写真(組み写真部)入選
令和2年度：広報紙(市部)特選、広報写真(一枚写真部)入選、広報写真(組み写真部)入選、映像部門 入選
- (4) 三重県都市広報協議会
構成員 県内各市の広報主管課長及び広報担当者
負担金 5,000円
令和4年度 第61回総会：書面決議 令和5年3月14日(水)
広報研究会：第205回 令和 5年 3月30日(金) 講演「自治体PRへのメディア活用」
令和3年度 第60回総会：書面決議(当初予定 令和 3年 8月25日(水)、尾鷲市(会長市))
広報研究会：第203回 令和 4年 1月28日(金) 講演「広報さほうの取り組み」
第204回 令和 4年10月28日(水) 講演「SNS映え写真・人物写真の撮り方と写真加工の方法」
令和2年度 第59回総会：令和 2年 8月26日(水)、鳥羽市(会長市)開催
広報研究会：第201回 令和 2年 8月26日(水) 講演「SNSで配信する魅力的な動画制作について(前編)」
第202回 令和 2年10月28日(水) 講演「SNSで配信する魅力的な動画制作について(後編)」

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 広報秘書課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	02 文書広報費
基本事業	01 広報広聴の充実		事務事業	02 ホームページ事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
264,622円	238,000円	237,000円	236,640円	99.8%

事業の実績・成果

ホームページのみならず、InstagramやTwitterなどのSNSを活用し、さまざまな情報の発信に努めました。また、市の魅力を内外へ発信することでイメージの向上を図りました。

1 アクセシビリティのチェックやリンク切れなど掲載情報のメンテナンスを実施しました。

2 InstagramやTwitterなどのSNSを活用して市の魅力を発信しました。

【SNSの実績】（フォロワー数は、令和5年6月27日現在）

Instagram：投稿数 1,144件、フォロワー数 6,971アカウント

Twitter：投稿数 1,202件、フォロワー数 2,411アカウント

3 ホームページに各種情報を掲載しました。

【ホームページへのアクセス総数の推移】

令和4年度 2,880,282件

令和3年度 3,791,223件

令和2年度 4,887,515件

4 いなべ市生活情報「まいめる」を、登録者へ発信しました。

総配信件数 215件

登録アカウント数 7,475人

配信情報 市行事案内、訃報情報、生活安全情報、サルの群れ情報

2月から新たに「サルの群れ情報」の配信を開始しました。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 広報秘書課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	02 文書広報費
基本事業	01 広報広聴の充実		事務事業	03 テレビ広報事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
17,002,691円	17,010,000円	17,010,000円	17,005,630円	100.0%

事業の実績・成果

いなべ市情報番組「いなべ10」の制作放送業務を委託し、地域に根ざした情報番組を放送しました。

- 1 放送時間 年間52本、10分間、2回／日（6時30分～、20時50分～）
- 2 番組更新 毎週日曜日に更新
- 3 番組構成
 (基本) オープニング 1分
 市内ニュース 約2分×3
 シリーズ 約2分（市のイベント告知や観光情報など）
 お知らせ 適宜
- 4 委託料 16,984,000円
- 5 事業者 (株)シー・ティー・ワイ

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 広報秘書課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	02 文書広報費
基本事業	01 広報広聴の充実		事務事業	05 ラジオ広報事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
29,480,000円	29,494,000円	29,480,000円	29,480,000円	100.0%

事業の実績・成果

いなべFMの番組内で「いなべ市情報」として、市からのお知らせなどの地域に根ざした情報を放送しました。

1 放送時間

- (1) 定時のお知らせ（毎日）
4分間、11回/日（5～8時、10～12時、14～16時、18時の各55分～）
- (2) 生放送内でのお知らせ（月～金曜日）
4分間、11回/日（8～10時で4回、12～14時で4回、16～19時で3回）

2 主な放送内容

生活に関する情報、行政に関する情報、イベントに関する情報、観光に関する情報、地域に関する情報、防犯に関する情報

3 委託料 29,480,000円

4 事業者 特定非営利活動法人いなべエフエム

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 広報秘書課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	02 文書広報費
基本事業	02 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 地域おこし協力隊事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
26,855,000円	19,000,000円	14,317,000円	12,754,306円	89.1%

事業の実績・成果

地域おこし協力隊による「いなべ市の情報発信及び旧中里小学校を活用した芸術文化振興・地域活性化」を目的として事業を行いました。

1 主な活動内容

(1) 情報発信

大道芸人は各々、市外でパフォーマンスを行うとともに、いなべ市の情報発信を行いました。また、SNSでも随時情報発信しました。

(2) cafeういこっちゃんねの運営

来客数：カフェ 4,785人（令和4年度）
4,513人（令和3年度）
4,625人（令和2年度）
遊び場 9,120人（令和4年度）
5,728人（令和3年度）
2,950人（令和2年度）

教室等：マジック教室、脳トレピアノ、己書、カラオケ喫茶など

(3) イベント

9月11日 ういこっちゃんねサーカス（北勢市民会館 さくらホール）
12月18日 クリスマスイベント
3月5日 いなべ楽市（いなべ市防災拠点）
2月17日～3月21日 つるしびな

2 隊員の活動経費

(1) 隊員氏名：浅見 安範

委嘱期間：令和2年4月1日～令和5年3月31日
地域活動に対する報奨金：2,500,000円、地域活動に要する経費：1,462,388円

(2) 隊員氏名：石田 龍一

委嘱期間：令和2年10月1日～令和5年9月30日
地域活動に対する報奨金：2,335,000円、地域活動に要する経費：1,561,698円

(3) 隊員氏名：安永 達也

委嘱期間：令和3年7月1日～令和4年6月30日
地域活動に対する報奨金：504,000円、地域活動に要する経費：439,320円

(4) 隊員氏名：浜田 佳喜

委嘱期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日（1年目）
地域活動に対する報奨金：2,000,000円、地域活動に要する経費：1,951,900円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 財政課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	03 財政管理費
基本事業	01 財政運営の充実		事務事業	01 財政管理事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,581,101円	4,783,000円	4,783,000円	4,621,577円	96.6%

事業の実績・成果

- 1 旅費 1,880円
出張旅費 普通交付税算定会議及び市町と県の勉強会 1,880円
- 2 需用費（消耗品費） 112,717円
月刊「地方財務」2022年4月号～2023年3月号 株式会社ぎょうせい東海支社 24,750円
地方財務実務提要（加除式） 株式会社ぎょうせい東海支社 38,962円
決算統計ハンドブック（加除式） 株式会社ぎょうせい東海支社 13,332円
地方財務辞典（加除式） 株式会社ぎょうせい東海支社 4,433円
地方交付税のあらまし 一般社団法人地方財務協会 1,430円
地方交付税制度解説（単位費用編） 一般社団法人地方財務協会 4,730円
地方交付税制度解説（補正係数・基準財政収入額編） 一般社団法人地方財務協会 7,700円
地方債の手引 一般社団法人地方財務協会 4,400円
公営企業経理の手引 一般社団法人地方財務協会 4,400円
予算の見方・作り方 有限会社さのや石井書店 8,580円

需用費（印刷製本費） 851,130円
令和3年度 事務事業別決算説明資料印刷 共栄堂印刷株式会社 4.5円×566頁×140冊×1.10=392,238円
令和5年度 当初予算書及び当初予算説明書印刷 共栄堂印刷株式会社 4.6円×281頁×90冊×1.10=127,968円
令和5年度 事務事業別当初予算説明資料印刷 共栄堂印刷株式会社 4.6円×545頁×120冊×1.10=330,924円
- 3 委託料 3,655,850円
国が定めた統一的な基準に基づく財務書類の作成を行うための固定資産台帳の整備と公会計支援システムの構築が平成29年度に完了しました。令和4年度は公会計支援システムの保守管理委託、固定資産台帳の年次更新と財務書類作成のための支援業務を委託しました。

業務名 公会計システム保守管理業務委託
業務概要 公会計支援システムの保守管理
委託先 株式会社システムディ
支払額 465,850円

業務名 公会計支援業務委託
業務概要 固定資産台帳年次更新及び財務書類作成支援
委託先 朝日航洋株式会社三重営業所
支払額 3,190,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	04 会計管理費
基本事業	01 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（会計）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
68,034,318円	70,520,000円	76,834,000円	74,464,708円	96.9%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給料等

対象者：9人（会計管理者 1人、会計課 8人）

・一般職給料	36,675,600円
・扶養手当	1,956,000円
・住居手当	421,200円
・通勤手当	984,200円
・時間外勤務手当	236,387円
・管理職手当	1,320,000円
・期末手当	7,874,418円
・勤勉手当	6,967,192円
・児童手当	380,000円
・退職手当組合負担金	6,418,200円
・職員共済組合負担金	10,983,597円
・職員共済組合事務費負担金	101,250円
・互助会負担金	146,664円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 会計管理者 会計課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	04 会計管理費
基本事業	02 行政運営の充実	事務事業	01 出納事務		

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,861,234円	6,612,000円	6,230,000円	6,007,052円	96.4%

事業の実績・成果

- 1 歳入歳出事務について、法令に則した伝票等の審査を行い、適正な出納処理を行いました。
 - (1) 伝票受付件数
調定書：3,019件 支出負担行為何書：23,250件 支出命令書：24,907件
 - (2) 出納業務
収納：9,582件 支出：114,709件
※(1)、(2)の件数は、歳計現金会計の集計です。
- 2 指定金融機関定期検査の実施
 - (1) 検査日・場所 令和4年 7月11日(月) 百五銀行 いなべ支店
 - (2) 検査対象期間 令和3年10月25日及び令和4年 3月25日
 - (3) 検査項目 公金の収納、支払事務及び預金の状況
 - (4) 検査結果 現金保管の状況、帳簿及び証拠書類等の整理状況、出納事務の処理状況を検査した結果、良好に処理され適正であることを認めました。
- 3 基金の運用
定期預金運用益 2,648,172円 債権運用益 384,689円 合計 3,032,861円
- 4 事業費の概要
 - (1) 消耗品費 355,549円
決議書製本ファイル 135,300円、会計事務に係る書籍 57,019円、領収印 53,580円
 - (2) 印刷製本費 314,773円
令和3年度歳入歳出決算書印刷製本 208,513円、領収書印刷 58,300円、源泉徴収票及び支払調書用封筒印刷 47,960円
 - (3) 通信運搬費 63,685円
源泉徴収票及び支払調書郵送 63,685円
 - (4) 手数料 394,696円
ゆうちょ銀行公金振込手数料 160,410円
公共料金明細事前通知サービス取扱手数料 229,286円
市が支払う公共料金（電気料金、固定電話料金、携帯電話料金、上下水道料金）の口座振替払いに係る請求データの作成手数料。
会計システムに請求書データを連携し支出伝票を集約することで、起票から審査に係る事務作業の省力化及び支払遅延防止に繋げることができました。
 - (5) 委託料 4,868,149円
 - ア 納付書消込用データ作成業務 3,559,809円
市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、保育料、上下水道料等の納付書による収納に係る消込用データの作成を外部委託し、収納処理の合理化及び省力化を行いました。
 - イ 口座振替データ一括元受委託 1,145,100円
市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、保育料、公営住宅使用料、市営住宅譲渡償還金、住宅新築資金等償還金、上下水道料金の口座振替による収納に関し、金融機関ごとの口座振込データの仕分け及びデータの送受信を外部委託し、収納作業の効率化を行いました。
 - ウ 指定金融機関等経営実態調査委託料 154,000円
株式会社百五銀行、株式会社三十三銀行、株式会社中京銀行、桑名三重信用金、三重北農業協同組合に係る経営実態調査を行いました。
 - エ ファームバンキングシステム保守料 9,240円
 - (6) 負担金 5,000円
三重県都市会計管理者協議会負担金 5,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 管財課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費
基本事業	01 適正な財産管理		事務事業	01 庁舎維持管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
128,948,309円	141,967,000円	162,741,000円	151,948,458円	93.4%

事業の実績・成果

本庁舎、北勢庁舎、員弁庁舎、大安庁舎、藤原庁舎の総括的な管理を行いました。

1. 消耗品費
 - コピー用紙 (株)北勢堂 1,485箱 3,295,930円
 - 上質色紙 (株)北勢堂 170箱 232,500円
 - トナー (有)嶋屋 110本 662,200円
2. 印刷製本費
 - 角2封筒 共栄堂印刷(株) 30,000枚 540,375円
 - 長3封筒 共栄堂印刷(株) 40,000枚 259,600円
3. 光熱水費（本庁舎）
 - 電気使用料 30,467,483円 前年度比較 8,262,084円 (令和3年度 22,205,399円)
 - 上下水使用料 2,238,320円 前年度比較 152,780円 (令和3年度 2,085,540円)
 - ガス使用料 11,435,176円 前年度比較 2,991,712円 (令和3年度 8,443,464円)
4. 通信運搬費 電話料金 5,099,778円 前年度比較 ▲143,923円 (令和3年度 5,243,701円)
5. 保守管理委託料
 - 庁舎周辺管理業務 (一社) グリーンクリエイティブいなべ 9,900,000円
 - 周辺環境整備業務 (株) 東海緑産 3,927,000円
 - 庁舎清掃業務 (有) ワールドグリーン 3,828,000円
 - 一般廃棄物収集運搬業務 (株) エコグリーン 299,200円
 - 設備保守管理業務 アズビル(株) 36,415,500円
 - (空調設備・消防設備・衛生設備・環境衛生管理・遠隔監視・緊急対応)
 - 電話交換設備点検保守業務 千代田電子システム(株) 1,535,160円
 - 昇降機保守点検業務 三菱電機ビルソリューションズ(株) 1,635,480円
 - シビックコア棟管理業務委託 いなべ市シルバー人材センター 1,122,713円
 - 自動ドア装置保守点検業務 寺岡オート・ドアシステム(株) 1,039,500円
 - 自家用電気工作物保安管理業務 (一財) 中部電気保安協会 1,882,980円
 - 照明制御設備保守点検業務 パナソニックEWエンジニアリング(株) 803,000円
6. 機械器具借上料
 - 自動体外式除細動器(AED)
 - 北勢庁舎、員弁庁舎、本庁舎 (R4.12.20~R5.3.31) 合計6台 セコム三重(株) 132,594円
 - 本庁舎、議会棟、保健センター、シビックコア棟 (R4.4.1~12.31) 合計4台 三重総合警備保障株式会社 117,612円
 - 除雪用ホイローローダー借上 (株) アクティオ 588,610円
7. 衛生用具借上 (有) れいかダスキンこもの支店 1,082,862円
8. 事務機借上料
 - 複合機借上
 - 本庁舎17台 北勢庁舎2台、員弁庁舎1台、大安支所1台、藤原支所1台、あじさいクリーンセンター1台 合計23台
 - (株)北勢堂 20,685,059円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 管財課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費
基本事業	01 適正な財産管理		事務事業	02 北勢庁舎維持管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
21,842,888円	23,966,000円	28,518,694円	26,478,999円	92.8%

事業の実績・成果

北勢庁舎の維持管理を行いました。

庁舎設備の維持管理、庁舎及び周辺環境整備、庁舎の修繕、庁舎及び福祉センター駐車場の土地借上、清掃用具借上

1. 光熱水費	電気使用料	7,156,999円	前年度比較	3,809,860円 (令和3年度 3,347,139円)
	上下水道使用料	1,395,910円	前年度比較	278,480円 (令和3年度 1,117,430円)
	ガス使用料	3,548円	前年度比較	78円 (令和3年度 3,470円)
2. 建物修繕料	トイレ詰まり修理		(有) 山下水道	213,400円
	トイレ配管詰まり修理		(有) 山下水道	35,200円
			合計	248,600円
3. 通信運搬費	電話料金	51,460円	前年度比較	▲ 2,367円 (令和3年度 53,827円)
4. 保守管理委託料	庁舎周辺環境整備業務		(有) コーケン	14,190,000円
	庁舎清掃業務		美建総業(有)	1,155,000円
	建築物環境衛生管理業務		(株) トラスト	299,970円
	自家用電気工作物保安全管理業務		(一財) 中部電気保安協会	332,640円
	自動扉保守点検業務		ナブコドア(株)	83,600円
	機械警備業務		三重総合警備保障(株)	132,000円
	井戸ポンプ保守点検業務		三愛物産(株)	539,000円
5. 土地借上料		4件	計	543,420円
6. 衛生用具借上料			(有) れいかダスキンこもの支店	278,652円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 管財課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費
基本事業	01 適正な財産管理		事務事業	03 員弁庁舎維持管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
11,428,864円	11,936,000円	16,004,000円	14,359,216円	89.7%

事業の実績・成果

員弁庁舎の維持管理を行いました。

庁舎設備の維持管理、庁舎及び周辺の環境整備、庁舎駐車場の土地借上、清掃用具借上

1. 光熱水費	電気使用料	7,055,899円	前年度比較	3,279,594円 (令和3年度)	3,776,305円
	上下水道使用料	69,590円	前年度比較 ▲	11,720円 (令和3年度)	81,310円
	ガス使用料	2,736円	前年度比較 ▲	610円 (令和3年度)	3,346円
2. 通信運搬費	電話料金	224,453円	前年度比較 ▲	529円 (令和3年度)	223,924円
3. 保守管理委託料	庁舎周辺環境整備業務		(株)北勢緑化		3,689,400円
	清掃業務		(株)東海環境サービス		899,910円
	自家用電気工作物保安全管理業務		(一財)中部電気保安協会		498,960円
	自動扉保守点検業務		ナブコドア(株)		99,000円
	一般廃棄物収集運搬業務		(株)員弁環境サービス		133,100円
	機械警備業務		三重総合警備保障(株)		143,655円
	庁舎空調機器点検業務		シンコー(株)		299,200円
4. 土地借上料	1件	899,507円			
5. 衛生用具借上料			(有)れいかダスキンこもの支店		318,406円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 管財課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費
基本事業	01 適正な財産管理		事務事業	04 大安庁舎維持管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
34,393,381円	38,563,000円	52,622,170円	45,465,592円	86.4%

事業の実績・成果

大安庁舎の維持管理を行いました。

庁舎設備の維持管理、庁舎及び周辺の環境整備

1. 光熱水費	電気使用料	19,750,780円	前年度比較	10,597,582円 (令和3年度	9,153,198円)
	上下水道使用料	34,520円	前年度比較	▲572,670円 (令和3年度	607,190円)
2. 通信運搬費	電話料金	470,512円	前年度比較	▲ 10,503円 (令和3年度	481,015円)
3. 保守管理委託料					
	大安スポーツ公園周辺環境整備業務		飯尾建設	9,702,000円	
	大安東部地区環境整備業務		(有)庭久	3,289,000円	
	大安西部地区環境整備業務		㈱GARDEN ART	9,640,400円	
	大安スポーツ公園電気工作物保安管理業務		㈱エレックス極東	595,320円	
	大安庁舎関連清掃業務		㈱東海環境サービス	1,263,240円	
	機械警備業務		三重総合警備保障㈱	151,800円	

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 管財課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費
基本事業	01 適正な財産管理		事務事業	05 藤原庁舎維持管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
417,388円	552,000円	552,000円	322,509円	58.4%

事業の実績・成果

藤原庁舎の維持管理を行いました。

庁舎設備の維持管理、庁舎及び周辺環境整備

1. 光熱水費	電気使用料	130,221円	前年度比較 ▲ 40,166円 (令和3年度 170,387円)
	上下水道使用料	45,840円	前年度比較 19,260円 (令和3年度 26,580円)
	ガス使用料	0円	前年度比較 0円 (令和3年度 0円)
2. 通信運搬費	電話料金	50,748円	前年度比較 475円 (令和3年度 50,273円)
3. 保守管理委託料	受水槽清掃点検業務		株式会社コスモ 95,700円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 管財課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費
基本事業	01 適正な財産管理		事務事業	06 公共施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
22,704,484円	13,444,000円	13,444,000円	12,654,000円	94.1%

事業の実績・成果

公共施設の維持管理修繕工事を行いました。

1. 設計監理委託料

員弁町保健福祉施設解体工事基本調査業務	建築設計事務所アトリエ21	297,000円
員弁健康センター解体工事設計業務	建築設計事務所アトリエ21	2,145,000円

2. 維持修繕工事請負費

北勢庁舎屋上配管改修工事	(有)十社電気商会	616,000円
北勢庁舎消防設備修繕工事	セイワシステムサービス(株)	572,000円

3. 土地購入費 員弁土地開発公社から(大安町中央ヶ丘) 9,024,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 管財課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費
基本事業	01 適正な財産管理		事務事業	07 公有財産維持管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
22,250,776円	33,752,000円	26,073,136円	19,426,037円	74.5%

事業の実績・成果

公有財産の維持管理を行いました。

1. 光熱水費
 - 【電気料金】旧藤原地区小学校、旧藤原第2保育園、鍋坂公園 計 3,080,346円
 - 【上下水道使用料】治田駅前公衆用便所、旧笠間第二保育所、鍋坂溜池公園・鍋坂2号公園
両ヶ池公園・休憩所、大安大橋散水栓、丹生川村役場跡地（戦没者慰霊碑） 計 413,380円
2. 建物修繕料
 - 大安駅自動扉修繕工事 ナブコドア(株) 396,000円
 - 員弁庁舎漏水修理 (株)ワコー 99,000円
 - 藤原西野尻字出口寄付住宅屋根修繕工事 トータルアシストプラン(株) 1,298,000円
 - その他修繕料
 - 鍋坂公園遊歩道補修工事 (株)GARDEN ART 297,000円
3. 建物損害保険料 公益社団法人 全国市有物件災害共済会 5,653,710円
4. 保守管理委託料
 - 各施設草刈等作業 いなべ市シルバー人材センター 772,960円
 - 鍋坂公園清掃管理業務 鍋坂自治会 240,000円
 - 大安駅警備業務 セコム三重(株) 282,480円
 - 東山児童公園及び周辺法面等管理業務 梅戸自治会 800,000円
 - 旧立田小学校自家用電気工作物保安全管理 (一財)中部電気保安協会 170,280円
 - 旧藤原地区草刈作業 いなべ市シルバー人材センター 356,191円
 - 消防用設備保守点検業務 セイワシステムサービス(株) 3,122,900円
5. 事務事業委託料
 - 公有財産台帳システム更新業務 朝日航洋(株) 1,430,000円
6. 土地借上料 旧白瀬小学校2件 306,275円
7. 修繕工事費
 - 鍋坂公園多目的トイレ取替修理 (株)梶水道設備 163,900円
 - 北勢庁舎駐車場陥没復旧工事 (株)川瀬水道土木工事 132,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 管財課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費
基本事業	01 適正な財産管理		事務事業	08 公用車管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
13,300,032円	15,493,000円	15,493,000円	13,382,768円	86.4%

事業の実績・成果				
公用車を効率的に利用するための総括的管理を行いました。				
1. 消耗品費	バッテリー、エンジンオイル、タイヤ代等		計	803,552円
2. 燃料費	ガソリン代		計	3,399,301円
3. 修繕料	車検整備代及び法定点検時整備修繕料		計	1,749,308円
4. 手数料	車検時手数料、タイヤ交換、洗車手数料、法定点検時手数料		計	645,787円
5. 自賠償保険料			計	397,400円
	自動車損害共済基金分担金	全国自治協会	計	5,288,840円
	共用車	43台		
	特定車	32台		
	庁用車以外(消防車、塵芥車、バス等)	133台		
		合計		208台
6. 有料道路通行料			計	790,580円
7. 負担金				
	安全運転管理者協議会	安全運転管理者	総務部長・水道部長	(13,000円×2名)
		副安全運転管理者	環境部長・農林商工部長・教育部長	(6,000円×3名)
				計 44,000円
8. 自動車重量税	車検時重量税(17台分)		計	264,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 管財課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費
基本事業	01 適正な財産管理		事務事業	13 公用車購入事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	7,375,000円	5,988,000円	5,983,900円	99.9%

事業の実績・成果

公用車買替計画に基づき買い替えを行ないました。

1. 手数料 法定検査手数料・リサイクル料	9,730円×1台	11,380円×4台	計	55,250円
2. 自賠責保険料	19,730円×5台		計	98,650円
3. 自動車購入費	軽貨物トラック 1,045,000円×1台			
	軽貨物バン 1,188,000円×4台		計	5,797,000円
4. 自動車重量税	6,600円×5台		計	33,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 管財課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費
基本事業	01 適正な財産管理		事務事業	15 員弁健康センター管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,821,934円	864,000円	792,000円	448,214円	56.6%

事業の実績・成果

員弁健康センターの適正な維持管理を行いました。

1. 光熱水費	電気使用料	410,864円	前年度比較	▲344,150円	(令和3年度 755,014円)
	上下水道使用料	37,350円	前年度比較	19,170円	(令和3年度 18,180円)

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 管財課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費
基本事業	01 適正な財産管理		事務事業	16 指定管理者選定事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
28,000円	94,000円	94,000円	21,000円	22.3%

事業の実績・成果

いなべ市指定管理者選定委員会委員の委嘱式を開催しました。

1. 指定管理者選定委員会 委嘱式

開催日：令和5年3月11日

出席者：委員6名（有識者：3名、市職員3名）、事務局2名

報酬額：7,000円×3名=21,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 管財課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費
基本事業	01 適正な財産管理		事務事業	19 庁用備品管理事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	1,400,000円	1,400,000円	1,392,490円	99.5%

事業の実績・成果

庁用備品購入費

アルコール検知器（3台）購入	㈫北勢堂	165,000円
チェーンソー（3台）購入	㈫山本儀八商店	116,160円
事務机・椅子購入	㈫北勢堂	998,030円
ラベルライター購入	㈫北勢堂	34,650円
充電式高圧洗浄機購入	㈫山本儀八商店	48,950円
公用車バッテリーブースター購入	㈫Pine Pit	29,700円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 契約監理課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費
基本事業	02 行政運営の充実		事務事業	01 入札契約事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,422,761円	1,084,000円	1,084,000円	1,022,233円	94.3%

事業の実績・成果

いなべ市が発注する建設工事等の入札・契約を適正かつ効率的に行い、電子入札システムを利用した一般競争入札は139件執行、129件成立しました。また、物品購入等の指名競争入札については、100件執行、88件成立しました。

1 建設工事等入札状況

(一般競争入札)	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度
件数	129件	114件	129件	102件	120件
金額	1,248,352,600円	2,805,570,900円	1,239,285,000円	1,526,638,500円	991,930,320円
平均落札率	91.60%	91.11%	92.82%	92.83%	92.91%

2 物品購入等入札状況

(指名競争入札)	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度
件数	88件	82件	111件	105件	134件
金額	435,663,852円	460,645,992円	586,100,252円	320,058,553円	903,840,768円
平均落札率	82.85%	75.48%	79.86%	79.86%	78.34%

3 入札参加資格審査会

年度	指名案件審査数	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度
件数	257件	229件	268件	261件	257件

4 入札参加資格申請共同受付審査業務

(1) 工事・測量・建設コンサルタント業務(委託業務)

ア 委託先	三重県建設技術センター
イ 委託金額	654,326円

(2) 物品・業務委託(負担金)

ア 支払先	市町総合事務組合
イ 支払金額	204,572円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 契約監理課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費
基本事業	02 行政運営の充実		事務事業	02 工事検査事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
460,865円	1,818,000円	762,000円	557,452円	73.2%

事業の実績・成果

○検査業務委託

契約金額500万円以上の工事等の中から選定した工事等について外部委託により実施しました。
市検査員の研修も兼ねて実施しました。

- 1 委託先 (公財)三重県建設技術センター
- 2 委託金額 一日当たり金88,000円/人(税込み)
- 3 実施件数等

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31年度
検査実績数	5件(6名)	5件	6件	11件
市検査員参加延べ人数	11名	9名	18名	22名
業務委託料計	528,000円	440,000円	521,400円	592,900円

令和4年度検査実施工事

- | | |
|-------------------------------|--------------------------|
| (1) 宇賀溪キャンプ場トイレ・シャワー棟整備業務【建築】 | (4) 東貝野処理区統合污水管渠布設工事【土木】 |
| (2) 石樽北山配水池建設工事【土木】 | (5) 石樽第2放課後児童クラブ新築工事【建築】 |
| (3) 員弁中学校エレベーター設置工事【建築】 | |

令和3年度検査実施工事

- | | |
|-----------------------------------|--------------------|
| (1) いなべ市民温水プール(仮称)新築工事設計業務【建築】 | (4) 宇賀溪キャンプ場整備業務 |
| (2) いなべ市民温水プール(仮称)新築工事設計業務【電気・機械】 | (5) 治田放課後児童クラブ新築工事 |
| (3) 貝野川右岸処理区統合污水管渠布設工事(第4工区) | |

令和2年度検査実施工事

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| (1) 員弁運動公園倉庫新築工事 | (4) 笠間放課後児童クラブ新築工事 |
| (2) いなべ市防災備蓄倉庫新築工事 | (5) 笠田大溜災害復旧工事 |
| (3) いなべ市役所太陽光発電設備設置工事 | (6) 国道365号線污水管渠布設工事(第3工区) |

平成31年度検査実施工事

- | | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| (1) 国道365号線污水管渠布設工事(第一工区) | (7) いなべ市消防団大安西分団詰所新築工事 |
| (2) 国道365号線污水管渠布設工事(第二工区) | (8) いなべ市防災拠点施設西工区整備工事(2期工事) |
| (3) 南金井処理区分区污水管渠布設工事(第一工区) | (9) 員弁運動公園進入路改修工事 |
| (4) 南金井処理区分区污水管渠布設工事(第二工区) | (10) 員弁地区消防団訓練場所整備工事(2期工事)1工区 |
| (5) いなべ市新庁舎防災情報伝達システム整備工事 | (11) 小滝川砂防ダム監視カメラ設置工事 |
| (6) いなべ市防災行政無線移動系無線機器移設及び改修工事 | |

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 政策課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	03 広域連携による定住・移住の促進		事務事業	01 定住自立圏構想推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
91,000円	192,000円	77,000円	77,000円	100.0%

事業の実績・成果

旧員弁郡定住自立圏構想共生ビジョン懇談会を開催し、前年度の進捗管理を行うとともに新規連携事業について検討を行いました。

- 1 旧員弁郡定住自立圏共生ビジョン懇談会
 - ・日時：令和4年10月13日（木） 14時00分～15時00分
 - ・場所：いなべ市役所行政棟2階庁義室
 - ・内容：令和3年度事業取組経過報告
 - (1)令和3年度事業取組経過報告について
 - (2)意見交換
 - ・出席者：委員13人、いなべ市5人、東員町2人、三重県1人
- 2 委員報酬等 7,000円×11人分 合計77,000円
 - ・委員内訳：学識経験者、△行政、福祉（地域福祉、障害者2人、高齢者、子育て）関係者、△教育機関、観光機関、農業機関、防災関係2人、地域コミュニティ ※△は報酬なし

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 住宅課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	03 広域連携による定住・移住の促進		事務事業	02 移住・定住促進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	1,000,000円	600,000円	600,000円	100.0%

事業の実績・成果

- ・移住支援事業費補助金
 単身(60万円)または2人以上の世帯(100万円)の移住及び就業者に対する支援金(補助金)の給付を行う。

令和4年度は単身者1件申し込みあり。
 移住支援事業費補助金 600,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 政策課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	04 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 地域おこし協力隊募集事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
7,761円	344,000円	250,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

地域おこし協力隊の募集面接、更新審査、意見交換会、研修会など協力隊制度の円滑で効果的な運営に向け取り組みました。

地域おこし協力隊数 8人 (令和5年3月31日現在)

- 1 地域おこし協力隊新規委嘱者 3人
 - ・いなべ市の観光資源の情報発信及び旧中里小学校を活用した芸術文化振興・地域活性化 1人
 - ・LGBTの更なる普及によるまちづくりの推進 1人
 - ・藍染を活用したまちづくり 1人
- 2 地域おこし協力隊 3年目更新審査 5人
 - ・令和4年9月21日(水) いなべ市の観光資源の情報発信及び旧中里小学校を活用した芸術文化振興・地域活性化 1人
 - ・障がい者地域活動推進事業支援 1人
 - ・令和4年12月20日(火) 旧立田小学校を活用した立田地区の活性化 1人
 - ・令和5年3月10日(金) 藍染を活用したまちづくり 2人
- 3 地域おこし協力隊 担当者会議
 - ・日時等：令和4年8月23日(火)13：30～15：30 鳥羽市役所会議室
 - ・内容等：鳥羽市協力隊員08・06からの経験発表
県内協力隊の取組状況及び意見交換、情報共有等
 - ・出席者：事務局1人 (Web出席)
- 4 地域おこし協力隊 研修会

総務省及び三重県主催のWeb研修会に地域おこし協力隊及び担当者出席

 - ①日時等：令和4年7月26日(水)13：00～18：00・令和4年7月27日(木)9：00～16：50
 - ・内容等：地域おこし協力隊等初任者研修
 - ・出席者：地域おこし協力隊員1人 (Web出席)
 - ②日時等：令和5年1月25日(水)13：00～17：30
 - ・内容等：地域おこし協力隊自治体職員向け研修会
 - ・出席者：事務局1人 (Web出席)
 - ③日時等：令和4年6月22日(水)14：00～14：55
 - ・内容等：地域プロジェクトマネージャー活用に係る説明会
 - ・出席者：事務局1人 (Web出席)

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 都市整備課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	04 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	06 地域活性化起業人事業（都市）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,380,000円	5,600,000円	3,800,000円	3,672,000円	96.6%

事業の実績・成果

地域エネルギーの活用計画支援1名

【事業概要】 地域エネルギーの活用計画、目標を定め脱炭素社会の実現に向けた取り組みを行いました。

【派遣企業】 株式会社miraie

【派遣期間】 令和3年11月1日から3年以内

【起業人】 高橋雅樹

【活動内容】 自治体新電力を設立、再生可能エネルギーを運用して脱炭素化社会実現への取り組みを展開していきます。

【経費】 3,672,000円 @27,000円/日（136日）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 都市整備課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	05 緑化活動の推進		事務事業	01 緑化推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
451,154円	600,000円	600,000円	536,580円	89.4%

事業の実績・成果

【花づくり運動助成事業】

市民等が行う花づくり運動の経費の一部を助成することにより、潤いとやすらぎに満ちたまちづくり、花とみどりあふれる快適な生活環境づくりを推進することを目的とし、市内の自治会及び市民で構成される団体へ地域の公園、広場、集会施設、主要道路付近等公共性の高い場所への花づくり運動として助成金（上限3万円）を交付しました。

花づくり運動助成 30,000円上限
令和4年度 19団体 助成額 536,580円

(内 訳)

北勢

小原一色自治会 桜公園北側
小原一色老人クラブ 桜公園花壇
小原一色農家組合 市のバス停付近

員弁

西方老人クラブ 春日神社前花壇、西宮稲荷社花壇、ごみ収集所花壇
笠田東花づくり 笠田東公園花壇
大泉自治会 多目的公園花壇、長宮公園花壇、公民館花壇
石仏ヘルシークラブ 石仏公民館花壇
北金井自治会 北金井公民館花壇
岡丁田老人会 岡丁田集落センター花壇

大安

石樽下自治会 石下会館前花壇
南金井福寿会老人クラブ 南金井集落センター花壇、中尾公園花壇
中央ヶ丘若竹老人会 中央公民館花壇
一色子供会 一色コミュニティセンター花壇
丹生川上老人クラブ 丹生川バス停横、自治会館周辺
石樽北山老人会 石樽北山集会所花壇
石樽の里コミュニティ 石樽小学校南側花壇

藤原

石川自治会 JA癒いの里前花壇
大貝戸地区を守る会 藤原岳登山口周辺
西野尻自治会 県道西野尻垣内線、県道篠立下野尻線交差点「三角花壇」

令和3年度 17団体 = 451,154円
令和2年度 16団体 = 411,921円
平成31年度 18団体 = 457,833円
平成30年度 22団体 = 578,701円
平成29年度 23団体 = 611,500円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 都市整備課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	06 企業誘致活動の推進		事務事業	01 企業誘致推進事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
209,850円	377,000円	237,000円	217,960円	92.0%

事業の実績・成果

いなべ市の企業立地を推進するために必要な奨励措置を講ずることにより、産業構造の高度化及び多様化を促進するとともに、就労の場を確保し、もって本市の産業経済の振興と市民生活の安定に資することを目的とします。

【企業誘致の実績】 企業立地協定締結

令和 4年度 なし
 令和 3年度 協議中1件
 令和 2年度 協議中1件
 平成31年度 ㈱ナベカ（藤原町）、日本コンクリート㈱（大安町）、㈱コメリ（北勢町）
 平成30年度 三重精機（株）（大安町）、日本コンクリート（株）（大安町）
 平成29年度 進出予定企業、2件協議中
 平成28年度 ヤマザキマザック（株）（員弁町）、豊田合成（株）（藤原町）、愛知陸運（株）（北勢町）
 平成27年度 福助工業（株）（藤原町）

【いなべ市6企業東海環状自動車道路提言活動】

東海環状自動車道の早期開通を目指し、市内6企業と国土交通省や財務省へ提言する活動を実施
 過去12回（2007年から）
 提言活動日 令和4年10月11日（火）

参加企業 トヨタ車体（株）、（株）デンソー、太平洋セメント（株）、（株）神戸製鋼所、
 豊田合成（株）、ヤマザキマザック（株）

訪問場所 国土交通省、財務省、議員会館

【印刷製本費】 東海環状自動車道の提言書及びパネル用ポスター 125,950円

【旅費】 東海環状自動車道の提言活動に係る旅費等 54,000円（2人分）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 都市整備課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	07 産業用地の整備及び確保		事務事業	01 工業団地管理事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
12,150,410円	13,156,000円	13,056,000円	11,981,661円	91.8%

事業の実績・成果

令和4年度 工業団地の公園・調整池等の維持管理、賃借料、管理負担金

【草刈り】 1,945,636円

下周田工業団地	調整池	56,160円
	京ヶ野公園	131,976円
笹野工業団地	調整池	109,512円
中尾工業団地	調整池(2箇所)	66,528円
大安二期工業団地	鍋坂第3公園	50,544円
	野入溜	976,212円
舞谷工業団地	調整池	67,392円
大杉工業団地	法面	22,464円
藤原工業団地	やすらぎの森公園	55,160円
	三角公園	44,928円
	団地内道路	50,544円
	水源地	33,696円
平古工業団地	法面	260,820円

【遊具保守点検】 18,700円

京ヶ野公園・中尾公園 18,700円

【野入溜地区土地賃借料】 9,600,000円

大安二期工業団地造成事業の緑地帯「野入溜池地区」として使用するため鳥取神社と賃貸借契約を締結

締結日 平成16年4月1日

変更契約日 平成24年4月1日

賃貸借期間 平成24年4月1日(変更契約日)から10年間 ※更新契約あり

年額 9,600,000円

【鎌田井水揚水経費負担金】 40,000円

日本インシュレーション北勢工場の鎌田川沿いにおける工業用水の取水に伴う灌漑用水の不足に対する経費負担

(日本インシュレーションといなべ市で1/2ずつ負担)

覚書：平成7年3月31日

令和4年度の内訳	惣田井水・中河原井水	0円、川向井水	40,000円	合計	40,000円(市1/2負担)	
令和3年度の内訳	惣田井水・中河原井水	0円、川向井水	40,000円	合計	40,000円(市1/2負担)	
令和2年度の内訳	惣田井水・中河原井水	74,800円、川向井水	40,000円	合計	114,800円(市1/2負担)	
平成31年度の内訳	惣田井水	104,760円、中河原井水	36,720円、川向井水	40,000円	合計	181,480円(市1/2負担)
平成30年度の内訳	惣田井水	320,400円、中河原井水	120,000円、川向井水	40,000円	合計	480,400円(市1/2負担)
平成29年度の内訳	惣田井水	155,520円、中河原井水	220,320円、川向井水	40,000円	合計	415,840円(市1/2負担)
平成28年度の内訳	惣田井水	284,040円、中河原井水	284,040円、川向井水	40,000円	合計	608,080円(市1/2負担)
平成27年度の内訳	惣田井水	112,320円、中河原井水	0円、川向井水	40,000円	合計	152,320円(市1/2負担)

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	08 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（企画）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
248,281,042円	253,359,000円	250,309,000円	243,224,085円	97.2%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給料等

対象者：32人（企画部長 1人、広報秘書課 8人、政策課 4人、財政課 5人、法務情報課 7人、都市整備部長 1人、都市整備課 2人、交通政策課 4人）

・一般職給料	122,032,321円
・扶養手当	4,464,021円
・住居手当	1,877,990円
・通勤手当	2,419,360円
・時間外勤務手当	2,454,639円
・管理職手当	3,372,000円
・期末手当	24,810,601円
・勤勉手当	21,940,060円
・児童手当	3,140,000円
・退職手当組合負担金	20,142,600円
・職員共済組合負担金	35,663,902円
・職員共済組合事務費負担金	360,000円
・互助会負担金	460,290円
・再任用職員雇用保険料	86,301円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 政策課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	09 総合的・計画的な行政の推進		事務事業	01 総合計画・総合戦略推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
57,480円	719,000円	51,000円	50,480円	99.0%

事業の実績・成果

いなべ市総合計画審議会（進捗管理）を開催しました。
 令和3年度における総合計画及び総合戦略の進捗状況の審議を行い、その結果について、いなべ市議会全員協議会において議会報告を行いました。

- 1 令和4年度いなべ市総合計画審議会（進捗管理）
 - (1)日 時：令和4年8月9日（火） 14時15分～15時50分
 - (2)場 所：いなべ市役所 行政棟2階 庁議室
 - (3)内 容：いなべ市総合計画・総合戦略事業取組経過報告について
 - (4)出席者：委員7人、事務局等17人（委員報酬：49,000円）
- 2 全員協議会（議会報告等）
 - (1)日 時：令和4年9月14日（水） 10時～11時30分
 - (2)場 所：いなべ市役所 議会棟 2階 第1委員会室
 - (3)内 容：いなべ市総合戦略進捗状況の報告について
 - (4)出席者：議会議員17人、執行部16人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 政策課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	10 行政運営の充実		事務事業	01 桑名・員弁広域連合事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
12,497,390円	12,490,000円	12,490,000円	12,239,142円	98.0%

事業の実績・成果

桑名・員弁広域連合に対して分担金を支払うとともに当該連合の総務部門が行う部会等に参加しました。

- 1 桑名・員弁広域連合負担金
 桑名・員弁広域連合規約第17条第1条第1号の規定に基づき、構成自治体の負担金の内、総務費分担金を支払いました。
 令和4年度 12,239,142円 ※均等割30%+人口割70%
 (参考)・桑名市：24,105,838円 ・木曾岬町：2,316,865円 ・東員町：5,129,155円

- 2 負担金実績

令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度
12,497,390円	12,247,071円	12,418,218円	13,899,898円	14,124,633円

- 3 桑名・員弁広域連合講演会
 ・日 時：令和4年10月3日(月) 14時から15時30分
 ・場 所：桑名・員弁広域連合2階研修室
 ・研修内容：講演「循環型社会の形成に向けて」 講師：三重県環境生活部廃棄物・リサイクル課廃棄物政策班 課長補佐兼班長 松本高明 氏
 ・出席者：いなべ市4人(環境部4人)
 桑名市4人、木曾岬町4人、東員町4人、事務局6人、広域連合議会議員15人 計37人

- 4 広報誌(年2回配布)市広報誌Linkへ挟みこみ、各家庭に配布しました。発行部数【42号】12,900部【43号】12,900部
 表紙・ふるさと再発見は4市町にて持ち回りとなっています。
 第44号 表紙：ヴィアティン三重2022シーズン始動(東員町) ふるさと再発見：鍋田川堤桜並木(木曾岬町)
 内容：令和4年度予算、環境測定結果、ソウインコンボ無料配布
 第45号 表紙：木曾岬新輪工業団地(木曾岬町) ふるさと再発見：Nordisk Hygge Circles UGAKEI(いなべ市)
 内容：令和3年度決算、桑名広域環境管理センター処理状況、環境測定結果、ソウインコンボ無料配布、イベント情報

- 5 会議・部会
 ・広域連合構成自治体協議会総務及び環境衛生合同部会
 日時：令和4年7月26日(火) 午後2時～
 内容：桑名・員弁広域連合議会第2回定例会提出議案について
 環境基本計画共通取組年次報告書策定業務進捗状況について
 出席者：政策課1人、環境部2人、桑名市3人、木曾岬町2人、東員町2人、事務局7人 計17人

 日時：令和5年1月26日(木) 午後2時～
 内容：桑名・員弁広域連合議会第1回定例会提出議案について
 ・令和5年度桑名・員弁広域連合一般会計予算
 ・令和4年度桑名・員弁広域連合一般会計補正予算
 ・地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
 ・桑名・員弁広域連合職員の育児休業等に関する条例の一部改正について
 環境基本計画共通取組年次報告
 出席者：政策課1人、環境部2人、桑名市3人、木曾岬町2人、東員町2人、事務局7人 計17人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 都市整備課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	11 地球温暖化対策の推進		事務事業	01 水素ステーション整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	278,850,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

脱炭素関連事業の足掛かりとして水素ステーションの整備を行う。再エネ由来による水素を公用車（業務車両）に活用するため、順次更新し、市内企業と連携して社用車のFCV化推進支援を行い地域内モビリティの脱炭素化を進める。

【いなべ市水素ステーション建設工事】（繰越）

契約金額： 258,588,000円

請負業者： 豆耕機株式会社 三重営業所

水素ステーション本機ユニット N=1基
水素ステーション補助ユニット N=2基（コンプレッサー、冷凍機）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 政策課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	51 【繰越】行政運営の充実		事務事業	02 【事故繰越】新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	11,506,000円	11,506,000円	100.0%

事業の実績・成果

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、感染拡大防止対策やアフターコロナを見据えたまちづくりに係る、下記の事業を行いました。

- 1 保育施設安全・安心確保事業 3,652,000円（保育課）
 庁用備品購入 3,652,000円
- 2 健康支援事業 7,854,000円（健康推進課）
 事務事業委託料 7,854,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 交通政策課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	07 交通対策費
基本事業	01 鉄道交通の整備	事務事業	01 三岐鉄道支援事業		

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
82,878,304円	125,019,000円	124,819,000円	116,388,250円	93.2%

事業の実績・成果

<事業概要>

北勢線においては、平成15年度から令和3年度の間に運行支援補助を行いました。依然として赤字経営が続いています。公共交通の確保を目指すため、令和4年度から令和6年度まで暫定支援期間として沿線市町による補助を実施しています。三岐線においては、施設・設備の老朽化対策として国県沿線市町による協調補助を行います。

<事業実績>

令和4年度の北勢線利用者数は、令和3年度までの新型コロナウイルスの影響による減から回復傾向となり、前年度比8.4%増(160,801人増)となり、回復傾向になったものの経営状況は、依然として厳しい状況が続いています。

・北勢線駅別乗車数

自治体	駅	令和4年度	令和3年度	令和2年度
桑名市	西桑名	814,373人	739,280人	730,703人
	馬道	43,220人	53,079人	66,860人
	西別所	47,388人	44,270人	46,088人
	蓮花寺	116,292人	105,420人	116,748人
	在良	47,726人	46,729人	46,647人
	星川	215,195人	204,671人	217,260人
	七和	104,951人	96,761人	100,180人
東員町	穴太	107,602人	101,708人	102,401人
	東員	155,584人	140,466人	139,089人
いなべ市	大泉	84,319人	77,105人	78,279人
	楚原	195,078人	185,071人	221,975人
	麻生田	52,431人	43,740人	43,756人
	阿下喜	100,019人	85,077人	96,182人
合計		2,084,178人	1,923,377人	2,006,168人

・北勢線事業運営協議会負担金

令和4年度 977,000円 令和3年度 1,116,000円 令和2年度 1,810,000円

・北勢線事業運営維持費補助金

令和4年度 102,862,770円 令和3年度 71,382,457円 令和2年度 74,198,000円

・三岐線地域公共交通確保維持改善事業費補助金

令和4年度 11,440,000円 令和3年度 9,100,811円 令和2年度 8,525,856円

・三岐線鉄道施設安全対策事業費補助金

令和4年度 955,600円 令和3年度 962,000円 令和2年度 1,000,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 交通政策課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	07 交通対策費
基本事業	01 鉄道交通の整備		事務事業	02 駐輪場・駐車場管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,331,690円	1,348,000円	1,548,000円	1,491,339円	96.3%

事業の実績・成果

<事業概要>

公共交通としての鉄道利用促進のため

北勢線市内4駅の駐車場225台・駐輪場295台の管理。

三岐線市内8駅の駐車場306台・駐輪場547台の管理。

<事業実績>

北勢線の各駅の駐車場・駐輪場を維持管理し、利用しやすい駅を心掛けました。

・北勢線各駅の駐車場利用台数（利用延べ台数） ・三岐線各駅の駐車場利用台数（利用延べ台数）

令和4年度

阿下喜駅 2,016台

麻生田駅 696台

楚原駅 1,404台

大泉駅 15,496台

合計 19,612台

令和4年度

西藤原駅 2,412台

西野尻駅 420台

東藤原駅 1,178台

伊勢治田駅 4,888台

丹生川駅 4,830台

三里駅 4,544台

大安駅 11,400台

梅戸井駅 1,650台

合計 31,322台

令和3年度 17,326台

令和3年度 26,196台

令和2年度 18,900台

令和2年度 25,092台

<予算執行実績> ※抜粋

・駐車場・駐輪場電気使用料 672,756円

・駐車場・駐輪場施設修繕料 162,800円

・北勢線大泉駅第2駐車場賃貸借 534,300円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 交通政策課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	07 交通対策費
基本事業	01 鉄道交通の整備	事務事業	03 新交通システム建設促進事業		

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
58,300円	59,000円	59,000円	58,300円	98.8%

事業の実績・成果

<事業概要>

リニア中央新幹線駅の三重県への誘致活動を行います。

<事業実績>

リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会が開催する会議等に参画しました。

<参加状況>

令和4年度

- ・ 4/26 リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会 第1回 担当課長会
(議題) 総会提出議案について
- ・ 7/ 8 リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会 総会 書面決議
(議題) 令和3年度事業報告、令和4年度事業計画、収支予算案について
- ・ 11/ 2 リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会 第2回 担当課長会
(議題) 臨時総会提出案について
- ・ 11/ 4 リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会 臨時総会
(議題) 県内候補地案にかかる調査結果について
決議案

令和3年度

- ・ 5/13 リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会 第1回 担当課長会 書面決議
(議題) 総会提出議案について
- ・ 7/ 6 リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会 総会 書面決議
(議題) 令和2年度実績報告、令和3年度計画、予算案について
- ・ 10/ 7 リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会 第1回臨時総会 出席
(報告) リニア中央新幹線の県内駅位置候補地亀山市案の提案 亀山市内3駅案提示
- ・ 11/ 4 リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会 第2回臨時総会 書面決議
(議題) 令和3年度補正予算案

令和2年度

- ・ 7/14 リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会総会へ1名出席
- ・ リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会担当課長会：コロナ対策のため書面決議

<分担金>

リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会分担金

- 令和4年度 44,300円
- 令和3年度 44,300円
- 令和2年度 44,300円

三重県鉄道網整備促進期成同盟会分担金

- 令和4年度 14,000円
- 令和3年度 14,000円
- 令和2年度 14,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 交通政策課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	07 交通対策費
基本事業	03 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 集落支援員事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,485,701円	3,500,000円	3,500,000円	3,418,689円	97.7%

事業の実績・成果

<事業概要>

行政事務支援員（集落支援員：福祉バス運行管理業務支援員）1名

<事業実績>

福祉バス運行事業において、福祉バス管理室を拠点とし、福祉バスにおける路線巡回現場確認・車両整備補助や地元及び本庁舎間との事務連絡各種調整等や、福祉バスの安定運行の事務等支援を行いました。

<予算執行実績>

会計年度任用職員報酬	2,197,280円
会計年度任用職員費用弁償	36,000円
消耗品費	381,399円
印刷製本費	775,390円

<参 考>

過疎地域等における集落対策の推進要綱

地域の実情に詳しく、集落対策の推進に関してノウハウ・知見を有した人材が、地方自治体からの委嘱を受け、市町村職員と連携し、集落への「目配り」として集落の巡回、状況把握等を実施するものです。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 法務情報課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	08 電算管理費
基本事業	01 地域情報化の推進		事務事業	01 情報管理体制充実事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
63,000円	262,000円	2,091,000円	2,029,629円	97.1%

事業の実績・成果

- 1 情報技術研修旅費
各種研修又はICT展示会への参加については、新型コロナウイルス感染予防のため全て見送りました。
出張件数：0件 旅費総額：0円
- 2 会計年度任用職員報酬・費用弁償
職員課取扱分（1人）：1,966,629円
- 3 地方公共団体情報システム機構一般事業負担金
負担金額：63,000円（人口5万人未満の市） 支払先：地方公共団体情報システム機構
内容：月刊誌やホームページによる情報化に関する最新情報の提供、人材育成のための各種研修会の実施、
全国町・字ファイルの提供等の提供サービスの利用

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 法務情報課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	08 電算管理費
基本事業	01 地域情報化の推進		事務事業	02 基盤インフラ整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
31,632,974円	32,650,000円	43,606,000円	43,350,186円	99.4%

事業の実績・成果

基盤インフラ運用保守管理

行政ネットワーク、コンピューター、ソフトウェア等の円滑な運用を行いました。

- 1 公衆Wi-Fiサービス利用料
契約金額： 198,000円 契約先：(株)シー・ティー・ワイ 内容：サービス利用料
- 2 LGWANアクセス回線及び接続ルータ使用料
契約金額： 564,960円 契約先：ソフトバンク(株) 内容：回線及びルータのレンタル
- 3 ネットワーク基盤インフラ保守業務
契約金額： 3,022,910円 契約先：(株)三重電子計算センター 内容：機器保守
- 4 LGWANネットワーク機器等保守業務
契約金額： 211,200円 契約先：(株)日立システムズ中部支社 内容：機器保守
- 5 行政ネットワーク伝送設備使用料 (各庁舎及び出先機関を接続するための回線使用料)
契約金額： 8,880,300円 契約先：(株)シー・ティー・ワイ 数量：30施設
- 6 Web会議システム (meet in) 使用料
契約金額： 396,000円 契約先：(株)四日市事務機センター 数量：30ライセンス
- 7 保育システム用タブレット機器等購入
契約金額： 7,876,000円 契約先：(株)文栄堂 数量：100台
内容：保育システム用端末100台を購入
- 8 ワイド液晶ディスプレイ購入
契約金額： 413,600円 契約先：(有)北勢堂 数量：20台
内容：業務端末用液晶ディスプレイ20台を購入
- 9 学校パソコン教室用液晶ディスプレイ購入
契約金額： 2,508,000円 契約先：(有)北勢堂 数量：120台
内容：中学校パソコン教室用液晶ディスプレイ120台を購入
- 10 授業用電子黒板購入
契約金額： 10,956,000円 数量：20台
内容：小中学校授業用電子黒板20台を購入
- 11 三重県情報ネットワークの回線使用に係る負担金
契約金額： 1,258,950円 契約先：三重県
内容：市と県を結ぶネットワーク (LGWAN・セキュリティクラウド) 回線の負担金

※情報機器等の更新サイクルは、原則として下記のとおりです。

- パソコン、サーバー：5年ごとに更新します。
- 液晶ディスプレイ：故障時に更新します。
- プリンター：故障時に更新します。
- 周辺機器等：故障時に更新します。
- マイクロソフトOffice：メーカーのサポート期間終了時に更新します。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 法務情報課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	08 電算管理費
基本事業	01 地域情報化の推進		事務事業	03 情報処理システム保守事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
136,914,660円	129,240,000円	129,240,000円	128,711,359円	99.6%

事業の実績・成果

情報処理システム運用保守管理について、インターネット回線、サーバー、システム等の円滑な運用を行いました。

- 1 住民情報処理システム保守業務
契約金額：41,631,040円 契約先：(株)三重電子計算センター 内容：システム運用保守
- 2 図書館情報システム保守業務
契約金額：3,461,920円 契約先：(株)三重電子計算センター 内容：システム運用保守
- 3 人事給与及び庶務事務システム保守業務
契約金額：4,290,660円 契約先：(株)三重電子計算センター 内容：システム運用保守
- 4 地理情報系システム保守業務
契約金額：2,428,800円 契約先：国際航業(株)三重営業所 内容：システム運用保守
- 5 行政用仮想シンクライアントシステム保守業務
契約金額：3,168,000円 契約先：富士電機ITソリューション(株)三重支店 内容：システム運用保守
- 6 プリントセキュリティシステム保守業務
契約金額：792,000円 契約先：日本電子計算(株)名古屋支店 内容：システム運用保守
- 7 生活保護システム保守業務
契約金額：1,346,400円 契約先：北日本コンピューターサービス(株) 内容：システム運用保守
- 8 財務会計、備品管理及び起債管理システム保守業務
契約金額：1,980,000円 契約先：ジャパンシステム(株) 内容：システム運用保守
- 9 ファイアーウォール機器等保守業務
契約金額：2,322,320円 契約先：インターネット・プロ東海(株) 内容：システム運用保守
- 10 電子入札・契約管理システムサポート保守業務
契約金額：1,821,600円 契約先：(株)日立システムズ 内容：システム運用保守
- 11 ファイリング文書管理システム保守業務
契約金額：1,125,740円 契約先：富士フィルムビジネスイノベーションジャパン(株) 内容：システム運用保守
- 12 基幹システム使用料
契約金額：21,586,840円 契約先：(株)三重電子計算センター 内容：システム利用
- 13 ホームページホスティング利用料
契約金額：11,312,400円 契約先：(株)フューチャーイン四日市営業所 内容：システム利用
- 14 施設予約システムクラウドサービス利用料
契約金額：3,281,520円 契約先：三重データ通信(株) 内容：システム利用
- 15 電子入札・契約管理システム利用料
契約金額：3,247,200円 契約先：(株)日立システムズ 内容：システム利用
- 16 CTCインターネットアクセス回線使用料
契約金額：5,412,000円 契約先：中部テレコミュニケーション(株) 内容：システム利用
- 17 地理情報システム(公開用GIS)ASPサービス使用料
契約金額：1,188,000円 契約先：国際航業(株)三重営業所 内容：システム利用
- 18 証明書等自動交付事務運営負担金
負担金額：2,218,741円 支払先：地方公共団体情報システム機構
内容：コンビニ交付サービスの事務運営
- 19 社会保障・税番号制度中間サーバー・プラットフォーム整備及び保守負担金
負担金額：3,101,000円 支払先：地方公共団体情報システム機構
内容：マイナンバー制度における情報連携に必要な自治体中間サーバーの共同利用

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 法務情報課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	08 電算管理費
基本事業	01 地域情報化の推進		事務事業	06 システム更新・改修事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
115,865,459円	61,264,000円	61,264,000円	61,130,080円	99.8%

事業の実績・成果

システム構築、改修

既存システム機器更新、システム改修を行いました。

- | | | | |
|----|--|-----------------------|-------------|
| 1 | ホームページシステム更新業務
契約金額：3,784,000円 | 契約先：(株)フューチャーイン四日市営業所 | 内容：システム更新 |
| 2 | 公有財産台帳システム更新業務
契約金額：1,870,000円 | 契約先：朝日航洋(株)三重営業所 | 内容：システム更新 |
| 3 | 人事給与・庶務事務システム機器更新業務
契約金額：9,504,000円 | 契約先：(株)三重電子計算センター | 内容：システム機器更新 |
| 4 | 図書館情報システム機器更新業務
契約金額：21,230,000円 | 契約先：(株)三重電子計算センター | 内容：システム機器更新 |
| 5 | 軽自動車税システム改修業務
契約金額：2,750,000円 | 契約先：(株)三重電子計算センター | 内容：システム改修 |
| 6 | 収納、軽自動車税及び固定資産税システム改修業務
契約金額：5,720,000円 | 契約先：(株)三重電子計算センター | 内容：システム改修 |
| 7 | 基幹系システム既定ブラウザ変更に伴う改修業務
契約金額：6,052,200円 | 契約先：(株)三重電子計算センター | 内容：システム改修 |
| 8 | 健康管理システム改修業務
契約金額：594,000円 | 契約先：(株)三重電子計算センター | 内容：システム改修 |
| 9 | 測量計算CADシステム機器更新業務
契約金額：968,000円 | 契約先：東海システムアンドサポート(株) | 内容：システム機器更新 |
| 10 | いなべ地区米軍写真GIS搭載業務
契約金額：1,980,000円 | 契約先：国際航業(株)三重営業所 | 内容：システム改修 |
| 11 | 決算統計支援システム改修業務
契約金額：770,000円 | 契約先：ジャパンシステム(株) | 内容：システム改修 |
| 12 | メールサーバー機器更新業務
契約金額：2,690,600円 | 契約先：インターネット・プロ東海(株) | 内容：システム機器更新 |

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 法務情報課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	08 電算管理費
基本事業	01 地域情報化の推進		事務事業	07 情報セキュリティ対策事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
8,163,242円	5,180,000円	5,180,000円	5,152,512円	99.5%

事業の実績・成果

セキュリティ対策システム運用保守管理

セキュリティ対策システムの円滑な運用を行いました。

- 1 小中学校セキュリティ対策ソフトウェア更新ライセンス購入
 契約金額：1,188,000円 契約先：(株)文栄堂
 内容：トレンドマイクロClient用1,000本、トレンドマイクロServerProtect用10本
- 2 ウィルス対策システム保守業務
 契約金額：2,494,800円 契約先：(株)三重電子計算センター 内容：システム運用保守
- 3 三重県自治体情報セキュリティクラウド利用負担金
 契約金額：1,051,526円 支払先：三重県 内容：システム利用負担

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 法務情報課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	08 電算管理費
基本事業	01 地域情報化の推進		事務事業	08 自治体DX推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	88,853,000円	94,391,000円	94,065,334円	99.7%

事業の実績・成果

自治体DX推進

自治体DXの推進のため、システム構築等を行いました。

- 1 自治体DX推進補佐業務
契約金額：6,050,000円 契約先：NTTラーニングシステムズ(株) 内容：DX推進補佐(事業提案・研修実施等)
- 2 グループウェアシステム構築業務
契約金額：26,400,000円 契約先：富士フィルムビジネスイノベーションジャパン(株) 内容：システム構築
- 3 文書管理システム更新業務
契約金額：31,284,000円 契約先：富士フィルムビジネスイノベーションジャパン(株) 内容：システム更新
- 4 住民情報処理システム改修業務(ぴったりサービス連携)
契約金額：17,243,644円 契約先：(株)三重電子計算センター 内容：システム改修
- 5 住民情報処理システム改修業務(被災者支援システム連携)
契約金額：3,003,000円 契約先：(株)三重電子計算センター 内容：システム改修
- 6 行政ポータルアプリ構築業務
契約金額：5,940,000円 契約先：(株)フューチャーイン四日市営業所 内容：アプリ構築
- 7 ホームページ管理システム改修業務
契約金額：2,838,000円 契約先：(株)フューチャーイン四日市営業所 内容：システム改修
- 8 電子申請システム使用料
契約金額：896,610円 契約先：(株)フューチャーイン四日市営業所 内容：システム利用
- 9 窓口業務外国語対応モバイル通訳利用料
契約金額：410,080円 契約先：(株)フューチャーイン四日市営業所 内容：システム利用

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 法務情報課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	08 電算管理費
基本事業	02 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 地域活性化起業人事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,596,800円	5,597,000円	5,597,000円	5,596,800円	100.0%

事業の実績・成果

- 1 事業の概要：
 - ・総務省「地域活性化起業人（旧地域おこし企業人）」交流プログラムを活用し、市役所庁舎内のICT運用支援等として、株式会社三重電子計算センターと職員の派遣に関する協定を令和2年4月1日に締結しました。
（派遣期間は令和2年4月1日から令和5年3月31日まで）
 - ・起業人は、経験や知見を活かしICT運用支援等に従事しました。
- 2 期間：令和4年4月～令和5年3月
- 3 支援日数： 240日稼働 5,596,800円（21,200円/日×1.1×240）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 財産区諸費
基本事業	01 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（財産区）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
11,720,305円	12,431,000円	13,021,000円	12,145,713円	93.3%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給料等

対象者：2人（治田財産区 2人）

・一般職給料	6,875,400円
・扶養手当	198,000円
・住居手当	32,400円
・時間外勤務手当	273,186円
・期末手当	1,120,667円
・勤勉手当	946,609円
・児童手当	120,000円
・退職手当組合負担金	657,405円
・職員共済組合負担金	1,856,328円
・職員共済組合事務費負担金	22,500円
・互助会負担金	15,021円
・再任用職員雇用保険料	28,197円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 財産区諸費
基本事業	01 人事行政事務		事務事業	02 財産区職員給与事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
13,845円	20,000円	20,000円	14,271円	71.4%

事業の実績・成果

地方公務災害補償法に基づき、財産区職員2人の負担金を支払いました。

・支払先： 地方公務災害補償基金三重支部

・支払額： 14,271円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 財産区諸費
基本事業	02 行政運営の充実		事務事業	01 治田財産区事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,977,368円	5,112,000円	5,125,000円	4,922,419円	96.0%

事業の実績・成果

- 1 財産区有財産の維持管理並びに保全を以下のとおり行いました。
 - (1) 財産区有財産の貸付、処分
 - (2) 簡易郵便局の運営
 - (3) 財産区議会運営
 - (4) 治田入会権者組合への侵害補償料の交付
- 2 財産区の事務を円滑に行うため、会計年度任用職員を2名雇用しました。

(1) 会計年度任用職員報酬	4,219,929円
(2) 同社会保険料、雇用保険料、労災保険料	702,490円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 諸費
基本事業	01 コミュニティ組織の強化支援		事務事業	01 コミュニティ活動推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
58,767,672円	59,559,000円	58,939,500円	58,625,362円	99.5%

事業の実績・成果

いなべ市自治会連合会との間で「いなべ市地域振興等事業委託契約」を締結し、契約履行の対価として事務事業委託料を支払いました。

この契約を締結することで広報等の配布や地域の環境衛生に関する事業などを自治会へ委託することにより、自治会の独立性や自主性を促し、コミュニティ活動の推進を図りました。

- 令和4年度地域振興等事業委託料 57,600,500円
いなべ市自治会連合会への事務事業委託料

(内訳) 自治会業務均等割 200,000円×118自治会 =23,600,000円
自治会業務世帯割 1,500円×10,700世帯=16,050,000円
組業務世帯割 1,500円×10,700世帯=16,050,000円
組外業務世帯割 1,500円×1,267世帯 = 1,900,500円

- 自治会加入世帯数は、11,967世帯
(自治会世帯数 10,700世帯、組外世帯数 1,267世帯)

市内全世帯(※)に対する自治会加入率は、63.3% (11,967世帯/18,911世帯)
※令和4年6月現在の住基登録世帯数(外国人世帯含む)

- 自治会配布業務
118自治会への広報誌等の配布を公益財団法人いなべ市シルバー人材センターへ委託した。

自治会配布業務委託料 921,048円

- その他
自治会配布関連消耗品 103,814円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 諸費
基本事業	01 コミュニティ組織の強化支援		事務事業	02 コミュニティ組織連携事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
145,000円	320,000円	320,000円	103,000円	32.2%

事業の実績・成果

自治会相互の連携及び行政との円滑な連絡調整を図ることを目的に、いなべ市自治会連合会を通年開催していますがコロナ禍のため中止いたしました。

また、三重県下各市町の自治会連合会が相互に連携を図り、組織の向上発展を目指し、地域住民の福祉増進と豊かな地域社会を作るため、三重県自治会連合会に参画しており、同会主催の会議等にも参加しました。

- 1 いなべ市自治会連合会（委員報償費支出額 35,000円）
※県自治会連合会出席のための委員報酬

- 2 三重県自治会連合会（県自治会連合会負担金 68,000円（内、均等割 47,000円 + 人口割 21,000円））
 - (1) 令和3年度第3回理事会（令和4年4月21日開催）
 - (2) 令和3年度第4回理事会（令和4年6月24日開催）
 - (3) 令和4年度三重県自治会連合会定期総会（令和4年7月15日開催）
 - (4) 令和4年度第1回理事会（令和4年8月30日開催）
 - (5) 令和4年度第2回理事会（令和4年11月28日開催）
 - (6) 令和4年度リーダー研修会（令和4年10月27日開催）
 - (7) 令和4年度臨時理事会（令和5年2月2日開催）
 - (8) 令和4年度知事懇談会（令和5年2月2日開催）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 諸費
基本事業	01 コミュニティ組織の強化支援		事務事業	03 コミュニティ施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
16,988,000円	26,800,000円	26,800,000円	22,482,000円	83.9%

事業の実績・成果

自治会要望に対し、事業費の少ないものは自治会補助事業（市単独）を薦め、事業費が大きいものは一般財団法人自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業（宝くじ）を斡旋して、コミュニティ施設の整備を進めました。

自治会補助金事業（市単独）としては、補助金交付要綱に基づき、集会場の改修・掲示板の設置に対し、支援を行いました。コミュニティ助成事業（宝くじ）で今年度採択された5自治会に対しても補助金を交付しました。

- 1 いなべ市自治会補助金事業（支出額 1,082,000円）
 - (1) 赤神1自治会（掲示板交換）39,000円
 - (2) 赤神2自治会（掲示板交換）39,000円
 - (3) 赤神3自治会（掲示板交換）39,000円
 - (4) 西野尻自治会（掲示板交換）45,000円
 - (5) 山口自治会（掲示板交換）11,000円
 - (6) 昭電自治会（掲示板新設）90,000円
 - (7) 別名自治会（駐車場舗装）819,000円
- 2 令和4年度 コミュニティ助成事業（宝くじ助成）（支出額 21,400,000円）
 - (1) 石樽北山自治会（エアコン他コミュニティ活動備品の整備）1,400,000円
 - (2) 高柳自治会（コピー機他コミュニティ活動備品の整備）2,500,000円
 - (3) 一色自治会（プロジェクター他コミュニティ活動備品の整備）1,300,000円
 - (4) 楚里自治会（コピー機他コミュニティ活動備品の整備）1,200,000円
 - (5) 別名自治会（コミュニティセンターの建設）15,000,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 諸費
基本事業	02 地域防犯体制の充実		事務事業	01 生活安全対策事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,703,388円	2,754,000円	2,754,000円	2,662,504円	96.7%

事業の実績・成果

安心して暮らせる犯罪のないまちづくりを推進するため、以下の事業を行いました。

- 1 生活安全推進協議会（委員報酬 会議を中止したため支出せず）
 - (1) 趣旨

いなべ市安全なまちづくりに関する条例（平成15年条例第16号）第1条の目的を達成するため、同条例第11条及びいなべ市生活安全推進協議会規則（平成17年規則第38号）に基づき生活安全推進協議会を設置しています。
 - (2) 委員（各組織、団体の代表者等）
 - ア 北勢町自治会長
 - イ 員弁町自治会長
 - ウ 大安町自治会長
 - エ 藤原町自治会長
 - オ いなべ市青少年育成市民会議会長
 - カ 阿下喜パトロール隊代表（自主防犯団体）
 - キ 本郷防犯ボランティアの会長（自主防犯団体）
 - ク いなべ市消防団長
 - ケ いなべ市PTA連合会母親代表
 - コ 員弁地区生活安全協会事務局長
 - サ いなべ警察署生活安全課長
 - シ いなべ市教育委員会事務局教育部長
 - ス いなべ市総務部長
 - (3) 会議開催日 新型コロナウイルス感染拡大防止のために中止とし、資料を全委員へ送付した。
 - (4) 事項
 - ア いなべ市内の防犯情勢について
 - イ 防犯団体の取り組みについて
 - ウ いなべ市の防犯行政について
- 2 防犯パトロール物品貸与事業（支出額 301,422円）

自主防犯団体の活動を支援するため、団体等からの申請に基づき、下記の団体に防犯パトロール物品の貸付を行いました。

(1) 大門自治会（更新）	パトロール用キャップ 7枚	
	パトロール用ベスト 7着	
	マグネットシート 7枚	
(2) 昭電自治会（更新）	パトロール用キャップ 12枚	
	パトロール用ベスト 12着	
	マグネットシート 10枚	
	腕章 12枚	
	誘導灯 12本（乾電池含む）	
(3) 丹生川久下自治会（更新）	マグネットシート 33枚	
(4) 向平自治会（更新）	パトロール用キャップ 10枚	
	パトロール用ベスト 40枚	
	マグネットシート 10枚	
	腕章 10枚	
- 3 員弁地区生活安全協会への運営支援 負担金 2,248,650円
- 4 公益社団法人みえ犯罪被害者総合支援センターへの運営支援 負担金 112,432円
- 5 特定非営利活動法人交通事故被害者支援センター

交通事故に関する専門の交通事故相談員を必要に応じて派遣してもらうことになってはいますが、派遣実績はありません。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 諸費
基本事業	02 地域防犯体制の充実		事務事業	02 防犯灯事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
9,958,335円	10,181,000円	13,000,500円	12,705,613円	97.7%

事業の実績・成果

1 夜間の防犯など、自治会内の安全を確保するために、自治会の申請に基づきLED防犯灯を設置しました。

(1) 防犯灯整備数（支出額 7,491,000円）

ア 新設・撤去 79基
 (ア) 北勢町 23基
 (イ) 員弁町 17基
 (ウ) 大安町 24基
 (エ) 藤原町 15基

イ 器具交換（移設含む）210基
 (ア) 北勢町 69基
 (イ) 員弁町 53基
 (ウ) 大安町 70基
 (エ) 藤原町 18基

2 市内一部地域の防犯灯電気使用料の負担
 5,214,613円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 諸費
基本事業	03 行政運営の充実		事務事業	01 行政相談事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
80,000円	80,000円	80,000円	80,000円	100.0%

事業の実績・成果

- 1 行政相談委員は総務大臣が委嘱する無報酬の委員であり、総務省三重行政監視行政相談センターが事務を行っています。いなべ市は本事業をいなべ市で開設するために支援しています。
- 2 行政相談委員
 - (1) 服部 雅典
 - (2) 日下部 武
 - (3) 山本 たか代
 - (4) 三輪 秀孝
- 3 行政相談委員任期
令和3年4月1日～令和5年3月31日
- 4 開設実績（開設時間は全て13:00～16:00）
 - (1) 市役所シビックコア（担当委員：服部 雅典）
5月26日・8月25日・10月27日・11月24日・1月26日・3月23日
 - (2) 員弁老人福祉センター（担当委員：日下部 武）
5月12日・7月14日・9月8日・10月13日・1月12日・3月9日
 - (3) 大安公民館（担当委員：山本 たか代）
4月7日・6月2日・8月4日・10月6日・12月1日・2月2日
 - (4) 藤原文化センター（担当委員：三輪 秀孝）
4月21日・6月16日・7月21日・10月20日・12月15日・2月16日
 - (5) 行政相談週間（10月）の取り組み
総務省三重行政監視行政評価センターの担当者と共に相談業務を行いました。
- 5 関連団体への支援
 - (1) 三重行政相談委員協議会（負担金 20,000円）
 - (2) 三重行政相談委員協議会いなべ市員弁郡部会（負担金 60,000円）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 諸費
基本事業	03 行政運営の充実		事務事業	02 平和運動推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
35,000円	35,000円	35,000円	35,000円	100.0%

事業の実績・成果

- 1 平和運動推進事業について、関連団体に対し、協賛及び運営支援を行いました。
 - (1) 三重県原爆被災者の会（三友会）
負担金 20,000円
 - (2) 原水爆禁止世界大会
協賛金 15,000円
- 2 非核平和都市宣言の趣旨に基づき、自治体主催の「原爆展」を開催しました。
 - (1) 開催期間
令和4年8月1日～15日
 - (2) 開催場所
員弁コミュニティプラザ 2階ロビー

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	02 総務費	項	02 徴税费	目	01 税務総務費
基本事業	01 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（税務）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
185,499,700円	203,499,000円	188,259,000円	178,413,218円	94.8%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給料等

対象者：27人（納税課 9人、市民税課 12人、資産税課 6人）

・一般職給料	85,063,683円
・扶養手当	1,704,000円
・住居手当	704,700円
・通勤手当	1,815,100円
・時間外勤務手当	11,246,798円
・管理職手当	1,776,000円
・期末手当	17,169,203円
・勤勉手当	14,729,255円
・児童手当	1,115,000円
・退職手当組合負担金	15,656,338円
・職員共済組合負担金	26,756,089円
・職員共済組合事務費負担金	290,632円
・互助会負担金	357,755円
・再任用職員雇用保険料	28,665円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 納税課

款	02 総務費	項	02 徴税费	目	01 税務総務費
基本事業	02 行政運営の充実		事務事業	01 市税徴収事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,341,470円	2,965,000円	4,668,000円	4,175,989円	89.5%

事業の実績・成果

税務署・県・各協議会の研修会に参加し、税務事務の遂行能力を高めるとともに、小中学校の児童生徒に対する『租税教育』及び習字、作文の応募により、納税意識の啓発を行いました。

- 印刷製本
 - 車検用納税証明書・・・・・・・・・・ 9,500枚
 - 税関係証明書等交付申請書・・・・・・ 8,000枚
- 負担金
 - 都市税務主管者協議会・・・・・・・・ 0円(9/30の通知で負担金0円の決定)
 - 都市徴収事務連絡協議会・・・・・・ 0円(新型コロナウイルス感染症の影響により研修会が中止のため。)
- 研修会
 - 都市税務主管者研究会 新型コロナウイルス感染症の影響によりメールで意見交換を実施しました。
 - 都市徴収事務連絡協議会 新型コロナウイルス感染症の影響によりZoomで意見交換を実施しました。
- 会議
 - 桑名納税貯蓄組合 桑名税務署 2回 2人
 - 都市税務主管者協議会 いなべ市 R4.8 書面で決議
 - 都市徴収事務連絡協議会 松阪市 R5.1書面で決議
 - 桑名税務推進協議会 桑名税務署 4回 延べ12人
 - 桑名租税教育推進協議会運営委員会 桑名税務署 1回 3人
 - 桑名地区徴収担当者情報交換会 桑名庁舎 2回 2人
- 事業成果
 - ・『租税教室』
講師（市職員2名）2時間授業（藤原小学校 6年生対象）
 - ・『中学生の税について作文』
いなべ市内入賞 7名（応募420名）
 - ・『小学生の税に関する習字』
いなべ市内入賞 9名（応募657名）
- 会計年度任用職員報酬 3,482,779円（納税課職員 2人）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 納税課

款	02 総務費	項	02 徴税费	目	01 税務総務費
基本事業	02 行政運営の充実		事務事業	02 固定資産評価審査委員会事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	105,000円	105,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

固定資産税課税価格が適正かどうかを審査する第三者委員会として、固定資産評価審査委員の知識向上及び、信用・信頼確保を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年度に引き続き今年度においても委員会開催を見送りました。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 納税課

款	02 総務費	項	02 徴税费	目	01 税務総務費
基本事業	02 行政運営の充実		事務事業	03 三重地方税管理回収機構事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
7,680,000円	5,384,000円	5,384,000円	5,384,000円	100.0%

事業の実績・成果

県内市町及び県が連携する『三重地方税管理回収機構』に徴収困難な滞納案件を移管し、滞納額の縮減及び徴収体制の強化を行いました。

■機構の使命

市町村税徴収の技術的、精神的なバックアップ組織と位置づけ、市町での整理困難事案を引き受け、専門的徴収方法を駆使し、滞納処分を前提に、迅速に滞納整理を行う。

■負担金

徴収1課(高額案件 20万円以上)

(均等割) + (処理件数割) + (徴収実績割: 前々年度の徴収実績の約1割) = 負担金

100,000円 + (30件×140,000円) + (1,084,000円) = 5,384,000円

徴収2課(少額案件)

+ (0円)

令和4年度 5,384,000円
 令和3年度 7,680,000円
 令和2年度 5,016,000円
 平成31年度 5,287,000円
 平成30年度 5,830,000円

■管理回収機構実績(2年間で徴収)

※本税のみを掲載

	移管件数	移管金額	徴収額	徴収率
令和4年度	30件	16,768,771円	7,972,581円	47.5%
令和3年度	30件	10,215,111円	5,206,303円	51.0%
令和2年度	30件	14,324,542円	10,527,201円	73.5%
平成31年度	30件	10,606,147円	8,091,569円	76.3%
〃(2課分)	209件	28,303,414円	21,968,984円	77.6%
平成30年度	33件	10,587,241円	6,557,048円	61.9%

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 市民税課

款	02 総務費	項	02 徴税费	目	01 税務総務費
基本事業	02 行政運営の充実		事務事業	04 税務関係団体補助事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
850,000円	850,000円	850,000円	850,000円	100.0%

事業の実績・成果

○税に係る団体が実施する啓発活動や地域貢献活動を支援し、それらの活動を通じて税知識の普及や納税意識を高めること、地域社会の健全な発展に資することを目的としています。

1 桑名青色申告会員弁支部の活動及び補助の状況

補助金額	R4	R3	R2	H31	H30
	850,000円	850,000円	900,000円	950,000円	950,000円

補助の目的 青色申告事業者への申告指導等を行っている青色申告会の活動を支援し、青色申告の普及を図ることにより、個人事業主の適切な申告・納税を推進すること。

その成果 確定申告・源泉所得税・年末調整等についての研修の実施や個別記帳指導等により会員の税知識の更なる向上と円滑な税行政の推進を図ることができました。

主な活動 (1)記帳、税務申告指導
(2)税制、税務、経営研修会の開催
(3)青色申告の広報、啓発活動

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 市民税課

款	02 総務費	項	02 徴税费	目	02 賦課徴收費
基本事業	01 地域情報化の推進		事務事業	01 住民情報処理システム保守事業（市民税）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
7,683,786円	7,333,000円	7,333,000円	7,332,644円	100.0%

事業の実績・成果

○下記の税目については、住民情報システムに、賦課情報を入力し課税事務およびデータの管理等を行い、納税通知書等の帳票の作成および封入作業等の市民税課として独自に作業委託を行っています。

個人及び法人市民税については、申告書や課税資料に基づいて、また、軽自動車税については、原付・小型特殊の異動申告及び軽自動車税等事務共同処理協議会から提供される異動データに基づき、適切な課税を行っています。

○業務の委託先：株式会社 三重電子計算センター

○賦課業務に住民情報システムを使用している税目の課税の状況
※端数処理の関係で、各項目の金額の集計と合計額は一致しません

1 個人市民税（現年分）

	R4	R3	R2	H31	H30
普通徴収	5,792人	5,957人	5,936人	5,863人	5,218人
年金特徴	4,368人	4,271人	4,136人	4,044人	4,035人
給与特別徴収	18,414人	18,450人	18,342人	17,994人	17,659人
調定額	2,559,767千円	2,563,251千円	2,649,075千円	2,635,823千円	2,528,722千円
決算額	2,529,189千円	2,529,775千円	2,605,989千円	2,591,773千円	2,483,251千円

2 法人市民税（現年分）

	R4	R3	R2	H31	H30
均等割	調定額 146,523千円	133,127千円	137,765千円	138,628千円	135,445千円
	会社数 1,109社	1,239社	1,073社	1,058社	1,115社
法人税割	調定額 427,060千円	236,855千円	590,587千円	553,916千円	1,042,248千円
	調定額合計 573,583千円	369,982千円	728,352千円	692,544千円	1,177,693千円
	決算額 573,244千円	369,478千円	726,961千円	692,194千円	1,177,078千円

3 軽自動車税（現年分）

	R4	R3	R2	H31	H30
登録台数					
原動機付自転車	2,165台	2,213台	2,218台	2,292台	2,394台
小型特殊	1,656台	1,707台	1,734台	1,799台	1,911台
軽自動車	19,465台	19,375台	19,386台	20,082台	19,369台
二輪	1,434台	1,387台	1,329台	772台	1,319台
三輪	1台	1台	1台	0台	1台
合計	24,721台	24,683台	24,668台	24,945台	24,994台
調定額	177,536千円	171,768千円	167,716千円	161,941千円	157,103千円
決算額	175,284千円	169,598千円	165,364千円	158,310千円	153,284千円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 資産税課

款	02 総務費	項	02 徴税费	目	02 賦課徴收費
基本事業	01 地域情報化の推進		事務事業	02 住民情報処理システム保守事業（資産税）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,445,146円	2,461,000円	2,461,000円	2,460,821円	100.0%

事業の実績・成果

地方税法及び関係法令に基づき、適正かつ公正な賦課を行うことを目的に各種帳票作成業務を委託しました。

件名：令和4年度固定資産税各種帳票作成業務

金額：2,460,821円

業者：株式会社 三重電子計算センター

成果品：固定資産税納税通知書及び課税明細書、償却資産申告書及び種類別明細書

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 資産税課

款	02 総務費	項	02 徴税费	目	02 賦課徴收費
基本事業	02 行政運営の充実		事務事業	01 資産評価事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
47,368,200円	73,143,000円	69,153,000円	67,217,700円	97.2%

事業の実績・成果

令和6年度評価替えに向けて適正かつ公平な課税を行うことを目的に、課税客体となる土地・家屋の評価及び基礎資料の作成を行いました。

件名：固定資産税標準宅地時点修正業務（標準宅地=317箇所）
金額：4,533,100円
業者：一般社団法人 三重県不動産鑑定士協会

件名：いなべ市G I S デジタルデータ等設定業務
金額：3,366,000円
業者：国際航業 株式会社 三重営業所

件名：いなべ市地番図及び家屋図等データ修正業務
金額：15,400,000円
業者：国際航業 株式会社 三重営業所

件名：いなべ市固定資産建物調査等業務（依頼件数=65件 総評価件数=370件）
金額：2,906,200円
業者：公益財団法人 三重県建設技術センター

件名：いなべ市固定資産（令和6年度評価替え）土地評価業務
金額：22,000,000円
業者：大和不動産鑑定 株式会社 名古屋支店

件名：いなべ市地理情報システムデータ更新業務
金額：880,000円
業者：国際航業 株式会社 三重営業所

件名：標準宅地鑑定評価業務委託料（標準宅地=317箇所）
金額：18,132,400円
業者：一般社団法人 三重県不動産鑑定士協会

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 納税課

款	02 総務費	項	02 徴税费	目	02 賦課徴收費
基本事業	02 行政運営の充実		事務事業	02 滞納整理事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,582,612円	3,014,000円	3,014,000円	2,659,254円	88.2%

事業の実績・成果

税における公平性及び自主財源を確保するため、滞納者に対する財産調査及び催告書送付を実施し、差押による滞納処分もしくは納税困難者における分納相談を行い、収納率の維持・向上を図りました。

○過年度 滞納繰越額及び徴収率

	調定額	収入額	徴収率
令和4年度	164,105,153円	63,591,133円	38.75%
令和3年度	176,057,387円	63,052,491円	35.81%
令和2年度	178,968,812円	73,985,300円	41.34%
平成31年度	195,431,239円	85,998,540円	44.00%
平成30年度	200,662,826円	66,122,622円	32.95%

○滞納処分（差押）状況

	差押件数	換価額（県税含む）
令和4年度	333件	25,852,709円
令和3年度	294件	22,638,291円
令和2年度	314件	22,778,774円
平成31年度	181件	11,882,378円
平成30年度	139件	14,110,371円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 市民税課

款	02 総務費	項	02 徴税费	目	02 賦課徴収費
基本事業	02 行政運営の充実		事務事業	03 市民税賦課事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
56,015,484円	75,962,000円	64,962,000円	42,114,934円	64.8%

事業の実績・成果

○市税の適正な賦課のため、課税資料の整理や納税通知書・各種申告書等の送付などの業務を行うと共に、市・県民税の特別徴収義務者の完全指定や所得税の確定申告会場の設置等を行い、公平かつ適正な賦課業務に努めています。

1 賦課作業に住民情報システムを利用していない市税の申告状況は、下記のとおりです。

① 市たばこ税

	R4	R3	R2	H31	H30
調定額(決算額)	331,481千円	313,609千円	304,210千円	311,478千円	313,725千円

② 鉱産税

	R4	R3	R2	H31	H30
調定額(決算額)	8,554千円	8,274千円	7,741千円	8,172千円	8,647千円

2 地方税法に基づき過年度分の税の減額更正等に対して、速やかな還付処理を行うことにより適正な税の執行を図りました。

	R4	R3	R2	H31	H30
還付金	21,876千円	36,716千円	22,100千円	16,534千円	53,561千円
還付加算金	56千円	189千円	134千円	60千円	152千円

3 所得税の確定申告期間中に、シビックコアに申告会場を設け、納税者の利便を図るとともに、適切な申告を行うため、税務署の指導のもと、来場した申告者に対して申告指導を行いました。

	R4	R3	R2	H31	H30
いなべ市会場 申告受理数	1,713件	1,868件	1,767件	2,203件	2,995件

4 確定申告事務の補助及び賦課資料整理等を行う期間、それらの作業に従事する臨時職員を任用し、資料整理や確定申告の受付事務を行っています。

	R4	R3	R2	H31	H30
人数	10人	8人	8人	5人	5人
支出額	2,905千円	2,881千円	4,745千円	2,304千円	1,495千円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 資産税課

款	02 総務費	項	02 徴税费	目	02 賦課徴収費
基本事業	02 行政運営の充実		事務事業	04 資産税賦課事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
8,756,720円	10,404,000円	11,926,600円	11,156,559円	93.5%

事業の実績・成果

賦課期日における固定資産に対し、固定資産評価基準に基づき適正な課税を行いました。

1. 固定資産税の調定額の推移

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度
固定資産税	5,767,742,400円	5,785,100,300円	6,081,531,500円	5,679,808,100円	5,422,502,500円
納税義務者数	20,916人	20,734人	20,736人	20,571人	20,387人

2. 土地（宅地）の状況

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度
評価額	122,549,543千円	122,547,749千円	124,035,045千円	124,516,721千円	125,307,298千円
総筆数	65,239筆	64,882筆	64,826筆	64,558筆	64,003筆
総地積	14,790,792㎡	14,700,380㎡	14,634,698㎡	14,589,026㎡	14,529,466㎡
平均価格	8,286円/㎡	8,336円/㎡	8,475円/㎡	8,535円/㎡	8,624円/㎡

3. 家屋の状況

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度
評価額	134,044,554千円	130,520,218千円	134,804,515千円	130,853,085千円	121,635,805千円
総数	43,781棟	43,836棟	43,750棟	43,817棟	43,927棟
うち木造	26,826棟	26,871棟	26,840棟	26,866棟	26,929棟
うち非木造	16,955棟	16,965棟	16,910棟	16,951棟	16,998棟

4. 会計年度任用職員報酬等

3名	4,865,124円
----	------------

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 納税課

款	02 総務費	項	02 徴税费	目	02 賦課徴収費
基本事業	02 行政運営の充実		事務事業	05 市税収納事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,647,645円	7,000,000円	7,000,000円	5,927,800円	84.7%

事業の実績・成果

口座振替・コンビニ納付（スマホ決済を含む）・クレジット納付・市税証明書のコンビニ交付等における納税環境を充実させることにより、収納率の向上を図りました。

■口座振替手数料

令和4年度	59,407件×10円×1.1	=	653,477円
令和3年度	59,064件×10円×1.1	=	649,704円
令和2年度	61,328件×10円×1.1	=	674,608円
平成31年度	38,470件×10円×1.08	≒	415,492円（4月～9月分）消費税8%
	23,383件×10円×1.1	=	257,213円（10月～3月分）消費税10%
平成30年度	57,776件×10円×1.08	≒	623,900円

■コンビニ納付手数料

令和4年度	(3,300円×12ヶ月) + (33,718件×56円×1.1)	≒	2,116,624円
令和3年度	(5,500円×7ヶ月) + (11件×58円×1.1)	≒	38,946円
	(3,300円×12ヶ月) + (30,577件×56円×1.1)	≒	1,923,138円
令和2年度	(5,500円×12ヶ月) + (24,283件×58円×1.1)	≒	1,615,252円
	(3,300円×9ヶ月) + (5,458件×56円×1.1)	≒	365,910円
平成31年度	(5,400円×6ヶ月) + (19,597件×58円×1.08)	≒	1,259,956円（4月～9月分）消費税8%
	(5,500円×6ヶ月) + (7,687件×58円×1.1)	≒	523,428円（10月～3月分）消費税10%
平成30年度	(5,400円×12ヶ月) + (23,562件×56円×1.08)	≒	1,489,800円

■クレジット納付手数料

※令和3年度末で契約終了

令和3年度	826件	72,087円
令和2年度	918件	81,184円
平成31年度	745件	63,879円
平成30年度	638件	53,074円

■市税証明書のコンビニ交付手数料

令和4年度	808件×117円/件	=	94,536円
令和3年度	663件×117円/件	=	77,571円
令和2年度	368件×117円/件	=	43,056円
平成31年度	319件×115円/件	=	36,685円
	98件×117円/件	=	11,466円
平成30年度	434件×115円/件	≒	49,900円

※（手数料）

口座振替手数料	10円/件
コンビニ納付手数料	56円、58円/件
クレジット納付手数料	収納額の1%～100円/件
市税証明手数料	消費税8% 115円/件
	消費税10% 117円/件

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	02 総務費	項	03 戸籍住民基本台帳費	目	01 戸籍住民基本台帳費
基本事業	01 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（戸籍）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
131,940,758円	155,709,000円	126,137,000円	117,321,292円	93.0%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給料等

対象者：17人（市民部長 1人、市民課 10人、員弁支所 3人、大安支所 2人、藤原支所 1人）

・一般職給料	57,877,500円
・扶養手当	817,500円
・住居手当	745,200円
・通勤手当	1,451,700円
・時間外勤務手当	3,179,114円
・管理職手当	3,144,000円
・期末手当	11,501,308円
・勤勉手当	10,122,533円
・児童手当	200,000円
・退職手当組合負担金	10,562,932円
・職員共済組合負担金	17,262,178円
・職員共済組合事務費負担金	187,502円
・互助会負担金	241,364円
・再任用職員雇用保険料	28,461円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 市民部 市民課

款	02 総務費	項	03 戸籍住民基本台帳費	目	01 戸籍住民基本台帳費
基本事業	02 地域情報化の推進		事務事業	01 住民情報処理システム保守事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,695,469円	5,573,000円	4,666,000円	4,649,170円	99.6%

事業の実績・成果

住民基本台帳ネットワークシステム運用保守管理において安定的な稼働を実施しました。

- 1 三重北勢広域住民基本台帳ネットワークシステム運用保守業務
 契約金額：4,546,632円
 契約先：株式会社三重電子計算センター
 委託内容：住民基本台帳ネットワークシステム運用保守
- 2 三重北勢広域住民基本台帳ネットワークシステムIEサポート終了に伴うシステム対応
 契約金額：102,538円
 契約先：株式会社三重電子計算センター
 委託内容：運用ブラウザを変更するシステム作業

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 市民部 市民課

款	02 総務費	項	03 戸籍住民基本台帳費	目	01 戸籍住民基本台帳費
基本事業	02 地域情報化の推進		事務事業	02 新規システム構築事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,144,000円	7,316,000円	7,316,000円	7,117,000円	97.3%

事業の実績・成果

戸籍システムの改修を行いました。

- 1 戸籍システム改修業務（個人識別符号取得対応）
 契約金額：396,000円
 契約先：株式会社三重電子計算センター
 委託内容：情報提供用個人識別符号の取得に係る機能追加
- 2 戸籍法改正対応システム改修業務（戸籍事務内連携のための機能の整備）
 契約金額：6,600,000円
 契約先：株式会社三重電子計算センター
 委託内容：国の戸籍情報連携システムとの連携に係る機能追加
- 3 生体認証機購入
 購入金額：121,000円 数量：6台 用途：戸籍システム端末の操作時に利用する認証機器

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 市民部 市民課

款	02 総務費	項	03 戸籍住民基本台帳費	目	01 戸籍住民基本台帳費
基本事業	03 行政運営の充実		事務事業	01 戸籍住民基本台帳事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
42,082,697円	50,881,000円	32,220,000円	29,235,506円	90.7%

事業の実績・成果

戸籍法及び住基法に基づき、各種証明書の交付業務及び戸籍、住基異動等に関する各種届出の適切な審査等並びにマイナンバーカードの申請補助及び交付処理を行いました。

- コンビニ交付に係る委託手数料
支出額：1,520,766円 支払先：地方公共団体情報システム機構
- PayPay決済システム利用料
支出額：4,225円 支払先：PayPay株式会社
- マイナンバーカード申請受付及びマイナポイント申請受付登録業務
契約金額：5,875,135円
契約先：公益社団法人三重県シルバー人材センター連合会
委託内容：マイナンバーカードの申請及びマイナポイントの申込に関する支援
- インクジェットプリンター購入
購入金額：74,910円 数量：3台 用途：マイナンバーカード申請用写真の印刷
- 津地方法務局四日市桑名支局管内戸籍住民基本台帳事務研究会負担金
負担金額：18,800円 支払先：津地方法務局四日市桑名支局管内戸籍住民基本台帳事務研究会
内容：研究会の運営負担金

【参考】※令和4年度実績

- 証明書手数料・発行枚数および届出件数
 - 戸籍・住民票及び印鑑登録証明書発行手数料

戸籍謄抄本	除籍謄抄本	除籍・原戸籍	受理証明書	コンビニ	PayPay	合計
2,173,050円	672,750円	4,017,750円	66,850円	388,500円	149,850円	7,468,750円
住民票謄抄本	住民票除票	戸籍の附票	その他	コンビニ	PayPay	合計
3,583,800円	355,200円	275,400円	400,200円	947,400円	68,700円	5,630,700円
印鑑窓口	印鑑再登録	印鑑コンビニ	印鑑PayPay			合計
2,013,900円	105,300円	769,200円	38,100円			2,926,500円
 - 戸籍・住民票及び印鑑登録証明書発行枚数

戸籍謄抄本	除籍謄抄本	除籍・原戸籍	受理証明書	コンビニ	PayPay	合計
4,829通	897通	5,357通	191通	1,554通	255通	13,083通
住民票謄抄本	住民票除票	戸籍の附票	その他	コンビニ	PayPay	合計
11,946通	1,184通	918通	1,334通	6,316通	229通	21,927通
印鑑窓口	印鑑再登録	印鑑コンビニ	印鑑PayPay			合計
6,713通	351通	5,128通	127通			12,319通
 - 各種届出件数

ア 戸籍						
出生：436件	婚姻：403件	離婚：95件	死亡：722件	転籍：153件	他：196件	合計：2,005件
イ 住民票及び印鑑登録						
出生：296件	転入：2,727件	転居：883件	転出：2,446件	印鑑登録：1,411件		合計：7,763件
- 個人番号カード交付実績及び休日窓口開設

R4年度交付枚数	累計交付枚数	累計交付率	休日窓口開設日数	休日窓口処理件数
8,098枚	33,822枚	75.29%	12日	463件

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 市民部 市民課

款	02 総務費	項	03 戸籍住民基本台帳費	目	01 戸籍住民基本台帳費
基本事業	03 行政運営の充実		事務事業	03 マイナポイント活用促進プレミアムポイント付与事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
16,218,500円	11,200,000円	8,845,000円	8,844,250円	100.0%

事業の実績・成果

消費活動の活性化、キャッシュレス決済の推進等を目的とした国のマイナポイント事業の上乗せ事業として、いなべ市独自のプレミアムポイント事業を実施することにより、マイナンバーカード交付枚数の大幅な増加が図られ、市民のコンビニ交付利用等の利便性の向上が図られました。

マイナポイント付与補助金

1 令和4年度マイナポイントに係るプレミアムポイント付与事業

補助金額：8,844,250円

交付先：イオンリテール株式会社

事業内容：令和4年4月1日から9月30日までのWAONチャージ分に対するいなべ市プレミアムポイント付与

【参考】※令和4年度実績

1 マイナンバーカード交付枚数及び交付率

交付枚数：8,098枚 交付率：75.29%

2 いなべ市プレミアムポイント申請件数及びポイント付与金額

申請件数：1,696件 ポイント付与金額：8,244,250円

3 休日窓口の開設

開設日数：12日 処理件数：463件

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 市民部 市民課

款	02 総務費	項	03 戸籍住民基本台帳費	目	01 戸籍住民基本台帳費
基本事業	51 【繰越】地域情報化の推進		事務事業	01 【繰越】新規システム構築事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	6,050,000円	4,590,797円	75.9%

事業の実績・成果

住民記録システム及び住民基本台帳ネットワークシステムの改修を行いました。

- 1 転出・転入手続きワンストップ化対応のためのシステム改修業務
 契約金額：4,590,797円
 契約先：株式会社三重電子計算センター
 委託内容：転出・転入ワンストップ化に係る機能追加

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	04 選挙費	目	01 選挙管理委員会費
基本事業	01 行政運営の充実		事務事業	01 選挙管理委員会事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
298,812円	924,000円	374,000円	274,396円	73.4%

事業の実績・成果

- 1 選挙管理委員会の開催
定例会（6月、9月、12月、3月）
- 2 委員
（1）任期 令和2年1月29日～令和6年1月28日
（2）委員構成
ア 委員長 位田 哲男（4期目）
イ 委員長職務代理 出口 正則（1期目）
ウ 委員 児玉 達雄（1期目）
エ 委員 小林 良典（1期目）
- 3 全国市区選挙管理委員会連合会
（1）総会及び事務研究会（東京都） 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止、書面表決にて採決
（2）理事会並びに研修会（北海道札幌市） 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- 4 全国市区選挙管理委員会連合会東海支部総会、研修会（三重県熊野市）
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止、書面表決にて採決
- 5 三重県市選挙管理委員会連合会定例会
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止、書面表決にて採決
- 6 支出
（1）委員報酬 112,000円
（2）旅費 24,060円
（3）需用費 82,698円
（4）役務費 7,238円
（5）負担金 26,400円
ア 全国市区選挙管理委員会連合会分担金 26,400円
イ 全国市区選挙管理委員会連合会東海支部分担金 0円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	04 選挙費	目	02 選挙啓発費
基本事業	01 行政運営の充実		事務事業	01 選挙啓発事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	153,000円	0円	0円	****

事業の実績・成果

- 1 市町明推協会会長等研修会（三重県明るい選挙推進連合会主催）への参加
今年度は未開催。
- 2 選挙啓発リーフレットの配布
(1) 窓口での配布
- 3 明るい選挙ポスターコンクール
(公財) 明るい選挙推進協会主催の「明るい選挙ポスターコンクール」への作品応募を市内小中学校へ依頼しましたが、応募はありませんでした。
- 4 若い有権者の選挙投票立会人
(1) 対象者 18歳から39歳までの市内在住者（投票日現在で選挙人名簿に登録されている者）
(2) 登録者 2名
- 5 成人式における啓発物品の配布
(公財) 明るい選挙推進協会発行の啓発パンフレット「池上彰のよくわかる選挙と政治の話」を新成人に配布しました。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	04 選挙費	目	03 参議院議員選挙費
基本事業	01 行政運営の充実		事務事業	02 参議院議員選挙事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	22,424,000円	19,464,000円	18,891,714円	97.1%

事業の実績・成果	
1	選挙期日の公示日 令和4年6月22日（水）
2	選挙期日（投開票日） 令和4年7月10日（日）
3	投票所 （1）期日前投票所 2投票所 （2）当日投票所 16投票所
4	期日前投票期間 令和4年6月23日（木）～7月9日（土）
5	公営選挙ポスター掲示場設置業務 （1）設置箇所数 135ヶ所 （2）請負業者 （有）ナカムラ建設 （3）請負額 1,559,250円
6	投票結果（選挙区） （1）当日有権者数 36,326人（男18,319人、女18,007人） （2）投票者数 20,624人（男10,622人、女10,002人） （3）投票率 56.77%（男57.98%、女55.55%）
7	開票結果 （1）投票総数 20,624票（有効投票 20,114票、無効投票 510票） （2）候補者別得票数（選挙区） ア 堀江 珠恵 1,171票 イ よしの正英 7,806票 ウ 門田 節代 542票 エ 山本さちこ 10,595票
8	支出 （1）報酬（選管委員報酬） 105,000円 （2）非常勤職員報酬（投票管理者、投票立会人他 報酬） 1,509,600円 （3）職員手当等（職員時間外勤務手当） 6,581,059円 （4）賃金（会計年度任用職員） 30,662円 （5）需用費（消耗品費、燃料費、印刷製本費他） 1,862,729円 （6）役務費（投開票機器点検料、入場券郵送料他） 2,091,983円 （7）委託料（ポスター掲示場設置、期日前投票システム機器更新業務） 2,865,406円 （8）使用料及び賃借料（投票所借上、パソコン借上、マット借上げ他） 834,275円 （9）備品購入費（投票用自動交付機、プリンター） 2,948,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	04 選挙費	目	04 県議会議員選挙費
基本事業	01 行政運営の充実		事務事業	02 県議会議員選挙事務費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	5,704,000円	5,704,000円	1,245,212円	21.8%

事業の実績・成果

- 三重県議会議員選挙（いなべ市・員弁郡選挙区）
- 1 選挙期日の告示日 令和5年3月31日（金）
 - 2 選挙期日（投開票日） 令和5年4月 9日（日）
 - 3 期日前投票期間 （無投票）
 - 4 公営選挙ポスター掲示場設置業務
 - (1) 設置箇所数 135カ所
 - (2) 請負業者 (有)ナカムラ建設
 - (3) 請負額 1,660,230円（債務負担行為）
 - 5 候補者数（定数）2名（2名）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 広報秘書課

款	02 総務費	項	05 統計調査費	目	01 基幹統計費
基本事業	01 行政運営の充実		事務事業	01 基幹統計調査事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,814,545円	7,596,000円	7,511,000円	7,215,661円	96.1%

事業の実績・成果

各省が所管する基幹統計調査を実施し、各種行政施策その他の基礎資料の作成に寄与しました。

1 就業構造基本調査（基準日：令和4年10月1日）

所 管：総務省

目 的：国民の就業及び不就業の状態を調査し、全国及び地域別の就業構造に関する基礎資料を得る。

対 象：総務大臣の定める方法により抽出された全国約54万世帯の15歳以上の世帯員約108万人

内 容：世帯構成、世帯全体の年間収入、有職者の勤務形態、無職者の就業希望等

その他：指導員2人、調査員16人

歳 入：就業構造基本調査事務市町交付金 963,000円

歳 出：指導員報酬 71,240円
 調査員報酬 642,400円
 会計年度任用職員 83,254円
 消耗品費等 46,071円
 郵送料 38,835円
 委託料 40,110円
 複合機借上等 41,090円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	02 総務費	項	06 監査委員費	目	01 監査委員費
基本事業	01 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（監査）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
19,816,563円	20,260,000円	20,910,000円	20,477,558円	97.9%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給料等

対象者：2人（監査委員事務局長 1人、監査課 1人）

・一般職給料	9,921,900円
・扶養手当	516,000円
・住居手当	64,800円
・通勤手当	72,000円
・時間外勤務手当	97,017円
・管理職手当	780,000円
・期末手当	2,190,278円
・勤勉手当	1,956,345円
・退職手当組合負担金	1,736,331円
・職員共済組合負担金	3,080,712円
・職員共済組合事務費負担金	22,500円
・互助会負担金	39,675円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 監査委員事務局 監査課

款	02 総務費	項	06 監査委員費	目	01 監査委員費
基本事業	02 監査機能の充実		事務事業	01 監査委員事務局事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,477,062円	2,950,000円	2,619,000円	2,522,750円	96.3%

事業の実績・成果

市の行財政運営について、地方自治法等の関係法令及びいなべ市監査基準等に基づき、識見を有する代表監査委員1人及び市議会選出監査委員1人の計2人の委員による監査等を実施しました。監査等の終了後には、結果に関する報告を市議会及び市長等へ提出しました。あわせて、いなべ市役所前掲示場及び市ホームページで監査等の結果を公表しました。

1 令和4年度中に実施した監査等

(1) 例月出納検査（通年）

- ア 一般会計及び特別会計（国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計）
- イ 企業会計（水道事業会計、下水道事業会計）
- ウ 北勢町治田財産区会計

(2) 決算審査

- ア 一般会計及び特別会計（国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計）
 - 7/13 議会事務局（庶務課、議事課）、総務部（総務課、業務課、防災課、管財課、契約監理課、納税課、市民税課、資産税課）
 - 7/15 環境部（環境政策課、環境衛生課）、健康子ども部（児童福祉課、保育課、家庭児童相談室、健康推進課、発達支援課、新型コロナワクチン接種課）
 - 7/19 企画部（広報秘書課、市民活動室、法務情報課、財政課、政策課）、総務部（職員課）
 - 7/20 都市整備部（都市整備課、交通政策課、住宅課）、福祉部（人権福祉課、社会福祉課、長寿福祉課、介護保険課）
 - 7/25 会計課
 - 7/26 水道部（水道総務課、水道工務課、下水道課）、監査委員事務局（監査課）
 - 7/27 農業委員会事務局、農林商工部（獣害対策課、農林課、商工観光課）、市民部（市民課、保険年金課）
 - 7/28 建設部（管理課、建設課、高速道路対策課）、教育委員会事務局（教育総務課、学校教育課、生涯学習課、自然学習室）
- イ 企業会計（水道事業会計、下水道事業会計）
 - 6/29 水道部 ※4/15 棚卸資産在庫現地確認
- ウ 北勢町治田財産区会計
 - 7/1 治田財産区

(3) 財政健全化判断比率審査、資金不足比率審査

- 8/4 水道部（水道総務課）、企画部（財政課）

(4) 定期監査

- 9/29 会計課、治田財産区、監査委員事務局（監査課）
- 9/30 水道部（水道総務課、水道工務課、下水道課）
- 10/4 総務部（総務課、業務課、防災課、管財課、契約監理課、職員課、納税課、市民税課、資産税課）
- 10/5 市民部（市民課、保険年金課）、教育委員会事務局（自然学習室、生涯学習課、教育総務課、学校教育課）
- 10/7 環境部（環境政策課、環境衛生課）、農林商工部（獣害対策課、農林課、商工観光課）、農業委員会事務局）
- 10/11 議会事務局（庶務課、議事課）、健康子ども部（児童福祉課、保育課、家庭児童相談室、健康推進課、発達支援課、新型コロナワクチン接種課）
- 10/12 企画部（広報秘書課、市民活動室、法務情報課、財政課、政策課）
- 10/13 都市整備部（都市整備課、交通政策課、住宅課）
 - ※ 各課窓口つり銭資金検査 市民課、保険年金課、納税課、健康推進課、介護保険課、環境政策課、都市整備課、会計課、員弁支所、大安支所、藤原支所
- 10/14 建設部（管理課、建設課、高速道路対策課）、福祉部（人権福祉課、社会福祉課、長寿福祉課、介護保険課）
- 10/15 福祉部（人権福祉課、社会福祉課、長寿福祉課、介護保険課）

(5) 財政援助団体等監査

- 2/15 一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ

2 主な経費

- (1) 監査委員報酬（代表監査委員1人、議会選出監査委員1人） 2,160,000円
- (2) 書籍追録代 311,454円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
基本事業	01 地域福祉活動の充実		事務事業	02 社会福祉団体事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
168,299,739円	184,454,000円	184,454,000円	176,562,706円	95.7%

事業の実績・成果

福祉サービスの利用者の保護及び地域における社会福祉の推進を図りました。

1. いなべ市社会福祉協議会運営補助金

いなべ市社会福祉協議会は社会福祉法により1市町村に1団体しか認可されない、きわめて公的な団体として社会的に位置づけされている団体であり、いなべ市からも各種の福祉事業を委託したり、いなべ市の福祉行政施行計画の基本的方針と整合性を持った事業を行っているため補助金を交付しています。

・ 交付額 174,415,260円

(法人運営費	90,403,749円)	* 法人本体の運営費等
(地域福祉費	78,441,684円)	* 各種団体、各種福祉サービス関連費用
(日常生活自立支援費	5,569,827円)	* 判断・意思決定が困難な方への援助等

2. 社会福祉法人指導監査(8法人)

社会福祉法人が関係法令、通知に基づく法人運営及び事業経営が行われているかについて指導監査を行い、適正な法人運営と社会福祉事業の経営の確保を図るため実施しています。

令和4年度の監査実施法人

翠明院	11月24日(木)
六永会	12月15日(木)
晴山会	2月2日(木)
あじさいの家	2月14日(火)

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
基本事業	01 地域福祉活動の充実		事務事業	03 戦傷病者・戦没者遺族等援護・追悼事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
52,560円	472,000円	427,000円	427,000円	100.0%

事業の実績・成果

先の大戦における戦没者並びに戦災死没者に対し哀悼の誠を捧げ、その冥福と恒久平和を祈念するため、毎年10月の第4土曜日に、いなべ市主催により「いなべ市戦没者追悼式」を開催しています。

- 1 開催日 令和4年10月22日（土）
- 2 開催場所 大安公民館
- 3 主な支出 委託料 385,000円
委託先 (株)ほくせい

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
基本事業	01 地域福祉活動の充実		事務事業	04 民生委員・児童委員事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	429,000円	429,000円	424,146円	98.9%

事業の実績・成果

社会奉仕の精神を持って、常に住民の立場に立って相談に応じ、及び必要な援助を行い、もって社会福祉の増進に努める民生委員・児童委員の活動を支援しました。

- (1) 民生委員・児童委員 (96名)
自治会長の推薦により地域住民の中から選ばれ、自らも住民の一員という立場で、担当地区を持って住民の見守りや相談活動を行っていただきました。
- (2) 主任児童委員 (8名)
子どもや子育て家庭への支援を専門に担当する民生委員・児童委員で、児童福祉関係機関と区域担当民生委員・児童委員との連絡役となって、活動していただきました。

(3) 組織

○いなべ市民生委員・児童委員協議会連合会 (104名)

①大安地区民生委員・児童委員協議会	民生委員・児童委員	26名
	主任児童委員	2名
②員弁地区民生委員・児童委員協議会	民生委員・児童委員	25名
	主任児童委員	2名
③北勢地区民生委員・児童委員協議会	民生委員・児童委員	30名
	主任児童委員	2名
④藤原地区民生委員・児童委員協議会	民生委員・児童委員	15名
	主任児童委員	2名

民生委員・児童委員 合計 96名
主任児童委員 合計 8名 総計 104名

民生委員・児童委員の任期である3年毎の一斉改選事務及び、欠員時の解囑・委嘱事務を人権福祉課が担当し、日常の民生委員・児童委員活動支援は、いなべ市社会福祉協議会に委託して相互情報交換を密にして連携して実施しました。事務費用は、社会福祉協議会への補助金に含めました。

日々の様々な民生委員・児童委員活動の他、委員の資質向上のため、委員研修及び視察研修を実施しました。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
基本事業	01 地域福祉活動の充実		事務事業	05 保護司会事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,824,865円	3,354,000円	3,284,570円	3,038,760円	92.5%

事業の実績・成果

法務大臣より委嘱を受けた保護司の活動を支援することにより、公共の福祉の増進と保護司会活動の発展を支援しました。

1 員弁地区保護司会（いなべ市20人、東員町7人の保護司で構成）

(1) 補助金 818,317円

犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、安全・安心な地域社会を築くための様々な啓発活動を実施しています。

(2) 活動概要

① 定例研修会 第1期 5月24日(火) 員弁老人福祉センター
第2期 8月22日(月) 員弁老人福祉センター
第3期 12月7日(水) 員弁老人福祉センター

② 自主研修会 令和4度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止

③ 視察研修会 令和4度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止

④ 第72回社会を明るくする運動決起集会 7月1日(金) 大安公民館

犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築くことを目的に、行政・教育・警察・更生保護関係者等が集まり、毎年開催しています。

⑤ 街頭啓発活動 6月下旬に啓発のぼりを設置

⑥ 社会を明るくする運動作文コンテスト募集 9月12日選考会（員弁中）

⑦ 学校・生徒への啓発 いなべ市内・東員町内の小中学生全員に啓発物品配布 令和4年度は無し

⑧ 啓発講演会 5月24日(火) 東員第一中学校、東員第二中学校

2 員弁地区更生保護女性会（50人の会員で構成）

(1) 補助金 99,397円

女性のみで構成され、子育て支援活動など、女性独自のさまざまな活動を実施しています。

(2) 活動概要

(3) 「ホゴちゃんだより」の発行

(4) 「スマイルフェスタ in いなべ」への参加 6月18日(土) 6人、19日(日) 13人 計19人参加

(5) 「社会を明るくする運動」7月1日(金) 大安公民館 9人参加

(6) あすなるキャンプへの参加 大安中 令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止

(7) 保護司との交流会 10月21日(金) 員弁老人福祉センター 6人参加

(8) 会員交流会 12月1日(木) 員弁老人福祉センター 29人参加

(9) 県更生保護女性会連盟理事研修会 12月7日(水) 県総合文化センター 4人参加

(10) 新会員研修 1月27日(金) 津保護観察所 2人参加

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
基本事業	01 地域福祉活動の充実		事務事業	06 福祉職員人材育成支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
213,060円	699,000円	562,000円	561,292円	99.9%

事業の実績・成果

日常業務の高度化、専門化に伴い多様化するニーズに対応できるよう、福祉部門職員の資質向上のため各種講座を受講しています。

1 社会福祉主事資格認定通信課程

社会福祉主事として必要な基礎的知識及び技術について、通信教育（面接授業4日間を含む）の方法により受講し、社会福祉法に定める社会福祉主事任用資格を取得することを目的としています。

- ・内容 ○通信授業（自宅学習） 6月1日（水）～1月31日（火）
○面接授業（スクーリング）
- ・受講先 社会福祉法人 全国社会福祉協議会 中央福祉学院
- ・受講者 3名（社会福祉課 1名、長寿福祉課 1名 家庭児童相談室1名）
- ・受講料 210,600円（70,200円/1人）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
基本事業	01 地域福祉活動の充実		事務事業	09 国民生活基礎調査事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	69,430円	69,430円	100.0%

事業の実績・成果

- 国民生活基礎調査（所得票）（貯蓄票）
 - ・ 調査地区 北勢町東貝野 19世帯
 - 所得票 55枚
 - 貯蓄票 19枚
- 社会保障に関する意識調査
 - 調査票 45枚
- 調査委員報酬 68,400円
通信運搬費 1,030円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
基本事業	03 生活困窮者の相談支援		事務事業	01 生活困窮者自立支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
45,052,415円	51,812,000円	61,336,000円	56,998,758円	92.9%

事業の実績・成果

生活困窮者自立支援法に基づく次の事業を実施しました。

- 1 下記の3事業を一体実施（自立相談支援事業、家計改善支援事業、就労準備支援事業）
委託先・委託料 いなべ市社会福祉協議会 29,244,105円
①自立相談支援事業：生活困窮者からの相談を受け、自立に向けた支援を実施しました。
相談延件数 2,020件 支援プラン件数27件
②家計改善支援事業：相談者が自ら家計を管理できるよう、支援計画の作成や関係機関との連携による家計支援をしました。
支援プラン作成世帯 9世帯 うち、家計改善がなされ、支援を終了した者 6名
③就労準備支援事業：すぐに就労することが困難な人に、生活するための力をつけ、就労自立に向けた支援をしました。
支援延べ日数 128日、支援対象者 6人
- 2 被保護者就労支援事業：生活保護者に対する就労支援を行い、就労による自立を図りました。
委託先・委託料 いなべ市社会福祉協議会 4,736,252円
被支援対象者 10人 うち、就労開始 3名
- 3 被保護者健康管理支援事業：生活保護者に対する医学的見地からの健康管理支援を行いました。
委託先・委託料 (株)トータルヘルス研究所 2,000,000円
受診勧奨 88人 被支援者 5人
- 4 ひきこもりサポート事業：ひきこもりの相談窓口を常設し、家族、当事者に対し面接や電話による相談を実施しました。
委託先・委託料 医療法人北勢会 4,000,000円
事業利用者数：18人
- 5 学習支援事業：学習支援の他、生活習慣や居場所づくり、学校中退防止に関する子どもと保護者双方に必要な支援をしました。
委託先・委託料 NPO法人ヴェリタス 2,620,015円
教室集合型実人数：8人 延192回開催 家庭訪問型実人数：5人 延144回訪問
- 6 住居確保給付金交付事業：離職など住居を失った人等が就職活動を行えるよう、一定期間住居の家賃相当額を支給しました。
支給総額 535,500円
支給者数 延べ16名
- 7 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金事業
①貸付け等の終了により、ひきつづき生活が困窮している世帯等への給付金
支給総額 1,940,000円
支給者数 12名
②地域づくりや食糧支援、孤立・孤独を解消するための支援等を行う民間団体への給付金
支給総額 4,680,000円
支給者数 17団体

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
基本事業	03 生活困窮者の相談支援		事務事業	02 行旅人事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
572,056円	1,318,000円	1,318,000円	603,263円	45.8%

事業の実績・成果

- 1 行旅病人及び行旅死亡人取扱法
居所、氏名が不明で、かつ、引取者のない死亡人についての死体の埋葬・火葬はありませんでした。
- 2 墓地埋葬法
死体の埋葬・火葬を行うものがないとき、または、判明しないときに、死亡地の市として火葬を行いました。
- 3 行旅人一時扶助
手持ち金がなくなった行旅人に、目的地へ行くための旅費（1件500円）を交付・貸与する制度です。

①行旅病人及び行旅死亡人取扱法による行旅死亡人扶助費

令和4年度	0件	0円
令和3年度	0件	0円
令和2年度	1件	117,900円
平成31年度	0件	0円
平成30年度	0件	0円

②墓地埋葬法による扶助費

令和4年度	3件	603,263円
令和3年度	3件	571,556円
令和2年度	5件	742,232円
平成31年度	3件	595,616円
平成30年度	3件	591,444円

③行旅人一時扶助

令和4年度	0件	0円
令和3年度	1件	500円
令和2年度	1件	500円
平成31年度	1件	500円
平成30年度	4件	2,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
基本事業	03 生活困窮者の相談支援		事務事業	04 社会参加促進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
18,078,243円	17,533,000円	17,533,000円	13,218,347円	75.4%

事業の実績・成果

令和3年4月1日 いなべ市ひきこもり支援センター 瑠璃庵が開所

1 支援方針

「あせらず、ゆっくり、継続的なスモールステップアップ」を基本コンセプトにして支援を行いました。

2 支援の展開

- ① 出会い・相談
 - ② 居場所提供による支援
 - ③ 他者など社会とのつながる機会の提供
 - ④ 就労などの社会参加支援
- 並行して、保護者に対する支援も行いました。

下記の3事業を一体実施

委託先；いなべ市社会福祉協議会

人員配置 社会福祉士2名、相談支援専門員1名

①ひきこもり等支援事業：ひきこもり状態にある人とその家族に対する相談支援、居場所提供、社会参加支援等

委託金額 6,786,994円

②就職氷河期世代社会参加支援事業：概ね38～51歳、無業、不安定な職生活、ひきこもりの方へ自立へのエネルギーを回復

委託金額 5,439,428円

③アウトリーチによる自立相談支援機能強化事業；自宅を訪問し、必要な支援が届いていない人へ支援を届ける

委託金額 4,700,000円（当該委託費については、生活困窮者自立支援事業（款3民生費、項01民生費、目01社会福祉費、大
事業03生活困窮者の相談支援、中事業01生活困窮者自立支援事業からの歳出となっています）

いなべ市ひきこもり支援センター瑠璃庵に来所した人数；当事者28名、家族45名

当事者28名のうち、11名が初期相談で終了。17名が瑠璃庵（居場所）へつながっています。

4名が他者とのコミュニケーションがとれるまで回復し、1名が就労体験実習へ参加しました。

瑠璃庵への来所回数（延べ人数）；当事者896回、家族364回

関係機関を含めると合計で2624名の方が関わりを持っていただきました。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
基本事業	04 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（社会福祉）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
77,265,790円	79,782,000円	66,436,000円	63,210,765円	95.1%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給料等

対象者：8人（福祉部長 1人、人権福祉課 1人、社会福祉課 5人、長寿福祉課 1人）

・一般職給料	32,027,622円
・扶養手当	780,000円
・住居手当	129,600円
・通勤手当	706,500円
・時間外勤務手当	673,938円
・管理職手当	1,356,000円
・期末手当	6,507,325円
・勤勉手当	5,708,602円
・児童手当	340,000円
・退職手当組合負担金	5,106,018円
・職員共済組合負担金	9,640,287円
・職員共済組合事務費負担金	90,000円
・互助会負担金	116,676円
・再任用職員雇用保険料	28,197円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 市民部 保険年金課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
基本事業	05 繰出金	事務事業	01 国民健康保険制度事業		

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
384,988,259円	306,754,000円	314,049,000円	295,296,754円	94.0%

事業の実績・成果

国保財政安定化のため、市は特別会計へ繰出しを行っています。
 国民健康保険制度事業に必要な一般会計からの繰出金は保険税率や人件費により変動します。
 法定繰出金は国民健康保険制度事業に必要な経費として、国県の法定負担率に応じて交付されたものや交付税措置されたものを繰入れており、繰出金の7割を占めています。平成30年度の国保財政県単位化以降、国保事業費は県への納付金が保険税算定の根拠があるにもかかわらず、税率を据置いたことから令和2～3年度の納付金を支払うための財源が不足し、法定外繰出しによる財源補てんを行いました。令和4年度は税率を改定したことで単年度収支が改善しました。
 国民健康保険制度事業の安定運営のため、引き続き適正な繰出しを実施します。

【参考】繰出金の種別

法定繰出金（法や国通知に定めのある義務的経費）
 保険基盤安定（保険税軽減分）、保険基盤安定（保険者支援分）、未就学児に係る均等割保険料軽減、職員給与費等、出産一時金等、財政安定化支援事業
 法定外繰出金（市の裁量により繰出することができる経費）

【令和4年度主な事業の実施状況】

国保法第72条の3
 保険基盤安定支援分 61,486,104円
 保険基盤安定保険税軽減分 90,816,237円
 未就学児に係る均等割保険料軽減分 1,690,962円
 総務省通知分（保険税算定に影響させないための繰出）
 職員給与費等 80,227,000円
 総務省通知（国保事業として地方交財政措置されたものを含む）
 出産育児一時金 3,360,000円
 財政安定化支援事業分 15,478,000円
 保健事業費繰出金 42,238,451円

【参考】加入者数と保険給付額及び件数の推移

令和4年度	7,494人	3,145,000,000円	144,362件(仮数値)
令和3年度	7,975人	3,143,000,000円	142,242件
令和2年度	8,117人	2,940,000,000円	135,963件
平成31年度	8,342人	3,149,000,000円	145,442件
平成30年度	8,591人	3,118,000,000円	144,212件
平成29年度	8,997人	3,179,000,000円	147,413件
平成28年度	9,319人	3,162,000,000円	149,632件

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
基本事業	06 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策		事務事業	01 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
174,087,521円	0円	68,008,000円	34,407,550円	50.6%

事業の実績・成果

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、様々な困難に直面した方々の生活、暮らしの支援を行う観点から、令和3年度住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の対象でない令和4年度住民税均等割が世帯員全員非課税の世帯等に対して1世帯あたり10万円の臨時特別給付金を支給しました。

1. 非課税世帯

- (1)支給対象 世帯員全員が他世帯から扶養を受けていない非課税の世帯員のみで構成される世帯
- (2)申請方法 プッシュ型
対象者に確認書を送付し、記載内容を確認のうえ、返送することで申請
- (3)支給世帯数 331世帯
- (4)支給額 33,100,000円

2. 家計急変世帯

- (1)支給対象 課税世帯のうち、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が住民税の均等割が非課税相当になった世帯
- (2)申請方法 申請型
職員が聞き取りを行った上で、申請書を記入し、内容に間違いがないことを誓約することで申請
- (3)支給世帯数 3世帯
- (4)支給額 300,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
基本事業	06 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策		事務事業	02 価格高騰緊急支援給付金事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	178,000,000円	149,948,411円	84.2%

事業の実績・成果

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、様々な困難に直面した方々の生活、暮らしの支援を行う観点から、令和4年度住民税均等割が世帯員全員非課税の世帯等に対して1世帯あたり5万円の臨時特別給付金を支給しました。

1. 非課税世帯

- (1)支給対象 世帯員全員が他世帯から扶養を受けていない非課税の世帯員のみで構成される世帯
- (2)申請方法 プッシュ型
対象者に確認書を送付し、記載内容を確認のうえ、返送することで申請
- (3)支給世帯数 2,869世帯
- (4)支給額 143,450,000円

2. 家計急変世帯

- (1)支給対象 課税世帯のうち、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が住民税の均等割が非課税相当になった世帯
- (2)申請方法 申請型
職員が聞き取りを行った上で、申請書を記入し、内容に間違いがないことを誓約することで申請
- (3)支給世帯数 37世帯
- (4)支給額 1,850,000円

事業費以外の主な支出

- 委託料 3,111,581円 給付金支給システム構築のための委託料
- 通信運搬費 561,838円 確認書の郵送料及び返送料

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
基本事業	50 【繰越】新型コロナウイルス感染症拡大防止対策	事務事業	01 【繰越】住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業		

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	162,100,000円	128,791,287円	79.5%

事業の実績・成果

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、様々な困難に直面した方々の生活、暮らしの支援を行う観点から、令和3年度住民税均等割が世帯員全員非課税の世帯等に対して1世帯あたり10万円の臨時特別給付金を3年度に支給開始しましたが、4年度も引き続き実施しました。

1. 非課税世帯

- (1)支給対象 世帯員全員が他世帯から扶養を受けていない非課税の世帯員のみで構成される世帯
- (2)申請方法 プッシュ型
対象者に確認書を送付し、記載内容を確認のうえ、返送することで申請
- (3)支給世帯数 1,186世帯
- (4)支給額 118,600,000円

2. 家計急変世帯

- (1)支給対象 課税世帯のうち、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が住民税の均等割が非課税相当になった世帯
- (2)申請方法 申請型
職員が聞き取りを行った上で、申請書を記入し、内容に間違いがないことを誓約することで申請
- (3)支給世帯数 15世帯
- (4)支給額 1,500,000円

事業費以外の主な支出

- 委託料 7,077,609円 システム構築委託料, 給付金支給事務のための派遣事務委託料
- 事務機借上料 843,559円 事務用机、コピー機等の借上料

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	01 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 集落支援員事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
19,500,000円	32,300,000円	32,300,000円	28,800,000円	89.2%

事業の実績・成果

地域の实情に詳しい人材でノウハウ及び知見等を有した人材（介護予防に関する専門職）を集落支援員として委嘱したことにより、高齢者等へのきめ細やかな福祉サービスの提供が可能となりました。
集落支援員が発掘した新たな社会資源と高齢者ニーズとのマッチング機能を強化し、「誰もが取り残されない高齢社会」の実現に向け事業を拡大することが肝要です。
令和4年には暮らしの保健室の大安支所を増設しました。

1 暮らしの保健室

- 【令和4年度】 【委託先】 特定非営利活動法人スプリング
【支援員】 6名(常勤6名)
【委託料】 21,000,000円
【利用数】 3,658人
- 【令和3年度】 【委託先】 特定非営利活動法人スプリング
【支援員】 6名(常勤4名、非常勤2名)
【委託料】 14,800,000円
【利用数】 2,660人

①初期総合相談

身近な相談窓口として、福祉・保健及び権利擁護など幅広い総合相談を実施。
相談案件に応じ、専門機関との連携を図ります。

②健康教室

健康増進と住み慣れた地域で最期まで暮らせる地域づくりを目的に公民館やお寺などで健康教室を開催しています。

③地域保健福祉のネットワークづくり

市民の方と協働で様々なイベントを開催しています。

2 有償ボランティア育成運営事業

- 【令和4年度】 【委託先】 特定非営利活動法人 快生教学会
【支援員】 4名(常勤2名、非常勤2名) (有償ボランティア)
【委託料】 7,800,000円
【支援件数】 2661件
- 【令和3年度】 【委託先】 特定非営利活動法人 快生教学会
【支援員】 4名(常勤1名、非常勤3名) (有償ボランティア)
【委託料】 4,700,000円
【支援件数】 2,464件

日常生活の家事などで手助けが必要な方（利用会員）と手助けができる方（提供会員）を有償（非営利）で結ぶ「住民主体型訪問サービス」を実施しています。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	02 高齢者が地域で安心して暮らすための支援		事務事業	01 在宅老人福祉事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,541,548円	10,928,000円	10,928,000円	8,098,163円	74.1%

事業の実績・成果

市内に住宅を有するおおむね65歳以上の1人暮らし高齢者等で、防火等の配慮が必要な方に日常生活用具を給付していました。
 (対象用具：電磁調理器・火災警報器・自動消火器・老人用電話)
 しかし、給付実績が乏しいため、令和4年度からは老人日常生活用具を廃止し支給ニーズのある支給ニーズのある新しいサービス(紙オムツ支給・緊急通報装置設置・寝具洗濯サービス・訪問理容サービス等)を実施することで在宅老人福祉支援の推進を図りました。

また、おおむね65歳以上の高齢者を対象に、緊急時等における周囲への発信手段として携帯用の呼び笛を配布しています。

【令和4年度】

- ・在宅寝たきり高齢者オムツ給付件数 1,403件
- ・緊急通報装置貸与件数 6件
- ・寝具洗濯サービス件数 19件
- ・訪問理容サービス件数 9件
- ・携帯用呼び笛配布数 399個

【令和3年度】

- ・老人日常生活用具給付件数 0件 (0円)
- ・携帯用呼び笛配布数 600個

【令和2年度】

- ・老人日常生活用具給付件数 0件 (0円)
- ・携帯用呼び笛配布数 500個

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	02 高齢者が地域で安心して暮らすための支援		事務事業	03 成年後見制度事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,140円	13,311,000円	13,311,000円	11,219,511円	84.3%

事業の実績・成果

成年後見制度は、私法上の法律関係を規律するものであり、本人、配偶者、四親等内の親族等の当事者による申立に基づく利用に委ねることが基本となるが、判断能力が不十分な認知症高齢者、精神障害者及び知的障害者のうち、身寄りがない場合など当事者による申立が期待できない状況にあるものについて、これらの者に対する相談、援助等のサービス提供の過程において、その実情を把握しうる立場にある市長が、審判請求できることとなりました。（成年後見制度の利用の促進に関する法律）

成年後見制度の利用促進が図れるよう令和4年度より「いなべ市成年後見支援センター」をふくし総合相談室内に設置しました。

引き続き、成年後見が必要な認知症高齢者に対し、関係機関と連携し、成年後見制度を活用していきます。

1. 業務委託先及び委託料

【令和4年度】（福）いなべ市社会福祉協議会 11,210,341円

2. 事業内容

司法書士相談 6回（相談件数12件）

窓口相談件数 74件

啓発活動

- ・広報誌Link掲載3回・社協だより掲載1回
- ・いなべFMの放送1回
- ・員弁郡、いなべ市障害児（者）を守る会での研修
- ・市内居宅介護支援事業所連絡会での研修
- ・市職員と社会福祉協議会職員に対する研修

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	02 高齢者が地域で安心して暮らすための支援	事務事業	04 老人短期保護事業		

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
320,270円	1,524,000円	1,524,000円	948,260円	62.2%

事業の実績・成果

高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律に基づく虐待被害のあった高齢者及び経済困窮や見守り親族不在などやむを得ない理由により在宅での介護や生活が困難となった認知症等高齢者に対し、一時的に緊急的な措置として養護老人ホームや特別養護老人ホームへの短期保護措置(ショートステイ)を実施しています。

少子高齢化の進行により、措置相談は増加傾向にあります。

引き続き、高齢者が安心して暮らせるよう、適切な短期保護措置を実施していきます。

○老人短期保護事業委託料

【令和4年度】	948,260円	(保護措置施設)	養護老人ホーム	翠明院	2名 (176日間)
【令和3年度】	320,270円	(保護措置施設)	養護老人ホーム	翠明院	1名 (61日間)
【令和2年度】	1,569,500円	(保護措置施設)	養護老人ホーム	翠明院	4名 (318日間)
【平成31年度】	2,438,577円	(保護措置施設)	特別養護老人ホーム	翠明院	1名 (60日間)
			養護老人ホーム	翠明院	5名 (420日間)

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	02 高齢者が地域で安心して暮らすための支援		事務事業	05 老人福祉施設保護措置事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
12,375,679円	18,228,000円	18,228,000円	15,625,979円	85.7%

事業の実績・成果

老人福祉法第10条の4第1項又は第2項の規定に基づき、身体的・精神的・経済的・環境的な理由により、在宅生活が困難な高齢者を支援し、養護老人ホーム又は特別養護老人ホームへの保護措置を実施しています。
年金受給額や介護保険給付等個々の事情に即した支援策を検討し、適切な保護措置事業を推進していきます。

○老人福祉施設保護措置費（人員は年度末現在数）

【令和4年度】 15,597,979円 (保護措置施設)	養護老人ホーム	翠明院	8名
【令和3年度】 12,361,679円 (保護措置施設)	養護老人ホーム	翠明院	6名
【令和2年度】 12,448,336円 (保護措置施設)	特別養護老人ホームアイリス		1名
	養護老人ホーム	翠明院	6名
【平成31年度】 12,479,816円 (保護措置施設)	特別養護老人ホームアイリス		2名
	養護老人ホーム	翠明院	8名
【平成30年度】 11,946,510円 (保護措置施設)	特別養護老人ホームアイリス		3名
	養護老人ホーム	翠明院	6名

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	02 高齢者が地域で安心して暮らすための支援		事務事業	06 地域力強化推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
10,357,094円	197,305,000円	199,522,000円	184,105,677円	92.3%

事業の実績・成果

令和4年度から重層的支援体制整備事業を開始し、これまで介護保険特別会計の地域支援事業で実施していた「地域包括支援センターの運営」「地域介護予防活動支援事業」「生活支援体制整備事業」について、一般会計の当事業に繰出して実施しました。これまでの相談支援や地域づくり支援の取組を活かし、複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制の構築を進めています。

相談体制の充実に向け、地域包括支援センターの支所を市内2カ所の総合病院内に設置し、支援に繋がらずに在宅へ戻ることのないよう体制を整備しています。また、地域の集いの場や高齢者やその家族が参加しやすいイベント実施等により、潜在的相談者を早期把握し支援に繋げるアウトリーチ型相談体制、複雑化・複合化した支援ニーズを抱えながらも支援に繋がらないケースに伴走支援する断らない相談体制を整備し、相談機能を強化しています。

地域介護予防活動支援事業は、属性を制限せず参加できる場づくりへと拡充を進めています。

生活支援体制整備事業は、自治会を基本圏域として、地域住民が自主的に運営し、地域の課題を話し合う「福祉委員会」の設置を引き続き展開し、課題や困りごとの把握、解決に向けた話し合い、見守り活動などを進めます。

共助の基盤づくりとして、第1.5層協議体では、地域の福祉ニーズ把握、地域サービスの創出、活動人材の育成を進めます。

(第1層：いなべ市全域、第1.5層：中学校区単位、第2層：各自治会単位)

【令和4年度】

1 地域包括支援センター運営業務

委託料60,092,765円（委託先：いなべ市社会福祉協議会）
 ・総合相談3,923件（参考：R3：3,471件、R2：3,303件）
 ・虐待対応21件（参考：R3：18件、R2：25件）

2 地域包括支援センター支所運営業務

委託料5,000,000円（委託先：三重北医療センターいなべ総合病院）
 委託開始R2.4月、総合相談403件、介護認定申請代行124件）
 委託料2,000,000円（委託先：医療法人社団 大和会、リハビリテーション機能強化支援型、委託開始R4.5月、
 総合相談246件、介護認定申請代行27件、地域包括とのリハ職同行訪問25件）

3 断らない相談支援業務

委託料4,867,723円（委託先：NPO法人スプリング） ・相談件数583件

4 健康増進及び一般高齢者運動器機能向上業務【元気みらい都市いなべ関連事業】

集会所等を活用した元気づくり体験による運動器機能向上プログラムの実施
 委託料57,786,062円（委託先：（一社）元気クラブいなべ）

5 青空教室業務【元気みらい都市いなべ関連事業】

運動、園芸、介護予防セミナー等による介護予防プログラムの実施
 委託料21,525,128円（委託先：いなべ市社会福祉協議会）

6 生活支援体制整備業務

委託料23,693,528円（委託先：いなべ市社会福祉協議会）
 福祉委員会設置状況（年度末）
 総数69地区（北勢：22地区、員弁：9地区、大安：25地区、藤原：13地区）

7 共助の基盤づくり業務

委託料6,326,789円（委託先：いなべ市社会福祉協議会）
 第1.5層協議体会議開催回数（年間）
 北勢11回 員弁12回 大安11回 藤原11回

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	02 高齢者が地域で安心して暮らすための支援		事務事業	07 地域介護基盤支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
200,000円	4,971,000円	23,251,000円	4,771,000円	20.5%

事業の実績・成果

高齢化社会の進行により、医療機関への通院が厳しい高齢者が増加しつつあります。また厚生労働省は「地域医療構想」において、病院の再編統合を進める考えにあり、今後、国内医療は病床数を削減し、高齢者を他の施設や在宅に誘導することが強くなると予想され、在宅医療のニーズは益々高まるものと考えます

安心して在宅介護ができるよう引き続き訪問診療医療機関への支援を継続していきます。

なお、どんぐり診療所に対する支援は令和3年度が5年目で終了となりますが、今後も在宅医療の推進のため連携をしていきます。

○地域介護基盤支援事業【開設経費及び運営経費に対する補助金】（事業者数：事業者名）

【令和4年度】	0円（0事業者）
【令和3年度】	200,000円（1事業者：どんぐり診療所）
【令和2年度】	200,000円（1事業者：どんぐり診療所）
【平成31年度】	200,000円（1事業者：どんぐり診療所）

「平成20年度地域介護・福祉空間整備事業等交付金」により、いなべ市社協が整備した「デイサービス悠庵」が令和3年3月末に閉鎖したため、処分制限期間に対する残存年数分の国庫金を、いなべ市社協からの返還金を原資として返還しました。

①国庫補助相当額	9,542,000円
②国庫補助額全体	9,542,000円
③総事業費	9,542,000円
④国庫補助年度	平成20年度
⑤処分制限期間	22年
⑥残存期間	11年
⑦納付金額	(②×⑥/⑤) 4,771,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	02 高齢者が地域で安心して暮らすための支援	事務事業	09 介護保険事業計画策定事業		

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	4,581,000円	4,581,000円	3,895,451円	85.0%

事業の実績・成果

本事業は、令和6～8年度を1期とする第9期介護保険事業計画を策定し、適正な介護保険サービス提供体制を整備するとともに、介護予防の推進を目指すため高齢者福祉計画を一体的に策定するものです。
2か年に渡る策定業務の初年度として、委託事業者をプロポーザル方式で契約し、アンケート調査を実施しました。

【介護保険事業計画策定事業】

- 1 計画期間 令和6年度～令和8年度
- 2 支出額
 - 通信運搬費 260,798円
 - 委託料 3,634,653円
 - ・株式会社三重電子計算センター 328,614円
 - ・ジェイエムシー㈱ 3,306,039円
- 3 アンケートの実施
 - (1) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（第1号被保険者）
 - 調査対象・・・要介護認定を受けていない65歳以上高齢者（要支援1・2及び事業対象者を含む）
 - 配布数・・・2,023人（抽出）
 - 回収数・・・1,553人（回収率：76.8%）
 - (2) 在宅介護実態調査（在宅サービス利用者）
 - 調査対象・・・在宅で要介護認定を受けている人
 - 配布数・・・1,069人（悉皆）
 - 回収数・・・585人（回収率：54.7%）
 - (3) 介護支援専門員等調査
 - 調査対象・・・介護支援専門員、地域包括支援センター職員
 - 配布数・・・50人（全数）
 - 回収数・・・32人（回収率：64.0%）
 - (4) サービス提供事業所調査
 - 調査対象・・・介護サービス事業所
 - 配布数・・・全数：80箇所
 - 回収数・・・60件（回収率75.0%）
- 4 ワーキング会議 1回開催

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	03 高齢者の元気づくりの推進		事務事業	01 敬老事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,162,997円	20,261,000円	20,261,000円	4,441,836円	21.9%

事業の実績・成果

高齢者の閉じこもりや社会参加の機会の減少により、希薄化する地域交流を促進させるために長寿の祝品を贈呈するとともに、ふれあいサロン形式での「ふれあい敬老会」の開催を支援しています。

円滑な「ふれあい敬老会」を実施するため地区老人クラブと親密な関係を構築している（福）いなべ市社会福祉協議会へ事業を委託しています。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の全国的な拡大を受け、感染拡大防止と関係者の健康被害防止を第一に考慮し、本年度は「ふれあい敬老会」の実施を中止し、祝品（記念品）贈呈事業のみ実施しました。

1 敬老品贈呈事業

【令和4年度】 白寿記念品 30名 いなべ市特産品 240,000円（税込）
 最高齢者 2名 いなべ市特産品 20,000円（税込）

【令和3年度】 白寿記念品 19名 真綿ふとん 152,000円（税込）
 最高齢者 2名 肌ふとん 20,000円（税込）

【令和2年度】 白寿記念品 28名 真綿ふとん 224,000円（税込）
 最高齢者 2名 肌ふとん 20,000円（税込）

2 敬老事業委託料

【令和4年度】

委託先 （福）いなべ市社会福祉協議会
 委託金額 4,386,000円（喜寿、米寿の方への祝品（記念品）贈呈にかかる経費）
 補助対象者 0人

【令和3年度】

委託先 （福）いなべ市社会福祉協議会
 委託金額 2,860,000円（喜寿、米寿の方への祝品（記念品）贈呈にかかる経費）
 補助対象者 0人

【令和2年度】

委託先 （福）いなべ市社会福祉協議会
 委託金額 4,712,080円（喜寿、米寿の方への祝品（記念品）贈呈にかかる経費）
 補助対象者 0人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	03 高齢者の元気づくりの推進		事務事業	02 シルバー人材事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
14,050,000円	14,050,000円	14,050,000円	14,050,000円	100.0%

事業の実績・成果

高齢者の就業機会確保を目的とした高齢者等の雇用の安定等に関する法律により、高齢者の社会活動や生産活動を促進するため「いなべ市シルバー人材センター」への運営補助や運営助言を実施しています。
引き続き、元気な高齢者が地域社会の一員として活躍できるよう支援していきます。

○シルバー人材事業費（補助金及び負担金）

【令和4年度】 14,050,000円

【令和3年度】 14,050,000円

【令和2年度】 14,050,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 介護保険課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	04 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 社会福祉法人等負担軽減事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
78,000円	106,000円	183,000円	99,000円	54.1%

事業の実績・成果

本事業は、介護サービスの利用者負担金の減額を実施するため社会福祉法人等は、一定の基準に該当する低所得者で生活が困難な利用者の負担金1/4の減額を行い、その法人が軽減の際に負担した費用の一部を助成する制度です。
社会福祉法人等が利用者負担軽減措置を行った場合、その経費の一部を助成するものです。

【予定及び実績件数】

	予定数	実績数	事業費	補助予定額	実績額
令和 4年度	1件	1件	105,000円	78,000円	21,000円
令和 3年度	1件	0件	105,000円	78,000円	0円
令和 2年度	1件	0件	105,000円	78,000円	0円
平成31年度	3件	0件	156,700円	117,000円	0円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 介護保険課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	05 適正な財産管理		事務事業	01 公用車管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
325,883円	490,000円	490,000円	304,358円	62.1%

事業の実績・成果

要介護認定調査に係る訪問調査専用車の維持管理に係る経費です。乗車に支障がないよう修繕、保守を行いました。

(軽自動車 2台分)

【修繕料の推移】	(修理件数)	(修繕料金額)
令和4年度	2件	72千円
令和3年度	2件	56千円
令和2年度	0件	0千円
平成31年度	1件	97千円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	06 繰出金		事務事業	01 介護保険制度事業（長寿）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
58,373,000円	16,406,000円	15,376,000円	15,376,000円	100.0%

事業の実績・成果

介護保険法に基づき、介護保険制度事業の安定経営のため一般会計から介護保険特別会計への繰出金を支出しています。引き続き、介護保険特別会計の安定経営のための法定繰出金の支出を的確に実施していきます。

- 介護保険制度事業（長寿）
- 【令和4年度】 15,376,000円
- 【令和3年度】 58,373,000円
- 【令和2年度】 68,377,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 介護保険課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	06 繰出金		事務事業	02 介護保険制度事業（介護）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
602,710,315円	622,911,000円	579,938,000円	579,936,497円	100.0%

事業の実績・成果

介護保険法で定められている自治体公費負担12.5%及び安定した介護保険事務を行うための事務費を介護保険特別会計へ年度当初に繰り出すものです。

【繰出金額の推移】

令和4年度	579,936,497円
令和3年度	602,710,315円
令和2年度	601,464,801円
平成31年度	566,694,714円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 市民部 保険年金課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	06 繰出金		事務事業	03 後期高齢者医療制度事業（法定）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
594,273,677円	625,102,000円	622,604,000円	622,603,981円	100.0%

事業の実績・成果

法定の後期高齢者医療事務費、保険基盤安定制度に係る費用、療養給付費負担金について、一般会計から後期高齢者医療特別会計へ繰出金は、毎年約5億円強で推移しています。

繰出金算出根拠は主に保険給付費に関連し、保険給付費は4億円弱をほぼ横ばいで推移し、繰出金が大幅に増減することは予測できません。

後期高齢者医療制度事業の安定運営のため、引き続き、適正な繰出しを実施します。

【令和4度主な事業の実施状況】

事務費繰出分 53,417,000円
 保険基盤安定繰出分 90,119,981円
 療養給付費負担金繰出分 479,067,000円

【参考】加入者数と医療費の推移

令和4年度 6,521人 473,000,000円
 令和3年度 6,276人 456,000,000円
 令和2年度 6,210人 436,000,000円
 平成31年度 6,196人 413,000,000円
 平成30年度 6,146人 420,000,000円
 平成29年度 6,018人 393,000,000円
 平成28年度 5,895人 388,000,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	07 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（老人福祉）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
6,128,526円	25,815,000円	26,525,000円	25,293,793円	95.4%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：3人（長寿福祉課 3人）

・一般職給料	12,519,300円
・扶養手当	360,000円
・住居手当	324,000円
・通勤手当	160,800円
・時間外勤務手当	833,363円
・期末手当	2,618,381円
・勤勉手当	2,320,968円
・児童手当	20,000円
・退職手当組合負担金	2,190,867円
・職員共済組合負担金	3,862,297円
・職員共済組合事務費負担金	33,750円
・互助会負担金	50,067円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費
基本事業	01 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 地域おこし協力隊事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
12,022,960円	12,000,000円	8,000,000円	7,998,325円	100.0%

事業の実績・成果

地域協力活動を行う地域おこし協力隊に対して、活動に要した経費を支払うとともに、活動の相談や支援などを行いました。

1 オレンジ工房菓子等製造支援

活動概要；いなべ市オレンジ工房あげきにおいて菓子等の生産・販売等の支援

障がい者に対し、生産活動その他活動の機会を提供

作業に必要な知識及び能力の向上

外部販売等により、地域の人と接し、対人関係、コミュニケーション能力の向上を図りました。

- (1) 隊員氏名：丸山 康子 ・ 丸山 恒夫
- (2) 委嘱期間：令和元年10月1日～令和4年9月30日
- (3) 地域活動に対する報償金 2,500,000円（2名分）
- (4) 地域活動に要する経費 1,498,325円（2名分）

2 桐林館 障がい者地域活動推進

活動概要；障がい者アートの普及推進（障がい者差別・偏見の解消に向けた取組み）

障がい者アートに取り組む団体を視察し、活動の情報を共有し、双方の活動の発展に繋がりました。

筆談カフェの運営 聞こえないという世界を体験することで、聞こえないというのが「他人事」ではなく、

「我が事」となるよう体験する機会の提供

各種メディアで報道されるなど障がいへの理解が促進されました。

- (1) 隊員氏名：金子 文絵
- (2) 委嘱期間：令和2年10月1日～令和5年9月30日
- (3) 地域活動に対する報償金 2,375,000円（1名分）
- (4) 地域活動に要する経費 1,625,000円（1名分）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費
基本事業	01 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	02 集落支援員事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,724,554円	10,200,000円	3,200,000円	3,200,000円	100.0%

事業の実績・成果

医療的ケアが必要な障がい者が、住み慣れた地域の中で、継続して生活していくために、現状と課題を把握し、医療や福祉サービス、及び、地域の社会資源のあり方などについて、課題解決に尽力されました。

重度心身障がい者に対する健康管理、新型コロナウイルス感染症対策に対する対策、ワクチン接種など、保護者、行政、関係機関との情報共有を行いました。

- (1)委託先：福) あじさいの家
- (2)期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日
- (3)委託費：3,200,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費
基本事業	02 チャイルドサポートの充実		事務事業	01 障がい児子育て支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
776,541円	1,337,000円	1,337,000円	1,336,068円	99.9%

事業の実績・成果

障がいのある児童（困り感のある児童を含む）の育児をする保護者の悩みや不安の解消、育児ストレスの軽減を図るため、交流や活動の場を提供しました。

障がい児子育て支援事業 委託先：NPO法人こどもばれっと 委託料：1,336,068円

- ①リフレッシュ講座：月1回開催 参加延べ人数 大人37人、子ども12人
- ②サークル支援活動：3サークル それぞれ年11回開催 参加延べ人数 大人103人、子ども0人
- ③居場所づくり：自由開放（にじいろパス） 参加延べ人数 大人165人、子ども218人
日時指定（ちょこっとタイム） 年6回開催 参加延べ人数 大人26人、子ども0人
- ④相談支援：ママの子育て大作戦 前期・後期 計6日 参加実数 6世帯

【活動内容】

- ①リフレッシュ講座 保護者のストレス軽減やリフレッシュするために講座を開催。ものづくり、ヨガなど。
- ②サークル支援活動 障がい児を持つ保護者のサークル活動を通じて、情報共有やリフレッシュの場として支援する。
- ③居場所づくり
にじいろパス：子どもとともに遊びなどしながら過ごしてもらう。
ちょこっとタイム：保護者が集まって話をする機会をつくったり、友人をつくる機会を提供する。
- ④相談支援 子育てに悩む保護者に対して子育てへの相談や解決策を検討する。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 発達支援課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費
基本事業	02 チャイルドサポートの充実		事務事業	02 療育支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
22,506,581円	24,371,000円	24,371,000円	23,476,802円	96.3%

事業の実績・成果

発達に課題を抱える子どもやその保護者に対し、発達状況に合わせた支援を行うことで本人の発達を促したり、保護者の困りごとの解決のため支援をしました。

本事業を実施するために障害者地域生活支援事業費国庫補助金及び県補助金（補助率：国29.27%、県14.63%）を活用しました。（令和3年度からいなべ市社会福祉協議会へ委託）

1. 療育支援事業

(1) 小集団療育 *発達障がい支援システムアドバイザーが保健センターで実施

	教室数	年齢	対象児（人）	
【R4年度】	1	4,5歳児	6	*教室数を減らし、アドバイザーの園への支援体制を強化
【R3年度】	4	3,4,5歳児	17	*事業の見直しにより、教室数を適正化
【R2年度】	6	3,4,5歳児	33	

(2) 個別療育『はなまるタイム』 *発達障がい支援システムアドバイザーが各園で実施

	対象児（人）	延べ回数	
【R4年度】	28	102回	*加配のある児対象に実施
【R3年度】	10	40回	
【R2年度】	18	94回	

2. 障がい児子育て支援事業 *令和元年（平成31年）からNPO法人こどもぱれっとへ委託）

- (1) 作業療法士による相談 「わくわくらんど（からだ）」
- (2) 言語聴覚士による相談 「わくわくらんど（ことば）」
- (3) 心理カウンセラーによる相談「わくわくらんど（きもち）」
- (4) 音楽療法士による音楽療法「音楽療法」
- (5) 親子の集い「親子で遊ぼう」
- (6) 親子の集い「自由解放」

月1回上記6事業を実施

【R4年度】	総回数72回（6×12回）、延べ利用総数576人
【R3年度】	総回数72回（6×12回）、延べ利用総数549人
【R2年度】	総回数66回、延べ利用総数536人

3. 主な事業費

使用する教材・材料、専門書籍等の購入費 125,000円

委託料 23,307,616円

（療育支援事業・いなべ市社会福祉協議会19,411,948円、障がい児子育て支援事業・NPO法人こどもぱれっと3,895,668円）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費
基本事業	02 チャイルドサポートの充実		事務事業	03 小児慢性特定疾病児日常生活用具給付事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	171,000円	171,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

児童福祉法（昭和22年法律第164号）第19条の3第3項に規定する医療費支給認定に係る小児慢性特定疾病児等に対し、日常生活用具を給付する制度です。

令和4年度は、申請はありませんでした。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費
基本事業	03 障がい福祉サービスの充実		事務事業	02 障害者福祉事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,606,481円	2,114,000円	1,785,000円	1,546,071円	86.6%

事業の実績・成果

- ・障がい福祉サービスについてのしおりを作成し、手帳交付時などにお渡ししています。
- ・移動手段に困難を要すると考えられる障がい者を対象に、タクシー料金の助成を行いました。
- ・民生委員の改選にともない、民生委員・児童委員を対象に障がいの理解促進に向けた研修を行いました。
- ・地域の中で生活する相談員を配置し、相談しやすい環境づくりに努めました。

1 扶助費

障害者タクシー料金助成金制度

1人1月あたり2枚×12か月=24枚(例:5月申請の場合は22枚支給)

1枚につき迎車券100円分+乗車券650円

対象者；身体障がい者手帳1・2級、療育手帳重度判定者、精神障がい者保健福祉手帳1級

交付対象者数 141人

	利用枚数	助成金額
令和4年度	1,078枚	798,860円

2 委託料

講演会 「障がいはどこから来るのか、障がい者の困りごとと解決のヒント」

対象者 民生委員・児童委員

日時 令和5年2月15日

出席者数 98名

共催 いなべ市障がい者自立支援協議会

受託者 社会福祉法人AJU自立の家わだちコミュニティハウス

受託金額 299,420円

3 報償費

身体障害者相談員(身体障害者福祉法第12条の3)3名, 知的障害者相談員1名

(いなべ市身体障がい者福祉会の推薦者1名, いなべ市視覚障がい者協会の推薦者1名, いなべ市聴覚障がい者協会の推薦者1名, 就労継続支援B型又は生活介護事業所利用者の保護者のうち保護者会の推薦を受けた者1名)

以上4名 年間@25,000円×4名=100,000円

療育手帳、養育、生活、就労、就職、医療、施設等に関する相談に応じられるようにしています。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費
基本事業	03 障がい福祉サービスの充実		事務事業	03 障害者手当支給事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
20,801,560円	22,983,000円	22,993,000円	22,556,368円	98.1%

事業の実績・成果

心身に著しく重度の障害があるため、日常生活において常時特別な介護を必要とする者であって、施設に入所していない等の条件を満たす者に対して、手当を支給（年4回）することにより、介護等の精神的・経済的負担の軽減を図りました。

1 特別障害者手当：20歳以上であって、政令で定める程度の著しく重度の障害の状態にあるため、日常生活において常時特別の介護を必要とする者

58人（令和5年2月支給時の受給者数） 18,050,500円（令和4年度月額 27,300円）

2 障害児福祉手当：20歳未満であって、政令で定める程度の重度の障害の状態にあるため、日常生活において常時特別の介護を必要とする者

24人（令和5年2月支給時の受給者数） 4,426,740円（令和4年度月額 14,850円）

受給者	R4	R3	R2	H31	H30
特別障害者手当	58人	50人	50人	37人	36人
障害児福祉手当	24人	25人	21人	30人	30人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費
基本事業	03 障がい福祉サービスの充実		事務事業	04 地域生活支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
82,239,012円	87,500,000円	89,158,000円	85,029,161円	95.4%

事業の実績・成果

障がい特性に応じた生活支援サービスを提供しました。

- 1 相談支援事業：
相談件数延べ 14,768件
 - (1) 基幹相談センター運営事業 8,638,680円
(地域の相談支援体制の強化、障がい福祉に関する総合相談、専門的相談を担います。地域の相談支援体制の強化の取組みを担っています。いなべ市、桑名市、東員町、木曾岬町の桑員圏域での共同委託)
委託先：(医)北勢会 そういん
 - (2) 障害者等相談支援事業 22,000,000円
(障がい者の日常生活における生活相談を担っています。)
委託先：①(福)いなべ市社会福祉協議会 5,500,000円
②(福)晴山会 いなべ市大安障害者活動支援センター 5,500,000円
③(医)北勢会 アジサイ 5,500,000円
④(福)光風会 アイリス 5,500,000円
- 2 知的障害者職親委託事業：264,000円(1人月22,000円)
対象障がい者 1人 委託先：丹羽産業(桑名市)
- 3 地域活動支援センター機能強化事業：3,614,000円
訓練実人数2人
半期交代で生活訓練を実施 調理、掃除、洗濯、買い物などを中心に訓練を実施
委託先：(福)いなべ市社会福祉協議会
- 4 手話奉仕員養成事業：929,700円
4年度から2年をかけて養成。(入門講座1年、基礎講座1年)
12人が参加。
委託先：(一社)三重県聴覚障害者協会
当該講座を経て、任意で、民間の手話サークルに参加しスキルアップを図ります。
- 5 地域生活支援事業費 合計45,533,432円(扶助費)
 - ・身体障害者訪問入浴サービス
利用者数 3人、延べ利用回数 221回
 - ・日中一時支援事業
利用者数 86人、利用事業所数 32事業所、延べ利用回数 4,650回
 - ・移動支援事業
利用者数 45人、利用事業所数 7事業所、年間利用時間 2,533時間
 - ・日常生活用具給付事業
給付件数 910件(ストーマ用具664件、おむつ228件、その他18件)
 - ・視覚障害者生活訓練事業
訓練実人数 11人 延べ利用時間 432時間

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費
基本事業	03 障がい福祉サービスの充実		事務事業	05 障害者自立支援福祉サービス事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
965,615,219円	1,034,422,000円	1,053,946,000円	1,011,424,199円	96.0%

事業の実績・成果

障がい特性に応じた自立支援福祉サービスを提供しました。

1 障がい者施設 指定管理 委託料

・いなべ市山郷重度障害者生活支援センター（福）あじさいの家	1,924,794円
・いなべ市大安障害者活動支援センター（福）晴山会	4,434,000円
・いなべ市オレンジ工房あげき（福）いなべ市社会福祉協議会	2,467,641円
・いなべ市篠立きこの園（有）フジタ	674,459円

2 障がい種別（身体障がい・知的障がい・精神障がい・難病患者）にかかわらず、個々の障がい程度や社会活動、介護者の状況など、勘案すべき事項を踏まえ、相談支援専門員によるサービス等利用計画書（障がい児支援利用計画書）をもとに、個別に支給決定を行いました。

【介護給付費】

・居宅介護：延べ請求件数	403件	33,565,192円	・重度訪問介護：延べ請求件数	71件	41,424,866円
・行動援護：延べ請求件数	36件	1,250,033円	・同行援護：延べ請求件数	72件	2,686,953円
・療養介護：延べ請求件数	72件	18,192,550円			
・生活介護：延べ請求件数	1,489件	313,137,631円	・短期入所：延べ請求件数	375件	18,738,872円
・施設入所支援：延べ請求件数	304件	49,060,357円	・特定障害者特別給付支援：延べ請求件数	872件	8,283,404円

【訓練等給付費】

・共同生活援助：延べ請求件数	748件	129,396,644円	・就労移行支援：延べ請求件数	36件	5,129,623円
・就労継続支援A型：延べ請求件数	458件	69,027,631円	・就労継続支援B型：延べ請求件数	1,037件	125,649,569円
・就労定着支援：延べ請求件数	73件	2,551,174円	・自立訓練（機能訓練）：延べ請求件数	14件	1,744,519円
・自立訓練（生活訓練）：延べ請求件数	118件	13,830,488円			

【相談支援給付費】

・計画相談支援：延べ請求件数	1,158件	17,499,513円
----------------	--------	-------------

【障害児通所給付費】

・児童発達支援：延べ請求件数	357件	22,654,362円
・放課後等デイサービス：延べ請求件数	1,040件	101,284,534円

【障害児相談支援給付費】

・障害児相談支援：延べ請求件数	324件	5,531,989円
-----------------	------	------------

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費
基本事業	03 障がい福祉サービスの充実		事務事業	06 障害者自立支援医療給付事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
20,552,115円	31,539,000円	26,327,000円	21,662,131円	82.3%

事業の実績・成果

身体障がい者(児)に対し、必要な医療費を助成し、日常生活の能率向上、及び、自立した社会復帰の促進を図りました。

- 1 更生医療：身体障がい者手帳の交付を受けた18歳以上の者で障がいを軽減するための医療（人工股関節置換手術、腎臓人工透析療法、腎移植手術後の抗免疫療法等）
- 2 育成医療：身体障がい者手帳の有無を問わず、身体に障がい（肢体不自由、視覚障害、聴覚障害、音声・言語機能障害、内部障害等）のある18歳未満の児童が生活能力を得るための医療
- 3 療養介護医療：療養介護施設の入所者の医療（筋ジストロフィー、重度の脳性麻痺等）
- 4 精神通院医療：通院で行われる精神障がい医療（うつ病、統合失調症等、申請を受付け、県への進達を行っています）

扶助費 障害者自立支援医療費（人数は実人数）

	4年度	認定件数	公費負担額	3年度	認定件数	公費負担額	2年度	認定件数	公費負担額
①更生医療		38人	44,889,320円		22人	14,438,538円		19人	22,872,553円
②育成医療		3人	479,520円		9人	644,287円		5人	609,667円
③療養介護		6人	4,385,003円		6人	5,122,665円		7人	4,856,873円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費
基本事業	03 障がい福祉サービスの充実		事務事業	07 障害者補装具支給事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
6,071,646円	10,800,000円	8,800,000円	8,720,637円	99.1%

事業の実績・成果

障がい者手帳の交付を受けた児（者）や難病患者に対し、職業その他日常生活の能力向上を図るため補装具の支給と修理を行いました。自己負担額は基準額の原則1割です。補装具によって、対象者、基準額、耐用年数等の基準があります。

障害者補装具費

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度
交付件数	68件	53件	69件	59件	95件
助成金額	8,720,637円	6,071,646円	6,806,580円	6,621,021円	11,302,736円

種類別

	令和4年度		令和3年度		令和2年度		平成31年度		平成30年度	
	購入	修理	購入	修理	購入	修理	購入	修理	購入	修理
義 肢	2件	3件	1件	2件	2件	2件	3件	1件	5件	2件
装 具	15件	2件	7件	2件	11件	3件	14件	0件	15件	1件
座位保持装置	0件	3件	0件	0件	2件	0件	2件	1件	2件	0件
盲人安全つえ	0件	0件	2件	0件	4件	0件	2件	0件	1件	0件
眼 鏡	1件	0件	1件	0件	1件	0件	1件	0件	1件	0件
補 聴 器	19件	10件	20件	4件	19件	4件	16件	6件	17件	12件
車 椅 子	2件	5件	5件	3件	4件	8件	5件	4件	12件	12件
電 動 車椅子	1件	2件	1件	2件	1件	0件	1件	2件	2件	2件
そ の 他	3件	0件	3件	0件	8件	0件	0件	1件	8件	3件

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費
基本事業	03 障がい福祉サービスの充実		事務事業	08 障害者自立支援市単独補助事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,991,800円	6,970,000円	4,617,000円	3,980,800円	86.2%

事業の実績・成果

1 市内にある生活介護を提供する施設（対象施設）で、身体障がい者手帳1級、かつ療育手帳A1（最重度）に該当する者（対象者）が、開所日数の2分の1以上通所した場合に、1人につき一定額の助成を行いました。

通所施設重度障害者加算助成

通所する対象者1人につき月額8,100円

- ①いなべ市山郷重度障害者生活支援センター 583,200円 対象者 6人
- ②いなべ市大安障害者活動支援センター 291,600円 対象者 3人

2 対象施設で、保護者等の負担を軽減するため看護師を雇用した場合の経費の一部の助成を行いました。

施設医療的ケア支援事業補助金

対象者に医療的ケア等を行うために施設が看護師等を雇用した経費 1,600円/1時間

- ①いなべ市大安びあハウス 400,000円 対象者 1人
- ②生活介護ルアナ 2,706,000円 対象者 3人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費
基本事業	03 障がい福祉サービスの充実		事務事業	09 障がい者福祉計画策定事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	3,383,000円	3,383,000円	2,958,454円	87.5%

事業の実績・成果

いなべ市障がい者計画・第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画を策定のためアンケート調査を実施しました。令和5年度に、アンケートの結果を分析し、障がい者団体、障がい福祉事業所、関係機関とのヒアリングを行います。いなべ市障がい者自立支援協議会で計画内容を精査し、パブリックコメントを経て計画書の策定を行っていきます。

アンケート対象者	調査件数	回答件数	有効回答率
障害のある方	1,000件	430件	43.0%
一般市民	1,000件	394件	39.4%

委託先・委託料 株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所 2,871,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費
基本事業	03 障がい福祉サービスの充実		事務事業	12 障がい者グループホーム整備補助金事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
83,040,600円	165,000円	165,000円	162,100円	98.2%

事業の実績・成果

民間事業所が、障がい者グループホームを新設するにあたり、その整備に要する費用の一部を補助しました。いなべ市地域総合整備資金貸付要綱に基づき、地域総合整備資金を借入れする際に発生する連帯保証料の一部を補助するものです。

- 1 総合整備資金貸付連帯保証料補助金 162,100円
(補助金=連帯保証料324,361円×50%、百円未満切り捨て)

補助金交付法人； 福)晴山会
 実績； 令和4年4月完成 グループホーム10床
 名称； グループホーム バンブーハウス
 住所； いなべ市大安町平塚

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費
基本事業	03 障がい福祉サービスの充実		事務事業	13 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	8,700,000円	8,231,000円	94.6%

事業の実績・成果

障がい者施設に対し、特殊浴槽の整備に関し、補助を行いました。

- ① 補助対象法人名 合同会社 五光機工
 補助対象事業所 生活介護 ルアナ
 製品購入価格 6,957,500円
 補助率 2/3
 補助額 4,638,000円
 成果 これまで児童しか入浴できなかったが、身体障がいのある成人も入浴可能となった。
- ② 補助対象法人名 福) 晴山会
 補助対象事業所 いなべ市大安障害者活動支援センター
 製品購入価格 5,390,000円
 補助率 2/3
 補助額 3,593,000円
 成果 経年劣化による不具合があったため、買い替えにより、安心して継続した使用が可能となった。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 社会福祉施設管理費
基本事業	01 高齢者の元気づくりの推進		事務事業	01 高齢者福祉施設管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,671,077円	2,005,000円	2,965,000円	2,434,359円	82.1%

事業の実績・成果

熟人荘パークゴルフ場設置及び管理に関する条例に基づき設置されている「熟人荘パークゴルフ場」の適正な管理につきまして、親しみやすい施設づくり、地域に根ざした運営を目的に、市民で構成される「熟人荘パークゴルフ親睦会」に運営をお願いしております。

熟人荘パークゴルフの運営について、熟人荘パークゴルフ親睦会とともに引き続き適正管理を実施します。
令和4年度は原油価格の高騰に伴い、光熱費が高騰しました。

○高齢者福祉施設管理事業費（運営費（光熱水費・保守管理・整備材料費）

【令和4年度】 2,319,724円

【令和3年度】 1,538,405円

【令和2年度】 1,373,057円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 社会福祉施設管理費
基本事業	01 高齢者の元気づくりの推進		事務事業	02 北勢福祉センター管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
7,602,369円	8,549,000円	9,449,000円	9,219,183円	97.6%

事業の実績・成果

いなべ市老人福祉センター等設置及び管理に関する条例に基づき、北勢福祉センターの適切な施設維持管理を行っています。同施設は地域の住民サークル等の活動施設として、またいなべ市シルバー人材センター事務所といなべ市バス管理事務所が常駐しています。

なお、同施設は起債建設施設の「供用開始後5年以内に処分する」とことになっており、令和6年3月末までに「建物の所有権消滅若しくは解体」が必要なことから、関係機関と協議し、令和5年3月末で利用を停止しました。

○北勢福祉センター管理事業費（電気設備・空調設備・警備・清掃・管理業務）

【令和4年度】 5,226,025円

【令和3年度】 5,266,143円

【令和2年度】 5,696,886円

【業務名】 北勢福祉センター施設管理業務

【委託業者】 いなべ市シルバー人材センター

【委託料】 令和4年度 4,165,446円

令和3年度 3,594,882円

令和2年度 3,617,663円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 社会福祉施設管理費
基本事業	01 高齢者の元気づくりの推進		事務事業	05 ふじわら高齢者生活支援センター管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,739,333円	6,157,000円	6,757,000円	6,524,298円	96.6%

事業の実績・成果

ふじわら高齢者生活支援センターいこい条例に基づき、ふじわら高齢者生活支援センターいこいを適正に管理を行っています。同施設は地域の住民サークル等の活動施設として、また元気クラブいなべ事務所が常駐しています。コロナ禍により、貸館活動の自粛・縮小を余儀なくされました。

○ふじわら高齢者生活支援センターいこい（電気設備・空調設備・警備・清掃・施設管理）

【令和4年度】 3,475,847円
 【令和3年度】 3,541,887円
 【令和2年度】 4,708,108円

【業務名】 ふじわら高齢者生活支援センター施設管理業務

【委託業者】 いなべ市シルバー人材センター

【委託料】 令和4年度 2,212,316円
 令和3年度 1,919,328円
 令和2年度 1,798,929円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 社会福祉施設管理費
基本事業	01 高齢者の元気づくりの推進		事務事業	07 員弁老人福祉センター管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
7,631,161円	8,683,000円	9,283,000円	9,223,595円	99.4%

事業の実績・成果

令和3年度より市民活動センターから長寿福祉課へ施設管理業務が移管されました。
 いなべ市老人福祉センター等設置及び管理に関する条例に基づき員弁老人福祉センターの適切な施設維持管理を行っています。
 同施設は地域の住民サークル等の活動施設として利用されています。
 令和5年3月末で北勢福祉センターが閉鎖することを受け、利用者受け入れを拡充するため令和4年6月1日より毎週土日も開館することになりました。

・員弁老人福祉センター管理事業費（電気整備・空調整備・警備・清掃・施設管理）

【令和4年度】6,356,719円

【令和3年度】5,551,495円

【業務名】 員弁老人福祉センター施設管理業務

【委託業者】 いなべシルバー人材センター

【委託料】 令和4年度 3,109,750円

令和3年度 2,446,921円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 社会福祉施設管理費
基本事業	01 高齢者の元気づくりの推進		事務事業	08 高齢者福祉施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	8,650,000円	12,756,000円	12,703,603円	99.6%

事業の実績・成果

高齢者施設の利用促進、安全安心な施設運営のため、老朽化等経年劣化による故障や欠損した設備の修繕を実施しました。
令和4年度は北勢福祉センターの解体に向けて解体設計業務を委託しました。

高齢者福祉施設建物修繕	3,267,858円
員弁老人福祉センター室外機改修工事	2,316,600円
大安駅喫茶室改修工事	1,958,000円
北勢福祉センター解体設計業務	4,378,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 社会福祉施設管理費
基本事業	02 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 ふじわらデイサービスセンター管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,546,710円	2,096,000円	2,096,000円	1,618,481円	77.2%

事業の実績・成果

いなべ市老人福祉センター等設置及び管理に関する条例に基づき、ふじわらデイサービスセンターの適切な保守管理を行っています。同施設は、いなべ市社会福祉協議会の運営するふじわらデイサービスセンターの拠点として利用しており、地域の要支援・要介護高齢者への通所による介護予防等のサービスを提供しています。

- ふじわらデイサービスセンター管理事業費（電気設備・空調設備・警備・清掃・ろ過機保守）
- 【令和4年度】 1,601,128円（修繕工事を含む）
- 【令和3年度】 1,546,710円（修繕工事を含む）
- 【令和2年度】 2,126,660円（修繕工事を含む）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 社会福祉施設管理費
基本事業	03 多様な観光施設の充実		事務事業	01 阿下喜温泉指定管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
47,300,000円	47,300,000円	47,300,000円	47,300,000円	100.0%

事業の実績・成果

健康増進施設阿下喜温泉の管理運営を一般財団法人ほくせいふれあい財団に指定管理者制度により委託しています。

- ・名称 健康増進施設阿下喜温泉
- ・所在地 北勢町阿下喜788番地
- ・敷地面積 9859.78㎡
- ・管理対象 敷地全域
- ・建物 1階建
- ・建築面積 2255.12㎡ 延床面積 2254.22㎡

入浴者数

年度	入浴者数	指定管理料
R4	104,659人	47,300,000円
R3	95,495人	47,300,000円
R2	88,636人	47,300,000円
31	125,975人	15,913,409円
30	122,716人	10,850,000円
29	127,105人	26,310,000円
28	137,209人	29,012,027円
27	141,973人	38,060,038円
26	140,566人	34,380,706円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 社会福祉施設管理費
基本事業	04 適正な財産管理		事務事業	01 社会福祉施設管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,190,000円	590,000円	590,000円	397,550円	67.4%

事業の実績・成果

障がい者通所施設として使用する施設の維持・管理等を行いました。

- 1 建物粗大ごみ収集運搬業務委託費
 (株) 員弁環境サービス 108,350円
- 2 土地借り上げ料
 場所：旧員弁東保育園
 提供される障がい福祉サービス：就労継続支援B型事業所
 地権者 3名
 借り上げ料 289,200円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 市民部 保険年金課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	05 国民年金費
基本事業	01 国民年金の適正な運営		事務事業	01 国民年金事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,454,111円	2,505,000円	2,505,000円	2,489,994円	99.4%

事業の実績・成果

国民年金の1号被保険者数（自身で国民年金を納付している人）は、3,000人台後半をほぼ横ばいで推移しています。法定受託事務のため市の采配等は及ばないが、年金受給相談や各種届出が身近な市で実施できることから、市民サービスのうえで重要となっています。

また、平成29年8月から年金受給条件（保険料納付期間短縮）が見直され、無年金者への年金受給が開始し、多くの年金相談が発生しました。

高齢者の重要な収入である年金が安心して受給できるよう、保険料納付相談や年金受給相談を、引き続き実施します。

【令和4年度主な事業の実施状況】

会計年度任用職員報酬(1名) 1,996,500円

【参考】年金相談件数と国民年金の1号被保険者数の推移

令和 4年度	8,278件	3,752件
令和 3年度	8,607件	3,752件
令和 2年度	7,806件	3,824件
平成31年度	8,695件	3,814人
平成30年度	8,260件	3,930人
平成29年度	8,660件	3,996人
平成28年度	8,292件	4,183人
平成27年度	4,403件、	4,406人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	05 国民年金費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（国民年金）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
8,610,330円	8,856,000円	8,806,000円	8,566,451円	97.3%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：1人（保険年金課 1人）

・一般職給料	4,630,500円
・通勤手当	36,000円
・期末手当	954,014円
・勤勉手当	847,659円
・退職手当組合負担金	810,333円
・職員共済組合負担金	1,258,176円
・職員共済組合事務費負担金	11,250円
・互助会負担金	18,519円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 市民部 保険年金課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 福祉医療費
基本事業	01 福祉医療制度の健全で円滑な運営		事務事業	01 障がい者医療費扶助事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
160,210,185円	182,496,000円	165,896,000円	161,882,390円	97.6%

事業の実績・成果

障がい者医療費対象者数は1,600人弱を、助成件数は39,000件台を推移しています。受診控えが落ち着き、前年度より助成件数は増加しています。現行制度が継続する限り、助成費の大きな増減は見込めない。しかし、他自治体の子ども医療費の現物化傾向の影響で、今後の動向への注視が必要です。平成31年度より、対象未就学児への現物支給を開始しています。（※対象未就学児が障がい者医療費助成受給資格者に限る）福祉要素が高い事業で、制度の緩急には政策的な判断制度を要し、加えて周辺市町との歩調が肝要であるため、現行制度を踏襲しつつ、社会動向に合わせた適正な給付を継続します。令和3年9月より精神障害者保健福祉手帳2級保持者の助成拡大を行いました。（通院のみ1／2助成）

【参考】障がい者医療費扶助事業
対象者に受給資格証を交付し、医療費の自己負担額（保険適用分）の全額または半額の助成を行いました。（対象者）

- ・4級以上の身体障害者手帳保持者
- ・知的障害者と判定された方の内IQ50以下の方又は療育手帳の障害程度が最重度、重度若しくは中度の方
- ・精神障害者保健福祉手帳1級保持者
- ・精神障害者保健福祉手帳2級保持者

【令和4年度主な事業の実施状況】
障がい者医療費扶助費 154,245,948円

【参考】登録者数と助成件数の推移

令和4年度	1,569人	39,263件
令和3年度	1,611人	35,389件
令和2年度	1,490人	31,548件
平成31年度	1,516人	34,906件
平成30年度	1,535人	34,231件
平成29年度	1,548人	33,660件
平成28年度	1,581人	34,527件
平成27年度	1,620人	34,401件

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 市民部 保険年金課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 福祉医療費
基本事業	01 福祉医療制度の健全で円滑な運営		事務事業	02 子ども医療費扶助事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
121,679,615円	145,540,000円	133,140,000円	126,758,551円	95.2%

事業の実績・成果

子ども医療費対象者数は5,200人強で前年度から減少していますが、助成件数は62,000件強で前年より上昇しています。感染症の影響による受診控えが落ち着いたことや、平成31年度からの未就学児童の医療機関窓口無償化により助成費は増加傾向が見込まれます。

福祉要素が高い事業で、制度の緩急には政策的な判断制度を要し、加えて周辺市町との歩調が肝要であるため、現行制度を踏襲しつつ、社会動向に合わせた適正な給付を継続します。

【参考】子ども医療費扶助事業

対象者に受給資格証を交付し、高額療養費、附加給付分を除いた医療費の自己負担額（保険適用分）の助成を行いました。（対象者）15歳年度末までの児童 ※対象未就学児への現物化支給（2019年9月より）

【令和4年度主な事業の実施状況】

会計年度任用職員報酬（1名） 2,142,829円
子ども医療費扶助費 115,718,609円

【参考】登録者数と助成件数の推移

令和4年度	5,237人	62,429件
令和3年度	5,313人	58,366件
令和2年度	5,313人	51,260件
平成31年度	5,266人	65,175件
平成30年度	5,335人	64,272件
平成29年度	5,409人	65,191件
平成28年度	5,533人	68,116件
平成27年度	5,620人	64,831件

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 市民部 保険年金課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 福祉医療費
基本事業	01 福祉医療制度の健全で円滑な運営		事務事業	03 一人親家庭等医療費扶助事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
14,939,833円	17,115,000円	15,515,000円	13,903,369円	89.6%

事業の実績・成果

一人親家庭等医療費対象者数は550人弱を、助成件数は5,300件弱を推移していましたが、受診控えが落ち着き、ましたが、対象者の現状に伴い、助成件数も減少しました。現行制度が継続する限り、助成費の大きな増減は見込めません。しかし、他自治体の子ども医療費の現物化傾の影響で、今後の動向への注視が必要です。

平成31年度より、対象未就学児への現物支給を開始しました。（※対象未就学児が一人親家庭等医療費助成受給資格者に限る）

福祉要素が高い事業で、制度の緩急には政策的な判断制度を要し、加えて周辺市町との歩調が肝要であるため、現行制度を踏襲しつつ、社会動向に合わせた適正な給付を継続します。

【参考】一人親家庭等医療費扶助事業

対象者に受給資格証を交付し、高額療養費、附加給付分を除いた医療費の自己負担額（保険適用分）の助成を行いました。

（対象者）

- ・ 18歳未満の児童を扶養する一人親家庭の母又は父及び18歳未満の児童
- ・ 父母のいない18歳未満の児童

【令和4年度主な事業の実施状況】

一人親家庭等医療費扶助費 12,926,189円

【参考】登録者数と助成件数の推移

令和4年度	546人	5,279件
令和3年度	577人	5,411件
令和2年度	581人	5,267件
平成31年度	585人	6,302件
平成30年度	608人	6,084件
平成29年度	638人	6,407件
平成28年度	636人	6,598件
平成27年度	636人	6,108件
平成26年度	651人	6,122件
平成25年度	663人	5,938件

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 福祉医療費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（福祉医療）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
9,412,997円	10,464,000円	10,414,000円	9,052,202円	86.9%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：1人（保険年金課 1人）

・一般職給料	4,622,400円
・通勤手当	62,400円
・時間外勤務手当	401,750円
・期末手当	952,282円
・勤勉手当	846,120円
・退職手当組合負担金	808,920円
・職員共済組合負担金	1,328,594円
・職員共済組合事務費負担金	11,250円
・互助会負担金	18,486円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	07 人権啓発費
基本事業	01 人権が尊重される社会の推進		事務事業	01 人権啓発事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,506,456円	2,636,000円	1,989,000円	1,942,712円	97.7%

事業の実績・成果

人権啓発事業を通じて、市民一人ひとりが自ら人権意識の向上を図るための事業を実施しました。

- 1 人権意識を高めるための講演会等
 - (1) いなべ市民人権フェスティバル 12月4日(日)に実施しました。
- 2 人権についての標語やポスターの募集
 - (1) 標語募集事業 5月10日(火)～9月16日(金)募集 「愛といのち」をテーマにした標語の募集 応募者数 693名
 - (2) ポスター募集事業 5月10日(火)～9月16日(金)募集 小中学生を対象に「愛といのち」をテーマにしたポスターの募集 応募者数 482名

(1)、(2)の優秀作品は広報誌で紹介するとともに、いなべ市の実施する人権啓発活動に活用し、表彰しました。
- 3 市内各中学校での人権教育推進支援
 - (1) 各中学校単位で全校生徒を対象に人権学習の一環として行う事業に対して、事業費を助成しました。
 - ・大安中学校 6月30日(木) 篠原 嘉一 テーマ: SNS 参加者140名
 - ・北勢中学校 8月25日(木) 西谷文和 テーマ: 戦争、平和、私たちにできること 参加者326名
 - ・員弁中学校 11月11日(金) 篠原 嘉一 テーマ: SNS 参加者300名
 - ・藤原中学校 5月13日(金) 奥 友美 テーマ: 命 参加者51名
 - 6月29日(水) 篠原 嘉一 テーマ: SNS 参加者134名
 - 10月22日(土) 伊藤 知世 テーマ: 本当の豊かさ 参加者51名
 - 1月16日(月) 鎌田 敏 テーマ: ストレスマネジメント 参加者121名
- 4 主な決算額
 - ・標語・ポスター募集事業入選者賞品(図書カード) 86,000円
 - ・標語募集事業応募者参加賞 104,000円
 - ・人権啓発事業案内チラシ・ポスター等印刷 1,030,337円
 - ・中学校人権教育推進事業委託料 477,000円
 - ・各種人権団体負担金等 144,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	07 人権啓発費
基本事業	01 人権が尊重される社会の推進		事務事業	02 地域交流事業委託事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,798,614円	7,245,000円	7,245,000円	7,061,562円	97.5%

事業の実績・成果

行政と連携して人権、福祉、教育が大切にされるまちづくりをめざすことを活動目的とする、いなべ市人権機関「メシエリーなべ」に対し活動支援するとともに、人権啓発事業を協働実施しました。

1 運営支援

- ・事務局職員の配置（非常勤職員） 1名
人権啓発活動や委員研修等の活動に対する補助、関係機関との連絡調整、出納業務等を担う。
- ・活動補助金の交付
市民人権フェスティバル開催経費、メシエリーなべ委員の研修費、広報誌の発行費用等。

2 委託事業（参加費はすべて無料）

(1) 地域交流活動（町単位で、一人ひとりの人権が大切にされるまちづくりを推進する活動を実施）

- ・員弁地区 ①5月12日(木)「緑のカーテン設置」(市役所員弁庁舎)
②10月27日(木) 訪問と本プレゼント(員弁東小学校)
③11月18日(金) 施設訪問研修(訪問介護事業所えんむすび)
- ・北勢地区 ①10月22日(土)、2月18日(土) 親子ふれあい広場(北勢市民会館)
- ・大安地区 「いのちの花いっぱいまちづくり」(各小学校で児童と一緒にプランター花壇作り)
①11月12日(土) 笠間小学校 ②11月16日(水) 石樽小学校
③11月19日(土) 三里小学校 ④11月30日(水) 丹生川小学校 参加者数合計 854名
- ・藤原地区 ①6月6日(月)、11月22日(火)「人権の花」植栽(藤原文化センター)
②8月23日(火)、12月6日(火)、1月13日(金)中学生との交流活動(藤原中学校)

(2) 映画「愛、そして絆」のメシエ映画館 2022

- ①7月30日(土) 大安公民館 244人
- ②8月20日(土) 北勢市民会館 160人
- ③9月10日(土) 北勢市民会館 285人
- ④10月8日(土) 大安公民館 298人

3 主な決算額

- ・会計年度任用職員(1名) 2,180,922円
- ・地域交流活動事業委託料
令和4年度地域交流業務委託料 メシエリーなべ 783,440円
- ・人権啓発事業委託料(映画上映)
令和4年度映画上映業務委託料 メシエリーなべ 1,000,000円
- ・メシエリーなべ活動補助金 3,000,000円
内訳 人権フェスティバル費 1,483,949円
委員研修費 287,100円
委員活動費 288,700円
消耗品費 200,965円
印刷製本費 574,860円
通信運搬費 124,016円
役務費 40,410円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	07 人権啓発費
基本事業	01 人権が尊重される社会の推進		事務事業	03 人権擁護推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
654,290円	790,000円	790,000円	756,256円	95.7%

事業の実績・成果

人権擁護委員とは、人権擁護委員法に基づいて法務大臣が委嘱する民間のボランティアであり、特別職の国家公務員です。地域の皆さんから人権相談を受け、問題解決のお手伝いをしたり、人権侵害の被害者を救済したり、地域の皆さんに人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行っている人権擁護委員の活動を支援しました。

- 1 員弁地区人権擁護委員連絡会(いなべ市10名、東員町6名の人権擁護委員で構成)
いなべ市負担金 220,300円

いなべ市での活動としては、以下のとおりです。

- (1) 人権相談 (毎月1回水曜日に、人権擁護委員2名体制でいなべ市内公共施設にて実施)
 - ・藤原町(藤原文化センター) 4月6日、8月3日、12月7日
 - ・北勢町(シビックコア) 5月25日、9月28日、1月25日
 - ・員弁町(員弁コミュニティプラザ) 6月15日、10月19日、2月15日
 - ・大安町(大安公民館) 7月13日、11月9日、3月8日

人権相談員報償金 154,000円

- (2) 街頭啓発活動 12月9日 員弁・大安 イオン大安店
北勢・藤原 マックスバリュ北勢店

- (3) 委員研修 12月9日 「LGBT研修 ～多様な性、親の願い～」

- 2 桑名人権擁護委員協議会(桑名市、木曾岬町、いなべ市、東員町の人権擁護委員で構成)
いなべ市負担金 180,300円

員弁地区人権擁護委員連絡会の上部団体として法務局と連携し、以下のような活動を行っています。

- ①人権相談
- ②街頭啓発
- ③人権の花運動
- ④人権教室
- ⑤子どもの人権SOSミニレター

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	07 人権啓発費
基本事業	01 人権が尊重される社会の推進		事務事業	04 LGBT啓発事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
109,384円	340,000円	0円	0円	****

事業の実績・成果

性的指向等に関わらず、いなべ市に携わる者全てが自らの意志と責任により、より多様な生き方を選択できる地域社会を実現するために、LGBT相談業務、パートナーシップ宣誓制度の運用を行いました。

- 1 LGBT相談 21回実施
 4月4日(月)、5月2日(月)、6月6日(月)、6月15日(水)、7月4日(月)、
 7月20日(水)、8月10日(水)、9月5日(月)、9月14日(水)、10月3日(月)、
 10月19日(水)、11月7日(月)、11月9日(水)、12月5日(月)、12月14日(水)、
 1月11日(水)、1月16日(月)、2月6日(月)、2月15日(水)、3月6日(月)、
 3月15日(水)
 相談件数123件
- 2 パートナーシップ宣誓制度 利用者は0組でした。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	07 人権啓発費
基本事業	02 男女共同参画の環境づくり		事務事業	01 男女共同参画啓発事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	549,000円	0円	0円	****

事業の実績・成果

市民の皆さんに、「男女共同参画」を身近に感じていただくための啓発事業を実施しました。

- 1 「三重県内男女共同参画連携映画祭」
令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止しました。
令和5年度の実施に向けて県と打ち合わせを行いました。
- 2 WEBアンケート（男女共同参画推進計画策定事業と一体実施）
男女共同参画週間中、WEBアンケートを実施し、市の取り組みについて紹介を行いました。
- 3 女性に対する暴力をなくす運動（パープルリボン運動）
11月12日（土）から11月25日（金）まで、フレンテみえが主宰する女性に対する暴力をなくす運動（パープルリボン運動）に参加しました。
・市庁舎看板のパープルライトアップ
・にぎわいの森パープルイルミネーション
・シビックコア棟にて啓発ポスター及びのぼり掲示
- 4 男女共同参画に関する情報発信
・広報誌「Link」6月号にて「男女共同参画週間」のお知らせ
・ホームページにて「パープルリボン運動」啓発記事掲載

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	07 人権啓発費
基本事業	02 男女共同参画の環境づくり		事務事業	02 男女共同参画推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	149,000円	121,000円	99,500円	82.2%

事業の実績・成果

いなべ市では、一人ひとりが性別にかかわらず、自立した個人として、その能力と個性を十分に発揮でき、多様な生き方が認められる社会をめざして、平成20年度に「いなべ市男女共同参画推進計画」を策定し、現在は平成30年度からの「いなべ市男女共同参画第3次推進計画」に基づき、男女共同参画意識の向上に取り組んでいます。

1 いなべ市男女共同参画第3次推進計画（H30～R4）の進捗管理体制

(1) 男女共同参画推進委員会（10名）

元三重短期大学学長
員弁地区更生保護女性会
母子保健推進員
メシエレいなべ
生活支援員
民生委員・児童委員
行政相談員
国際交流協会
NPO法人こどもぱれっと
人権擁護委員

主な支出 委員報酬費 91,000円

4年度の推進会議はいなべ市男女共同参画第4次推進計画（R5～R9）の策定委員会と一体的に実施しました。

5月 第1回推進委員会開催。第4次計画の策定方針についてご意見をいただく。

8月 第3次推進計画（H30～R4）の進捗状況について、書面にて意見集約。

12月 第2回推進委員会開催。集約した意見についての回答。第4次推進計画案へ反映。

2月 第3回推進委員会開催。パブリックコメント集計結果報告。第4次推進計画案の承認。

(2) ワーキング会議（関係各課委員）

6月、11月、1月の3回開催し、第3次計画の進捗状況、第4次計画案の検討を行う。

- ・計画推進部会 計画にもとづく取り組みや事業の推進についての意見を書面にて収集。
- ・女性登用部会 審議会等における女性登用率向上の推進についての意見を書面にて収集。

*推進計画の取り組み状況、女性登用数の報告。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	07 人権啓発費
基本事業	02 男女共同参画の環境づくり		事務事業	03 男女共同参画推進計画策定事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,593,443円	3,643,000円	3,355,000円	3,134,790円	93.4%

事業の実績・成果

5か年に1回、策定が必要な「男女共同参画推進計画」を策定するため、2年にわたる策定業務の2年目として、前年度実施したアンケート調査と今年度実施したWEBアンケート調査の結果、庁内ワーキング会議、推進委員会、パブリックコメントでの意見を基に計画を策定しました。

- | | | |
|--------------|----------------|---------------------|
| 1 計画期間 | 令和5年度～令和9年度 | |
| 2 支出額 | 委員報償費 | 42,000円 |
| | 委託料 | 3,080,000円 |
| | ・(株)ぎょうせい 東海支社 | |
| 3 WEBアンケート調査 | 配信媒体 | LINE広告 |
| | 配信期間 | 6月17日から6月30日まで |
| | 回答数 | 854件 |
| 4 会議の実施 | 庁内ワーキング会議 | 3回開催 |
| | 男女共同参画推進委員会 | 3回開催 |
| 5 パブリックコメント | 閲覧場所 | 人権福祉課窓口及びいなべ市ホームページ |
| | 実施期間 | 12月28日から1月17日まで |
| | 回答数 | 1件 |

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	07 人権啓発費
基本事業	03 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（人権）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
18,826,620円	19,403,000円	19,335,000円	19,017,488円	98.4%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：2人（人権福祉課 2人）

・一般職給料	9,610,500円
・通勤手当	124,800円
・時間外勤務手当	215,482円
・管理職手当	696,000円
・期末手当	2,027,200円
・勤勉手当	1,792,160円
・退職手当組合負担金	1,681,830円
・職員共済組合負担金	2,808,589円
・職員共済組合事務費負担金	22,500円
・互助会負担金	38,427円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	07 人権啓発費
基本事業	04 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 地域おこし協力隊事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,467,804円	4,460,000円	4,241,000円	4,199,524円	99.0%

事業の実績・成果

人権福祉課所管の人権啓発の推進を担う地域おこし協力隊員に対して、活動に要した経費を支払うとともに、活動の相談や支援などを行いました。

1 L G B Tの普及によるまちづくりの推進

(1) 隊員氏名 佐野 恒祐

(2) 委嘱期間 令和元年5月1日～令和4年4月30日

(3) 活動概要

- ・いなべ市が実施するL G B T相談に地域おこし協力隊として参加
参加回数 1回
- ・次期隊員への引き継ぎ

(4) 地域活動に対する報償金 4月 170,000円

(5) 地域活動に要する補助金 4月 70,766円

2 L G B Tの更なる普及によるまちづくりの推進

(1) 隊員氏名 浦狩 知子

(2) 委嘱期間 令和4年4月1日～令和7年3月31日

(3) 活動概要

- ・いなべ市が実施するL G B T相談に地域おこし協力隊として参加
参加回数 21回
- ・講演会
 - 5月17日(火) 大安中学校教員向け研修
 - 7月4日(月) 当事者向け講演会
 - 10月3日(月) 医療従事者向け研修会
 - 10月20日(木) 市立保育園長向け研修会
 - 11月17日(木) 治田小学校5,6年生出合い学習
 - 12月9日(金) 人権擁護委員向け研修会
 - 12月13日(火) 北勢中学校3年生出合い学習
 - 12月19日(月) 員弁中学校3年生出合い学習
 - 12月20日(火) 北勢中学校2年生出合い学習
 - 1月12日(木) 藤原中学校1,2年生出合い学習
 - 2月8日(水) 丹生川小学校1～6年生出合い学習
 - 2月13日(月) 員弁東小学校6年生出合い学習

(4) 地域活動に対する報償金 4～3月 2,000,000円

(5) 地域活動に要する補助金 4～3月 1,958,758円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	08 福祉資金貸付金償還事業費
基本事業	01 地域福祉活動の充実		事務事業	01 福祉資金償還事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
165円	16,000円	16,000円	249円	1.6%

事業の実績・成果

福祉資金償還事業は、旧大安町の同和対策事業の一環として実施してきたものであるが、この福祉資金貸付制度は現在廃止されているため、新しく発生する貸付者はありません。

福祉資金償還残高 48,880,858円
 令和4年度の回収額 48,000円
 振替償還件数 1件

	令和3年度末時点	令和2年度末時点	平成31年度末時点	平成30年度末時点	平成29年度末時点
福祉資金償還残高	48,928,858円	48,980,858円	49,024,858円	49,097,858円	49,190,237円
年間回収額	52,000円	44,000円	73,000円	92,379円	85,000円
替償還件数	1件	1件	1件	2件	2件

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	09 障害者介護給付費等支給審査会共同設置費
基本事業	01 障がい福祉サービスの充実		事務事業	01 障害者介護給付費等支給審査会共同設置事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,759,174円	4,167,000円	4,190,000円	3,795,453円	90.6%

事業の実績・成果

法律に規定する障がい者介護給付費等の支給に関する審査会を東員町と共同設置しています。

審査委員は、医師4名、看護師2名、福祉関係者4名の計10名で、1合議体5名の2合議体体制で、毎月1回1合議体で交互に審議会を開催し、障がい支援区分の審査を行いました。

1 審議会開催回数 12回

2 委員報酬 1,177,400円 (委員1人あたり1回：20,300円)

3 審査状況

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度
審査会回数	12回	12回	12回	12回	12回
審査件数(内いなべ市)	150件(109件)	135件(84件)	118件(74件)	140件(98件)	137件(91件)

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	10 手話通訳者等派遣事業費
基本事業	01 障がい福祉サービスの充実		事務事業	01 手話通訳者等派遣事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,985,589円	4,617,000円	4,757,200円	4,474,383円	94.1%

事業の実績・成果

聴覚、言語機能、音声機能その他の障がいのため意思疎通を図ることに支障がある障がい者や日常生活を営むのに意思疎通に支障がある障がい者等に、意思疎通支援を行う者（手話通訳者及び要約筆記者）の派遣を行いました。
いなべ市・東員町との共同事業であり、東員町から事務委託を受け、課内にコーディネーターを配置しています。

- 登録者派遣報酬 1,748,200円 (870時間 時間単価2,000円 市職員による派遣を含んでいます)
- 令和4年度未登録者 手話 15人 要約筆記 11人

派遣回数	手話通訳者(個人)	手話通訳者(公用)	要約筆記(個人)	要約筆記(公用)	合計
令和4年度	142回	33回	1回	27回	203回
令和3年度	114回	34回	5回	9回	162回
令和2年度	70回	19回	2回	9回	100回

(上記数値は東員町との合計数)

主な利用目的

- 手話通訳者(個人) 通院
- 手話通訳者(公用) 学校行事、講演会
- 要約筆記(個人) 研修
- 要約筆記(公用) 講演会

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
基本事業	01 保育サービスの充実		事務事業	01 放課後児童健全育成事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
91,334,272円	90,609,000円	120,817,000円	110,074,000円	91.1%

事業の実績・成果

1. 放課後児童クラブへの支援

市内放課後児童クラブへの支援及び指導を行いました。支援として「いなべ市放課後児童健全育成事業補助金交付要綱」「いなべ市放課後児童クラブ委託基準」に基づき補助金及び委託料の交付を下記のとおり行いました。

(1) 放課後児童健全育成事業事務事業委託料

クラブ名	利用児童数	委託額	学校区
はっぴーきっず	26人	4,782,000円	治田小学校
なかよしハッピーきっず	27人	5,687,000円	山郷小学校
すきっぷきっず	25人	4,756,000円	阿下喜小学校
さくらんぼ	33人	4,964,000円	三里小学校
スプリング	25人	4,756,000円	員弁西小学校
サクラ	25人	4,756,000円	員弁東小学校
いしぐれっこ	17人	3,045,000円	石榑小学校
smile	23人	5,464,000円	笠間小学校
おおざくら	20人	4,809,000円	丹生川小学校
真名	21人	4,652,000円	藤原小学校
学童石榑	9人	2,813,000円	石榑小学校
とやしろっこ	15人	2,194,500円	十社小学校 (令和4年7月開所)
ふじっこくらぶ	3人	2,639,000円	藤原小学校

(2) 放課後児童健全育成事業補助金

- ①運営補助費 (指導員の休暇等に対する経費及び施設の運営にかかる経費)
4,696,087円(7箇所)
- ②ひとり親家庭補助費 (ひとり親家庭を対象とした保育料軽減措置を実施している放課後児童クラブに対する助成)
1,250,000円(12箇所)
- ③維持費 (放課後児童クラブの保育環境を維持、改善するために要する経費)
658,995円(8箇所)
- ④衛生・安全対策費 (児童クラブに従事する指導員に対する健康診断に要する経費)
68,400円(4箇所)
- ⑤複数児童家庭補助費 (兄弟姉妹の多い家庭を対象とした保育料軽減措置を実施している放課後児童クラブに対する助成)
1,998,000円 (12箇所)
- ⑥送迎補助費 (学校から放課後児童クラブまでの送迎を実施している放課後児童クラブに対する助成)
1,647,750円(4箇所)
- ⑦長期休暇派遣補助費 (夏季休業日における指導員の雇用に対する助成)
1,319,027円(11箇所)
- ⑧特別支援教育対応補助費 (支援が必要と認められた児童の受入れを実施している放課後児童クラブに対し、その経費の一部を助成)
17,179,800円(9箇所)
- ⑨小規模児童クラブに対する指導員配置のための補助費 (19人以下の小規模クラブについて、指導員を複数配置して運営することが可能となるよう、必要経費を助成)
1,672,000円(3箇所)

2. 長期休業期間放課後児童クラブへの支援

放課後児童クラブ「smile」が行う「いなべげんキッズ」及び「なかよしハッピーきっず」が行う「なかよしきっず」へ放課後児童健全育成事業事務事業委託料を増額し、支援を行いました。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
基本事業	01 保育サービスの充実		事務事業	02 放+P207課後児童クラブ施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
58,260,150円	65,703,000円	65,703,000円	47,675,540円	72.6%

事業の実績・成果

1 石樽第2放課後児童クラブ室新築工事

石樽小学校区で活動する放課後児童クラブ「学童石樽」が利用する施設（旧大安西分団詰所）を利用していましたが、収容可能人数が15人のため、新しく放課後児童クラブ室を建設しました。

石樽第2放課後児童クラブ新築工事	: 42,845,000円	(株式会社ナカムラ建設)
石樽放課後児童クラブ増築工事構造設計業務	: 484,000円	(二井 誉史 (建築設計事務所アトリエ21))
石樽放課後児童クラブ増築工事実施設計業務	: 1,353,000円	(二井 誉史 (建築設計事務所アトリエ21))
石樽第2放課後児童クラブ新築工事監理業務	: 1,628,000円	(二井 誉史 (建築設計事務所アトリエ21))
石樽第2放課後児童クラブ 新規加入手数料	: 165,000円	(いなべ市水道事業)

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 児童福祉課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
基本事業	02 地域における子育て支援の充実		事務事業	01 ファミリーサポートセンター事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,232,098円	5,111,000円	5,111,000円	5,110,616円	100.0%

事業の実績・成果

子育てを助けて欲しい人（依頼会員）の要望に応じて、子育てのお手伝いができる人（提供会員）を紹介し、相互の信頼の合意のうえで、一時的にお子さんを預かることで仕事と家庭の両立を支援し安心して働ける環境づくりを行いました。

委託先 NPO法人こどもばれっと

委託料 4,960,616円

補助金 150,000円（新型コロナウイルス感染症対策支援事業補助金 国庫補助2/3）アルコール消毒液等消耗品購入

1 ファミリーサポートセンター会員数の推移

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31(令和1)年度	平成30年度
依頼会員	317人	311人	335人	375人	326人
提供会員	84人	78人	72人	66人	60人
両方会員	13人	12人	11人	15人	28人
合計	414人	401人	418人	456人	414人
活動回数	559回	349回	383回	743回	875回

2 活動状況

保育園・幼稚園の登園前の送迎	3回
保育園・幼稚園の送迎	110回
放課後児童クラブの送迎	117回
放課後児童クラブ後の預かり	4回
子どもの習い事の送迎	127回
保育園・小学校等が休みの際の預かり及び送迎	1回
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の預かり	4回
冠婚葬祭や学校行事の際の預かり及び送迎	4回
保護者等の外出の場合の援助	66回
保護者等の病気、その他急用の場合の預かり	5回
小学校の放課後の預かり	82回
小学校の放課後の送迎	36回
合計	559回
キャンセル数	79回

3 啓発活動

子育て支援センターへ8回出向き利用者に啓発を行い、11人の新規加入につながりました。LINEやInstagramを活用して情報を発信しました。

4 提供会員養成講座

第1回 令和4年6月6日～9日

第2回 令和4年10月3日～6日

延受講者 延べ20人及びフォローアップ講習受講者11人

5 会員交流会

開催日 令和4年11月26日

参加者 11人（大人10人、子ども1人）

アロマ教室、座談会で会員同士が交流し、情報交換を行いました。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 家庭児童相談室

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
基本事業	03 児童虐待防止対策の推進		事務事業	01 家庭児童相談事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,123,912円	5,444,000円	2,711,000円	2,538,082円	93.6%

事業の実績・成果

福祉事務所に児童相談ケースワーカー4人と女性相談員1人（会計年度任用職員）を置き、家庭からの児童の相談と女性が抱える様々な問題に対し相談支援を行いました。

この事業には次のような国・県からの補助金を活用しています。

○児童虐待・DV対策等総合支援事業費国庫補助金 婦人相談員活動強化事業
1,311,520円（女性相談員報酬・旅費年間支出額）×1/2（補助率）＝655,000円（1,000円未満切り捨て）

【主な支出内容】

○女性相談員1人（職員報酬・職員費用弁償） 1,203,480円
○相談業務研修旅費 14,700円
○相談業務関連書籍等消耗品 117,669円

【相談業務実績】

○相談延べ件数

	児童相談	女性相談	その他	合計
令和4年度	3,546件	412件	0件	3,958件
令和3年度	3,205件	702件	0件	3,907件
令和2年度	1,846件	999件	0件	2,845件
平成31年度	2,233件	570件	0件	2,803件
平成30年度	1,766件	564件	0件	2,330件

○児童相談の内訳（件数）

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度
虐待相談	1,772件	1,779件	969件	1,094件	1,284件
養護その他	1,707件	1,309件	840件	1,022件	454件
育成相談	52件	84件	15件	53件	3件
非行	12件	17件	13件	0件	4件
障がい	0件	0件	6件	59件	21件
その他	3件	16件	3件	5件	0件
合計	3,546件	3,205件	1,846件	2,233件	1,766件

○女性相談の内訳（件数）

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度
来所	324件	571件	585件	235件	106件
電話	75件	55件	276件	218件	300件
巡回（訪問）	9件	18件	89件	90件	34件
その他	4件	58件	49件	27件	124件
合計	412件	702件	999件	570件	564件

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 家庭児童相談室

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
基本事業	03 児童虐待防止対策の推進		事務事業	02 要支援児者支援対策事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,436,127円	4,795,000円	4,695,000円	4,583,708円	97.6%

事業の実績・成果

いなべ市要保護児童等対策地域協議会（児童虐待・DV防止ネットワーク）を活用し、関係機関との連携を強化し、児童虐待と配偶者等の暴力を早期に発見し、適切な支援につなげる取り組みを行いました。
 令和2年10月1日に、子どもとその家庭や妊産婦などを対象に、出産や子育てなどに関する相談を受け継続的な支援を行う「いなべ市子ども家庭総合支援拠点」を新たに設置しました。
 また、訪問支援事業、子育て短期支援事業を実施し家庭養育を支援しました。いなべ市独自に子育てサポーター訪問支援事業を特定非営利活動法人こどもぱれっとに委託し児童虐待防止に取り組みました。
 この事業には次のような国・県からの補助金を活用しています。
 ○子ども子育て支援交付金（子育て短期支援事業が対象）支出実績により交付
 子育て短期支援事業 令和4年度は支出実績なし。※国庫・県費それぞれ1/3
 ○三重県学習支援ボランティア事業補助金（子育てサポーター訪問支援事業の学習支援分が対象）
 学習支援事業の支出額と母子家庭等対策総合支援事業費国庫補助金交付要綱の基準額のどちらか少ない額の3/4
 令和4年度は学習支援事業の支出額165,379円×3/4=124,000円（1,000円未満切り捨て）

【主な支出内容】

- 子育て短期支援事業 0円
- 子育てサポーターによる訪問支援事業 4,518,708円

【令和4年度いなべ市要保護児童等対策地域協議会の実績】

- 1 代表者会議：令和4年6月16日開催 参加人数26人
 出席機関：北勢児童相談所、警察署、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、主任児童委員会、メシエレいなべ員弁地区人権擁護委員連絡会、こどもぱれっと、障がい者総合相談支援センターそういん教育委員会各課、福祉部各課、健康こども部各課
- 2 実務者会議：年6回（奇数月）開催
 出席機関：北勢児童相談所、警察署、教育委員会、発達支援課、健康推進課、社会福祉課、家庭児童相談室
- 3 個別ケース検討会議：年15回 必要に応じて開催
 出席機関：ケースの支援に関わる機関
 内容：ケースの支援検討
- 4 児童虐待防止研修会
 - ・開催日：令和4年5月24日（火）保育園長等対象 参加人数16人
 講師：三重県児童相談センター
 内容：「児童虐待の現状と対応」
 - ・開催日：令和4年6月7日（火）学校長等対象 参加人数26人
 講師：三重県児童相談センター
 内容：「児童虐待防止対策の近況」

【支援事業等の実績】

- 子育て短期支援事業（国庫、県費補助対象事業）
 - ・事業内容：一時的に養育が困難になった家庭の児童を児童養護施設等に短期間入所させます。（宿泊可）
 - ・利用者負担：生活保護世帯0円、市民税非課税世帯1,000円・1,100円（2歳以上・2歳未満）
 その他の世帯2,750円・5,350円（2歳以上・2歳未満）
 - ・令和4年度実績世帯：利用家庭なし
- 子育てサポーター訪問支援事業（こどもぱれっとに委託）
 - ・事業内容：ひとり親家庭等に子育てサポーターを派遣し、学習支援、家事支援、育児支援を行いました。
 - ・利用実績：支援世帯9世帯、概ね週1回1～2時間
 支援時間合計：育児支援0時間、家事支援445.5時間、学習支援16.5時間

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 家庭児童相談室

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
基本事業	03 児童虐待防止対策の推進		事務事業	03 助産施設措置事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	1,000,000円	1,000,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

保健上必要があるにもかかわらず経済的理由により、入院助産を受けることができない妊産婦を入所させて助産を受けさせます。生活保護世帯等が対象となります。

この事業には次の国・県からの負担金を活用しています。

児童入所施設措置費負担金（助産施設） 支出額の1/2が国庫負担金、1/4が県負担金 1/4が市負担

【支出内容】

○令和4年度は利用実績なし

【国・県からの負担金】

○児童入所施設措置費負担金（助産施設） 支出額の1/2が国庫負担金、1/4が県負担金 1/4が市負担

国庫負担金 令和4年度 0円

県負担金 令和4年度 0円

【近隣で助産施設となっている病院】

・三重北医療センター いなべ総合病院

・三重県立総合医療センター

・桑名市総合医療センター

【過年度実績】

令和4年度 0件

令和3年度 1件

令和2年度 1件

平成31年度 0件

平成30年度 0件

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 家庭児童相談室

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
基本事業	03 児童虐待防止対策の推進		事務事業	04 ヤングケアラー支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	2,720,000円	2,545,000円	2,509,032円	98.6%

事業の実績・成果

国は、ヤングケアラーへの支援について令和4年度から3年間を「集中取組期間」とし社会的認知の向上や自治体による実態調査・研修に対する支援を行うと定められたため、いなべ市では令和4年度に中学生に対して実態調査を行いました。
また、行政職員、教員、保育士等を対象とし、ヤングケアラーの基礎を学ぶための研修会を開催しました。

○実態調査により、子どもらしい生活を送ることができないヤングケアラーの実態を把握し、今後の方針を検討しました。

調査対象：市内の中学生及び高校生
調査期間：令和4年11月1日～11月30日
調査方法：中学生は学校から配布・回収
高校生は郵送配布、郵送またはWeb回答

回収結果：	配布数	回収数	有効回答数
中学生	1,186部	827件	69.7%
高校生	1,266部	384件	30.3%

事務事業委託先：株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所
事務事業委託料：2,310,000円

○ヤングケアラーについて考える研修会について

開催日：令和4年8月25日（木） 14：00～15：30
講師：土田 幸子氏（鈴鹿医療大学 看護学部 看護学科 准教授）
出席者：会場62人、オンライン108人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
基本事業	04 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（児童福祉）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
143,594,149円	153,909,000円	143,229,000円	138,298,673円	96.6%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：19人（健康こども部長 1人、児童福祉課 6人、保育課 6人、家庭児童相談室 6人）

・一般職給料	67,888,635円
・扶養手当	1,686,908円
・住居手当	558,654円
・通勤手当	1,448,000円
・時間外勤務手当	4,818,816円
・管理職手当	2,676,000円
・期末手当	13,739,560円
・勤勉手当	12,061,066円
・児童手当	1,110,000円
・退職手当組合負担金	11,579,289円
・職員共済組合負担金	20,196,287円
・職員共済組合事務費負担金	213,750円
・互助会負担金	264,582円
・再任用職員雇用保険料	57,126円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 家庭児童相談室

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
基本事業	05 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 集落支援員事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
364,685円	429,000円	429,000円	415,540円	96.9%

事業の実績・成果

少子化、保護者の養育能力の低下、身近に支援者がおらず子育ての孤立化などの問題に対し、集落支援員を設置し市町村職員と連携し集落の状況把握を行います。養育支援が特に必要であると判断された家庭に対し、集落支援員が当該家庭を訪問し、養育に関する相談、指導、助言その他必要な支援を行います。
把握した状況、行った支援について、集落の現状、課題、あるべき姿について話し合いを行います。
なお、財源については特別交付税措置されます。

○集落支援員の業務

- (1) 市町村職員と連携し集落の状況把握、点検
- (2) 養育支援の実施
- (3) 集落の現状、課題、あるべき姿、今後必要と思われる施策等について話し合い

○養育支援の対象者

- (1) 若年の妊婦、妊婦健康診査を受診しない妊婦、望まない妊娠をした妊婦等の継続的な支援を必要とする家庭
- (2) 養育者が育児ストレス、産後鬱状態、育児ノイローゼ等により子育てに対して強い不安、孤立感等を抱えている家庭
- (3) 児童の食事、衣服、生活環境等が不適切な状態にある家庭又は児童が虐待されるおそれがあり支援が必要な家庭
- (4) 養育者の病気等により養育上の問題を抱える家庭又は児童が児童養護施設等の退所後の家庭復帰の支援が必要な家庭
- (5) その他特に支援が必要であると認められる家庭

○養育支援の内容

- (1) 若年の養育者に対する育児支援及び産じょく期の母子、未熟児、多胎児等に対する育児相談、及び育児指導
- (2) 養育者の身体的及び精神的な問題に対する相談指導
- (3) 児童が児童養護施設等を退所し、家庭復帰することとなった家庭に対する養育指導
- (4) その他必要と思われる助言指導

○令和4年度の実績

集落支援員 11名
対象世帯 12世帯 延124人
研修 年1回（令和4年5月10日）
支出額
・報償金 383,250円
・傷害保険料 32,290円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 保育課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育園費
基本事業	01 保育サービスの充実		事務事業	01 公立保育園運営事業（人材確保）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
252,950,202円	310,656,000円	307,995,000円	256,623,303円	83.3%

事業の実績・成果

国及び市独自の保育士配置基準に基づき、年度途中の入園を見込んだ園児数、規模を勘案して保育士、調理員及び通訳を配置し、年度当初の待機児童ゼロ（国基準）を維持しました。

	【令和4年度】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】
公立保育所入所児童数	610人	611人	627人	615人	582人
待機児童数	0人	0人	0人	0人	0人

※4月1日時点の各児童数を表しています。（入所児童数は「いなべの子育て」より）

	【0歳児】	【1歳児】	【2歳児】	【3歳児】	【4歳児】	【5歳児】
市の保育士配置基準 （国の基準）	3人に1人 (3人に1人)	4.5人に1人 (6人に1人)	6人に1人 (6人に1人)	17人に1人 (20人に1人)	25人に1人 (30人に1人)	25人に1人 (30人に1人)

	【ほくせい】	【治田】	【員弁東】	【笠間】	【ふじわら】
保育士数（実人数）	27人	12人	20人	20人	20人
調理員数（実人数）	5人	3人	4人	3人	4人

※人数は正規職員、非常勤職員（職員課取扱分）、人材派遣職員を含んでいます。

	【令和4年度】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】
会計年度任用職員報酬	232,410,706円	230,585,707円	233,562,633円	231,029,085円	222,877,542円
（内訳）職員課取扱分	180,534,150円	181,877,686円	191,484,361円	188,910,727円	184,563,026円
原課取扱分	51,876,556円	48,708,021円	42,078,272円	42,118,358円	38,314,516円
委託料（人材派遣）	19,133,182円	17,279,465円	19,897,449円	10,468,625円	5,098,754円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 保育課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育園費
基本事業	01 保育サービスの充実		事務事業	02 公立保育園運営事業（包括配分）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
100,313,220円	110,661,000円	117,434,000円	109,918,966円	93.6%

事業の実績・成果

各保育園において、適正な保育環境で充実した保育を行い、円滑に保育園の運営を行うことができました。
低年齢児保育室の環境整備や保育士の適正な配置を進め、年度当初の待機児童ゼロ（国基準）を維持しました。

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度
年度当初の在園児数	610人	611人	627人	615人	582人
年度当初の待機児童数	0人	0人	0人	0人	0人

*在園児数は「いなべの子育て」より

【各保育園の予算執行額】

園名	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度
ほくせい保育園	25,528,566円	20,637,777円	21,430,583円	21,537,394円	21,378,027円
治田保育園	10,671,683円	8,385,298円	8,564,824円	8,687,421円	9,566,924円
員弁東保育園	26,288,856円	18,261,691円	15,984,657円	17,036,551円	13,709,686円
笠間保育園	9,224,881円	13,924,621円	14,268,042円	14,494,326円	15,283,948円
ふじわら保育園	22,986,374円	17,507,860円	19,666,473円	20,675,531円	21,271,602円
合計	94,700,360円	78,717,247円	79,914,579円	82,431,223円	81,210,187円

年度間及び各園の比較ができるよう、保育課執行分を除いて記載しているため、合計は予算書の額より少なくなっています。
光熱水費及び食材費の高騰により、執行額が大幅な増額となりました。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 保育課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育園費
基本事業	01 保育サービスの充実		事務事業	03 公立保育園維持修繕事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,133,864円	10,245,000円	17,885,900円	14,327,616円	80.1%

事業の実績・成果

保育園の老朽化した施設の修繕や備品の買替えを実施しました。
遊具点検を実施し、修繕が必要な遊具について速やかに対応し、安全確保に努めることができました。
特に、厨房は機器の故障が保育園の運営に支障をきたすため、劣化の激しいものから計画的に更新しています。

主な実績

・令和4年度	全園共通	保育ICTシステム構築業務	4,675,000円	株式会社コドモン
	ほくせい保育園	食器洗浄機修繕	341,000円	スズカン株式会社
	ほくせい保育園	未満児園庭用遊具購入	135,300円	丸武商会
	治田保育園	洗濯機更新	48,950円	株式会社梶水道設備
	笠間保育園	ガードフェンス設置等業務	1,098,900円	有限会社中山土建
	笠間保育園	焼け殻分析調査業務	462,000円	大宗建設株式会社
	笠間保育園	仮設園舎整備準備工事	4,400,000円	大宗建設株式会社
	笠間保育園	仮設園舎発注支援業務（建築計画）	1,100,000円	株式会社アール・アイ・エー名古屋支社
	笠間保育園	仮設園舎発注支援業務（設備計画）	330,000円	株式会社森本設備設計
	笠間保育園	5歳児人形購入（神戸製鋼所寄附購入）	288,400円	有限会社百町森
	笠間保育園	デジタルカメラ購入	317,900円	有限会社北勢堂
	笠間保育園	バルーン購入	170,000円	ひかりのくに株式会社名四営業所
	ふじわら保育園	園児室ほか雨漏れ補修工事	462,000円	株式会社ピーエス三菱 三重営業所
	ふじわら保育園	インバータ盤修繕工事	169,400円	株式会社ピーエス三菱 三重営業所
	ふじわら保育園	洗濯機更新	52,000円	彩電館たかはし 有限会社高橋ラジオ店
	ふじわら保育園	ガス炊飯器購入	60,280円	スズカン株式会社
	ふじわら保育園	バルーン購入	68,000円	アクアネクスト
	ふじわら保育園	電気さく本器購入	52,500円	三重北農業協同組合いなべ農機センター
・令和3年度	ほくせい保育園	電気設備修繕工事	45,870円	有限会社日進電機工業所
	治田保育園	プランコ修繕	194,000円	株式会社ジャクエツ
	治田保育園	園児用小便器修繕工事	25,993円	株式会社梶水道設備
	治田保育園	止水バルブ取替工事	59,950円	株式会社梶水道設備
	笠間保育園	農園用物置購入	230,200円	株式会社コメリ
	笠間保育園	飛沫防止パネル購入	64,800円	丸武商会
	ふじわら保育園	未満児遊具修繕	132,000円	株式会社ジャクエツ
	ふじわら保育園	園児トイレ洋式化	275,000円	伊藤水道設備
	ふじわら保育園	エアコン外カバー修繕工事	6,600円	有限会社日進電機工業所
	ふじわら保育園	厨房器具購入	99,451円	スズカン株式会社

保育士による遊具の日常点検、調理員の厨房機器の点検、専門業者の定期点検を適切に実施し、施設の老朽化が原因となった事故怪我は発生していません。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 保育課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育園費
基本事業	01 保育サービスの充実		事務事業	04 送迎バス運行事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,307,098円	8,398,000円	2,279,000円	2,259,950円	99.2%

事業の実績・成果

新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、令和2年3月以降、送迎バスの運行を中止しています。

- ・運行車両 ふじわら保育園 トヨタコースター49人乗り 三重200は0452 H26.12～ リース車両
 ふじわら保育園 トヨタコースター49人乗り 三重200は0527 H31.3～ リース車両
 ほくせい保育園 トヨタコースター39人乗り 三重200さ1215 H18.3～ 購入車両

主な経費		令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度
運転手委託料		0円	0円	0円	3,455,723円	3,441,510円
自動車借上料	三重200は0452	750,640円	806,080円	979,000円	1,112,368円	1,135,296円
	三重200は0527	1,359,600円	1,359,600円	1,359,600円	1,347,240円	111,240円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 保育課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育園費
基本事業	01 保育サービスの充実		事務事業	05 保育士研修事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,348,850円	2,255,000円	1,105,000円	975,756円	88.3%

事業の実績・成果

保育の質の向上のための研修会を開催するほか、専門機関の研修に保育所職員が参加しました。

【研修実施事業者】	【開催回数】	【研修受講者】				
いなべ市	6回	576人（各種巡回研修含）				
全国保育協議会	2回	7人				
日本保育協会	8回	30人				
研修参加保育士数（延べ人数） （延べ人数）	【令和4年度】 613人	【令和3年度】 524人	【令和2年度】 238人	【平成31年度】 1,180人	【平成30年度】 890人	
報償金 （内訳） 講演講師 指導・研修講師	【令和4年度】 129,660円	【令和3年度】 624,480円	【令和2年度】 568,800円	【平成31年度】 180,000円	【平成30年度】 75,000円	
旅費	0円	1,580円	6,600円	160,640円	171,900円	
委託料	299,540円	460,790円	297,000円	0円	0円	
負担金補助及び交付金	249,056円	262,000円	60,000円	187,000円	222,000円	

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 保育課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育園費
基本事業	01 保育サービスの充実		事務事業	06 私立保育園運営支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
930,445,211円	1,084,938,000円	1,115,824,000円	1,010,187,153円	90.5%

事業の実績・成果

1 低年齢児保育、乳児保育、障がい児保育など国にない手厚い保育サービスを行う私立保育所に対して運営支援を行い、住民の保育ニーズに対応しました。

	【R4年度】	【R3年度】	【R2年度】	
特別保育事業委託	105,712,997円	78,212,246円	80,527,211円	
一時預かり事業委託	724,500円	234,000円	523,500円	
年度途中入所対策費	11,250,000円	15,753,600円	15,753,600円	
障がい児保育事業	53,484,000円	47,960,000円	68,420,000円	
チャイルドサポート事業研修支援費	3,600,000円		10,800,000円	保育士研修事業
保育所用地等賃借料	2,737,195円	2,737,195円	2,737,195円	
フリー保育士配置推進費	47,359,000円			R4新設
主任保育士配置強化費	33,600,000円			R4新設
保育士配置基準改善対策費	24,000,000円			R4新設
保育園給食費補助	11,749,000円			R4新設
笠間保育園園児等受入れ事業	3,021,976円			石樽保育園
低年齢児等受託事業		80,010,000円	79,380,000円	R4廃止
乳児保育事業		17,685,000円	14,370,000円	R4廃止
養育支援保育事業		32,640,000円	28,560,000円	R4廃止

2 私立保育所等に対して、国が定める保育単価に基づいて委託費（運営扶助費）を支出し、保育の充実を図りました。

(1) 定員・入所児童数・委託費等（令和4年度）

【保育園】	定員 (人)	乳児	1.2歳児 (延べ児童数/人)	3歳児	4歳以上児	合計 (人)	委託費（運営費）
山郷保育園	120	27	186	367	1,023	1,603	89,356,170円
員弁西保育園	200	52	315	316	944	1,627	97,048,650円
三里保育園	90	0	124	297	637	1,058	66,747,630円
石樽保育園	140	23	385	355	819	1,582	97,897,640円
丹生川保育園	50	15	189	119	300	623	65,404,270円
大安中央保育園	90	0	0	365	754	1,119	58,148,860円
ゆめのみ保育園	60	99	466	0	0	565	92,137,300円
いなべひまわり保育園	40	130	347	0	0	477	88,090,720円
私立市外委託	—	17	0	0	0	17	3,972,660円
市外認定こども園	—	0	0	1	0	1	41,779円
合計		363	2,012	1,820	4,477	8,672	658,845,679円

(2) 額の推移

委託費（私立保育園運営費）	【令和4年度】	【令和3年度】	【令和2年度】
	658,845,679円	647,993,390円	642,806,400円

3 認可外保育施設の利用者に対して、施設が定める単価（1人月額上限37,000円）に基づき利用費を支出しました。

【利用施設名（認可外保育施設）】

たっちっちハウス大安	552,160円（2人）		
クワナフォレストインターナショナルプレスクール	444,000円（1人）		
いっしょに子育て 親育ち なないろのわ	691,000円（3人）		
施設等利用給付費	【令和4年度】 1,687,160円（6人）	【令和3年度】 1,848,650円（5人）	【令和2年度】 4,333,500円（11人）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 保育課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育園費
基本事業	01 保育サービスの充実		事務事業	07 私立保育園整備補助事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
8,718,000円	11,496,000円	11,652,000円	11,652,000円	100.0%

事業の実績・成果

1 社会福祉法人いなべ市社会福祉協議会が運営する員弁西保育園の保育室照明器具及び駐車場や園庭の外灯を交換する工事費用の一部を補助しました。
 蛍光灯をLED化することで、消費電力の削減により園の経営状況の改善を見込むことができるとともに、部屋の中が明るく見えやすくなり、園児の目にやさしい明るさとなりました。また、外廊下周辺だけでなく駐車場の薄暗さが改善し、園児・保護者の降園時の安全性が向上しました。
 また同法人が運営する石樽保育園では、園児の発達に応じた保育室の改修が必要となり、手すり等を設置しました。

【概要】

員弁西保育園

整備内容 大規模修繕等工事（照明器具のLED化等）

- ・総事業費 13,909,940円
- ・補助対象額 13,909,940円
- ・補助金 10,431,000円（うち国補助 6,954,000円）（負担割合：国1/2、市1/4）

整備内容 外灯照明器具改修工事

- ・総事業費 1,443,640円
- ・補助対象額 1,443,640円
- ・補助金 1,065,000円（市単独補助 負担割合：市3/4）

石樽保育園

整備内容 手洗い場横及び個室トイレ内 手すり取付工事

- ・総事業費 209,000円
- ・補助対象額 209,000円
- ・補助金 156,000円（市単独補助 負担割合：市3/4）

【事業内容】	【令和4年度】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】
施設整備補助事業	11,652,000円	8,718,000円	11,317,000円	4,861,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 保育課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育園費
基本事業	01 保育サービスの充実		事務事業	08 笠間保育園応援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	15,000,000円	9,599,817円	64.0%

事業の実績・成果

火災により焼失した笠間保育園に対して、多額の寄付をいただいた。この寄附金を活用し、園児のための教材及び遊具などを購入し、安心して過ごせる保育環境を確保しました。

1 備品購入			
(1) 調理室備品（食器、食缶、ボール、ざる、鍋等調理室備品）	3,058,000円		有限会社北勢堂
(2) 保育備品 主なもの			
ア 自動体外式除細動器購入（AED）	255,200円		東海物産株式会社三重支店
イ 電子ピアノ購入	500,500円		昭和楽器
ウ 図書コーナー備品購入	178,440円		有限会社百町森
エ 丸テーブル購入	283,250円		とりの巣工房
オ 保育備品購入（ままごとコーナー用）	762,520円		とりの巣工房
カ 未満児園庭用遊具（ワンタッチ鉄棒、丸太越え）	152,900円		株式会社三重チャイルド社
2 保育教材購入 主なもの			
(1) 未満児玩具購入（皿、トラック、人形、パズル、リングスタンド、本、色鉛筆等）	275,786円		とりの巣工房
(2) 以上児玩具購入（壁掛け玩具、積み木人形、ドールハウスシリーズ）	267,441円		とりの巣工房
(3) 図書コーナー保育教材購入	133,160円		有限会社百町森
(4) 玩具購入（平面構成遊び、はめこみ・形あわせ、積み木、スカーフ等）	266,084円		とりの巣工房
(5) 部屋づくり用玩具（迷路ゲーム、モビール（木製彫刻）、動物フィギュア等）	152,340円		とりの巣工房
(6) 園児制作活動用保育教材購入（カラーモール、輪ゴム、ねんど、テープ、糊等）	265,538円		丸武商会
(7) 園児制作活動用保育教材購入	254,202円		有限会社嶋屋
(8) 園児制作活動用保育教材購入（麻紐、平ゴム、丸ゴム、粘土板押し型、ハサミ等）	191,025円		丸武商会
3 消耗品購入 調理室消耗品、カーペット、清掃用品及び衛生用品ほか	2,187,774円		スズカン株式会社ほか

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育園費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（保育園）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
205,443,691円	213,494,000円	204,484,000円	197,877,925円	96.8%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：25人（ほくせい保育園 6人、治田保育園 6人、員弁東保育園 3人、笠間保育園 5人、ふじわら保育園 5人）

・一般職給料	101,204,400円
・扶養手当	516,000円
・住居手当	618,000円
・通勤手当	1,523,000円
・特殊勤務手当	2,116,800円
・時間外勤務手当	6,794,303円
・管理職手当	2,100,000円
・期末手当	19,676,073円
・勤勉手当	17,277,487円
・児童手当	140,000円
・退職手当組合負担金	15,643,461円
・職員共済組合負担金	29,519,132円
・職員共済組合事務費負担金	281,250円
・互助会負担金	357,471円
・再任用職員雇用保険料	110,548円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 保育課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育園費
基本事業	03 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 集落支援員事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,417,820円	6,824,000円	6,824,000円	6,462,997円	94.7%

事業の実績・成果

- 1 主な保育園支援内容
 - (1) 園舎周辺の環境整備
 - (2) 玩具、建具及び家具など作成又は修理
 - (3) 農作物栽培等
 - (4) 野外体験保育の活動支援【元気みらい都市いなべ関連事業】
 - (5) 早朝及び延長保育補助
- 2 集落支援員の委嘱人数

令和4年度	13人
令和3年度	4人
- 3 経費

	令和4年度	令和3年度
(1) 報酬金額合計	5,869,482円	2,954,871円
(2) 費用弁償合計	243,875円	102,765円
(3) 需用費合計	349,640円	360,184円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 家庭児童相談室

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	03 ひとり親家庭福祉費
基本事業	01 ひとり親家庭等への支援の充実		事務事業	01 母子生活支援施設措置事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,631,092円	9,455,000円	3,455,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

配偶者がいない女子又はこれに準ずる事情にある女子及びその者の監護すべき児童の生活や養育が困難な場合、入所させて保護するとともに、母子の自立促進のための生活支援を行います。

この事業には次のような国・県からの負担金を活用しています。

○児童入所施設措置費負担金 支出額の1/2が国庫負担金、1/4が県負担金、1/4が市の負担額
実績報告による精算は翌年度のため、概算で国庫・県負担金を受け入れている

国庫負担金	令和4年度	過年度返還金	569,204円
	令和3年度	過年度追加交付金	144,188円
	令和2年度	過年度返還金	407,820円

県負担金	令和4年度	過年度返還金	284,602円
	令和3年度	過年度追加交付金	72,094円
	令和2年度	過年度返還金	203,910円

【主な支出内容】

令和4年度 0世帯
令和3年度 1世帯
令和2年度 0世帯

【参考例：母子生活支援施設措置費用（1か月あたりの単価）】

○事務費

- ・保護単価 158,040円/1世帯あたり（11～20世帯の場合）
- ・夜間警備体制強化加算 8,090円/1世帯あたり（11～20世帯の場合）

○事業費

- ・一般生活費 3,880円×入所人数
- ・被虐待児受入加算費 月額26,100円×入所人数 該当分
- ・乳児等受入加算費 一時保護委託児童数（3歳未満児）×日額2,430円
- ・入進学支度金（小学校）64,300円 該当分
- ・入進学支度金（中学校）81,000円 該当分
- ・特別育成費（高等学校）62,340円 該当分

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 児童福祉課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	03 ひとり親家庭福祉費
基本事業	01 ひとり親家庭等への支援の充実		事務事業	02 ひとり親家庭等就学金支給事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
14,625,960円	15,199,000円	13,199,000円	12,647,036円	95.8%

事業の実績・成果

ひとり親家庭等就学金支給条例に基づき、ひとり親家庭に対する経済的支援と児童の就学意欲の向上を図り、心身の健やかな育成を支援することを目的に、就学金を支給しました。

1 事業内容

(1) 支給対象 高校、中学校、小学校、保育園等に在学している児童を監護しているひとり親家庭等の母、父又は養育者

(2) 支給額 保育園児・幼稚園児・小学生 月額2,000円
 中学生 月額3,000円
 高校生・高等専門学校生・専修学校高等課程生等 月額5,000円

(3) 支給時期 年2回（10月、4月）

2 受給者数と支給額（扶助費のみ）

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31(令和1)年度	平成30年度
受給者数(人)	236人	253人	263人	260人	271人
支給額(円)	12,553千円	14,521千円	14,918千円	14,977千円	15,758千円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 児童福祉課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	03 ひとり親家庭福祉費
基本事業	01 ひとり親家庭等への支援の充実		事務事業	03 児童扶養手当給付事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
97,406,755円	102,701,000円	98,701,000円	95,599,241円	96.9%

事業の実績・成果

児童扶養手当法に基づき、ひとり親家庭等の経済的な自立を支援し生活の安定を図ることを目的とし、手当を支給しました。

1 事業内容

(1) 支給対象 18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童を監護しているひとり親家庭等の母、父又は養育者

(2) 支給内容

手当（月額） 第1子 43,160円～10,180円（所得に応じて）
 第2子 10,180円～ 5,100円（同上）
 第3子以降 6,110円～ 3,060円（同上）

(3) 支給時期 年6回（奇数月）

2 受給者数及び支給額（扶助費のみ）

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31(令和1)年度	平成30年度
受給者数（人）	214人	218人	212人	217人	221人
支給額（円）	95,272,990円	96,674,900円	102,402,640円	127,456,450円	105,651,170円
国庫負担金（円）	31,286,250円	32,123,446円	34,181,953円	42,325,229円	34,896,350円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 児童福祉課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	03 ひとり親家庭福祉費
基本事業	01 ひとり親家庭等への支援の充実		事務事業	04 自立生活支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
966,015円	1,408,000円	1,408,000円	1,381,520円	98.1%

事業の実績・成果

【自立支援教育訓練給付金】

母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、母子家庭の母等の就業をより効果的に促進することを目的として手当を支給しました。

1 事業内容

- (1) 支給対象 母子家庭の母又は父子家庭の父
- (2) 支給内容 雇用保険の教育訓練給付の受給資格を有していない人が対象教育訓練を受講し、修了した場合にその経費の6割（1万2千1円以上で20万円を上限）を支給する。
- (3) 支給時期 教育訓練修了後

2 受給者数及び支給額

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31(令和1)年度	平成30年度
受給者数(人)	0人	1人	0人	0人	0人
支給額(円)	0円	49,170円	0円	0円	0円

【高等職業訓練促進給付金】

母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、母子家庭の母等の就業をより効果的に促進することを目的として手当を支給しました。

1 事業内容

- (1) 支給対象 母子家庭の母又は父子家庭の父
- (2) 支給内容 対象資格（看護師、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士、歯科衛生士、診療放射線技師、栄養士）の養成機関に修業している間の生活費として給付金を支給する。
- (3) 支給時期 修業期間中毎月（修業期間は一年以上、最長3年まで）
- (4) 支給金額 市町村民税非課税 月額100,000円 市町村民税課税 月額70,500円
市町村民税非課税 最終年度 月額140,000円 修了支援金50,000円

2 受給者数及び支給額

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31(令和1)年度	平成30年度
受給者数(人)	1人	1人	1人	1人	2人
支給額(円)	1,082千円	846千円	1,730千円	1,200千円	2,096千円

【ひとり親家庭等日常生活支援事業】

母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、母子家庭の母等の子育て支援、生活支援を行いました。

1 事業内容

- (1) 支給対象 母子家庭の母又は父子家庭の父
- (2) 支給内容 ひとり親家庭等であって、技能習得のための通学、就職活動等の自立促進に必要な事由又は疾病、出産、看護、冠婚葬祭、学校等の公的行事への参加などの事由により、一時的に生活援助又は保育サービスが必要な家庭に家庭生活支援員が支援を行う。

子育て支援・・・乳幼児の保育、児童の生活指導（支援員の居宅等）

生活支援・・・食事の世話、住居の掃除、身の回りの世話、生活必需品等の買物、その他日常生活に必要な用務
これら支援が実施された場合、単位時間当たりの時間給を市から家庭生活支援員に支払う。

利用者の負担（0～300円/時間）あり。

生活保護、市町村民税非課税世帯は0円/時間、児童扶養手当支給水準の世帯70～150円/時間

2 受給者数及び支給額

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31(令和1)年度	平成30年度
利用者数(人)	0人	0人	2人	0人	1人
利用回数(回)	0回	0回	22回	0回	7回
家庭生活支援員支払額(円)	0円	0円	28,250円	0円	33,000円
利用者負担額(円)	0円	0円	2,110円	0円	1,540円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 児童福祉課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	03 ひとり親家庭福祉費
基本事業	02 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策		事務事業	01 ひとり親世帯臨時特別給付金事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
29,407,897円	0円	30,129,000円	20,334,934円	67.5%

事業の実績・成果

令和4年度新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金（低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金給付事業（ひとり親世帯分））について

新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てと仕事を一人で担うひとり親世帯に心身的、経済的に影響が生じている状況であるため、ひとり親世帯に対し、生活支援特別給付金を支給しました。

【支給対象者】

- ①令和4年4月分の児童扶養手当受給者
- ②公的年金（遺族年金、障害年金等）を受給しているため、令和4年4月分の児童扶養手当の受給ができない者
- ③新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、収入が児童扶養手当受給者と同じ水準へ下がった者

【支給額】

児童1人当たり5万円

補助率 国庫補助10/10（100%補助）

【実績】

事業費 支給総額 16,550,000円

【内訳】

児童扶養手当受給者	199人	対象児童	299人	支給額	14,950,000円
公的年金受給者	7人	対象児童	7人	支給額	350,000円
家計急変者	18人	対象児童	25人	支給額	1,250,000円

事務費 655,934円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 児童福祉課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 子育て支援費
基本事業	01 地域における子育て支援の充実		事務事業	01 子ども・子育て支援事業計画推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
35,000円	76,000円	42,000円	42,000円	100.0%

事業の実績・成果

子ども・子育て支援法第61条に基づき、平成27年度から平成31年度までの5か年第1期の「いなべ市子ども・子育て支援事業計画」が完了し、令和2年度から第2期（令和2年度～令和6年度）「いなべ市子ども・子育て支援事業計画」を実行しています。

いなべ市子ども・子育て会議委員報酬 7,000円×6人 42,000円

いなべ市子ども・子育て会議

日時 令和4年10月20日

事項 (1) 第2期子ども・子育て支援事業計画 令和3年度進捗管理報告書（案）について
 (2) 計画の見直しについて
 (3) その他

子ども・子育て会議委員10名（学識経験者、児童相談所長、園長、学校長、主任児童委員、医療機関等）が出席し、庁内の各担当部局から計画及び進捗を報告し、審議を行いました。また、計画の中間年のため、計画の見直しについて審議しました。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 児童福祉課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 子育て支援費
基本事業	01 地域における子育て支援の充実		事務事業	02 地域子育て支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
64,174,389円	70,755,000円	70,755,000円	63,317,632円	89.5%

事業の実績・成果

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、利用者の人数を制限し開館しました。親子が遊ぶ場、交流する場を提供し、子育てに関する相談、情報提供を行い、子育て家庭の支援を行いました。

子育てガイドブック作成 1,200冊 657,360円

子育て支援センター運営委託（5箇所：北勢すこやかランド、員弁なかよしひろば、笠間遊・友・YOUチャイルド、石樽はっぴい・はあと、藤原つくしんぼ）

委託先 いなべ市社会福祉協議会

委託料 61,639,703円

子育て支援センターの利用者実績

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31(令和1)年度	平成30年度
すこやかランド	6,741人	5,409人	4,708人	8,314人	8,993人
なかよしひろば	7,905人	6,364人	5,547人	8,191人	9,527人
遊・友・YOUチャイルド	2,615人	4,546人	4,426人	7,049人	7,985人
つくしんぼ	2,695人	2,410人	3,384人	3,554人	4,695人
はっぴいはあと	5,251人	3,645人	3,589人	6,615人	4,918人
合計	25,207人	22,374人	21,654人	33,723人	36,118人

父親の利用者数	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31(令和1)年度	平成30年度
	406人	400人	247人	302人	487人

- 全職員を対象に毎月第1金曜日にワーキンググループ会議を実施し、月間報告を行い情報共有しています。
- 全職員を対象に「支援アップ研修」としてスキルアップのための研修会を3回行いました。子育て支援センターで配布するおたより作成のためのスキルアップとして、各支援センターから職員が参加し、グループワークを4回行いました。
- 子育て支援センター行事
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「子育て応援団さん」の参加は中止しました。来年度の実施に向け、子育て応援団、事務局、子育て支援センター職員が集まり、交流会を開催しました。健康推進課や発達支援課と連携して行っている事業（身体測定、健康講座、言語聴覚士による話など）については、事前申込制により参加人数を制限し実施しました。七夕やクリスマスなどは、期間を設け、支援センター利用者に季節を感じてもらおうよう工夫し実施しました。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 児童福祉課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 子育て支援費
基本事業	01 地域における子育て支援の充実		事務事業	03 ブックスタート事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
746,112円	759,000円	759,000円	758,100円	99.9%

事業の実績・成果

【元気みらい都市いなべ関連事業】

①ブックスタート

生後6ヶ月のすべてのお子さんを対象に、子育て支援センターに親子で来館してもらい、絵本の読み聞かせを行い、絵本2冊を含むブックスタートパックを手渡しました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加親子数を制限して開催し、民生委員又は支援センター職員で実施しました。該当月と翌月の2か月続けて来館が無かった場合は、支援センター職員が訪問し絵本を手渡しています。

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31(令和1)年度	平成30年度
対象者数	342人	305人	301人	307人	287人
参加者数	298人	260人	260人	263人	234人
訪問実施数(延人数)	42人	42人	33人	21人	28人
参加率	87.1%	85.2%	86.4%	85.7%	81.5%

本の種類

・じゃあじゃあびりびり	購入数	200冊
・だるまさんが	購入数	300冊
・びよーん (替本)	購入数	0冊
・あっ! (替本)	購入数	30冊
・がたんごとんがたんごとん (替本)	購入数	0冊

本の購入金額 393,600円

スタートパック購入金額 143,000円

②ブック・Reスタート

満2歳の誕生日を迎えるお子さんを対象に、子育て支援センターに親子で来てもらい、再度、絵本の読み聞かせを行い、絵本を手渡しました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため参加親子数を分けて開催し、民生委員や地域のボランティアの方々の参加は中止し、支援センターの職員で実施しました。実施にあたって、保育園に入園しているお子さんは保育園を通じて絵本を手渡しています。

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31(令和1)年度	平成30年度
対象者数	313人	321人	330人	320人	372人
参加者数	205人	224人	286人	255人	283人
訪問実施数(延人数)	102人	94人	43人	30人	25人
参加率	65.5%	69.8%	86.7%	79.7%	76.1%

本の種類

・うずらちゃんのかくれんぼ	購入数	250冊
・ぞうくんのさんぽ (替本)	購入数	0冊
・たまごのあかちゃん (替本)	購入数	0冊

本の購入金額 221,500円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 児童福祉課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 子育て支援費
基本事業	01 地域における子育て支援の充実		事務事業	06 結婚応援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,173,000円	2,465,000円	2,465,000円	2,024,000円	82.1%

事業の実績・成果

少子化対策としてこれまで妊娠・出産、子育て支援の充実を図ってきたが、結婚にいたるまでの段階を含めた幅広い支援を行う必要があるため、男女の出逢いの場の提供や結婚時の新生活への助成を行うことにより、結婚までの一連の流れをサポートし、婚姻数を上げ、人口増加につなげることを目的として事業を実施しました。

- 1 国庫補助 地域少子化対策重点推進交付金 1,262,000円
 (うち 結婚に対する取組分 256,000円、結婚新生活支援分 1,006,000円)

2 事業内容

(1) 男女の出逢いの場の提供 (婚活イベント2回開催)

日時	令和4年6月12日	令和4年10月2日
場所	シビックコア	シビックコア
参加人数	男17人 女19人	男16人 女16人
参加費	男1,500円 女1,500円	男1,500円 女1,500円
カップル	6組	4組
委託料	132,000円	132,000円
委託先	みえ出逢いサポートセンター (株式会社デルタスタジオ)	

(2) 各種セミナー

- ・ 男の婚活攻略セミナー (令和4年8月28日)
 これから婚活へ取り組む男性や、取り組んでいるがなかなかうまくいかない男性のためのセミナー相手に与える印象をいかに良くするか、ということを中心に、異性との交流のコツを伝えました。
 参加：7人
- ・ 結婚なんでも相談会 (令和4年8月28日、29日)
 結婚に関してのなんでも相談できる相談会を開催しました。
 みえ結婚支援プロジェクトチームとして三重県と北勢エリアの市町 (桑名市、鈴鹿市、亀山市、木曾岬町、東員町) と連携して実施しました。
 ※みえ結婚支援プロジェクトチームとは、三重県が市町とともに県内3地域 (北勢、中勢、南勢) において、プロジェクトチームを立ち上げ、地域の実情に応じた取組を実施しています。
 参加：5組5人
 委託料：121,000円
 事業実施：みえ出逢いサポートセンター (株式会社デルタスタジオ)

(3) 結婚新生活支援事業補助金

新婚世帯の住居費及び引越費用を補助
 補助上限 30万円 (うち国費補助率1/2) 平成30年度以前は上限24万円
 所得制限 世帯の合計所得が400万円未満

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31(令和1)年度	平成30年度
補助件数	7件	8件	3件	1件	6件
補助金額	1,510,000円	1,800,000円	870,000円	300,000円	1,440,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 児童福祉課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 子育て支援費
基本事業	01 地域における子育て支援の充実		事務事業	07 子育て支援・相談事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,488,439円	2,445,000円	2,445,000円	2,422,872円	99.1%

事業の実績・成果

NPO法人こどもぱれっとに委託し、妊娠・出産・子育てに関する相談窓口を設置しています。
 妊娠期から子育て期全般の相談に応じ、適切な支援、情報やサービスを伝え、必要に応じて関係機関に繋げました。

委託先 NPO法人こどもぱれっと
 委託料 2,422,872円

電話相談 47件
 来館 121件
 LINE相談 6件

- 1 情報発信
 LINE公式アカウントを利用して、こどもぱれっと通信（毎月）、ファミサポのお知らせ、子育て支援センターからのおたより（毎月）、健康推進課（子育てインフォメーション、オンライン赤ちゃん訪問、オンライン相談室）、保育課（おうち子育て）、図書館（おはなし会、イベント告知）、社会福祉協議会（フードパントリー、地域食堂）などのお知らせを配信しました。
- 2 子育て相談
 他市町から転入された方からの問い合わせが多く、いなべ市の子育て支援サービスの情報を提供しました。
 子育てに関する相談については、ファミサポなどのこどもぱれっとが提供するサービスの他、必要に応じて家庭児童相談室などの関係機関に繋げました。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 発達支援課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 子育て支援費
基本事業	02 チャイルドサポートの充実		事務事業	01 発達支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
9,648,017円	9,389,000円	7,939,000円	7,357,907円	92.7%

事業の実績・成果

保育士及び教員資格を有する発達障がい支援システムアドバイザー、公認心理師や作業療法士、言語聴覚士等の専門職により、子どもの発達の不安や心配事、対応方法等について、相談事業や研修事業を実施しました。概ね18歳までを対象に、年間を通して年代や内容別に専門的相談事業を実施し、また各園や各小・中学校での研修を実施することで、保護者や支援者とともに保育園や小・中学校での地域における育ち合いや支援につなげました。

1. 発達に関する相談（発達検査、結果報告を含む相談）	*（ ）は実施日数		
(1) 発達相談	【R4年度】 83人(31日)	【R3年度】 84人(31日)	【R2年度】 84人(30日)
(2) 就学相談	【R4年度】 62人(42日)	【R3年度】 53人(42日)	【R2年度】 64人(51日)
(3) 心理相談	【R4年度】 69人(69日)	【R3年度】 56人(56日)	【R2年度】 75人(74日)
2. 教育相談等保護者相談	【R4年度】 294人	【R3年度】 291人	【R2年度】 198人
3. 言語、からだに関する相談	【R4年度】	【R3年度】	【R2年度】
(1) 言語相談・言語訓練	42人(延べ129人)	90人(延べ317人)	93人(延べ374人) *R4年度から外部講師
(2) からだ相談	27人(延べ100人)	12人(延べ21人)	- *R3年度より実施
4. 支援者を対象にした相談、研修会等			
(1) 保育園及び子育て支援センターにおける巡回研修（教育カウンセラー・言語聴覚士・作業療法士・）	【R4年度】 72回(延べ123人)	【R3年度】 89回(延べ168人)	【R2年度】 85回(196人)
(2) 小・中学校における巡回研修（特別支援教育士S V、公認心理師）	【R4年度】 22回(延べ61人)	【R3年度】 32回(延べ76人)	【R2年度】 26回(延べ45人)
(3) コーディネーター会 【*R2～4年度すべて同回数実施】			
ア 特別支援保育コーディネーター会	4回		
イ 特別支援教育コーディネーター連絡会	2回		
ウ 特別支援保育・教育コーディネーター合同会	2回		

5. ハピネスファイル

いなべ市相談支援ファイル「ハピネスファイル」は、支援の必要な人が周囲の方々に理解され、必要な支援が受けられるように本人または保護者と関係機関が連携して、ライフステージでの相談や支援計画に活用するものです。

(1) 配布数	【R4年度】	【R3年度】	【R2年度】
	24人	28人	34人
*令和4年度までに配布した人数	453人		

6. 主な事業費

専門職等報酬及び報償費	6,145,956円
（報酬3,960,926円、報償費2,185,030円）	
専門知識習得のための研修費	406,331円
（普通旅費328,631円、研修参加費77,700円）	
専門的相談及び研修で使用する検査用品、専門書籍等の購入費	80,993円
発達支援に関する検査用具及び療育支援備品購入費	322,300円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 発達支援課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 子育て支援費
基本事業	04 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 集落支援員事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,957,360円	4,720,000円	5,318,000円	5,050,868円	95.0%

事業の実績・成果

発達に課題を抱えた子どもやその保護者および支援者への途切れない支援体制を構築し、就学後の小・中学校の子どもやその保護者の困りごとを把握した上で地域の課題に取り組むため、特別支援教育士1人及び教育相談専門員1人を集落支援員として雇用しました。

1. 特別支援教育士（集落支援員）：1人

(1) 実施内容

市内小学校における校長及び教員としての経験や特別支援教育士及び学校心理士の資格を活かし、市内各小学校や地域の教育課題を踏まえた上で、保護者や教員の相談や研修会の講師等の業務を実施しました。

(2) 令和4年度の主な活動実績

- ア 学校訪問（児童生徒観察及び相談） 52人（延べ69回）
- イ 保護者相談：保護者面談 35人（75回） 電話相談 15人（延べ43回）
- ウ 特別支援教育に関する研修会等の講師 9回
- エ 学校コンサルテーション（支援検討会）の参加 14人（延べ15回）
- オ ケース会議、関係者会議の実施又は参加 7人（延べ19回）
- カ 発達検査の結果報告 保護者への報告13人、学校への報告15人（延べ28回）

2. 教育相談専門員（集落支援員）：1人

(1) 実施内容

市内小学校における校長及び教員としての経験を活かし、市内各小学校や地域の教育課題を踏まえた上で、児童・生徒の対応に関する教員の相談・学校の研修等の支援体制を整える業務を実施するとともに、地域における特別支援教育の現状や課題について分析を行い、次年度の研修講座の企画立案を行いました。

(2) 外部専門家（臨床心理師・特別支援教育士S V）を活用した小中学校教員対象の巡回研修の実施

総実施回数	【R4年度】	【R3年度】	【R2年度】
22回（61人）	32回（76人）	26回（45人）	

(3) いなべ市特別支援教育研修講座の企画運営

- 特別支援学級担任対象（A講座） 2回（参加者36人） *小中学校を分けて実施
- 特別支援教育コーディネーター対象（B講座） 2回（参加者延べ27人）
- 全職員対象（C講座） 8回（参加者延べ153人）

3. 主な事業費

4,875,908円

- 特別支援教育士報酬 4月～3月（12か月）週5回×7.5時間
- 教育相談専門員報酬 4月～3月（12か月）週4回×7.5時間

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 発達支援課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 子育て支援費
基本事業	04 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	02 地域活性化起業人事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,483,155円	6,600,000円	5,996,000円	5,566,935円	92.8%

事業の実績・成果

「チャイルドサポート事業」のブラッシュアップを目的に、総務省「地域活性化起業人事業」を活用し、事業の効果的な方法を追求しつつ運営の効率化を図る（再構築作業）とともに、業務の中心的役割を担う「みえ発達障がい支援システムアドバイザー」の現任教育を行いました。2年目となる令和4年度は令和3年度に見直しを行った就学前事業の検証と、就学に向けた接続期の事業の見直しを中心に行うとともに令和5年度から実施する医療連携体制構築事業に向けて、その準備に取り組みました。

1. 期間 令和3年4月～令和6年3月

2. 派遣元 NPO法人 ライフ・ステージ・サポートみえ

※三重県立子ども心身発達医療センター退職者が中心となって設立し、三重県から発達支援に関する事業を複数受託している。県受託事業の中に、「発達障がい児支援のための人材育成事業」があり、「みえ発達障がい支援システムアドバイザー」の認定を受けた者が発達支援事業の中心を担っている。

3. 令和4年度実績

(1) 主な活動内容

ア 会議

- (ア) 事業見直しのためのプロジェクト会議（計10回）
- (イ) 事業担当者との打ち合わせ会議（計12回）
- (ウ) 加配評価見直し会議（計4回）
- (エ) 園長会議、課内会議への参加（各1回）
- (オ) 医療連携体制構築に向けた県立子ども心身発達医療センターとの意見交流（計2回）

イ 業務の把握と課題整理

- (ア) 発達相談、就学相談事後カンファレンス等（計9回）
- (イ) 小学校1年生訪問同行（2校）
- (ウ) 保育園巡回訪問（11園計13回）
- (エ) 特別支援教育講座への参加（8月：2講座）

ウ アドバイザー現任教育

- (ア) 個別療育の実施要領およびプログラム作成（4月、9月）
- (イ) 療育教室の実技指導およびプログラム作成（9～1月）
- (ウ) 学会等における実践報告へのアドバイス（10月LD学会、11月CLM実践報告会、12月ミニ学会）
- (エ) R5年度保育コーディネーター会連続講座準備（2、3月）
- (オ) 南アルプス市「CLMチェックと個別の指導計画」研修会視察（7/14、15アドバイザー2人が参加）
- (カ) 教員アドバイザーの学校支援同行（小学校1校）

エ 保育士、保護者向けの研修等

- (ア) 保育士対象の研修会の実施（7/20実施：保育士134名が参加）
- (イ) 保護者対象の子育て連続講座「ママの子育て大作戦」の実施（保護者12人が参加）
- (ウ) 療育基礎研修の実施（計4回：療育支援係3名、保育園主任、園長15人が参加）
- (エ) 子ども心身発達医療センターに於けるCLM保育園巡回（2園計5回）

(2) 主な事業費

- 起業人派遣負担金 5,180,000円（35,000円×148日）
- 専門職雇用報償費 351,935円
- 使用する教材・材料等の購入費 35,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 児童福祉課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 子育て支援費
基本事業	05 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策		事務事業	01 子育て世帯臨時特別給付金事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
696,900,564円	0円	57,858,000円	46,625,501円	80.6%

事業の実績・成果

令和4年度新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金（低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金給付事業（ひとり親世帯以外の子育て世帯分））について

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、18歳までの子どもがいるひとり親世帯以外の子育て世帯に対し、生活支援特別給付金を支給しました。

【支給対象者】

①積極支給

- ・令和4年4月分の児童手当又は特別児童扶養手当受給者で非課税世帯
- ・令和4年5月以降の児童手当又は特別児童扶養手当受給者で非課税世帯（令和4年4月分の児童手当等を受給していない者）
- ・令和5年2月28日までに出生した児童がいる非課税世帯

②申請支給

- ・児童手当等を受給していない者で非課税世帯（例：高校生年齢の児童のみ養育する世帯等）
- ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、収入が非課税相当まで減少した世帯

【対象児童】

平成16年4月2日から令和5年2月28日までの間に出生した児童（高校生相当年齢の児童を含む）

【支給額】

児童1人当たり5万円 補助率 国庫補助10/10（100%補助）

【実績】

事業費 支給総額 15,500,000円

内訳

①積極支給 133人 対象児童 248人 支給額 12,400,000円

②申請支給

・非課税世帯 23人 対象児童 29人 支給額 1,450,000円
 ・家計急変世帯 15人 対象児童 33人 支給額 1,650,000円

事務費 567,501円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 児童福祉課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 子育て支援費
基本事業	50 【繰越】新型コロナウイルス感染症拡大防止対策	事務事業	01 【繰越】子育て世帯臨時特別給付金事業		

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	3,005,820円	2,004,896円	66.7%

事業の実績・成果

子育て世帯への臨時特別給付（令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金）について

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、その影響を受け、多くの子育て世帯が疲弊していることから、コロナ克服・新時代開拓のための経済対策として、18歳までの子どもがいる世帯に対し、臨時特別の給付金を支給しました。

令和3年度に事業の大半は実施されましたが、申請受付期間の最終日が令和4年4月28日であったため、その必要分を繰り越したものです。

【支給対象者】

下記の児童を養育する保護者のうち生計を維持する程度の高い者（特例給付は支給対象外）

- ①令和3年9月分の児童手当支給対象児童
- ②9月30日時点で高校生の児童(平成15年4月2日～平成18年4月1日生まれ)
- ③9月以降令和4年3月31日までに生まれた児童手当支給対象児童(新生児)

【支給額】

子ども1人当たり10万円（先行給付5万円＋追加給付5万円） 補助率 国庫補助10/10（100%補助）

【実績】 令和4年度の支給実績（R4.4.28受付締切）

事業費 支給 19人 対象児童 20人
 支給総額 2,000,000円（先行給付1,000,000円、追加給付1,000,000円）
 事務費 4,896円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 児童福祉課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	05 児童手当費
基本事業	01 地域における子育て支援の充実		事務事業	01 児童手当事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
714,648,523円	725,138,000円	726,490,000円	705,397,439円	97.1%

事業の実績・成果

児童手当法に基づき、児童手当を支給することで子育て世帯への経済的支援を行いました

1 事業内容

(1) 支給対象 児童を監護し、生計を同じくする父または母（もしくは未成年後見人など）、里親（施設長）または父母指定者でいなべ市に住所を有する者

(2) 支給対象児 15歳に到達する日以降最初の3月31日までの児童

(3) 支給内容		【児童手当】	【特例給付】
		所得制限内	所得制限超過
3歳未満（一律）		15,000円	5,000円
3歳以上小学校終了前	第1、2子	10,000円	5,000円
	第3子以降	15,000円	5,000円
中学校終了前（一律）		10,000円	5,000円

(4) 支給延児童数、支給者数、支給額、国および県負担金の推移（扶助費のみ）

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31(令和1)年度	平成30年度
延児童数（人）	63,668人	64,872人	65,820人	66,974人	67,472人
支給者数（人）	3,006人	3,084人	3,108人	3,159人	3,185人
支給額（千円）	702,885千円	711,090千円	717,370千円	731,310千円	740,150千円
国庫負担（千円）	490,997千円	495,378千円	499,041千円	509,066千円	516,151千円
県負担（千円）	105,713千円	107,263千円	108,631千円	110,606千円	111,789千円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 保育課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	07 保育園建設費
基本事業	01 保育サービスの充実		事務事業	01 笠間保育園再建事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	449,404,000円	343,980,160円	76.5%

事業の実績・成果

火災により焼失したため、園児は市内6園で分散保育を実施しました。笠間保育園での保育を再開するため、旧園舎を解体除去し、仮設園舎を賃貸借しました。

1	仮設園舎整備工事（第1期）	22,370,700円	大宗建設株式会社（解体、分別及び積込業務）
2	一般廃棄物運搬業務 56台	2,754,400円	三重中央開発株式会社
3	一般廃棄物処分業務 373.17t（797m ³ ）	10,262,175円	三重中央開発株式会社
4	仮設園舎賃貸借	265,468,500円	大宗建設株式会社
5	仮設園舎整備工事（第2期）	13,200,000円	大宗建設株式会社（エントランス復旧及び外構工事）
6	仮設園舎備品購入		
	(1) 仮設園舎保育備品購入（第1期）	11,902,000円	有限会社嶋屋（園児用ソファ、遊具、おもちゃ、保育教材等備品）
	(2) 仮設園舎保育備品購入（第2期）	17,050,000円	株式会社文栄堂（園児用机、保育教材、遊具、玩具等備品）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	03 民生費	項	03 生活保護費	目	01 生活保護総務費
基本事業	01 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（生活保護）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
36,023,260円	39,287,000円	38,167,000円	35,250,357円	92.4%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：3人（社会福祉課 3人）

・一般職給料	16,107,300円
・扶養手当	930,000円
・住居手当	89,100円
・通勤手当	207,600円
・時間外勤務手当	3,019,372円
・管理職手当	540,000円
・期末手当	3,262,602円
・勤勉手当	2,880,279円
・児童手当	160,000円
・退職手当組合負担金	2,818,761円
・職員共済組合負担金	5,128,744円
・職員共済組合事務費負担金	42,183円
・互助会負担金	64,416円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	03 生活保護費	目	02 生活扶助費
基本事業	01 生活保護制度の適切な運営		事務事業	01 生活保護事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
331,241,343円	353,853,000円	387,170,000円	317,836,706円	82.1%

事業の実績・成果

生活保護は、生活に困窮するすべての国民に対し、必要な保護を行い、最低限度の生活を保障する制度です。要保護者の能力や資産を活用し、精一杯努力してもなお生活ができない場合に、要保護者の事情を客観的な立場において把握し、公平な適用のもとで、一定の基準に従い最低生活に不足する分について、必要な保護を実施しました。

1 生活保護扶助費（4年度）

生活扶助費合計	114,799,288円
医療扶助費合計	162,105,631円
介護扶助費合計	3,689,457円

生活保護被保護世帯状況（パーミル%＝パーセント%の10分の1）

令和5年3月	令和4年3月	令和3年3月	令和2年3月	31年3月
世帯数 121世帯	世帯数 121世帯	世帯数 127世帯	世帯数 116世帯	世帯数 105世帯
人員 146人	人員 150人	人員 161人	人員 143人	人員 127人
保護率 3.3%	保護率 3.4%	保護率 3.6%	保護率 3.2%	保護率 2.8%

2 生活保護相談件数（4年度）

72件 うち、31件が生活保護開始。

生活保護相談については、生活保護に該当しない場合もあることから、生活困窮者相談の担当と一緒に相談に応じ、福祉的な支援に繋げていくよう努めています。

生活保護の動向

生活保護開始件数は、ここ数年横ばいで、コロナの影響、及び、物価高騰等を直接的な要因とした保護開始実績は見当たりませんでした。

4年度は、開始28件、廃止28件で同数。

4年度では、傷病者が30から27世帯に減少、障がい者が20から17世帯に減少、高齢が59から62世帯に、その他が10から14世帯に増加。その他世帯の増加は、派遣会社からの解雇による失業が多くありました。

2年度に傷病者世帯が大きく増加しました。多少、減少傾向にあるものの、最近では、身体的な疾病を抱える人が増えていることや社会とのつながりを持ちにくい、いわゆる広義のひきこもりの人が目立つようになり、自立に向けた意欲に欠ける人が多いと感じられ、支援方針の立案が難しいケースがあります。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費
基本事業	01 地域福祉活動の充実		事務事業	01 地域自殺対策事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
358,419円	459,000円	8,000円	7,585円	94.8%

事業の実績・成果

平成31年3月に策定した「いのち支えるいなべ市自殺対策行動計画」に基づき、広報誌・ホームページによる自殺予防月間や相談ダイヤルの周知、標語・ポスター募集や人権フェスティバルと連携した啓発等を実施しました。また、計画に係る事務局として、相談窓口を持つ他課における自殺対策の現状、各施策の進捗状況の整理を行いました。

	令和4年	令和3年	令和2年	平成31年	平成30年	平成29年	平成28年
自殺者数	3人	3人	6人	4人	7人	6人	17人
相談件数	0件	7件	5件	2件	8件	1件	0件

※自殺者数は年単位、相談件数は年度単位の数値。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 健康推進課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費
基本事業	02 救急医療体制の確保		事務事業	01 救急医療体制整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
44,087,657円	43,411,000円	43,364,000円	43,199,359円	99.6%

事業の実績・成果

全国的にも医療従事者の不足が否めない状況下において当市も例外ではなく、必要に応じた財政支援を行っています。財政支援により、一次救急及び二次救急の体制を維持しています。

【一次救急医療体制】

「軽症帰宅可能患者」を対象とします。日曜・祝日、年末年始又は夜間の診療に関し、在宅当番制で運営してもらっている「いなべ医師会」と平成16年に結んだ協定書に基づき、東員町と案分した負担金を支払います。

【年末年始歯科在宅診療負担金】

12月30・31日、1月2・3日の4日間(午前9時～12時まで)桑員歯科医師会の歯科医が桑員地区で2か所ずつ、年末年始に緊急歯科診療体制をしいて行う事業に対する負担金。

【桑名市応急診療所負担金】

土日・祝日などの診療所が診療していない時に、応急診療が受けられます。応急診療所の運営にいなべ市も市町分担金として負担金を支払います。(ただし、診療所の収入で運営が賅える年度もあります)

【いなべ総合病院24時間医療体制運営負担金】

平成14年に旧員弁郡5町の首長とJA厚生連の会長が結んだ覚書に則り、市民が求める中核医療の役割を担う公的病院として、厚生連が不採算度合いの高い救急医療を行う代わりに、不採算部分を補うための補助金を交付します。

【救急医療体制(病院群輪番制)事業負担金】

病院群輪番制とは、桑員地区にある5病院の病院群であらかじめ救急搬送を優先的に受け入れる体制を整え、365日行っている救急医療体制事業に対する負担金です。平成17年に締結した協定書に基づき東員町と人口割で負担します。

【救急医療情報システム市町負担金】

軽い病気やケガの場合、救急医療情報センターに電話をかけると三重県内の救急医療機関と連携して受診可能な医療機関を案内してくれます。システムやコールセンター運営委託料が主なもので、年間2500万円を県内市町で分担した負担金を支払います。

【事業名等】	【令和4年度】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【委託先】
・一次救急医療体制事業	2,032,329円	2,038,725円	2,040,964円	2,046,080円	いなべ医師会
・年末年始歯科在宅診療	60,000円	60,000円	60,000円	60,000円	桑員歯科医師会
・桑名市応急診療所負担金	582,176円	1,320,339円	71,902円	0円	桑名市
・24時間医療体制運営事業	38,742,220円	38,898,052円	38,612,206円	38,312,759円	いなべ総合病院
・救急医療病院群輪番制事業	1,324,280円	1,328,448円	1,314,794円	1,333,241円	いなべ総合病院
・三重県救急医療情報システム運営事業負担金	458,354円	442,093円	412,646円	444,289円	三重県
【一次救急在宅医当番制度】	【令和4年度】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	
・診療件数(いなべ市)	342件	121件	104件	314件	いなべ医師会
【二次救急医療体制】					
・患者延数(いなべ総合病院分(桑員地域))	【令和4年度】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	
	631人	615人	706人	1,260人	

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 健康推進課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費
基本事業	03 医療従事者の確保		事務事業	01 医療従事者緊急確保対策事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
33,909,580円	40,986,000円	35,446,000円	35,247,064円	99.4%

事業の実績・成果

医療従事者緊急確保を実施する医療機関に対して財政支援を実施しています。

【助成名等】	【令和4年度】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【助成先等】
・ 病院内託児施設運営に対する助成	2,897,000円	2,915,000円	3,014,000円	2,842,000円	いなべ総合病院
・ 研修医宿泊施設運営に対する助成	607,000円	589,000円	490,000円	658,000円	いなべ総合病院
・ 出産取扱医療機関が従事者に支払う出産手当への助成 (産婦人科医確保支援)	184,000円	232,000円	220,000円	332,000円	いなべ総合病院
・ 市内医療機関において卒業後研修、勤務する医学生に対し奨学資金を助成する	1,440,000円	0円	0円	0円	月額120,000円
・ 「いなべ市地域医療連携推進学」寄附講座寄附金	30,000,000円	30,000,000円	30,000,000円	30,000,000円	名古屋市立大学

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 健康推進課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費
基本事業	04 健康づくりの推進		事務事業	01 保健衛生負担金・補助金事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
98,412円	149,000円	149,000円	143,516円	96.3%

事業の実績・成果

公衆衛生協会、保健師協議会、栄養士会へそれぞれ負担金を納入し、保健師及び栄養士が研修会へ参加することにより、他の自治体と情報を共有し、今後の施策に活かせるよう検討を行っています。

(実績)

【負担金】	【令和4年度】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】
・三重県公衆衛生協会負担金	0円	4,500円	4,500円	4,500円	4,500円
・三重県市町保健師協議会	58,516円	8,912円	59,952円	66,000円	70,041円
・三重県栄養士会負担金	31,000円	31,000円	32,500円	32,500円	31,000円
・桑名市看護専門学校運営補助金	50,000円	50,000円	50,000円	50,000円	50,000円
【会議等出席人数】	【令和4年度】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】
・三重県公衆衛生協会総会・学会	2人	0人	3人	3人	3人
・三重県市町保健師協議会	11人	9人	9人	10人	10人
・栄養士会総会	0人	0人	0人	0人	2人
・栄養改善大会	0人	0人	0人	2人	2人
・栄養業務検討会	3人	2人	3人	8人	8人
・栄養士職域ネットワーク研究会	0人	0人	0人	2人	2人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費
基本事業	05 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（保健衛生）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
187,352,604円	248,153,000円	198,273,000円	189,379,347円	95.5%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：30人（健康推進課 16人、新型コロナワクチン接種課 6人、発達支援課 8人）

・一般職給料	96,881,246円
・扶養手当	1,398,921円
・住居手当	1,246,505円
・通勤手当	2,994,900円
・時間外勤務手当	2,994,582円
・管理職手当	1,776,000円
・期末手当	18,897,484円
・勤勉手当	16,587,374円
・児童手当	785,000円
・退職手当組合負担金	16,593,888円
・職員共済組合負担金	28,436,565円
・職員共済組合事務費負担金	340,317円
・互助会負担金	360,060円
・再任用職員雇用保険料	86,505円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 健康推進課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費
基本事業	01 感染症の予防		事務事業	01 感染症予防事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
119,413,400円	128,788,000円	140,298,000円	137,998,903円	98.4%

事業の実績・成果

感染症発症の予防を行なうため、乳幼児、児童、高齢者それぞれに対し、接種が必要なワクチン費用の公費負担を実施しています。また、里帰り出産などで一時期県外で過ごす対象者のワクチン接種費用について、助成制度を活用した負担軽減を実施しています。

結核の感染予防を図るため、市内を巡回して検診を実施しています。
 狂犬病の感染を防ぐため、市内を巡回して飼い犬に狂犬病注射を接種しています。

(実績)

	【令和4年度】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【委託先】
【委託事業】					
・個別予防接種	104,639,656円	89,174,584円	89,144,833円	80,395,554円	いなべ医師会
・結核検診	2,433,200円	2,364,560円	2,109,074円	2,170,883円	名古屋公衆医学研究所
・高齢者インフルエンザ接種	18,313,151円	18,516,865円	21,761,490円	17,123,885円	いなべ医師会
・高齢者肺炎球菌ワクチン接種	3,931,500円	3,883,928円	4,466,375円	4,428,555円	いなべ医師会
・成人風しん事業	3,964,132円	1,824,613円	4,734,699円	4,693,428円	国民健康保険 団体連合会
【補助金事業】					
・県外定期予防接種助成金	363,132円	638,557円	1,134,105円	156,000円	
・ヒトパピローマウイルス 感染症償還払い	136,740円				
・犬猫避妊去勢手術助成金	840,500円	694,500円	855,500円	769,000円	
【定期予防接種者数】					
・口タ1価	428人	413人	177人		
5価	265人	283人	87人		
・ヒブ	1,242人	1,208人	1,278人	1,106人	インフルエンザb型菌
・小児肺炎球菌	1,244人	1,216人	1,216人	1,185人	
・BCG	320人	306人	308人	289人	結核
・DPT-I PV	1,251人	1,220人	1,246人	1,166人	ジフテリア・百日咳・破傷風・小児麻痺
・DT2期	319人	340人	367人	314人	ジフテリア・破傷風
・MR1期	317人	302人	297人	306人	麻しん・風しん
・MR2期	348人	347人	358人	355人	麻しん・風しん
・日本脳炎	1,691人	700人	1,395人	1,547人	
・子宮頸がん	402人	81人	18人	5人	
・水痘	577人	567人	591人	565人	
・B型肝炎	950人	894人	914人	869人	
・高齢者インフルエンザ	6,861人	6,993人	8,213人	6,737人	
・高齢者肺炎球菌	654人	646人	745人	751人	
・成人風しん抗体検査	414人	209人	916人	491人	
・成人風しん予防接種	133人	69人	190人	190人	
【検診受信者数】					
・結核検診受診者数	2,875人	2,687人	2,591人	2,717人	
【予防注射接種頭数】					
・狂犬病予防注射接種数	2,413頭	2,434頭	2,422頭	2,574頭	

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 新型コロナワクチン接種課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費
基本事業	01 感染症の予防		事務事業	02 新型コロナウイルスワクチン接種事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
511,882,653円	338,654,000円	541,131,000円	462,574,722円	85.5%

事業の実績・成果

生命・健康を損なうリスクの軽減や医療への負担の軽減、社会経済の安定につながるよう新型コロナワクチンの接種を実施しました。いなべ医師会、市内医療機関及び近隣自治体との連携、接種勧奨、予診票及び接種券の通知を行い、住民への接種を進めました。

【主な委託料】

- ・新型コロナウィルスワクチン接種委託料
ワクチン接種費用（医療機関等） 118,689,186円
- ・ワクチン接種運営業務委託料
集団接種会場の運営・ワクチン管理（いなべ総合病院） 16,709,000円
集団接種に伴う駐車場交通誘導（三重交通警備（株）） 8,354,060円
集団接種会場への送迎バスの運行（いなべ市社会福祉協議会） 39,950,064円
庁内コールセンター及び集団接種運営スタッフ（東洋テック（株）） 23,568,515円
接種予約の管理及びコールセンターの運営（（株）NITマーケティングアクト） 82,542,900円

【接種体制（12歳以上）】

- ・集団接種 いなべ総合病院
3回目接種 令和4年2月18日から令和4年5月27日までの36日間 ※令和4年度は14日間実施
4回目接種 令和4年8月9日から令和4年9月28日までの20日間
5回目接種 令和4年11月17日から令和4年12月28日までの12日間
- ・個別接種 市内13医療機関 ※50音順
いなべこどもクリニック、いなべ総合病院、小笠原内科、かずみ内科・消化器内科クリニック、日下病院、桑原医院、斉藤医院、杉山医院、大安病院、どんぐり診療所、萩原クリニック、羽場内科クリニック、北勢病院

【小児接種体制（5歳以上11歳以下の者）】

- ・集団接種 いなべ総合病院、イオン東員店 ※東員町及び菟野町と共同設置
いなべ総合病院 令和3年3月14日から令和4年5月31日までの25日間 ※令和4年度は18日間実施
イオン東員店 令和4年4月17日から令和4年5月22日までの6日間実施
- ・個別接種 市内2医療機関
いなべこどもクリニック、桑原医院 ※50音順

【乳幼児接種体制（生後6ヶ月以上4歳以下の者）】

- ・個別接種 いなべこどもクリニック

【接種対象者別の開始】

- ・18歳以上 令和3年3月から
- ・12歳以上17歳以下 令和3年8月から
- ・5歳以上11歳以下 令和4年3月から
- ・生後6ヶ月以上4歳以下 令和4年11月から

【接種者数及び接種率】令和5年3月31日現在

	接種者数	接種率			
・1回目	37,765人	いなべ市84.07%	三重県83.53%	全国83.14%	
・2回目	37,553人	いなべ市83.60%	三重県82.73%	全国82.08%	
・3回目	31,048人	いなべ市69.12%	三重県68.61%	全国68.58%	
・4回目	20,989人	いなべ市46.73%	三重県45.98%	全国46.34%	
・5回目	11,146人	いなべ市24.81%	三重県24.23%	全国24.16%	
※令和4年1月1日現在のいなべ市人口44,919人、三重県1,784,880人、全国125,918,711人					

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 健康推進課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費
基本事業	01 子どもと母親の健康の確保		事務事業	01 母子保健事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
52,285,188円	49,798,000円	51,181,000円	47,559,977円	92.9%

事業の実績・成果

- 【妊婦健康診査費用の助成】
県内及び県外で受診された方の経済的負担を軽減するよう、その費用を負担しています。
- 【産婦健康診査費用の助成】
委託医療機関、委託外医療機関で受診された方の経済的負担を軽減するようその費用を助成しています。
- 【未熟児養育医療給付】
入院を必要とする1歳未満の乳児であり、身体の発育が未熟なまま出生し、正常児が出生時に有する諸機能を得るに至っていない未熟児の養育に必要な入院医療費（保険適用分）について給付をしています。
- 【産後ケア事業】
産婦の身体的回復と精神的な安定を促進すること、また育児に関する能力を育むため助産師等の医療職を中心にサービスを提供します。
- 【妊婦教室の実施】
安心して子供を産み、育てることができるように、妊婦に対し妊娠・出産・育児の知識提供と、仲間づくりとしての交流の場を提供しています。
- 【こんにちは赤ちゃん訪問の実施】 【元気みらい都市いなべ関連事業】
生後4か月までの乳児がいる全ての家庭を保健師が訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育てに関する情報提供を行うとともに母子の心身の状況や養育環境等の把握及び助言を行い、支援が必要な家庭に対する適切なサービス提供につなげています。
- 【1歳6か月児健康診査】（毎月第4木曜日を原則。）
身体発育・精神発達の面で、言語・歩行など発達の節目の時期に健康診査を実施し、幼児の健康の保持増進を図っています。
- 【3歳6か月児健康診査】（毎月第2木曜日を原則。）
心身障害の早期発見、及び保健・栄養に関する相談・指導を行い幼児の健康の保持増進を図っています。

(実績)

【委託事業】	【令和4年度】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】	【委託先】
・妊婦一般健康診査	28,229,060円	32,360,610円	28,930,400円	27,962,220円	29,106,050円	三重県医師会
・産婦健康診査	2,315,000円	2,350,000円	1,740,000円			受託医療機関
・乳児一般健康診査	5,181,440円	3,743,982円	3,657,255円	3,533,592円	3,532,971円	三重県医師会
・3歳6か月児精密検査	92,820円	48,220円	78,150円	57,880円	96,280円	三重県医師会
・妊婦歯科健康診査	296,925円	189,925円				桑員歯科医師会
・乳児歯科定期健診						
・フッ素塗布	624,000円	651,000円	540,000円	658,000円	733,000円	桑員歯科医師会
・産後ケア事業	198,000円					受託医療機関
【補助金】						
・県外妊婦健康診査費	595,240円	1,092,780円	1,438,317円	1,096,870円	1,043,584円	
・委託外産婦健康診査費	143,000円	162,260円	259,506円			
【扶助費】						
・養育医療費給付	3,027,131円	4,222,233円	1,851,867円	1,530,191円	3,991,792円	
【事業参加者】						【備考】
・産後ケア	12人					ふれママ
・妊婦教室	43人	27人	44人	121人	113人	
・こんにちは赤ちゃん訪問	290人	285人	289人	300人	305人	
・1歳6か月健診	305人	326人	313人	303人	333人	
・3歳6か月健診	326人	325人	348人	360人	369人	
・育児相談	771人	720人	941人	842人	982人	
・離乳食教室	79人	45人	62人	100人	198人	

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 健康推進課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費
基本事業	01 子どもと母親の健康の確保		事務事業	02 不妊治療事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
7,998,515円	2,300,000円	3,100,000円	2,864,133円	92.4%

事業の実績・成果

この事業が完了したのは令和3年度ですが、経過措置として令和4年度も事業を実施しました。不妊治療は、令和4年度から保険適用となったため、今までの助成事業は廃止となりました。ただし、令和4年度は、令和3年度から令和4年度にかけて治療した分1回限りを助成しました。また、令和4年度から新たな助成事業も開始されたため、その助成も実施しました。
(保険適用外の先進医療治療費分の助成・第2子以降の保険適用治療を終了した場合の回数追加助成)

治療

(実績)

【助成名等】	【令和4年度】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】
・特定不妊治療助成件数(経過措置)	20件	62件	23件	19件
・特定不妊治療(先進医療)件数	5件			
・一般不妊治療助成件数	0件	6件	1件	1件
・特定不妊治療費助成額	2,777,773円	7,846,380円	2,397,355円	2,474,055円
・一般不妊治療費助成額	0円	132,100円		

(参考)

	【令和4年度】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】
・特定不妊治療費助成事業申請件数	25件	79件	62件	51件
・妊娠届出者数	9人	26人	13人	12人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 健康推進課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費
基本事業	01 子どもと母親の健康の確保		事務事業	04 出産・子育て応援交付金事業（健推）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	20,935,000円	9,765,313円	46.6%

事業の実績・成果

伴走型相談支援及び出産・子育て応援交付金の一体的事業実施要綱に基づき、伴走型相談支援及び出産・子育て応援交付金を一体的に行うことで、全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てができる支援を行いました。健康推進課ではそのうち、全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできるように、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型相談支援、および、妊娠の届出や出生の届出を行った妊婦等に対し、出産育児関連用品の購入費助成による負担軽減を図る「出産応援交付金」の給付事業を行いました。

1 伴走型相談支援

(1) 事務費、国および県負担金の推移

	令和4年度
事務費（千円）	129千円
国庫負担（千円）	86千円
県負担（千円）	21千円

2 出産応援交付金

- (1) 支給対象者 妊娠の届出をした妊婦
- (2) 支給内容 50,000円（多胎妊娠でも同額）
- (3) 負担率 (給付金分) 国 2/3、県 1/6、市町村 1/6

(システム改修分) 全額国費負担

(4) 支給者数、支給額、事務費、国および県負担金の推移

	令和4年度
(給付金分)	
支給者数（人）	154人
支給額（千円）	7,700千円
国庫負担（千円）	5,133千円
県負担（千円）	1,283千円

(システム改修分)

システム改修費（千円）1,936千円

※システム改修は全額国費負担

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 児童福祉課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費
基本事業	01 子どもと母親の健康の確保		事務事業	05 出産・子育て応援交付金事業（児福）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	18,722,000円	7,419,638円	39.6%

事業の実績・成果

伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的事業実施要綱に基づき、伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金を一体的に行うことで、全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てができるよう支援を行いました。

児童福祉課ではその内、出生の届出を行った子育て世帯等に対し、子育て支援サービスの利用負担軽減を図る「子育て応援給付金」の給付事業を行いました。

事業内容

- 1 支給対象者 出生した児童を養育する者（父母どちらでも）
- 2 支給内容 出生した児童1人当たり 50,000円（多胎出産の場合は、生まれたこどもの数×50,000円）
- 3 負担率 国 2/3、県 1/6、市町村 1/6
- 4 支給者数、支給対象児童数、支給額、事務費、国および県負担金の推移

	令和4年度
支給者数（人）	146人
延児童数（人）	148人
支給額（千円）	7,400千円
事務費（千円）	19千円
国庫負担（千円）	4,946千円
県負担（千円）	1,236千円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境政策課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 環境衛生費
基本事業	01 廃棄物の適正な処理		事務事業	01 不法投棄防止啓発事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
261,070円	400,000円	400,000円	319,780円	79.9%

事業の実績・成果

啓発看板を作成し、希望する自治会へは、年間各5枚を上限として配布しました。

- 1 不法投棄防止看板配布枚数 120枚
 (内訳)

令和4年	令和3年	令和2年
員弁地区 14枚	員弁地区 24枚	員弁地区 7枚
北勢地区 61枚	北勢地区 36枚	北勢地区 25枚
大安地区 24枚	大安地区 25枚	大安地区 40枚
藤原地区 21枚	藤原地区 16枚	藤原地区 16枚

- 2 犬のふん放置禁止看板配布枚数 33枚
 (内訳)

令和4年	令和3年	令和2年
員弁地区 7枚	員弁地区 19枚	員弁地区 17枚
北勢地区 11枚	北勢地区 17枚	北勢地区 18枚
大安地区 10枚	大安地区 27枚	大安地区 15枚
藤原地区 5枚	藤原地区 0枚	藤原地区 5枚

- 3 支出
 啓発看板作成 273,680円
 看板作成 120枚
 アルミ支柱 80本
 (株)日比研究所

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境政策課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 環境衛生費
基本事業	02 環境保全対策の推進		事務事業	01 環境問題調査事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
132,398円	877,000円	551,000円	142,317円	25.8%

事業の実績・成果

- 1 環境審議委員
学識経験者2名、住民の代表者4名、関係行政機関の職員2名で構成。
- 2 環境審議会
環境問題に影響のある案件に対する会議の開催はありませんでした。
令和4年度は環境審議会を3回開催し、現行の「桑名・員弁環境基本計画」が令和5年度で終期を迎えるため令和6年度を始期とした「次期桑名・員弁環境基本計画」の策定に向け検討を行いました。
また、令和5年度を始期とした「第2次いなべ市一般廃棄物処理基本計画」の審議を行いました。
 - (1) 第1回環境審議会 令和4年7月20日(水) 13時～14時 ペーパーレス会議
次期桑名・員弁環境基本計画の策定に伴う、調査方法・内容の検討を行いました。
出席者 環境審議会委員 8名、桑名・員弁広域連合職員 2名、委託業者 2名、事務局 3名
 - (2) 第2回環境審議会 令和4年11月18日(金) 10時～11時
・桑名・員弁広域環境基本計画の、令和4年度年次報告(令和3年度実績)を行いました。
・次期桑名・員弁広域環境基本計画の策定に伴う、現状分析と課題の整理を行いました。
出席者 環境審議会委員 8名、桑名・員弁広域連合職員 2名、委託業者 2名、事務局 3名
 - (3) 第3回環境審議会 令和5年3月7日(火) 10時～11時30分
・桑名・員弁広域環境基本計画の、令和5年度の取り組み及び評価基準の審議を行いました。
・第2次いなべ市一般廃棄物処理基本計画の審議を行いました。
出席者 環境審議会委員 8名、環境衛生課職員 3名、事務局 2名
 - (4) 報酬 105,000円 旅費 6,180円
- 3 市民からの公害に対する苦情対応

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31年度
苦情件数	76件	87件	64件	35件
指導件数	24件	48件	40件	21件
騒音測定	5件	11回	4回	2回
		振動測定 1回	臭気測定 1回	
		低周波測定 1回	土壌調査 1回	

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境政策課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 環境衛生費
基本事業	02 環境保全対策の推進		事務事業	02 生活環境対策事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
225,956円	239,000円	239,000円	227,792円	95.3%

事業の実績・成果

桑名・員弁広域連合（環境衛生費分）の負担金
 2市2町総額 993,000円
 いなべ市負担分 227,792円（均等割50%、人口割50%）
 桑名・員弁広域環境基本計画の実績評価を行いました。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境政策課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 環境衛生費
基本事業	02 環境保全対策の推進		事務事業	03 環境調査事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
676,350円	1,566,000円	672,000円	671,113円	99.9%

事業の実績・成果

法令又は地元との協議により環境調査を行いました。

1 騒音・振動測定業務

委託先 株式会社イナテック 委託料 242,000円

(1) 環境騒音測定

実施日 11月7日～11月8日

場 所 員弁庁舎敷地内 結 果 昼間 46.7dB 夜間 44dB

(2) 道路交通振動測定

実施日 11月7日

場 所 員弁庁舎敷地内 結 果 昼間 30dB未満 夜間 30dB未満

(3) 事業所騒音測定

場 所 藤原町地内(石川、東禅寺及び下野尻)

実施日 6月8日 8月5日 11月4日 2月3日

結 果 44.7dB～53.3dB 42.1dB～55.9dB 46.1dB～54.5dB 44.4dB～55.4dB

2 自動車騒音常時監視に係る騒音測定及び面的評価業務

委託先 株式会社環境管理コンサルタント 委託料 198,000円

騒音測定

実施日 10月5日～10月6日

場 所 北勢多度線 結 果 昼間 70dB 夜間 64dB

3 水質検査業務

委託先 株式会社イナテック 委託料 209,000円

(1) 河川水質検査

場 所 員弁川3箇所、大脇谷川、相場川、宇賀川、山神川、戸上川

実施日 8月1日、2月16日

結 果 水素イオン濃度(pH) 8月は1地点で若干基準値を上回りましたが、2月は全地点基準値内でした。
大腸菌数 8月は2地点で基準値を上回りましたが、2月は全地点基準値内でした。

(2) 農業用水路水質検査

場 所 大安町地内(石樽東)

実施日 5月12日、8月1日、11月9日、2月16日

結 果 農業用水として汚濁のない水質です。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 水道部 水道総務課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 環境衛生費
基本事業	03 繰出金		事務事業	01 水道事業会計補助事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
111,995,000円	147,664,000円	154,813,000円	148,613,000円	96.0%

事業の実績・成果

水道事業会計に次の金額を繰出しました。

水道事業会計への繰出金

・企業債利息補助金	13,386,000円
・公営企業物価等高騰対策補助事業分	7,149,000円
・企業債元金補助金	104,278,000円
・配水池増設基本設計及び詳細設計業務操出金	8,000,000円
・道路改良工事に伴う配管布設工事操出金	15,800,000円
計	148,613,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境政策課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 環境衛生費
基本事業	04 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 集落支援員事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,637,718円	6,202,000円	5,696,000円	5,521,757円	96.9%

事業の実績・成果

不法投棄の重点監視地域を設定し、環境パトロール員が適宜巡回しました。

- 1 環境パトロール員
活動日数 237日
会計年度任用職員報酬・費用弁償（職員課取扱分） 1名 2,332,350円
会計年度任用職員報酬・費用弁償（原課取扱分） 2名 2,560,500円
- 2 環境パトロール燃料（年間）
1422.7L 242,959円
- 3 環境パトロール員 回収
粗大ごみ 8個
可燃物 1,545袋
不燃物 235袋
プラスチック製容器包装ごみ 3袋

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 水道部 水道総務課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 環境衛生費
基本事業	50 【繰越】繰出金		事務事業	01 【繰越】水道事業会計補助事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	175,000,000円	138,900,000円	79.4%

事業の実績・成果

水道事業会計に次の金額を繰出しました。

水道事業会計への繰出金

・送水管布設工事に伴う配水池機械・電気計装設備補強工事	32,200,000円
・配水池建設工事	106,700,000円
計	138,900,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 健康推進課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 健康推進費
基本事業	01 疾病の早期発見・早期治療の推進		事務事業	01 健康推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
60,748,148円	59,827,000円	59,827,000円	55,558,924円	92.9%

事業の実績・成果

- 生活習慣病の早期発見を図り、がんによる死亡者数を減少すべく、各検診を実施しています。
- ・総合検診（人間ドック：国民健康保険加入者）
 - ・病院ドック（いなべ総合病院、日下病院、ヨナハ健診クリニック 7月～11月）
 - ・検診車ドック（保健センター 7、8月）
 - ・各がん検診（保健センター 9月～12月）、肺がん検診（市内各地区 8月～9月）
 - ・肝炎検査（いなべ市、東員町医療機関 7月～11月）、骨粗しょう症検診（いなべ市、東員町医療機関 8月）
 - ・歯周病検診（桑員地区の歯科医療機関 7月～12月）

市民の健康の保持増進を図るため、健康づくり推進事業のうち、食生活改善事業を実施します。

【元気みらい都市いなべ関連事業】

- ・料理伝達講習（年間9回）
- ・市内巡回栄養教室（年間4回）
- ・男性料理教室（年間2回）
- ・食生活改善推進員養成講座（いなべ市4回、東員町3回）

（実績）

【委託事業】	【令和4年度】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【委託先】
・総合検診（病院ドック）	18,598,712円	19,374,462円	18,132,672円	16,733,514円	いなべ総合病院、日下病院 ヨナハ健診クリニック
・総合検診（検診車ドック）	3,236,930円	3,502,130円	3,065,228円	3,250,406円	名古屋公衆医学研究所
・各がん検診	22,415,610円	22,250,880円	21,989,850円	22,128,868円	名古屋公衆医学研究所
・肺がん検診	917,340円	895,384円	835,020円	885,727円	名古屋公衆医学研究所
・肝炎ウイルス検診	409,340円	468,295円	545,275円	570,935円	いなべ医師会
・骨粗しょう症検診	78,400円	107,200円	102,400円	105,600円	いなべ医師会
・健康づくり推進事業	1,200,000円	500,000円	608,000円	1,119,000円	食生活改善推進協議会
・歯周病検診	750,500円	631,750円	595,136円	618,240円	桑員歯科医師会

【各検診受診者数】	【令和4年度】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】
・胃がん	2,784人	2,799人	2,779人	2,796人	2,826人
・大腸がん	4,293人	4,291人	4,225人	4,307人	4,393人
・子宮がん	2,851人	2,883人	2,902人	2,932人	3,252人
・乳がん	3,421人	3,442人	3,317人	3,421人	3,429人
・前立腺がん	1,797人	1,797人	1,766人	1,776人	1,796人
・肺がん	4,536人	4,353人	4,338人	4,495人	4,410人
・肺喀痰	53人	24人	24人	30人	17人
・肝炎	63人	73人	84人	89人	83人
・骨粗しょう症	49人	70人	64人	66人	89人

【食生活改善事業参加者数】	【令和4年度】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】
・料理伝達講習	530人	0人	106人	491人	699人
・市内巡回栄養教室	102人	0人	26人	177人	248人
・男性料理教室	57人	0人	26人	214人	278人
・食生活改善推進員養成講座	12人	0人	6人	0人	88人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 健康推進課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 健康推進費
基本事業	02 健康づくりの推進		事務事業	01 健康増進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
20,660,440円	11,678,000円	9,678,000円	9,438,000円	97.5%

事業の実績・成果

【元気みらい都市いなべ関連事業】

健康寿命が1日でも長く伸びるように市民に対し広く健康増進事業への参加を呼びかけるため、健康アプリ「いなべげんき応援アプリ」を立ち上げ、健康づくりに取り組む市民を増やす活動を実施しています。

いなべ市が実施する健康増進事業は、いなべ医師会と桑員歯科医師会に指導と助言を委託しています。

【各種予防接種、1歳6か月健診、3歳6か月健診、妊婦健康診査、乳児健康診査、成人高齢者の特定健康診査、

健康増進法健康診査の事業実施方法の説明（随時）、園長、校長の調整、感染症対策（随時）】

また、市民の健康意識を高めるため、いなべ総合病院に市民医療講座を委託していますが、コロナ禍により開催見合わせとなっています。

(実績)

【委託事業】	【令和4年度】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【委託先】
・健康増進事業	6,688,000円				フェリカポケットマーケティング
・健康推進事業		17,952,440円	17,954,080円	18,166,665円	元気クラブいなべ
・健康づくり推進事業	2,708,000円	2,708,000円	2,708,000円	2,708,000円	いなべ医師会、桑員歯科医師会
・市民医療講座	0円	0円	0円	150,000円	いなべ総合病院

(成果)

【委託事業】	【令和4年度】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【備考】
・健康アプリ参加者数 (ダウンロード数)	1,927人				フェリカポケットマーケティング
・健康づくり事業 (地域巡回)		2,304人	2,275人	4,974人	元気クラブいなべ参加者数
・健康づくり事業 (固定)		2,717人	3,031人	3,650人	元気クラブいなべ参加者数
・市民医療講座	0人	0人	0人	156人	いなべ総合病院受講者数

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境政策課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	06 斎場管理費
基本事業	01 斎場の適切な維持管理		事務事業	01 北勢斎場事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
24,347,810円	27,476,000円	26,131,000円	23,978,126円	91.8%

事業の実績・成果

人体の火葬及び動物の焼却を行いました。

1 火葬件数と動物等の焼却件数

人体543件 動物等676件（公用・免除含む）

【内訳】 人体 動物等 動物等（公用・免除）

	人体	動物等	動物等（公用・免除）
4月	36件	18件	24件
5月	51件	23件	37件
6月	46件	26件	22件
7月	40件	18件	24件
8月	40件	23件	34件
9月	40件	14件	47件
10月	40件	27件	45件
11月	48件	22件	47件
12月	55件	33件	31件
1月	52件	28件	21件
2月	54件	21件	24件
3月	41件	29件	38件
計	543件	282件	394件

【参考】

	人体	動物等
令和 3年度	518件	664件
令和 2年度	465件	606件
平成31年度	494件	557件
平成30年度	483件	534件
平成29年度	451件	544件

2 支出

(1) 火葬炉運転業務委託

委託先 名古屋築炉工業株式会社
委託料 8,062,560円

(2) 斎場施設運営員

会計年度任用職員報酬・費用弁償
2名 5,168,662円

(3) 火葬炉等修繕工事

契約先 名古屋築炉工業株式会社
支払額 1,386,000円

(4) 市外斎場等使用料助成金

申請件数 35件
助成金 1,225,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 清掃総務費
基本事業	01 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（清掃）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
76,887,500円	64,770,000円	69,545,000円	68,397,969円	98.4%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：9人（環境部長 1人、環境政策課 4人、環境衛生課 4人）

・一般職給料	34,475,406円
・扶養手当	742,214円
・住居手当	185,680円
・通勤手当	669,200円
・時間外勤務手当	641,414円
・管理職手当	1,872,000円
・期末手当	7,066,902円
・勤勉手当	6,252,938円
・児童手当	315,000円
・退職手当組合負担金	6,041,046円
・職員共済組合負担金	9,896,880円
・職員共済組合事務費負担金	101,250円
・互助会負担金	138,039円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境衛生課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 塵芥処理費
基本事業	01 廃棄物の適正な処理			事務事業	01 ごみ収集事業

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
189,638,133円	217,930,000円	200,704,000円	200,307,689円	99.8%

事業の実績・成果

直営及び委託によりごみ収集を実施し、概ねスムーズにできました。
ごみの後出し等の課題はあるが、自治会と連携して監視を行いました。

○ごみ収集業務委託

業務名	北勢町域における一般廃棄物収集運搬業務	
契約先	株式会社 北勢エコグリーン	支払額 70,380,200円
業務名	員弁町域における一般廃棄物収集運搬業務	
契約先	株式会社 員弁環境サービス	支払額 37,293,300円
業務名	大安町域における資源ごみ収集運搬業務（梅戸井・丹生川）	
契約先	有限会社 員弁地区衛生社	支払額 15,939,000円
業務名	大安町域における資源ごみ収集運搬業務（三里・石樽）	
契約先	有限会社 サンケイ開発	支払額 13,978,800円
業務名	藤原町域における一般廃棄物収集運搬業務	
契約先	株式会社 北勢エコグリーン	支払額 29,932,100円

○市指定ごみ袋作成委託

業務名	いなべ市指定ごみ袋作製業務	
契約先	有限会社 北勢堂	支払額 23,191,300円

○1年間に収集するもえるごみ・資源ごみの量

	もえるごみ	資源ごみ
令和 4年度	7,361 t	643 t
令和 3年度	7,080 t	747 t
令和 2年度	7,341 t	688 t
令和 元年度	7,228 t	689 t
平成30年度	7,124 t	707 t

○ごみ集積かご設置工事

員弁地区	・集積場屋根設置工事	3件	
	・集積箱交換設置工事	1件	
	契約先 出口熔接工業	支払額	935,000円
藤原地区	・集積箱屋根設置底板撤去工事	3件	
	契約先 出口熔接工業	支払額	710,600円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境衛生課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 塵芥処理費
基本事業	01 廃棄物の適正な処理		事務事業	02 ごみ処理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
50,914,232円	81,560,000円	77,120,000円	68,460,075円	88.8%

事業の実績・成果

市内の一般家庭で発生した粗大ごみ（一般廃棄物）を、市内3箇所の粗大ごみ場と員弁リサイクルセンター施設において受入ています。

これらを各粗大ごみ処理施設において適切に解体、分解、分別及び減容などの中間処理を行っています。

分別された鉄くずと銅線は、再資源化されることを目的に売却しています。

設備及び重機類の維持管理を適切に行うことを通じ、維持管理経費の削減と長寿命化に取り組んでいます。

また、資源ごみとして収集されたアルミ缶は、社会福祉施設に圧縮処理作業を委託しています。

1 北勢、大安及び藤原粗大ごみ場におけるごみ搬出量

区分	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度
粗大ごみ	113.1 t	26.3 t	42 t	32.3 t	24.4 t
木材	280.1 t	116.3 t	214 t	5.7 t	15.1 t
剪定枝	613.1 t	331.0 t	858 t	288.3 t	317.3 t
布団	71.6 t	47.5 t	36 t	14.2 t	16.5 t
畳	36.9 t	34.2 t	34 t	30.5 t	29.7 t
タイヤ	0.6 t	0.6 t	1 t	0.0 t	0.9 t
小型家電	343.8 t	135.6 t	125 t	99.9 t	31.1 t
鉄くず	220.0 t	229.5 t	270 t	275.8 t	193.1 t
銅線	4.9 t	3.1 t	7 t	8.4 t	3.7 t
乾電池	14.1 t	14.0 t	29 t	0.0 t	20.8 t
蛍光灯	6.3 t	7.2 t	10 t	0.0 t	9.7 t
計	1704.5 t	945.3 t	1,626 t	755.1 t	662.2 t

(小型家電は、平成30年12月から分別開始)

2 業務委託

件名	支出額	委託先
いなべ市環境分析業務委託（粗大ごみ場分）	2,036,650円	株式会社東海テクノ
員弁町域における粗大ごみ等搬出業務委託	3,257,760円	株式会社員弁環境サービス
粗大ごみ場の一般廃棄物の輸送業務	1,595,000円	三重中央開発株式会社
粗大ごみ場の一般廃棄物の処理業務	6,391,000円	三重中央開発株式会社
廃畳・タイヤ・布団処分業務委託	1,736,647円	太平洋セメント株式会社中部北陸支店
木質廃棄物処分業務委託	4,195,455円	フルハシEPO株式会社
木質廃棄物処分業務委託（山室木材）	198,825円	山室木材工業株式会社
いなべ市粗大ごみ場整理作業等業務委託	10,725,072円	公益社団法人いなべ市シルバー人材センター
アルミ缶処理作業業務委託（北勢・藤原）	1,320,000円	社会福祉法人いなべ市社会福祉協議会
アルミ缶処理作業業務委託（員弁・大安）	1,680,000円	社会福祉法人晴山会
使用済み乾電池等処理処分委託	1,644,544円	野村興産株式会社関西西営業所
使用済み乾電池等の運搬委託料	971,080円	日本通運株式会社三重支店
刈草・剪定枝の破碎処理業務委託	8,297,520円	自然共生科学株式会社
刈草・剪定枝搬出運搬	3,659,040円	株式会社員弁環境サービス
刈草・剪定枝搬出運搬	66,000円	自然共生科学株式会社

3 会計年度任用職員報酬・費用弁償

員弁リサイクルセンター 2名 5,339,895円（環境作業員）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境衛生課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 塵芥処理費
基本事業	01 廃棄物の適正な処理		事務事業	03 ごみ分別収集啓発事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,391,623円	3,949,000円	3,496,000円	3,474,882円	99.4%

事業の実績・成果

資源ごみとして分別できるプラスチックごみでも、燃えるごみとして出されるケースが多いため、カレンダーを作成する上でごみを出す曜日のマークの説明に4ヶ国語の説明をつけて、外国人にもわかるように啓発しました。

○カレンダー作成委託

業務名 いなべ市ごみカレンダー作製業務
 契約先 共栄堂印刷株式会社
 支払額 2,310,000円
 作成部数 15,000部

○組外はがき発行枚数

令和4年度 3,250枚
 令和3年度 3,216枚
 令和2年度 3,172枚
 平成31年度 2,848枚
 平成30年度 2,693枚

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境衛生課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 塵芥処理費
基本事業	01 廃棄物の適正な処理		事務事業	04 粗大ごみ場整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
63,431,778円	10,830,000円	10,736,000円	10,643,490円	99.1%

事業の実績・成果

大安・北勢粗大ごみ場の仮設トイレが老朽化で臭い等の衛生的に悪い状況であったため、職員や利用者の衛生面を考え洋式かつ水洗化で新規設置し問題を改善した。

また、北勢粗大ごみ場では、施設外周の倒壊していたフェンスを改修し、防犯上及び安全面での問題を解決した。

員弁りサイクルセンターでは、油圧ミニショベルを導入することにより、木質系の粗大ごみの解体に係る労力、効率を良くし、職員の労力の軽減となった。

- 工 事 名 大安粗大ごみ場トイレ設置工事
契 約 先 株式会社キタイセ
支 払 額 528,000円
- 工 事 名 北勢粗大ごみ場トイレ設置工事
契 約 先 有限会社十社電気商会
支 払 額 495,000円
- 工 事 名 北勢粗大ごみ場フェンス改修工事
契 約 先 有限会社十社電気商会
支 払 額 792,000円
- 業 務 名 員弁りサイクルセンター油圧ミニショベル購入
契 約 先 日本キャタピラー合同会社 北勢営業所
支 払 額 5,735,400円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境衛生課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 塵芥処理費
基本事業	01 廃棄物の適正な処理		事務事業	06 一般廃棄物処理基本計画策定事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	5,000,000円	4,973,000円	4,730,000円	95.1%

事業の実績・成果

第2次いなべ市一般廃棄物処理基本計画を策定した。
計画期間は令和5年度から令和14年度までの10年間

業務名 いなべ市一般廃棄物処理基本計画策定業務
契約先 日本工営都市空間株式会社 三重事務所
契約金 4,730,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境衛生課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 塵芥処理費
基本事業	02 循環型社会形成の推進			事務事業	01 ごみ減量化推進事業

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
83,600円	100,000円	100,000円	98,400円	98.4%

事業の実績・成果

補助金は、生ごみ堆肥容器の購入額の半額を補助します。(上限5,000円)

○補助件数と金額は、以下のとおりです。

令和 4年度	25件	98,400円
令和 3年度	19件	83,600円
令和 2年度	18件	58,300円
平成31年度	11件	42,300円
平成30年度	9件	24,500円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境衛生課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 塵芥処理費
基本事業	03 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 集落支援員事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
33,158,076円	36,171,000円	34,909,000円	33,439,704円	95.8%

事業の実績・成果

地域の実情に詳しい人材でノウハウ及び知見等を有した人材を集落支援員として委嘱し、当該集落支援員に係る経費を支払いました。

○令和4年度 会計年度任用職員報酬・費用弁償
北勢・大安・藤原粗大ごみ場集落支援員 12名 28,736,675円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境衛生課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 塵芥処理費
基本事業	50 【繰越】廃棄物の適正な処理		事務事業	02 【繰越】ごみ集積管理整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	5,940,000円	5,940,000円	100.0%

事業の実績・成果

脱着式コンテナ(ダンプ式・観音開き式・平ボディ式)を各一台配置し、あじさいクリーンセンターで焼却していた木質類等を、市が委託している業者に効率よく搬出し処理することができるようになった。
これにより、あじさいクリーンセンターの焼却量の減量化に寄与し、また粗大ごみ場で保管している粗大ごみの量も減り、施設の環境改善にもなった。

業務名 フックロール車両用コンテナ購入
 契約先 有限会社加藤モータース商会
 支払額 5,940,000円
 (内訳：ダンプ式1,841,400円 観音開き式1,603,800円 平ボディ式2,494,800円)

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境衛生課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	03 あじさいクリーンセンター費
基本事業	01 廃棄物の適正な処理		事務事業	01 あじさいクリーンセンター維持管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
156,250,439円	201,605,000円	195,015,000円	180,087,668円	92.3%

事業の実績・成果

市内で発生した可燃ごみ及び不燃ごみを適切に中間処理（分別、減量、減容）しました。可燃ごみは焼却処理し、生じた焼却灰は、セメント原料としてリサイクルし、不燃ごみは、分別後、金物類はリサイクル資源として売却しました。資源循環型社会の実現に資するため可能な限り資源化しました。また、廃棄物処理を滞りなく実施するため、施設の状態を把握する定期点検を実施し、日常メンテナンス作業を適正に行いました。

1 あじさいクリーンセンターごみ処理量

(1) 令和4年度 あじさいクリーンセンター焼却処理量（単位：t）

月	可燃ごみ (搬入量)	不燃ごみ (搬入量)	焼却灰 (搬出量)
4月	884	18	78
5月	1,003	17	106
6月	980	14	103
7月	938	13	100
8月	1,026	14	94
9月	902	13	78
10月	901	16	98
11月	848	14	80
12月	939	21	94
1月	859	10	83
2月	722	13	62
3月	889	13	104
計	10,891	176	1,080

(2) あじさいクリーンセンター搬出入量（単位：t）

年度	可燃ごみ (搬入量)	不燃ごみ (搬入量)	焼却灰 (搬出量)
令和3年度	11,304	205	1,061
令和2年度	8,979	156	829
令和元年度	8,939	142	884
平成30年度	8,697	146	854

2 業務委託

- ・業務名 施設定期点検業務委託 ・契約先 エスエヌ環境テクノロジー株式会社 ・支払額 38,170,000円
- ・業務名 電気保安管理業務委託 ・契約先 一般財団法人中部電気保安協会四日市営業所 ・支払額 520,080円
- ・業務名 施設警備業務委託 ・契約先 セコム三重株式会社 ・支払額 422,400円
- ・業務名 管理棟清掃業務委託 ・契約先 有限会社ハウスマジック ・支払額 286,000円
- ・業務名 環境基準指標等測定分析業務委託 ・契約先 株式会社東海テクノ ・支払額 1,450,350円
- ・業務名 可燃・不燃・植栽管理作業シルバー人材委託 ・契約先 公益社団法人いなべ市シルバー人材センター ・支払額 9,324,957円
- ・業務名 焼却灰等処分業務委託 ・契約先 太平洋セメント株式会社中部北陸支店 ・支払額 24,394,051円

3 会計年度任用職員報酬・費用弁償

可燃ごみ処理10名及び不燃ごみ処理1名 25,039,045円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境衛生課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	03 あじさいクリーンセンター費
基本事業	01 廃棄物の適正な処理		事務事業	02 環境衛生施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
123,200,000円	139,700,000円	134,440,000円	133,724,800円	99.5%

事業の実績・成果

廃棄物の中間処理を実施するあじさいクリーンセンター施設は、稼働に伴い設備の損耗や不具合箇所が発生します。予期せぬ設備トラブルにより円滑な廃棄物処理に支障をきたさないよう日常点検や定期点検の結果等に基づき定期的に補修を行い施設の適切な維持管理を実施しました。

- 工事名 あじさいクリーンセンター施設補修工事
- ・概要 廃棄物処理施設の焼却処理設備、不燃処理設備及びリサイクル処理設備の補修工事
- ・契約先 エスエヌ環境テクノロジー株式会社
- ・支払額 132,440,000円

- 工事名 プラスチック圧縮梱包機修繕工事
- ・概要 経年劣化による躯体破損の修繕工事
- ・契約先 エスエヌ環境テクノロジー株式会社
- ・支払額 1,284,800円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境衛生課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	03 あじさいクリーンセンター費
基本事業	02 循環型社会形成の推進		事務事業	01 ごみ資源化事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
10,908,053円	13,306,000円	12,806,000円	11,648,557円	91.0%

事業の実績・成果

容器包装リサイクル法により規定された資源ごみのうち廃プラスチック及び廃PET（ペット）ボトルの中間処理をしました。家庭から集められたこれらの資源ごみには多数の様々な異物が混入しているため、これらを取り除き、適正に分別し、より品質の高いリサイクル資源として活用されるよう中間処理作業を実施しました。収集された廃プラスチックごみに異物混入が増え分別精度が低下し、作業の生産効率が低下しています。資源ごみとして収集されたビンは、資源化に供するため、キャップや内容物などを取り除いた後、3種類に分けてストックヤードに一時保管し、適宜職員がリサイクル業者に搬出しました。

1 処理実績（搬入量） (単位：t)

区 分	廃プラ	ペット	ビン
4月	21	5	16
5月	24	5	14
6月	22	5	13
7月	21	7	15
8月	24	7	16
9月	21	6	14
10月	21	5	15
11月	22	4	12
12月	23	5	16
1月	22	4	13
2月	20	4	13
3月	22	4	12
計	263	61	169

2 過去の処理実績（搬入量） (単位：t)

区 分	廃プラ	ペット	ビン
令和3年度	266	60	175
令和2年度	274	58	184
令和元年度	273	58	185
平成30年度	209	60	189

3 業務委託

- (1) 業務名 プラ・ペット処理作業委託
 契約先 公益社団法人いなべ市シルバー人材センター
 支払額 9,921,183円
- (2) 業務名 廃プラスチック再商品化委託
 契約先 公益財団法人日本容器包装リサイクル協会
 支払額 102,723円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	03 あじさいクリーンセンター費
基本事業	03 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（あじくり）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
20,731,151円	19,105,000円	23,785,000円	23,385,843円	98.3%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：3人（あじさいクリーンセンター 3人）

・一般職給料	12,597,300円
・扶養手当	78,000円
・住居手当	32,400円
・通勤手当	290,400円
・時間外勤務手当	803,528円
・期末手当	2,309,989円
・勤勉手当	2,008,927円
・退職手当組合負担金	1,658,727円
・職員共済組合負担金	3,505,988円
・職員共済組合事務費負担金	33,750円
・互助会負担金	37,905円
・再任用職員雇用保険料	28,929円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境衛生課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	03 あじさいクリーンセンター費
基本事業	04 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 地域活性化起業人事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,800,000円	5,600,000円	5,600,000円	5,600,000円	100.0%

事業の実績・成果

あじさいクリーンセンター運営管理支援1名

【事業概要】 あじさいクリーンセンターの長期寿命化対策工事を行い今後の計画を検討する中で、効率的な廃棄物処理と施設管理ができる知見を有する人材を民間から受入れ、施設に見合った処理方法の実現、将来計画の廃棄物処理施設の処理方法を提案することも可能になる。

【派遣企業】 エスエヌ環境テクノロジー株式会社

【派遣期間】 令和3年10月1日から3年以内

【活動内容】 令和3年度より員弁町分のごみ処理の受入れを開始しごみの量も増加したが、既設設備に負荷をかけないための廃棄物処理を効率的に進めることができ、施設運営の安全管理が保たれた。

【経 費】 5,600,000円 (1名)

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境衛生課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	04 し尿処理費
基本事業	01 廃棄物の適正な処理		事務事業	01 し尿処理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
74,294,311円	78,655,000円	78,655,000円	75,431,337円	95.9%

事業の実績・成果

し尿及び浄化槽汚泥を桑名広域環境管理センターで処理し、脱水処理済み浄化槽汚泥を市内の一般廃棄物処理業者に委託処理を行いました。

○桑名・員弁広域連合負担金（し尿処理費）分担金:73,974,551円

（内訳）

- ・管理運営費 60,185,607円
- ・公債費 0円
- ・し尿処理施設整備基金積立金 13,788,944円

○脱水処理済浄化槽汚泥処理業務

委託業者：太平洋セメント株式会社

支払額：1,456,786円

脱水処理済浄化槽汚泥処理実績

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度
4月	9,500kg	13,830kg	2,350kg	12,130kg	18,110kg
5月	6,840kg	4,200kg	6,860kg	4,620kg	8,060kg
6月	16,080kg	11,320kg	11,640kg	9,010kg	7,540kg
7月	8,270kg	10,860kg	9,370kg	9,860kg	9,720kg
8月	2,260kg	6,340kg	8,550kg	6,780kg	7,110kg
9月	3,440kg	9,400kg	6,900kg	3,530kg	5,230kg
10月	6,280kg	6,880kg	4,360kg	7,040kg	10,420kg
11月	4,710kg	4,320kg	4,230kg	6,890kg	7,790kg
12月	7,460kg	9,050kg	5,500kg	9,260kg	10,050kg
1月	2,500kg	6,610kg	6,460kg	7,310kg	10,970kg
2月	7,510kg	17,400kg	17,170kg	11,860kg	10,350kg
3月	8,970kg	19,720kg	11,760kg	14,480kg	9,340kg
計	83,820kg	119,930kg	105,150kg	102,770kg	114,690kg

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 水道部 下水道課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	05 生活排水処理費
基本事業	01 下水道施設の適正管理と体制の構築		事務事業	01 合併処理浄化槽補助事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,876,000円	5,900,000円	5,900,000円	3,409,000円	57.8%

事業の実績・成果

公共下水道、農業集落排水事業区域外の生活排水処理のため、新規浄化槽設置者に対しては設置に要する費用の一部を、既存浄化槽管理者に対しては維持管理に要する費用の一部を補助金として交付しました。

○浄化槽設置整備事業補助
 件数・・・1件
 補助額計・・・600,000円

○浄化槽維持管理費補助
 件数・・・61件
 補助額計・・・2,809,000円

参考

令和3年度	設置補助	5件	維持管理費補助	60件
令和2年度	設置補助	1件	維持管理費補助	58件
令和元年度	設置補助	3件	維持管理費補助	62件
平成30年度	設置補助	4件	維持管理費補助	63件
平成29年度	設置補助	0件	維持管理費補助	61件

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業委員会費
基本事業	01 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（農業委員会）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
13,615,855円	13,889,000円	13,809,000円	13,598,263円	98.5%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：2人（農業委員会事務局 2人）

・一般職給料	7,706,400円
・通勤手当	72,000円
・管理職手当	540,000円
・期末手当	1,280,500円
・勤勉手当	1,081,902円
・退職手当組合負担金	762,084円
・職員共済組合負担金	2,080,643円
・職員共済組合事務費負担金	22,500円
・互助会負担金	17,412円
・再任用職員雇用保険料	34,822円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農業委員会事務局

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業委員会費
基本事業	02 農業委員会の充実		事務事業	01 農業委員会事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,426,163円	5,902,000円	4,825,000円	4,334,592円	89.8%

事業の実績・成果

農地の権利移動についての許認可や農地転用の窓口相談や指導、総会による適正な審議・審査、農地パトロール、農業者年金業務等を行いました。

1. 農業委員会（農業委員15名 農地利用最適化推進委員 19名）

委員報酬合計 3,538,500円

会長	1名	報酬	25,000円×12ヶ月	計	300,000円
副会長	1名	報酬	20,000円×12ヶ月	計	240,000円
委員	13名	報酬	17,000円×12ヶ月	計	2,652,000円
農地利用最適化推進委員	19名	日額	3,500円	出務回数	99回
				計	346,500円

条例により農業委員の報酬は定額の月額、農地利用最適化推進委員の報酬は出務の都度日額と定められている。

農業委員会

第29回農業委員会	令和 4年 4月 8日 (金)	会場：シビックコア棟	参加者	委員13名	事務局4名
・会議内容	農地法3条、4条及び5条の審議他				
第30回農業委員会	令和 4年 5月10日 (火)	会場：シビックコア棟	参加者	委員10名	事務局4名
・会議内容	農地法3条、4条及び5条の審議他				
第31回農業委員会	令和 4年 6月10日 (金)	会場：シビックコア棟	参加者	委員13名	事務局4名
・会議内容	農地法3条、4条及び5条の審議他				
第32回農業委員会	令和 4年 7月 8日 (金)	会場：シビックコア棟	参加者	委員13名	事務局4名
・会議内容	農地法3条、4条及び5条の審議他				
第33回農業委員会	令和 4年 8月10日 (水)	会場：シビックコア棟	参加者	委員14名	事務局4名
・会議内容	農地法3条、4条及び5条の審議他				
第34回農業委員会	令和 4年 9月 9日 (金)	会場：シビックコア棟	参加者	委員11名	事務局4名
・会議内容	農地法3条、4条及び5条の審議他				
第35回農業委員会	令和 4年10月 7日 (金)	会場：シビックコア棟	参加者	委員13名	事務局4名
・会議内容	農地法3条、4条及び5条の審議他				
第36回農業委員会	令和 4年11月10日 (木)	会場：シビックコア棟	参加者	委員14名	事務局4名
・会議内容	農地法3条、4条及び5条の審議他				
第37回農業委員会	令和 4年11月28日 (月)	会場：シビックコア棟	参加者	委員15名	事務局4名
・会議内容	農地法3条、4条及び5条の審議他				
第 1回農業委員会	令和 4年12月 1日 (木)	会場：シビックコア棟	参加者	委員15名	事務局3名
・会議内容	会長、副会長の選出、議席の決定				
第 2回農業委員会	令和 5年 1月10日 (火)	会場：シビックコア棟	参加者	委員12名	事務局3名
・会議内容	農地法3条、4条及び5条の審議他				
第 3回農業委員会	令和 5年 2月10日 (金)	会場：議会棟	参加者	委員13名	事務局3名
・会議内容	農地法3条、4条及び5条の審議他				
第 4回農業委員会	令和 5年 3月10日 (金)	会場：本庁舎庁議室	参加者	委員13名	事務局4名
・会議内容	農地法3条、4条及び5条の審議他				

2. 負担金補助交付金合計 621,000円
三重県農業会議負担金 621,000円

3. 農用地面積	令和4年度 2,546ha	令和3年度 2,547ha	令和2年度 2,549ha	平成31年度 2,550ha	平成30年度 2,554ha	平成29年度 2,613ha
----------	------------------	------------------	------------------	-------------------	-------------------	-------------------

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	02 農業総務費
基本事業	01 集落を基軸にした担い手への支援		事務事業	01 農業振興事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,643,625円	2,800,000円	2,800,000円	2,708,050円	96.7%

事業の実績・成果

農業従事者の高齢化・後継者不足により、農業生産活動が困難な状況になる恐れがあるため、集落の合意形成により集落の中心となる農業者を明確にし、安定的で持続性のある農業生産活動となるよう、農業関係者、団体で構成するいなべ地域農業振興協議会が農業者に対して、研修会等により支援、協力をしました。

1 いなべ地域農業振興協議会負担金 交付額：320,000円

2 いなべ地域農業振興協議会活動実績

(1) 担当委会等

4月 担当委会議（総会開催について、営農計画書とりまとめについて）

営農計画書封入配布作業

いなべ市営農推進委員会

5月 担当委会議（産地交付金の状況について）

営農計画書開封確認作業

いなべ地域農業振興協議会総会

6月 担当委会議（大豆、麦栽培研修会の開催について）

7月 担当委会議（大豆栽培研修会について）

8月 担当委会議（麦栽培研修会について）

9月 担当委会議（景観作物の栽培について）

10月 担当委会議（麦栽培研修会について）

11月 担当委会議（麦栽培研修会について）

12月 担当委会議（飼料用米栽培説明会について）

1月 担当委会議（飼料用米栽培説明会について）

2月 担当委会議（グリーンな栽培体系への転換サポート事業について、次年度の営農計画書について）

3月 担当委会議（営農計画書の配布について、関係者の異動について）

(2) 作物栽培等研修会及びイベント等

10月 景観作物ネモフィラ播種作業

12月 麦栽培研修会

1月 グリーンな栽培体系への転換サポート事業説明会

2月 新規就農相談会、飼料用米栽培説明会

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	02 農業総務費
基本事業	01 集落を基軸にした担い手への支援		事務事業	03 農業振興地域整備計画特別管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	4,169,000円	3,725,000円	3,724,600円	100.0%

事業の実績・成果

農業振興地域の整備に関する法律第12条の2第1項の規定により、市は5年ごとに農業振興地域について基礎調査を行うことが義務づけられているため、基礎調査を実施しました。

- 1 農業振興地域整備計画策定業務
 - (1) 契約金額 7,150,000円（令和4～5年度 債務負担行為）
 - (2) 履行期間 令和4年6月10日～令和6年3月15日
 - (3) R4支出額 3,724,600円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	02 農業総務費
基本事業	01 集落を基軸にした担い手への支援		事務事業	04 地域活性化起業人事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	2,028,000円	2,028,000円	100.0%

事業の実績・成果

地域活性化起業人制度を活用した農業振興施策として、付加価値の高い農作物の生産技術の確立支援、農業への参加を促すための啓発活動、耕作放棄地再生へ向けた支援を行いました。

起業人報酬費（1名）：2,028,000円（令和4年10月～令和5年3月 78日分）

1 業務実績

- (1) 化学肥料の低減を目的とした栽培方法の確立
イチゴの有機栽培方法の確立に向けた試験栽培を農業公園ガラスハウスで開始
- (2) 農業啓発活動
公共施設におけるカノバックを利用した壁面栽培に向け、試験栽培を農業公園で開始
- (3) 耕作放棄地の再生
 - ① 地元の理解と協力を得るために藤原町鼎地区で地元説明会を開催（令和4年11月12日）
 - ② 獣害被害を受けにくい薬用植物（カノコソウ）の試験栽培を農業公園で開始

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	02 農業総務費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（農業）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
84,422,784円	94,283,000円	84,941,000円	79,693,158円	93.8%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：10人（農林商工部長 1人、農林課 4人、獣害対策課 3人、農業委員会事務局 2人）

・一般職給料	39,689,575円
・扶養手当	1,471,909円
・住居手当	194,031円
・通勤手当	498,700円
・時間外勤務手当	1,010,169円
・管理職手当	1,896,000円
・期末手当	8,207,130円
・勤勉手当	7,058,872円
・児童手当	1,050,000円
・退職手当組合負担金	6,771,640円
・職員共済組合負担金	11,548,963円
・職員共済組合事務費負担金	112,500円
・互助会負担金	154,740円
・再任用職員雇用保険料	28,929円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 獣害対策課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
基本事業	01 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 地域おこし協力隊事業（獣害）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,985,065円	2,667,000円	1,565,000円	1,564,953円	100.0%

事業の実績・成果

獣害対策における獣肉の有効利用を推進するため、地域おこし協力隊を1名活用し、活動に要した経費を支払うとともに活動の相談等の支援を行いました。

1 獣害対策における獣肉の有効利用の推進

- 1) 隊員氏名：杉原 英明
- 2) 委託期間：令和元年9月1日～令和4年8月31日
- 3) 今年度の活動内容
ジビエ生産施設における解体処理技術の取得、ジビエ肉の販売普及及びジビエ料理研究開発
- 4) 活動に対する報償金 : 1,040,000円
- 5) 活動に要する経費 : 524,953円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 獣害対策課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
基本事業	01 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	03 集落支援員事業（獣害）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
15,691,879円	16,270,000円	16,270,000円	15,580,874円	95.8%

事業の実績・成果

獣害パトロール隊としてサルの追払い、集落と協力して8地区の有害獣の捕獲埋設処理業務、有害獣の捕獲報償金支払対象個体の確認業務を行ないました。

1 獣害パトロール隊

- 1) 隊員人数 : 6名
- 2) 年間業務日数 : 359日（土曜、日曜、祝祭日においても交代勤務）
- 3) 報酬 : 14,909,574円
- 旅費 : 671,300円

4) 業務内容

- ・サルの追払いとサルの群れ調査。
- ・有害獣の捕獲報償金支払対象個体の確認業務：887件（サル・イノシシ・シカの捕獲個体の確認）
- ・集落から依頼された大型捕獲檻の管理と捕獲獣の埋設処理業務

5) 市設置大型檻捕獲数

北勢町飯倉地区	: 1箇所	・ 捕獲処理頭数：サル 8頭	・ シカ 2頭	・	計 10頭
員弁町平古地区	: 1箇所	・ 捕獲処理頭数：サル 52頭		・	計 52頭
員弁町坂東新田地区	: 1箇所	・ 捕獲処理頭数：	シカ 2頭	・ イノシ 5頭	計 7頭
員弁町笠田新田地区	: 1箇所	・ 捕獲処理頭数：サル 4頭			計 4頭
大安町平塚地区	: 1箇所	・ 捕獲処理頭数：サル 11頭			計 11頭
大安町石樽下地区	: 1箇所	・ 捕獲処理頭数：サル 31頭			計 31頭
藤原町篠立地区	: 1箇所	・ 捕獲処理頭数：サル 2頭	・ シカ 4頭	・	計 6頭
藤原町大貝戸地区	: 1箇所	・ 捕獲処理頭数：サル 2頭	・ シカ 1頭	・	計 3頭

合計：8地区8箇所・捕獲処理頭数 : サル 110頭 ・ シカ 9頭 ・ イノシ 5頭 計 124頭

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
基本事業	02 集落を基軸にした担い手への支援		事務事業	01 経営体等育成支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
13,073,032円	47,264,000円	66,162,000円	56,671,238円	85.7%

事業の実績・成果

集落の特性を踏まえた持続性のある安定的な農業生産活動を支援するため、農地の有する多面的機能を確保するとともに、集落の中心となる農業者及び新規就農者を育成し、自給率の向上・耕作放棄地の再生活動を支援しました。

- 1 経営体等育成支援事業補助金 15,295,071円【市単独事業】

(1) 環境保全型栽培支援（家畜堆肥使用に対する面積払い）	14経営体	10,376,664円
(2) 集落農地保全支援（農業設備維持等の維持管理作業補助）	15団体	2,475,305円
(3) 耕作放棄地再生支援（耕作放棄地の伐採・伐木・除根作業補助）	2経営体	1,610,275円
(4) 肥料高騰対策（高騰分の15%を補助、肥料販売者を通じて交付）	10社(団体)	830,187円
(5) 地域農業再生協議会運営補助（国庫補助金の振込事務）	1団体	2,640円

- 2 農業次世代人材投資事業補助金 2,987,316円【国庫補助100%事業】

畑作 2経営体 2,987,316円

＜過去の実績＞・・・新規就農年度から最大5年間交付対象になるため、対象経営体は重複しています。

	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度
水田作	0経営体	1経営体	1経営体	1経営体
畑作	2経営体	2経営体	2経営体	2経営体

- 3 制度資金利子補給補助金 546,657円【市単独事業】

(1) 近代化資金等	39件	259,486円
(2) 農業経営資金	3件	287,171円

- 4 薬用植物産地化業務委託料 297,000円【市単独事業】

委託先 株式会社三十三総研 297,000円

- 5 集落営農活性化プロジェクト促進事業費補助金 4,636,362円【国庫補助100%事業】

共同利用機械導入費の1/2を支援 1経営体 4,636,362円

- 6 米・麦・大豆生産総合対策事業費補助金（水田麦・大豆産地生産性向上事業） 31,139,986円【国庫補助100%事業】

(1) 機械・施設導入費の1/2を支援	6経営体	27,911,986円
(2) 先進技術導入に対する面積払い	市地域農業再生協議会	3,228,000円

- 7 米・麦・大豆生産総合対策事業費補助金（国産小麦産地生産性向上事業） 1,658,182円【国庫補助100%事業】

(1) 機械・施設導入費の1/2を支援	1経営体	818,182円
(2) 先進技術導入、生産拡大に対する面積払い	市地域農業再生協議会	840,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
基本事業	02 集落を基軸にした担い手への支援		事務事業	02 中山間地域等直接支払事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
29,644,524円	29,703,000円	29,703,000円	29,627,013円	99.7%

事業の実績・成果

国の直接払い交付金事業として耕作に不利な中山間地の営農活動の支援を行いました。
各集落の協定参加者の話し合いにより、地域の現状に合わせて水路・農道等の維持管理や、農業機械や施設整備の費用、獣害対策、景観作物の作付けなどに幅広く活用され、様々な取組が実施されています。

令和4年度実績

1 交付総額： 29,537,062円

2 交付対象集落

- ・通常地域（地域振興立法で指定された地域） 13集落（北勢町9、藤原町4）
- ・特認地域（三重県が特に定めた基準を満たす地域） 6集落（北勢町4、藤原町2）

3 交付対象面積

- ・急傾斜地：1,030,070㎡ 単価：21,000円/10a
- ・緩傾斜地： 988,199㎡ 単価： 8,000円/10a

合計：2,016,342㎡

4 交付金支出割合

- ・通常地域 国 (1/2) 10,189,249円 県 (1/4) 5,094,621円 市 (1/4) 5,094,635円
- ・特認地域 国 (1/3) 3,052,851円 県 (1/3) 3,052,851円 市 (1/3) 3,052,855円

合 計 国 13,242,100円 県 8,147,472円 市 8,147,490円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
基本事業	02 集落を基軸にした担い手への支援		事務事業	03 多面的機能支払交付金事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
72,850,553円	76,733,000円	71,697,000円	71,451,340円	99.7%

事業の実績・成果

この事業は国が農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮のための地域活動を支援するもので、市内では55組織が取り組んでいます。交付対象となる事業、交付単価は次のとおりです。

1 交付対象事業

- ・農地維持支払交付金：農用地、水路、農道等について、点検・計画策定、草刈り、水路の泥上げなどの実践活動を毎年度実施します。
- ・資源向上支払交付金：①活動計画書に位置づけた農用地、水路、農道等の機能診断や補修等を毎年度実施します。
(共同活動) ②生態系保全、景観形成などの農村環境の保全を図るための活動をテーマを選択して毎年度実施します。
- ・資源向上支払交付金：老朽化が進む農地周りの農業用排水路、農道などの施設の長寿命化のための補修・更新等の活動を実施します。(施設の長寿命化)

2 交付単価 (10a当たり)

	農地維持	共同活動	長寿命化
田	3,000円	1,800円	4,400円
畑	2,000円	1,080円	2,000円

令和4年度実績

1 取組組織 55組織 (北勢地区17、員弁地区8、大安地区16、藤原地区14)

- ・農地維持+資源向上+長寿命化：5組織
- ・農地維持+資源向上：42組織
- ・農地維持：8組織

3 交付額：71,045,000円

内 訳：	農地維持	44,185,200円
	資源向上 (共同)	23,387,400円
	長寿命化	3,472,400円

4 負担割合：国 (50%) 35,522,500円、 県 (25%) 17,761,250円、 市 (25%) 17,761,250円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
基本事業	02 集落を基軸にした担い手への支援		事務事業	04 経営所得安定対策推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
7,399,318円	6,500,000円	5,302,000円	5,302,000円	100.0%

事業の実績・成果

国の施策である「経営所得安定対策」を円滑に推進するため、生産者別に交付対象作物の面積を把握する必要があります。営農計画書の作成・配布・回収や作物確認、申請事務により、担い手農家の経営の安定に資するよう支援しました。

- 1 経営所得安定対策等推進事業費補助金【国庫補助100%事業】
 交付先：いなべ市地域農業再生協議会 交付額：5,302,000円
 - (1) 会議等
 - 4月 市営農推進委員会（令和4年度経営所得安定対策事業説明・営農計画書配布・回収）
 - 6月 経営所得安定対策等関係担当者会議（農業・農政の情勢、作物情勢、交付金事務）
 - 8月 市地域農業再生協議会総会（新型コロナウイルス感染症対策のため書面決議）
 - 11月 翌年産転作実施計画書配布・回収
 - 2月 経営所得安定対策等関係担当者会議（農業・農政の情勢、作物情勢、交付金事務）
 - (2) 補助金内訳
 - ① 謝金
 - 営農推進委員 693,000円
 - 営農計画書配布・回収 1,228,500円
 - ② 事経等経費
 - 水田台帳システム保守費 1,474,000円
 - 通信運搬費 53,196円
 - 消耗品費 257,534円
 - 振込手数料 99,770円
 - ③ 委託費
 - eMAFF移行データ作成業務 1,496,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 獣害対策課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
基本事業	03 安心・安全で安定した農業の振興		事務事業	01 農業活性化施設管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
600,578円	780,000円	780,000円	524,358円	67.2%

事業の実績・成果

農業振興活動、農業公園利用者との交流、地域住民の交流など、地域の活性化を行なうための施設を適正に維持管理しました。

【夢かなえ荘】

消耗品費	:	3,535円
光熱水費		
電気使用料	:	358,927円
ガス使用料	:	51,800円
上下水道使用料	:	16,580円
保守管理委託		
清掃委託	:	93,516円（公益社団法人シルバー人材センター）
計	:	524,358円

利用実績

R4	4月	:	125人
	5月	:	105人
	6月	:	128人
	7月	:	110人
	8月	:	128人
	9月	:	95人
	10月	:	105人
	11月	:	137人
	12月	:	75人
R5	1月	:	91人
	2月	:	117人
	3月	:	100人
計		:	1,316人

（延べ施設使用回数：207回 ・ 施設使用料収入：234,000円）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 獣害対策課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
基本事業	03 安心・安全で安定した農業の振興		事務事業	02 農業振興施設事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
80,000円	80,000円	80,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

農産物等の販売による生産者の栽培意欲の向上と地域の農業振興を図るための農産物等販売施設を管理しました。農産物等販売施設から修繕等の要望が無かったため、支出はありませんでした。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 獣害対策課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
基本事業	03 安心・安全で安定した農業の振興		事務事業	03 農業関係組織育成事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
300,000円	300,000円	300,000円	300,000円	100.0%

事業の実績・成果

新規作物等の導入に取り組む団体、市内産農畜産物を活用した特産品及び加工品の開発を進める団体など、農業振興を進める活動を行っている団体の育成、6次化による付加価値向上に取り組む又は市外の直売所に視察研修等を行うなど積極的に農業振興に取り組む団体及び農業者に対して助成を行いました。

令和4年度

- ・補助対象者：いなべ地域そばブランド研究会
- 補助額：300,000円

令和3年度

- ・補助対象者：いなべ地域そばブランド研究会
- 補助額：300,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 獣害対策課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
基本事業	03 安心・安全で安定した農業の振興		事務事業	04 地産地消推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
152,550円	8,554,000円	5,258,000円	5,211,243円	99.1%

事業の実績・成果

毎年度11月上旬開催を予定していた「いなべの里 新そば祭り」を開催しました。

委託料 : 5,000,000円 いなべ市そば祭り実行委員会委託料
 消耗品費他 : 116,453円
 負担金 : 90,000円 (一社)全麵協 令和4年度会費

そば祭り来場者数実績

令和4年度 : 2,000人
 平成31年度 : 8,000人
 平成30年度 : 7,000人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 獣害対策課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
基本事業	04 有害鳥獣対策の推進		事務事業	01 農作物有害鳥獣対策事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
23,699,390円	28,014,000円	27,799,000円	26,738,388円	96.2%

事業の実績・成果

有害鳥獣の駆除及び追払いを実施し、農作物の被害の軽減を図りました。

- ① 銃器、わなによる有害鳥獣の捕獲駆除。
- ② 集落で追払いをするための講習会の開催。
- ③ 集落で追払い、捕獲の実施。

会計年度任用職員報酬	1,869,278円	一般事務職員 (1名)	
会計年度任用職員旅費	62,400円	一般事務職員 (1名)	
有害鳥獣駆除報償金	15,230,000円	(令和4年1月～令和4年12月)	
		(内訳：シカ 645頭 12,610,000円・イノシシ 28頭 520,000円・サル 105頭 2,100,000円)	
消耗品費	2,890,582円	追払い用火火・捕獲用わな備品等	
燃料費	916,240円	獣害パトロール車ガソリン代 (2台)	
印刷製本費	144,100円	ニホンザルの生態と対策実践マニュアル等作製	
修繕料	8,635円	獣害パトロール員使用車修繕	
通信運搬費	446,783円	遠隔操作捕獲用システム及び携帯電話代等	
事務事業委託料	2,400,000円	有害鳥獣駆除業務委託 (いなべ支部猟友会)	
	680,000円	有害鳥獣駆除業務駆除費 (いなべ支部猟友会)	
		(内訳：シカ 35頭 680,000円)	
備品購入費	140,170円	大型檻遠隔操作捕獲装置用タブレット	
自動車借上料	831,600円	リース車両借上げ料 (2台)	
補助金	718,000円	駆逐用煙火購入補助金 (20件)	
	200,000円	檻購入補助金 (1件)	

有害獣捕獲駆除実績

【令和4年度】

サル：132頭・シカ：680頭・イノシシ：28頭 計：840頭 (わな捕獲：792頭・銃駆除：48頭)

【令和3年度】

サル：191頭・シカ：539頭・イノシシ：46頭 計：776頭 (わな捕獲：742頭・銃駆除：34頭)

【令和2年度】

サル：183頭・シカ：621頭・イノシシ：38頭 計：842頭 (わな捕獲：765頭・銃駆除：77頭)

【平成31年度】

サル：103頭・シカ：454頭・イノシシ：253頭 計：810頭 (わな捕獲：773頭・銃駆除：37頭)

【平成30年度】

サル：106頭・シカ：473頭・イノシシ：310頭 計：889頭 (わな捕獲：830頭・銃駆除：59頭)

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 獣害対策課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
基本事業	04 有害鳥獣対策の推進		事務事業	02 農作物有害鳥獣防除施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,907,000円	6,000,000円	4,000,000円	3,480,000円	87.0%

事業の実績・成果

農地を鳥獣被害から守りするための金網、電気柵等の設置に係る費用に対して補助金を支払いました。

対象事業：サル・シカ・イノシシ等による農作物の被害防止のために設置する施設（電気柵、金網柵等）の設置に係る費用の一部に補助する。

- 採択基準：田
- ① 受益戸数2戸以上かつ受益面積300a以上の団地化された圃場 : 補助率 80%
 - ② 受益戸数2戸以上かつ受益面積50a以上の団地化された圃場 : 補助率 60%
 - ③ 上記以外の圃場 : 補助率 40%
- 畑
- ① 受益面積10a以上の団地化された畑地 (市場出荷又は市内の農産物直売所に出荷する農業者) : 補助率 60%
 - ② 受益面積1a以上10a未満の畑地 : 補助率 40%

電気柵等実績

令和4年度

受益者：40件・受益面積：148,3455㎡・補助対象事業費：8,015,659円・補助金：3,480,000円・施工延長：5,915m

令和3年度

受益者：39件・受益面積：160,036㎡・補助対象事業費：11,381,249円・補助金：5,907,000円・施工延長：9,660m

令和2年度

受益者：66件・受益面積：347,914㎡・補助対象事業費：15,254,911円・補助金：7,264,000円・施工延長：15,589m

平成31年度

受益者：53件・受益面積：1,043,515㎡・補助対象事業費：18,850,665円・補助金：9,914,000円・施行延長：19,714m

平成30年度

受益者：56件・受益面積：983,554㎡・補助対象事業費：19,491,948円・補助金：9,148,000円・施行延長：23,747m

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
基本事業	05 多様な観光施設の充実		事務事業	01 農業公園指定管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
45,540,000円	45,540,000円	45,540,000円	45,540,000円	100.0%

事業の実績・成果

平成27年度から、いなべ市農業公園の管理運営を一般社団法人サンパークいなべに指定管理者制度により委託しています。指定管理者制度を導入したことで、来場者が増加し、農業公園を拠点とした観光誘客を推進できていましたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態措置対応で梅まつり、ぼたん祭りが中止になったことで来園者数が減少しました。令和4年度は入場規制がなくなり梅まつりが通常の規模で開催できたことからコロナ前の来園者数となりました。

・名称 ①いなべ市農業公園エコ福祉広場
②いなべ市農業公園梅林公園

・所在地 ①藤原町3071番地
②藤原町342番地

・敷地面積 ①123,730.06㎡
②353,595.72㎡

・管理対象 敷地全域

指定管理者 一般社団法人サンパークいなべ

指定管理料 45,540,000円

指定管理開始 平成27年4月1日

指定管理期間 令和3年度～令和5年度

来園者数	年度	梅祭	ぼたん祭	パークゴルフ	合計
	R 4	80,000人	中止	12,178人	92,178人
	R 3	中止	中止	10,422人	10,422人
	R 2	中止	中止	10,338人	10,338人
	H31	45,305人	10,330人	12,528人	68,163人
	H30	84,350人	8,993人	11,299人	104,642人
	H29	77,043人	11,542人	13,061人	101,646人
	H28	83,832人	11,298人	14,279人	109,409人
	H27	41,854人	8,810人	16,218人	66,882人
	H26	39,559人	14,259人	16,044人	69,862人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 畜産業費
基本事業	01 安心・安全で安定した農業の振興		事務事業	01 畜産事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,110,000円	3,150,000円	3,150,000円	3,110,000円	98.7%

事業の実績・成果

大安堆肥センターで家畜から排泄されるふん尿を適切な方法で堆肥化して、これを耕種農家が利用して環境にやさしい資源循環環境保全型農業を確立しました。また、肉用牛の銘柄推進を図ることにより、消費者に喜ばれるすぐれた銘柄牛の生産と肉牛肥育経営の安定化並びに「みえいなべ和牛」の販売普及の促進を図ります。

- 1 畜産環境保全事業補助金
 - (1) 交付先 農事組合法人鍋坂酪農組合
 - (2) 交付額 3,000,000円
- 2 三重いなべ和牛推進協議会負担金
 - (1) 交付先 いなべ和牛推進協議会
 - (2) 交付額 100,000円
- 3 牛枝肉共励会負担金
 - (1) 交付先 株式会社三重県四日市畜産公社
 - (2) 交付額 10,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 畜産業費
基本事業	01 安心・安全で安定した農業の振興		事務事業	02 家畜伝染病対策事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,447,875円	1,704,000円	1,704,000円	1,466,405円	86.1%

事業の実績・成果

強アルカリ性で消毒効果が強く、感染症の予防措置に有用な「消石灰」を、高病原性鳥インフルエンザ感染予防対策として養鶏農家4戸に、豚熱・豚コレラ感染予防対策として養豚農家1戸に配布しました。（平成23年度から継続して実施しています。）
また、豚熱ワクチン接種事業補助金として、豚熱のワクチン接種費の50%を交付しました。

1 消石灰配布数

(1) 養鶏農家

①採卵鶏	2戸	配布数	260袋
②肉用鶏	1戸	配布数	405袋
③検疫・育雛・育成	1戸	配布数	20袋

(2) 養豚農家

繁殖・肥育	1戸	配布数	50袋
-------	----	-----	-----

計 735袋 420,480円

2 豚熱ワクチン接種事業補助金

養豚 1戸	接種頭数	延べ9,095頭分	1,045,925円
-------	------	-----------	------------

3 鳥インフルエンザ発生時従事職員研修会 参加従事職員 55名

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 農地費
基本事業	01 農業生産基盤の整備		事務事業	02 三重用水事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
6,280,650円	7,105,000円	6,786,000円	6,785,650円	100.0%

事業の実績・成果

三重用水事業の健全な事業運営を図るため管理費等を負担しました。

1 負担金内訳（全体額：6,785,650円）

- 管理費負担金（水資源機構管理費）： 5,939,000円

※ 三重用水全体水量（4市2町合計）：29,371,900 t、内いなべ市分：1,513,700 t（5.16%）
 分担金 = 市町負担分(121,284,000円) × 5.16% - 令和3年度精算差額(319,000円)

- 三重用水土地改良区運営費負担金： 671,000円

※ 負担金 = 全体額(13,000,000円) × 5.16% ÷ 671,000円

- 経常賦課金（藤原町東禅寺地区分）： 175,650円

※ 賦課面積 176,000㎡（10a当り年額1,000円）

2 会議等

- 第1回参与会（令和4年8月25日）
- 第14回臨時総代会（令和4年12月15日）
- 第2回参与会（令和5年2月2日）
- 第58回通常総代会（令和5年3月29日）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 農地費
基本事業	01 農業生産基盤の整備		事務事業	03 農村公園管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
187,466円	284,000円	284,000円	262,518円	92.4%

事業の実績・成果

農村環境の保全のため農村公園等の維持管理を行いました。

- | | | |
|---|---|----------|
| 1 | 川合溜（藤原町川合地区 水環境整備事業で藤原町が設置）
経年劣化により破損した溜池周辺の案内看板の再設置業務 | 36,300円 |
| 2 | せせらぎ公園（藤原町川合地区 水環境整備事業で藤原町が造成）
シルバー人材センターに維持管理業務として除草作業委託（1回分） | 81,378円 |
| 3 | 川原農村公園（北勢町川原地区 中山間地域総合整備事業で北勢町が造成）
川原自治会に草刈り等の維持管理費を交付（年2回程度） | 30,000円 |
| 4 | 鍋坂溜池公園（大安町鍋坂地区 水環境整備事業で大安町が設置）
管理が困難となったトイレの閉鎖作業 | 114,840円 |

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 農地費
基本事業	01 農業生産基盤の整備		事務事業	04 土地改良施設維持管理適正化事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,020,000円	585,000円	645,000円	645,000円	100.0%

事業の実績・成果

土地改良施設維持管理適正化事業は、農業施設の整備補修を助成する制度として、土地改良区等の施設管理者の意識の昂揚を図るとともに、施設の機能の保持と耐用年数の確保を目的とするものです。

この事業では、向こう5年間に実施予定の施設整備補修に対し、その施設の整備事業に加入した団体が事業費の30%（※1）を5年間に分けて拠出し、これに県の補助金30%、国の補助金30%を加え、事業費の90%を「適正化資金」として造成します。事業の実施年度には、加入団体が事業費の残りの10%（※2）を拠出します。このほか、加入団体は事務費として事業費の2.5%（※3）を5年間に分けて負担します。

加入団体がいなべ市の場合、事業費の20%を受益者より徴収し、加入団体がいなべ市以外の団体の場合は、負担金の半額（事業費の20%）を市で負担します。

また、緊急性のある施設の整備補修については、緊急整備として国に補助率30%、市50%、地元20%により申請年度に事業を実施します。

※ 要綱の改定により、令和5年度（47期生）より国・県の補助を除いた事業費の80%を市が補助

1 令和4年度実績

- ・大安町南金井八幡取水ゲート改修工事 90,000円（※1）
- ・大安町高柳第一頭首工塗装工事 105,000円（※1）
- ・大安町高柳揚水機場補修工事 60,000円（※1）

計 255,000円

2 事業加入状況

・平成31年度（43期生）

大安町南金井八幡取水ゲート改修工事（加入者：員弁川用水第一土地改良区 事業費 3,000,000円）

※1：180,000円/年（改良区 90,000円、いなべ市 90,000円）

※2：300,000円（R1）（改良区150,000円、いなべ市150,000円）

大安町高柳第一頭首工塗装工事（加入者：員弁川用水第一土地改良区 事業費 7,000,000円、市町負担分は東員町と折半）

※1：420,000円/年（改良区210,000円、いなべ市105,000円、東員町105,000円）

※2：700,000円（R3）（改良区350,000円、いなべ市175,000円、東員町175,000円）

・令和4年度（46期生）

大安町高柳揚水機場補修工事（加入者：員弁川用水第一土地改良区 事業費 2,000,000円）

※1：120,000円/年（改良区 60,000円、いなべ市 60,000円）

※2：200,000円（R3）（改良区100,000円、いなべ市100,000円）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 農地費
基本事業	01 農業生産基盤の整備		事務事業	05 農村地域防災減災事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
48,177,800円	14,800,000円	20,550,000円	13,043,800円	63.5%

事業の実績・成果

県が実施する防災・減災対策事業として、国の補助（100%）を受け、市内にあるため池のうち、地震等の自然災害が発生した際に周辺の家屋・農地等に被害を及ぼす可能性がある防災重点農業用ため池について、それらの耐震調査や劣化状況の調査により現状の把握と整備優先度を決定し、それぞれのため池について改修・補強計画の策定を行います。

改修・補強工事は計画に基づき三重県が事業主体となり順に実施し、工事費の10%を関係市町が負担します。

令和4年度事業実績

- 1 麓口溜・麓奥溜地区
 - ・ため池事業計画策定業務（麓奥溜） 8,179,600円
- 2 いなべ4期地区
 - ・土山池耐震点検地質調査業務 4,864,200円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 農地費
基本事業	01 農業生産基盤の整備		事務事業	06 農業基盤整備事業（単独）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
15,208,601円	16,386,000円	28,986,000円	23,786,130円	82.1%

事業の実績・成果

自治会等の要望を精査し、緊急性や事業効果の高い箇所の整備を計画的に進めることで、用水の安定供給と管理のための労力軽減を図りました。事業実施にあたり、緊急自然災害防止対策事業債（緊自債）を活用できる事業については地元負担金の負担率を軽減し（20%→7%）、整備の推進を図りました。

このほか、施設管理者が行う工事の補助や、維持管理の原材料を支給することによって、農業用施設の適切な維持管理の支援を行いました。

1 維持修繕改修工事（市単独）

・農業用施設整備工事（通常分 負担率20%）	
庄屋溜復旧工事（北勢町大辻新田）	2,048,200円
大泉新田揚水ポンプ修繕工事（員弁町大泉新田）	2,544,300円
源太川取水口復旧工事（大安町石樽北山）	187,000円
・農業用施設整備工事（緊自債 負担率7%）	
日内排水路法面復旧工事（藤原町日内）	1,998,700円
松之木排水路改修工事（員弁町松之木）	1,203,400円
千司久連新田用水路修繕工事（北勢町千司久連新田）	1,124,200円
川原用水路改修工事（北勢町川原）	1,761,100円
田辺用水路復旧工事（北勢町田辺）	1,701,700円

支出合計 12,568,600円

2 農業用施設整備原材料支給事業（市単独）

自治会の実施する農道、水路等の修繕工事について、原材料の支給（1万円以上、上限50万円程度）を行いました。

支給自治体数： 13自治体（延べ数）
支給材料費計： 2,462,449円

3 農業用施設整備事業補助金（市単独）

地元が行う10万円以上～200万円未満の小規模工事に対して補助金の交付（8割未満、事業対象額上限40万円）を行いました。

交付団体数： 24団体（延べ数、自治体、水利組合土地改良区等）
交付総額： 6,403,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 農地費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（農地）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
9,827,100円	10,787,000円	11,937,000円	11,070,634円	92.7%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：2人（農林課 2人）

・一般職給料	5,837,100円
・住居手当	324,000円
・通勤手当	124,800円
・期末手当	1,119,591円
・勤勉手当	992,529円
・退職手当組合負担金	1,021,485円
・職員共済組合負担金	1,605,289円
・職員共済組合事務費負担金	22,500円
・互助会負担金	23,340円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 農地費
基本事業	03 行政運営の充実		事務事業	01 農道台帳整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	100,000円	40,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

令和4年度は路線の変更が無かったため農道台帳の修正・更新は実施ませんでした。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 水道部 水道総務課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 農地費
基本事業	04 繰出金		事務事業	01 下水道事業会計補助事業（農集）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
179,385,000円	169,608,000円	171,752,000円	171,752,000円	100.0%

事業の実績・成果

下水道事業会計のうち農業集落排水事業分に次の額を繰出しました。

令和4年度 繰出金 171,752,000円（補助金152,855,000円、出資金 18,897,000円）
 補助金の内訳：農業集落排水事業の運営に係る補助金 150,711,000円
 公営企業物価等高騰対策補助事業分 2,144,000円

参考

令和3年度 繰出金 179,385,000円（補助金160,380,000円、出資金 19,005,000円）
 令和2年度 繰出金 188,923,000円（補助金170,862,000円、出資金 18,061,000円）
 平成31年度 繰出金 317,435,000円（補助金203,894,000円、出資金113,541,000円）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 農地費
基本事業	50 【繰越】農業生産基盤の整備		事務事業	02 【繰越】農村地域防災減災事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	24,022,200円	24,003,100円	99.9%

事業の実績・成果

県が実施する防災・減災対策事業として、国の補助（100%）を受け、市内にあるため池のうち、地震等の自然災害が発生した際に周辺の家屋・農地等に被害を及ぼす可能性がある防災重点農業用ため池について、それらの耐震調査や劣化状況の調査により現状の把握と整備優先度を決定し、それぞれのため池について改修・補強計画の策定を行います。

令和4年度事業実績（令和3年度繰越分）

- 1 洞ヶ溜地区
 - ・ため池事業計画策定業務 7,698,900円
- 2 麓口溜・麓奥溜地区
 - ・麓口溜耐震点検地質調査業務 3,171,300円
 - ・ため池事業計画策定業務（麓口溜） 8,521,700円
- 3 いなべ4期地区
 - ・ため池地震・豪雨・劣化耐性評価業務 4,611,200円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 林業総務費
基本事業	01 森林の適正管理の推進		事務事業	01 林業事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
385,120円	5,376,000円	5,376,000円	5,367,431円	99.8%

事業の実績・成果

1 会計年度職員として林政アドバイザーを雇用し、大安町石樽南地区での地元生産森林組合主導の森林整備事業について、地元調整や計画策定に向けての支援を行いました。

- 林政アドバイザー経費：4,966,750円（財源：特別交付税措置）

<内訳>

報酬費 : 4,192,000円
 共済費 : 711,675円
 旅費（通勤手当） : 63,000円

2 林業振興を目的として、三重県森林協会等の林業関係4団体に対し交付金を交付しました。

- 三重県森林協会負担金
 交付先団体：（一社）三重県森林協会 交付額：250,000円
- 全国山村振興連盟三重県支部負担金
 交付先団体：全国山村振興連盟三重県支部 交付額：45,000円
- 三重県緑化推進協会負担金
 交付先団体：（公社）三重県緑化推進協会 交付額：30,000円
- 三重県林業技術普及協会負担金
 交付先団体：（一社）三重県森林協会 交付額：10,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 林業総務費
基本事業	02 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 地域活性化起業人事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	11,200,000円	7,800,000円	6,650,000円	85.3%

事業の実績・成果

地域活性化起業人制度を活用した林業振興施策として、放置森林の整備や整備に伴い発生する木質バイオマスを利用した発電事業の検討を行いました。

令和4年度実績

起業人報酬費（2名）：6,650,000円（令和4年4月～令和5年3月 延べ266日分）

業務実績

- 1 放置森林整備
 - ・市内の森林を調査し、森林経営に適した箇所の抽出、経営計画の検討
 - ・大安町石樽南地区で地元生産森林組合と企業による森林整備計画の指導・助言
- 2 木質バイオマス発電
 - ・間伐材等を活用した市内でのバイオマス発電事業の検討

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費
基本事業	01 森林の適正管理の推進		事務事業	02 市単独林道改良事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
563,046円	1,123,000円	883,000円	355,685円	40.3%

事業の実績・成果

林道補修整備用原材料支給及び林道修繕事業補助金により林道整備を実施しました。

- 1 整備用材料費支給（1件）
 - ・ 生コンクリート支給（林道片ヶ谷線舗装 南中津原自治会） 36,685円
- 2 林道修繕補助金（1件）
 - ・ 林道急傾斜部崩落物撤去（林道湯ヶ谷線 市之原自治会） 319,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費
基本事業	01 森林の適正管理の推進		事務事業	03 森と緑の基金事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
8,794,500円	12,238,000円	6,962,000円	5,105,893円	73.3%

事業の実績・成果

平成27年度より「みえ森と緑の県民税市町交付金」を活用して、市内の中学校卒業生に対し、市内産の杉の間伐材を利用した箸を製作し、卒業記念品として贈呈しています。その他、小学生を対象とした森林環境教育活動への支援も実施し、これらを通じて木材の大切さや木の良さを実感できる機会を提供しました。

また、地域の里山や竹林の整備事業として、自治会主導で行う危険竹木の除去に使用する高所作業車・破砕機械等の機械リース料補助（100%）や、里山や竹林を管理する地域団体への活動資金の補助（事業費の80% 上限500,000円）、建設課との連携による主要道路の支障木伐採を実施しました。

1	中学校卒業記念品配布事業： 卒業生に卒業記念品を贈呈	917,950円
2	危険木伐採事業補助金 ・危険木伐採12件（469本） 竹林整備4件（1150m ² ） 計16件の機械リース料補助	1,187,943円
3	里山竹林整備事業補助金： 6団体に交付	3,000,000円
4	他部署充当分 ・森林環境教育支援事業（学校教育課） 講師謝金、教材費、消耗品等	77,487円
	・市道危険木の除去事業（建設課） 主要道路の交通安全対策事業（8,866,000円）に充当	7,253,620円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費
基本事業	01 森林の適正管理の推進		事務事業	07 森林環境基金事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
15,588,000円	20,212,000円	17,447,000円	14,321,000円	82.1%

事業の実績・成果

この事業は令和6年度より国税として徴収される森林環境税の配分を受けて市の森林整備を促進するもので、管理が行われていない森林について、市が仲介役となり経営管理を林業経営者に委託したり、林業経営に適さない森林を市が自ら管理するなど、森林資源有効活用し、管理放棄による災害の発生を抑制する事を目的としています。

いなべ市では令和3年度より藤原町古田地区で森林経営管理計画の策定に着手しており、令和4年度は経営管理計画の作成と計画区域の境界測量を行いました。

この他、森林整備促進事業としての林道整備事業や病虫害対策事業、公共施設の木質化事業として小学校への木製イスの設置を行いました。

令和4年度実績

1 森林経営管理計画策定

- ・古田地区森林整備調査等業務（経営計画策定、境界測量）

契約額： 6,062,100円

請負者： 三重県森林組合連合会

工期： 令和4年10月3日～令和5年3月20日

2 森林整備促進事業

- ・北勢町内林道整備工事

契約額： 2,354,000円（内譲与税充当1,883,200円、地元負担470,800円）

請負者： 株式会社出口組

工期： 令和5年2月8日～令和5年3月27日

- ・いなべ公園マツ材線虫病防除対策（都市整備課）

委託料： 2,420,000円

3 公共施設木質化事業

- ・員弁東小学校木製イス購入（学校教育課）

購入費： 4,345,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費
基本事業	50 【繰越】森林の適正管理の推進		事務事業	02 【繰越】県単林業改良事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	800,000円	605,000円	75.6%

事業の実績・成果

令和3年度に県補助を受けた林道改良事業について、予算を令和4年度に繰越して工事を発注し、年度内に完了しました。

工事名： 林道宇賀線側溝整備工事（第2工区）
 契約額： 605,000円
 工期： 令和4年5月10日～令和4年6月30日

事業費内訳
 県補助額： 300,000円
 市単独費： 184,000円
 地元分担金： 121,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	01 商工総務費
基本事業	01 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（商工）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
82,894,799円	81,688,000円	100,368,000円	99,251,644円	98.9%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：13人（商工観光課 13人）

・一般職給料	48,574,800円
・扶養手当	2,360,500円
・住居手当	259,200円
・通勤手当	885,600円
・時間外勤務手当	3,108,936円
・管理職手当	540,000円
・期末手当	9,880,858円
・勤勉手当	8,759,095円
・児童手当	1,740,000円
・退職手当組合負担金	7,954,764円
・職員共済組合負担金	14,831,212円
・職員共済組合事務費負担金	146,250円
・互助会負担金	181,764円
・再任用職員雇用保険料	28,665円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
基本事業	01 消費者保護対策の推進		事務事業	01 消費者行政事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,659,272円	4,148,000円	4,148,000円	3,832,380円	92.4%

事業の実績・成果

【消費生活相談】

- ・消費生活相談員1名（毎週 月、水、金曜日 平成27年6月から任用）による相談対応
 相談員賃金単価1,300円/時、実勤務時間6時間/日 相談員賃金年間総支出額1,343,500円
 （年度 相談件数 相談員活動日数）
 R4 154件 147日 R3 113件 143日 R2 133件 147日
 R1 129件 148日 H30 124件 143日 H29 132件 92日

【啓発活動】

- ・独り立ちに必要な消費生活の知識等を掲載した小冊子「くらしの豆知識」を市内中学3年生に配布、若年層に啓発。(H28～)
 令和4年度 451冊 令和3年度 429冊 令和2年度 387冊 平成31年度 412冊 平成30年度 406冊 平成29年度 409冊
- ・市内高齢者を対象に消費者トラブルや詐欺の注意喚起と啓発備品を配布、高齢層に啓発。(R3～)
 暮らしの保健室開催のお寺カフェ訪問 計3回
 社会福祉協議会と連携し高齢者のつどいに同席 計2回、ふれあい弁当とともに啓発物品を配布 計2回
 令和4年度 のべ1,000名に啓発
- ・広報誌LINK
 令和4年度実績
 3月号 裏表紙「18歳から成人に／簡単に儲かるうまい話はない！」
 令和3年度実績
 2月号 特集「2022.4.1から18歳で成人に 消費者トラブルに要注意！」
- ・ホームページで啓発活動
 令和4年度実績
 消費者行政に関する市長表明（毎年4月に更新）
 FX取引 20歳代のトラブルが急増しています（令和2年度から継続）
 新型コロナウイルス感染症に便乗した悪質商法等にご注意を！（令和2年度から継続）
- ・まいめるで啓発メールを配信
 令和4年度実績（24回配信） 令和3年度実績（18回配信） 令和2年度実績（12回配信）
 (4/ 1) 令和4年4月1日から成年年齢が引き下げられます
 (4/11) 新たな手口のアポ電にご注意ください（他5/2）
 (4/21) 市役所職員を騙る偽電話にご注意ください（他6/8）
 (5/16) 市役所職員を騙るアポ電にご注意ください
 (5/23) 【本日多発中】 還付金詐欺電話にご注意ください。
 (5/31) 還付金詐欺の予兆電話にご注意ください。
 (6/ 2) 「ストップ！ATMでの携帯電話」運動の実施について（他7/5）
 (6/ 3) 詐欺に関する予兆電話が多発しています。
 (6/24) 「介護施設に入居する権利を譲渡してほしい」という詐欺にご注意ください！
 (7/28) 病院職員や息子を騙る詐欺電話にご注意ください
 (8/ 4) 子どものネットトラブルをフィルタリングで防ぎましょう
 (9/ 1) クロスボウをお持ちの方へ
 (10 4) 家族を騙る者からの詐欺予兆電話にご注意ください！ 他8件配信
- ・本庁舎内設置電子掲示板による啓発（令和元年10月揭示開始）
 令和4年度実績 5回更新 令和3年度実績 13回更新 令和2年度実績 9回更新

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
基本事業	02 商工業の活性化支援		事務事業	01 商工団体イベント補助事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,000,000円	4,000,000円	4,000,000円	4,000,000円	100.0%

事業の実績・成果

長引くコロナ禍で地域及び商工業者が疲弊する中、商工業の発展、地域の活性化に向けて3年ぶりに開催することとなった商工会が主催する「いなべ市商工まつり2022」に対して補助を実施した。

補助事業：「いなべ市地域活性化イベント事業」
補助金：4,000,000円

◇開催日 令和4年10月16日（日） 14：00～19：00

◇会場 いなべ市役所員弁庁舎駐車場及び周辺

◇イベント内容

14：00 オープニング 太鼓、演奏ほか

14：55 クイズ大会

15：40 いなべ総合学園高校 吹奏楽部演奏

16：45 税金〇×クイズ大会

17：30 ビンゴ大会

18：30 フィナーレ 打ち上げ花火大会

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
基本事業	02 商工業の活性化支援		事務事業	02 いなべ市商工会運営補助事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
22,000,000円	22,000,000円	22,000,000円	22,000,000円	100.0%

事業の実績・成果

市内の商業の多数を占める中小小売店舗は、近隣市町の大型店への消費者の流出が懸念される中、閉店や廃業される事業主もあり、会員数の減少をいかに食い止めるかが課題であり、活性化が求められています。

そこで一層の商工業の活性化を図るための商工会による経営指導、相談業務等にかかる商工会職員の人件費に対し補助を実施しています。

補助事業「いなべ市商工会運営事業」

補助金 22,000,000円

内 容 商工会取組重点事項

- ・経営計画策定支援の推進
- ・円滑な事業承継の支援
- ・組織力強化のための会員増強運動

商工会会員数の推移

年度	会員数
R 4	985人
R 3	981人
R 2	931人
H31	916人
H30	967人
H29	974人
H28	987人
H27	995人
H26	1,012人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
基本事業	02 商工業の活性化支援		事務事業	03 ウッドヘッド阿下喜指定管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,200,000円	2,200,000円	2,200,000円	2,200,000円	100.0%

事業の実績・成果

指定管理者制度により、ウッドヘッド阿下喜の管理を実施し、商工会活動の拠点や地域住民の研修、文化活動の場として活用することができました。

指定管理者 いなべ市商工会

指定管理料 2,200,000円

指定管理期間 令和元年度～令和5年度

利用実績	年度	利用件数	利用者数
	R 4	152件	5,005人
	R 3	129件	8,736人
	R 2	145件	1,657人
	H31	178件	7,207人
	H30	138件	17,013人
	H29	88件	18,435人
	H28	117件	18,367人
	H27	98件	14,838人
	H26	153件	8,388人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
基本事業	02 商工業の活性化支援		事務事業	04 小規模事業者支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
940,300円	1,300,000円	1,300,000円	837,700円	64.4%

事業の実績・成果

融資を受けたい事業所がある現状で、利子補給金等の交付により、資金の円滑化を促進し、市内商工業の活性化を図ることができました。

○小規模事業者資金利子補給事業

この補助事業の目的は、市内において、経営の改善及び合理化を図るために、資金融資制度による融資を受け事業を営む小規模事業者(常時使用する従業員の数が20人(商業又はサービス業については5人)以下の商工業者をいう。)に対し、利子補給金を交付することにより、資金の円滑化を促進し、商工業の振興及び育成を図ることです。

利子補給金の交付対象者は、市内に居住し、店舗、工場又は事業所を有する小規模事業者で、商工会斡旋による県又は国の融資制度資金のうち、設備資金及び国民生活金融公庫融資制度に基づく小企業経営改善資金を借り入れて事業を営む者に対し行うものです。

交付する利子補給金の額は、毎年1月1日から12月31日までの支払利子(延滞利子を除く。)の10%を限度とします。

補給金交付先は、代表請求者である商工会となります。

年度	件数	補給金額
R 4	71件	415,300円
R 3	108件	540,100円
R 2	132件	768,800円
H31	154件	854,000円
H30	148件	880,400円
H29	161件	900,300円
H28	145件	927,600円
H27	146件	854,300円
H26	133件	854,700円

○新規創業者保証金補助金

いなべ市農林商工部関係補助金等交付要綱に基づき、新たな事業者の創出を促進するため、創業時に必要な資金の円滑化を図ることを目的に、新規創業時に必要な資金を調達する際の保証料の一部を補助する事業です。

補助金交付先は、代表請求者である商工会で、補助額は、保証料の1/3以内 3年分です。

年度	件数	補助金額
R 4	14件	422,400円
R 3	7件	400,200円
R 2	10件	205,200円
H31	5件	108,500円
H30	9件	127,700円
H29	6件	102,500円
H28	6件	81,100円
H27	3件	37,700円
H26	3件	37,700円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
基本事業	04 勤労者福祉制度の充実		事務事業	01 勤労者生活資金貸付制度事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,000,000円	3,000,000円	3,000,000円	3,000,000円	100.0%

事業の実績・成果

勤労者生活資金融資制度とは、勤労者へ生活資金をご融資する制度です。

融資の申し込みができる方

1. いなべ市に1年以上居住し、引続き居住する方で、同一事業所に1年以上勤務し、引続き勤務する方
2. 前年税込年収が150万円以上400万円以下の勤労者で、自営業者でない方
3. 未成年者でない方
4. 市税を完納している方
5. 東海労働金庫の指定する保証機関の保証が受けられる方
6. その他、東海労働金庫が定める要件を備えている方

資金使途

1. 教育ローン（教育に係る資金）
2. 福祉ローン（出産、育児※妊娠から小学校入学前までに要する費用、医療、介護に係る資金）
3. カーライフローン（自動車に係る資金）

融資条件

- 融資金額 200万円以内
- 融資利率 東海労働金庫の定める貸出金利率表（一般勤労者）の商品別店頭表示金利より年0.3%引下げ
尚、東海労働金庫の会員組合員は貸出金利率表（会員組合員）の金利を適用
- 返済期間 最長10年（教育20年）
※カーライフローン・福祉ローンの5年超、教育ローンの10年超は変動金利のみの取扱
- 償還方法 元利均等月賦償還または半年賦償還の併用
- 保証 一般社団法人日本労働者信用基金協会による保証

市内在住在勤勤労者へ生活資金を融資する制度を準備しているが、利用者はありませんでした。

実績	融資件数
2022年度（令和4年度）	0件
2021年度（令和3年度）	0件
2020年度（令和2年度）	0件
2019年度（平成31年度）	0件
2018年度（平成30年度）	0件
2017年度（平成29年度）	0件
2016年度（平成28年度）	0件
2015年度（平成27年度）	0件
2014年度（平成26年度）	0件
2013年度（平成25年度）	1件
2012年度（平成24年度）	0件

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
基本事業	01 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 地域おこし協力隊事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
20,304,301円	34,000,000円	17,943,000円	16,643,243円	92.8%

事業の実績・成果

豊富な自然資源、観光施設、食などの情報発信を担う地域おこし協力隊6人に対して、活動に要した経費を支払うとともに活動の支援などを行いました。

1. 藍染を活用したまちづくりを担う地域おこし協力隊5人に対して、活動に要した経費を支払うとともに活動の支援などを行いました。

- (1) 隊員氏名：板東 祐次 委嘱期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日
 今年度の地域活動概要：いなべ藍ランド（旧大安フラワーセンター）を活動拠点とし藍染体験、藍栽培、すくも造り、情報発信等を行いました。
 地域活動に対する報償金：2,250,000円 地域活動に要する経費：1,750,000円
- (2) 隊員氏名：板東 美樹 委嘱期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日
 今年度の地域活動概要：いなべ藍ランド（旧大安フラワーセンター）を活動拠点とし藍染体験、藍栽培、すくも造り、情報発信等を行いました。
 地域活動に対する報償金：2,250,000円 地域活動に要する経費：1,750,000円
- (3) 隊員氏名：小倉 隆雅 委嘱期間：令和3年11月1日～令和4年10月31日【令和4年6月8日退任】
 今年度の地域活動概要：いなべ藍ランド（旧大安フラワーセンター）を活動拠点とし藍染体験、藍栽培、すくも造り、情報発信等を行いました。
 地域活動に対する報償金：337,599円 地域活動に要する経費：146,187円
- (4) 隊員氏名：小倉 早紀 委嘱期間：令和3年11月1日～令和4年10月31日【令和4年6月8日退任】
 今年度の地域活動概要：いなべ藍ランド（旧大安フラワーセンター）を活動拠点とし藍染体験、藍栽培、すくも造り、情報発信等を行いました。
 地域活動に対する報償金：321,599円 地域活動に要する経費：136,724円
- (5) 隊員氏名：今井 隼也 委嘱期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日
 今年度の地域活動概要：いなべ藍ランド（旧大安フラワーセンター）を活動拠点とし藍染体験、藍栽培、すくも造り、情報発信等を行いました。
 地域活動に対する報償金：1,968,000円 地域活動に要する経費：2,000,000円

2. 旧立田小学校を活用した立田地区の活性化

- (1) 隊員氏名：土肥 仁那、委嘱期間：令和3年1月1日～令和5年12月31日
 - ① 今年度の地域活動概要：地域資源の調査、地域内及び多方面との打合せ、学校利用の方向性確認、運営等立田地域活性化のための活動。
 - ② 地域活動に対する報償金：2,312,000円、地域活動に要する経費：1,421,134円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
基本事業	01 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	02 地域活性化起業人事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,404,000円	46,200,000円	57,400,000円	47,845,700円	83.4%

事業の実績・成果

アウトドアシティの推進、楽器寄附ふるさと納税事業、宇賀溪活性化事業、カートラベル推進事業、教育旅行の推進、阿下喜温泉再構築事業及び野遊び推進事業などの取り組みにより、新たな観光交流人口・関係人口の拡大を図りました。

1 地域活性化起業人（企業人材派遣制度）

地方公共団体が、三大都市圏に所在する民間企業等の社員を一定期間受け入れ、そのノウハウや知見を活かし、地域独自の魅力や価値の向上等につながる業務に従事するプログラムです。

(1)対象者

三大都市圏に所在する企業等の社員

(2)活動地域

①定住自立圏に取り組む市町村（中心市及び近隣市町村）

②条件不利地域を有する市町村

(3)期間

6か月～3年

(4)特別交付税措置

①起業人の受入の期間前に要する経費 上限額年間100万円（措置率0.5）/団体

※派遣元企業に対する募集・PR、協定締結のために必要となる経費

②受入に要する経費 上限額年間560万円/人※平成31年度上限引上げ、平成30年度までは上限額年間350万円/人）

③起業人が発案・提案した事業に要する経費 上限額年間100万円（措置率0.5）

(5)実績

・令和4年度（特別交付税ベース） 地域活性化起業人 618名/368市町村

・令和3年度（特別交付税ベース） 地域活性化起業人 395名/258市町村

・令和2年度（特別交付税ベース） 地域おこし企業人 148名/98市町村

・令和元年度（特別交付税ベース） 地域おこし企業人 95名/65市町村

2 地域活性化起業人派遣負担金等

(1)派遣元企業名 株式会社パシュート 2人

派遣負担金 11,200,000円

勤務日数 160日/人

(2)派遣元企業名 株式会社アクアプランネット 2人

派遣負担金 11,200,000円

勤務日数 160日/人

(3)派遣元企業名 株式会社日本旅行 2人

派遣負担金 7,268,000円

勤務日数 158日/≒1人

(4)派遣元企業名 株式会社温泉道場 1人

派遣負担金 5,589,000円

勤務日数 243日/人

(5)派遣元企業名 株式会社旅する温泉道場 1人

派遣負担金 5,589,000円

勤務日数 243日/人

3 地域活性化起業人発案事業抜粋

・アウトドアSDGsWS支援及び記事制作・情報発信業務	1,980,000円	名古屋テレビ放送株式会社
・宇賀溪自然体験運営支援業務	1,380,500円	一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ
・宇賀溪キャンプ場レセプション企画設計業務	935,000円	一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ
・実梅活用イベント企画、運営支援業務	905,000円	一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ
・実梅飲料商品開発業務	450,000円	株式会社アクアプランネット

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
基本事業	01 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	03 集落支援員事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	3,500,000円	3,500,000円	3,500,000円	100.0%

事業の実績・成果

宇賀溪エリアの地域課題解消による地域活性化と宇賀溪エリアの観光交流人口及び関係人口拡大を図るため、集落支援員を設置し市職員と連携し集落の状況把握を行います。

把握した宇賀溪エリアの状況、課題、あるべき姿について話し合いを行います。

なお、財源については特別交付税措置されます。

1 集落支援員の業務

(1) 宇賀溪地域課題調査等

- ・宇賀溪観光案内所や竜のコバを拠点に、地域課題の洗い出しを行うための地域内の点検の実施
- ・地域の今後のあり方について話し合いを実施
- ・地域課題解消に向けた取り組みの実施

(2) 宇賀溪観光情報発信

- ・宇賀溪エリアの観光交流人口及び関係人口拡大に向けた観光情報発信

2 令和4年度の実績

集落支援員 1名

- ・集落点検に要する経費 2,299,994円
- ・集落のあり方についての話し合いに要する経費 30,797円
- ・集落点検や話し合いを通じ必要と認められる経費 1,169,209円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
基本事業	02 多様な観光施設の充実		事務事業	01 観光客受入施設管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,622,971円	7,839,000円	34,810,808円	33,982,697円	97.6%

事業の実績・成果

観光施設管理事業を委託または補助により、維持管理等を行いました。

継続事業

・宇賀溪公衆便所管理事業	: 303,750円	／ 公衆便所管理（4箇所）の個人委託
・聖宝寺公衆便所管理事業	: 55,000円	／ 公衆便所管理（1箇所）の個人委託
・藤原岳登山口休憩所管理事業	: 415,360円	／ 藤原町大貝戸自治会に委託
・生活環境保全林維持管理事業	: 1,500,000円	／ 七大字生産森林組合に委託
・藤原山荘運営及び登山道整備事業	: 500,000円	／ 北鈴鹿山岳協会へ事業補助
・鈴鹿国定公園登山道整備事業	: 35,000円	／ 宇賀溪観光協会へ事業補助
//	: 35,000円	／ 北鈴鹿山岳協会へ事業補助
・宇賀溪観光美化推進事業	: 400,000円	／ 七大字生産森林組合へ事業補助
//	: 200,000円	／ 四大字生産森林組合へ事業補助
・宇賀溪キャンプ場開業準備補助金	: 27,554,808円	／ 一般社団法人HyggeCircles

利用者数

年度	藤原岳	聖宝寺	竜ヶ岳(宇賀溪込)	合計
R 4	50,000人	終了	50,746人	100,746人
R 3	50,000人	終了	44,840人	94,840人
R 2	50,000人	終了	46,532人	96,532人
H31	50,000人	終了	43,269人	93,269人
H30	50,000人	8,788人	37,999人	96,787人
H29	50,000人	6,497人	32,943人	89,440人
H28	50,000人	5,448人	26,700人	82,148人
H27	50,000人	7,203人	39,348人	96,551人
H26	48,500人	7,785人	26,850人	83,135人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
基本事業	02 多様な観光施設の充実		事務事業	03 阿下喜温泉再構築事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	402,000,000円	1,595,000円	0.4%

事業の実績・成果

いなべ市を訪れる観光入込客の過半数を占めるにぎわいの森近くの阿下喜温泉をリニューアルし、あわせて宿泊機能を付加することで、来訪者の滞在時間の拡大を図るとともに、ワーケーション需要の取り込みや、いなべ市の特性を活かして整備を行ったにぎわいの森やアウトドア施設等への来訪者の周遊による滞在時間の拡大を実現する。

契約名称 : 阿下喜温泉設計等及び改修工事
 契約金額 : 361,900,000円
 契約相手方 : 大宗建設株式会社

※全額繰り越し

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
基本事業	03 イメージアップと集客力の向上		事務事業	01 ツアー・オブ・ジャパン開催事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
167,686円	25,194,000円	1,230,000円	395,847円	32.2%

事業の実績・成果

新型コロナウイルス（COVID-19）感染症の世界的な感染拡大により、2022ツアー・オブ・ジャパン（TOJ）いなバステージは開催中止となりましたが、ロードバイク自転車界のトップレーサーが集う国際大会を誘致したことで、平成31年度までの大会では毎年20,000人以上の観客を得ることができ、いなべ市の知名度を国内外に高めてきました。

<ツアー・オブ・ジャパン（TOJ）とは>

ツアー・オブ・ジャパンとは、UCI（国際自転車競技連合）公認の国内最高峰の国際自転車レースです。8日間、8都市で開催されるステージレースであり、出場するチームや選手の半数は外国人選手です。「いなバステージ」は平成27年度の第18回大会から開催しており、自転車を通じた地域づくり、国際交流、健康増進及び体力の向上に寄与するものです。

参考

【TOJ経費実績値】

大会	来場者数	総費用	協賛金額(協賛企業数)	JKA補助金	その他	市負担額
2022大会	0人	222,880円	0円 (市負担金内訳)	令和4年度 0円	41円	222,839円
2021大会	0人	255,710円	0円 (市負担金内訳)	令和3年度 167,686円	令和2年度 88,024円	167,686円
2020大会	0人	2,634,190円	0円 (市負担金内訳)	令和2年度 1,406,107円	平成31年度 228,083円	2,406,107円
2019大会	20,000人	24,590,828円	3,940,000円(33社) (市負担金内訳)	9,081,000円	1,799,172円	9,770,656円
2018大会	23,000人	24,905,688円	3,640,000円(32社) (市負担金内訳)	平成31年度 8,770,656円	平成30年度 1,771,244円	10,906,444円
2017大会	22,000人	31,593,924円	3,170,000円(24社) (市負担金内訳)	平成30年度 9,908,000円	平成29年度 9,906,444円	1,000,000円
2016大会	20,000人	37,297,923円	2,440,000円(18社) (市負担金内訳)	平成29年度 15,744,112円	平成28年度 1,697,171円	22,861,752円
2015大会	18,000人	39,348,041円	2,660,000円(16社) (市負担金内訳)	平成28年度 21,861,752円	平成27年度 9,133,120円	1,000,000円
				平成27年度 24,817,345円	平成26年度 1,000,000円	

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
基本事業	03 イメージアップと集客力の向上		事務事業	02 観光組織推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
14,550,000円	14,550,000円	14,550,000円	14,550,000円	100.0%

事業の実績・成果

誘客には情報発信が重要であり、次の情報発信に関わる三重県観光連盟、まちの駅連絡協議会への負担金、いなべ市観光協会へ補助し、情報発信等を行いました。

- 1 三重県観光連盟負担金 430,000円
- 2 まちの駅連絡協議会負担金 60,000円
- 3 いなべ市観光協会事業補助金
 - ・事業運営補助金 6,000,000円
 - ・人件費補助金 6,560,000円(事務局長1人、パート事務員2人)
 - 観光協会事業
 - 観光資源の掘り起こしと磨き上げ 特産品を利用した物産の開発と販売とPR。知名度向上に向けた広報宣伝
 - 自主事業
 - 茶っぴりんの拡充、お茶、そば等を活用したイベント開催、既存イベント協力、サイクルツーリズムの取組、絵画、写真コンテスト開催、イベント等への補助、情報発信・告知宣伝 ホームページ、SNSでの情報発信 近隣市町との連携
- 4 サイクルツーリズム実施業務委託
 - 委託先：一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ
一般社団法人いなべ市観光協会
 - 委託料：1,000,000円
 - 概要：自転車を活用したまちづくり、観光振興及び健康増進を目的に、いなべ市を訪れるサイクリストや自転車を
利用する市民へのサービス提供、情報発信等
 - 内容：
 - 1 自転車利用環境整備
 - ・既存サイクルラック及びサイクルスポットの状況確認
 - ・新規サイクルスポットの設置
 - 2 自転車による拠点間移動実証実験
 - ・事業スキーム調査及び検討
 - ・市内施設と連携した移動実験
 - 3 情報発信
 - ・ホームページでの情報発信

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
基本事業	03 イメージアップと集客力の向上		事務事業	03 観光資源開発発信事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,541,854円	2,378,000円	2,378,000円	1,174,956円	49.4%

事業の実績・成果

次の情報発信事業を実施しました。

- ・北伊勢広域観光推進協議会事業：（負担金 73,000円）
協議会構成自治体：三重県、四日市市、桑名市、いなべ市、鈴鹿市、亀山市、菟野町、木曾岬町、東員町、朝日町、川越町
北伊勢地域の共同イベント事業を開催しました。
会議年4回程度開催
- ・西美濃・北伊勢観光サミット事業：（負担金 90,000円）
三重県4市町、岐阜県12市町及び両県等で組織する協議会共同イベント事業
構成自治体持ち回りでサミット会議、特産品バザール事業
新聞社に観光宣伝キャラバン及び観光物産展
- ・JAF（一社）日本自動車連盟情報発信事業：（利用料 6,000円）
JAFの会員（約1,800万人）に会報誌（JAFメイト）、ホームページ（JAFご当地情報）にていなべ市の魅力を発信しました。
- ・東近江市との広域観光推進連携事業：（負担金 1,000,000円）
東近江市との広域観光戦略に基づく、広域観光推進連携事業として観光キャンペーン活動を行い、両市で連携した観光誘客を図るため、それぞれの市にある商業施設でPR・物販イベントを開催しました。
市の特産品PRのためノベルティを作成しました。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
基本事業	04 行政運営の充実		事務事業	01 ふるさといなべ応援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
16,110,836円	14,609,000円	39,277,414円	34,818,884円	88.6%

事業の実績・成果

総務省から、返礼品は寄附金額の3割以内、換金性の高い返礼品は見直すよう通達があり、いなべ市においても返礼品の見直し、区分の変更などを実施しました。

いなべ市の商工の振興を図るため、魅力あるふるさと納税の返礼品づくりについて商工会と協働し、説明会及び返礼品選定審査会を実施し、ふるさと納税返礼品の充実を図りました。

1 委託料

(1)株式会社さとふる

- ア 返礼品代金及び配送料 24,311,072円
- イ 業務委託料 7,259,120円
- ウ 受領証明書発行業務委託料 487,696円
- エ ワンストップ特例処理業務委託料 249,255円

(2)楽天グループ株式会社

- ア システム利用料 1,493,326円
- イ 決済手数料 654,528円

(3)トラストバンク株式会社

- ア システム利用料 20,625円
- イ 決済手数料 85,912円

2 ふるさと納税返礼品の実績（制度が始まって以降）

年度	事業者数	返礼品目	納税件数	納税金額
令和4年度	54	173	2,532件	81,183,000円
令和3年度	51	155	1,007件	35,970,000円
令和2年度	36	129	703件	20,326,000円
平成31年度	41	105	607件	21,605,000円
平成30年度	39	94	798件	18,060,700円
平成29年度	28	76	597件	14,405,000円
平成28年度	26	70	898件	19,814,008円
平成27年度	3	8	55件	2,130,000円
平成26年度	3	8	23件	1,070,000円
平成25年度	3	8	8件	220,000円
平成24年度	3	8	3件	90,000円
平成23年度	3	8	2件	1,030,000円
平成22年度	3	8	4件	1,090,000円
平成21年度	3	8	5件	140,000円
平成20年度	3	8	4件	154,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
基本事業	05 グリーンクリエイティブいなべの推進		事務事業	01 グリーンクリエイティブいなべ推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
48,522,914円	49,086,000円	54,556,000円	53,673,516円	98.4%

事業の実績・成果

にぎわいの森に約35万人以上が来場しました。来場者へ市内回遊を促すとともに、いなべのファン作りに向けイベントやワークショップを実施しました。

- 1 にぎわいの森来場者数
 - 令和4年度 352,689人
 - 令和3年度 371,272人
 - 令和2年度 354,622人
 - 令和元年度 441,487人
- 2 にぎわいの森イベント及びワークショップ等
 - 令和4年 5月 3日(火) フラダンスイベント「ZUTTO Hula for Life」
 - 令和4年 5月21日(土) いなべsound of GREEN～新緑の奏
 - 令和4年 6月 4日(土)～ 5日(日) アダストリアプレイタウン
 - 令和4年 7月 2日(土) 梅シロップづくり体験
 - 令和4年 5月22日(日) 缶バッジワークショップ
 - 令和4年 6月26日(日) 缶バッジワークショップ
 - 令和4年 7月24日(日) 缶バッジワークショップ
 - 令和4年 8月 6日(土) こどもサマーデイ
 - 令和4年 8月28日(日) 缶バッジワークショップ
 - 令和4年10月 9日(日) ヴィアティンサッカーパーク
 - 令和4年10月23日(日) いなこねマルシェ
 - 令和4年10月28日(金)～29日(土) かぼちゃランタンづくり体験
 - 令和4年11月 3日(祝・木) 炭オブジェづくり体験
 - 令和4年12月 4日(日) 花塾クリスマスプレートづくり体験
 - 令和5年 2月25日(土) ONSEN・ガストロノミーウォーキングin三重いなべ
- 3 プロモーション
 - CTYいなべ10「いなべふくし塾」 他53件
 - 令和4年 4月20日(水)～24日(日) 第6回いいよん！よっかいちフェスティバル 近鉄百貨店四日市店
 - 令和4年 5月27日(金)～29日(日) 森、道、市場2022 ラグーナ蒲郡
 - 令和4年 8月16日(水)～21日(日) OutdoorCityいなべササティナブルマルシェ ミッドランドスクエア
- 4 地元資源を活用した商品開発
 - ・いなべのあられ「二之瀬越25号線」 連携事業者：日比あられ株式会社
 - ・そばがきぜんざい手作りセット「蕎乃善哉」 連携事業者：紗羅餐
- 5 委託料
 - ・グリーンクリエイティブいなべ推進業務 22,500,000円 一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ
 - ・構想会議によるイベント実施に伴う安全管理研修業務 85,206円 プラムネット株式会社
 - ・地域回遊事業支援業務 7,923,000円 株式会社パシュート
 - ・いなべふるさとファンミーティング支援業務 2,967,000円 株式会社パシュート
 - ・アウトドア・自然体験支援業務 1,978,000円 株式会社パシュート
 - ・サイクリングシェアシステム構築業務 3,581,600円 株式会社ドコモ・バイクシェア
 - ・レンタサイクルPRツール制作業務 871,310円 NPO法人ECCOM
 - ・回遊促進のためのグリーンインフラ環境調査業務 737,000円 株式会社シー・ティー・ワイ
- 6 使用料及び賃借料
 - ・LINE公式アカウントシステム使用料 67,320円 LINE株式会社
- 7 補助金
 - ・まちづくり組織運営補助金 12,000,000円 一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
基本事業	05 グリーンクリエイティブいなべの推進		事務事業	02 S D G s 未来都市推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
16,999,985円	25,600,000円	35,808,000円	35,552,588円	99.3%

事業の実績・成果

2020 S D G s 未来都市及び自治体 S D G s モデル事業に採択されたことから、モデル事業補助金を活用し事業を実施しました。

1 事業概要

グリーンインフラにより、山辺をカジュアルでオシャレな遊びのゾーンとする S D G s のまちづくりコンセプトを広く市内外の人たちと共有するため、S D G s 推進計画及び市内 S D G s 取組事業者を認定する基準を策定するとともに、認定事業者への盾等を作成する。

また、当該計画を策定するうえで需要となる調査並びにテストマーケティング（実証実験）を行う。具体的には、山辺や過疎地の森林を活用し、いつでもどこでもカワイイ臨時店舗群が出現する「モバイルマルシェ（仮称）」での実証実験や、グリーンインフラによる山辺のアウトドアアクティビティ（子供自然体験教育ができる実証実験を想定）の実証実験等を行うとともに、需要予測を含む検討を実施し、S D G s 推進計画にフィードバックさせる。

さらに、S D G s 推進計画及び市内 S D G s 取組事業者を認定する基準等を掲載したコンセプトブック等を作製するとともに、これらを活用して市内外に S D G s の取り組みを P R する。

ハード整備については、いなべグリーンのフラッグを山辺まで！「強靱化とカジュアルを兼ね備えたグリーンインフラが、山辺を変える」により、市内外へ向けたいなべ版 S D G s の推進と市内へのいなべ版 S D G s の促進の一環として、山辺に S D G s 商業ゾーンとなるワーケーションと防災対策を合わせた山辺カートラバル施設の整備や、グリーンインフラによる山辺のアウトドアアクティビティのスポットなどを整備する。

2 S D G s 未来都市推進業務委託料

(1-1)事業名 S D G s 未来都市推進支援業務

(1-2)委託料等 3,000,000円、委託先 株式会社百五総合研究所

(1-3)事業内容 審議会運営支援等委託並びに S D G s 推進計画策定支援及び市内 S D G s 取組事業者認定基準の策定を行う。

(2-1)事業名 山辺店舗群実証実験支援業務

(2-2)委託料等 5,000,000円、委託先 一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ

(2-3)事業内容 市内の先駆的事例「にぎわいの森」を鈴鹿山脈の麓の森林で整備する前段階として、当該エリアでテスト的に可動式の店舗群による実証実験を実施するとともに、あわせて来場者等のニーズ調査を実施し、S D G s 推進計画へつなげる。

(3-1)事業名 山辺商品開発等支援業務

(3-2)委託料等 5,000,000円、委託先 一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ

(3-3)事業内容 荒廃した森林の間伐材等を活用した、新たなビジネスの創出に向けた商品開発やワークショップの支援を官民連携で実施し、カジュアルなビジネスの構築を行い、地域の活性化を図る。

(4-1)事業名 S D G s P R 支援業務

(4-2)委託料等 3,000,000円、委託先 株式会社パシュート

(4-3)事業内容 いなべ市の S D G s の取り組み市内外への活動 P R

3 公衆無線 L A N 構築業務委託料

(1-1)事業名 いなべ市公衆無線 LAN 構築業務（青川峡）

(1-2)委託料等 5,610,000円、委託先 株式会社シー・ティー・ワイ

(1-3)事業内容 青川峡キャンプパークに公衆無線 L A N の構築を行う。

(2-1)事業名 いなべ市公衆無線 LAN 構築業務（宇賀溪）

(2-2)委託料等 3,300,000円、委託先 株式会社シー・ティー・ワイ

(2-3)事業内容 宇賀溪キャンプ場に公衆無線 L A N の構築を行う。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
基本事業	05 グリーンクリエイティブいなべの推進		事務事業	03 野遊び推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
36,597,908円	154,543,000円	199,543,000円	64,002,880円	32.1%

事業の実績・成果

広域連携3市町（北海道芽室町、秋田県大館市、三重県いなべ市）による地方創生推進交付金事業として、採択されたことから野遊び推進事業を実施しました。

事業概要

「地域資源を活かして、人・モノ・情報の流れを生み出し、地域に新たな消費と雇用を創出する」手法として、スノーピークや建築家隈研吾氏などが提唱して事業展開する「野遊び」を軸に、いなべ市農業公園梅林公園を拠点として、いなべ市の土地と風土を堪能できる野遊びリゾートを展開することで、新たな観光入込客の確保を図るため、調査業務を行いました。

- ・野遊びSDGs事業体制構築業務 12,837,000円
野遊びSDGs拠点等を核とした地域回遊等促進業務
設計と並行し、整備する拠点を核とした展開の検討実施
拠点施設整備設計監修業務
基本設計及び実施設計監修
- ・野遊びSDGs体験コンテンツを活かした旅行商品の造成及び提供体制構築業務 10,793,300円
外国人旅行者をターゲットとした旅行商品の造成2件
モニターツアー実施（2/18、19）
国内在住外国人等をターゲットとした旅行商品の造成1件
ワークショップツアー内での検証（11/10～11）
旅行商品の受入体制の構築
おもてなし研修会 第1回：8/4、第2回：10/17～18（津市美杉町）
- ・野遊びSDGs広報業務 10,047,000円
外国人旅行者をターゲットとした記事の掲載 1回
海外の旅行エージェントを対象としたセミナー開催 10/4
外国人旅行者をはじめとする本市への来訪者をターゲットとした動画制作の作成
30秒程度の動画1本、120秒程度の動画1本
- ・野遊びSDGs広域連携事業 負担金 3,500,000円
広域連携によるいなべ市ワークショップツアー（11/10～11）
ウェブメディアへの広報
- ・野遊びSDGsコンテンツ開発事業 補助金 1,400,000円
市内事業者による地域資源を活用したコンテンツの開発 3件

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
基本事業	50 【繰越】多様な観光施設の充実		事務事業	01 【繰越】観光施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	139,577,970円	139,577,970円	100.0%

事業の実績・成果

宇賀溪キャンプ場の整備及び宇賀溪を訪れる人の利便性の向上を図るため、自動ゲートの設置を行いました。

1 宇賀溪整備委託料

(1-1)事業名 宇賀溪キャンプ場ウッドデッキ整備業務
 (1-2)委託料等 29,474,800円 (契約額：59,474,800円)
 (1-3)委託先 七大字生産森林組合
 (1-4)事業内容 宇賀溪キャンプ場にウッドデッキ8基を整備する。

(2-1)事業名 宇賀溪キャンプ場観光駐車場自動ゲート整備業務
 (2-2)委託料等 42,529,601円
 (2-3)委託先 七大字生産森林組合
 (2-4)事業内容 宇賀溪観光駐車場に駐車場自動ゲートを整備する。

(3-1)事業名 宇賀溪キャンプ場トイレ・シャワー棟整備業務
 (3-2)委託料等 25,971,000円 (契約額：43,285,000円)
 (3-3)委託先 七大字生産森林組合
 (3-4)事業内容 宇賀溪キャンプ場にトイレ・シャワー棟2棟を整備する。

2 備品購入費

(1-1)事業名 宇賀溪キャンプ場ウッドデッキ備品購入
 (1-2)委託料等 11,980,846円
 (1-3)委託先 株式会社ノルディスクジャパン
 (1-4)事業内容 宇賀溪キャンプ場ウッドデッキ8基に設置する備品を購入する。

(2-1)事業名 宇賀溪キャンプ場キャビン棟備品購入
 (2-2)委託料等 5,806,523円
 (2-3)委託先 株式会社ノルディスクジャパン
 (2-4)事業内容 宇賀溪キャンプ場キャビン棟2棟に設置する備品を購入する。

(3-1)事業名 宇賀溪キャンプ場事務所備品購入
 (3-2)委託料等 1,980,000円
 (3-3)委託先 有限会社ユミヤ家具
 (3-4)事業内容 宇賀溪キャンプ場センターハウス事務所に設置する備品を購入する。

(4-1)事業名 施設資材用物置購入
 (4-2)委託料等 1,494,900円
 (4-3)委託先 有限会社山本儀八商店
 (4-4)事業内容 宇賀溪キャンプ場及び梅林公園に設置する物置を購入する。

(5-1)事業名 宇賀溪キャンプ場事務所電化製品購入
 (5-2)委託料等 382,800円
 (5-3)委託先 有限会社北勢堂
 (5-4)事業内容 宇賀溪キャンプ場センターハウス事務所に設置する電化製品を購入する。

3 宇賀溪整備補助金

宇賀溪水道管布設替え工事補助金 19,957,500円 七大字生産森林組合

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
基本事業	51 【緑越】グリーンクリエイティブいなべの推進	事務事業	01 【緑越】野遊び推進事業		

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	97,753,500円	97,553,832円	99.8%

事業の実績・成果

広域連携3市町（北海道芽室町、秋田県大館市、三重県いなべ市）による地方創生推進交付金事業として、採択されたことから野遊び推進事業を実施しました。

事業概要

「地域資源を活かして、人・モノ・情報の流れを生み出し、地域に新たな消費と雇用を創出する」手法として、スノーピークや建築家隈研吾氏などが提唱して事業展開する「野遊び」を軸に、いなべ市農業公園梅林公園を拠点として、いなべ市の土地と風土を堪能できる野遊びリゾートを展開することで、新たな観光入込客の確保が図るため、調査、設計業務、備品購入を行いました。

- ・野遊びSDGs実行可能性調査業務 7,399,000円
（執行額3,699,500円。残り3,699,500円は令和3年度に支払い）
野遊びSDGs拠点の運営スキームの検討
梅まつり等の交通問題の検討
- ・野遊び推進事業拠点施設整備基本設計業務 34,361,800円
- ・野遊び推進事業拠点施設（宿泊棟、サニタリー棟、堆肥舎解体撤去）整備実施設計業務 22,915,200円
- ・野遊びSDGs拠点（レクリエーション広場）整備事業備品購入 8,096,000円
バギー2台購入
- ・野遊びSDGs拠点整備要木材購入（宿泊棟2棟） 15,956,600円
宿泊棟2棟分の木材購入
- ・野遊びSDGs拠点（宿泊棟A棟）整備事業備品購入 4,656,762円
宿泊棟A棟用備品の購入
- ・野遊びSDGs拠点（宿泊棟B棟）整備事業備品購入 6,374,082円
宿泊棟B棟用備品の購入

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
基本事業	51 【繰越】グリーンクリエイティブいなべの推進		事務事業	02 【事故繰越】野遊び推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	10,000,000円	10,000,000円	100.0%

事業の実績・成果

広域連携3市町（北海道芽室町、秋田県大館市、三重県いなべ市）による地方創生推進交付金事業として、採択されたことから野遊び推進事業を実施しました。

事業概要

「地域資源を活かして、人・モノ・情報の流れを生み出し、地域に新たな消費と雇用を創出する」手法として、スノーピークや建築家隈研吾氏などが提唱して事業展開する「野遊び」を軸に、いなべ市農業公園梅林公園を拠点として、いなべ市の土地と 風土を堪能できる野遊びリゾートを展開することで、新たな観光入込客の確保を図るため、調査業務を行いました。

- ・野遊びSDGs資源調査・人材育成業務 20,000,000円
（執行額10,000,000円。残り10,000,000円は令和3年度に支払い）
実証実験の実施（4/16～17）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	01 土木管理費	目	01 土木総務費
基本事業	01 生活道路網の整備		事務事業	01 社会基盤施設整備促進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,213,560円	1,609,000円	1,329,000円	1,259,901円	94.8%

事業の実績・成果

社会基盤施設の整備について、近隣市町と連携しながら、国県等関連機関へ要望活動並びに意見の具申などを行うことにより、整備を促進し、市民の道路交通の利便性の向上及び河川・道路等施設の安全性を確保するため活動組織の年度ごとの事業計画に沿って活動します。

河川・道路等の事業促進活動や、会員市町職員の研修支援を通じて、住民の福祉の向上を図っていくことを目的として協会等で開催される総会、要望活動等に年間 18 回参加しました。(令和3年度13回、令和2年度10回、平成31年度16回)

○三重県社会基盤整備協会 (14回 負担金 951,000円)

- ・三重県社会基盤整備協会 第1回幹事会 4月22日 津市 建設課長
- ・全国治水砂防協会 評議委員会 5月25日 東京 市長
- ・全国治水砂防協会 第86回通常総会 5月26日 東京 市長
- ・三重県社会基盤整備協会 第2回幹事会 7月26日 津市 建設課長
- ・三重県社会基盤整備協会 理事協議会 7月26日 津市 市長
- ・三重県社会基盤整備協会 第8回定時総会・要望会及び懇談会 7月26日 津市 市長、建設課長
- ・三重県社会基盤整備協会 知事・県議会議長要望 8月 3日 津市 市長
- ・三重県社会基盤整備協会 第2回担当課(室)長会 10月 3日 津市 建設課長
- ・三重県社会基盤整備協会 秋季要望(国機関・県選出国議員) 10月 6日 津市 市長
- ・東海地区治水砂防協会支部長・砂防課長合同会議 11月 8日 岐阜県 市長
- ・道路4団体 安全・安心の道づくりを求める全国大会 11月 9日 東京 市長
- ・全国治水砂防協会 全国治水砂防促進大会 11月15日 東京 市長
- ・三重県社会基盤整備協会 第3回幹事会 1月19日 津市 建設課長
- ・三重県社会基盤整備協会 第3回担当課(室)長会 2月16日 津市 建設課長

○員弁川改修事業促進期成同盟会 (2回 負担金 27,000円)

- ・員弁川改修事業促進期成同盟会 幹事会 6月 2日 桑名市 建設課長
- ・員弁川改修事業促進期成同盟会 総会・要望活動 7月29日 津市 市長、議長、庶務課長、建設課長

○国道306号整備促進同盟会 (2回 負担金 38,500円)

- ・国道306号整備促進同盟会 幹事会 9月21日 滋賀県多賀町 建設課長
- ・国道306号整備促進同盟会 総会 12月 9日 書面開催

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 高速道路対策課

款	07 土木費	項	01 土木管理費	目	01 土木総務費
基本事業	02 高速交通網の整備促進		事務事業	01 高速道路整備促進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
247,311円	653,000円	305,000円	303,394円	99.5%

事業の実績・成果

東海環状自動車道整備促進のため、県内及び県外の沿線市町等と連携し、国、県、関係機関等への要望活動や会議等を実施しました。今年度も新型コロナウイルスの影響で多くの要望活動等が中止または規模縮小での開催となり、会議等はweb及び書面での開催が多くなりました。MAG-CUP少年サッカー交流大会においては岐阜県岐阜市で3年ぶりに開催されました。

1 道路団体等の活動（総会6回 要望活動7回）

- 新名神高速道路建設促進期成同盟会（会長 三重県知事）
総会（書面議決） 8月8日
- 新名神高速道路三重・滋賀建設促進県民協議会（会長 滋賀県知事）
総会（書面議決） 7月11日
- 新名神高速道路三重県区間建設促進期成同盟会（会長 鈴鹿市長）
総会（書面議決） 9月22日
- 東海環状地域整備推進協議会（代表理事 愛知・岐阜・三重県知事・（一社）中部経済連合会 会長）
定期総会（書面議決） 5月31日
- 東海環状道路建設促進期成同盟会（会長 岐阜県知事）
東海北陸自動車道建設促進同盟会と合同 国土交通省・財務省・地元国会議員要望 8月4日
東海北陸自動車道建設促進同盟会と合同 国土交通省・財務省・地元国会議員要望 11月9日
- 岐阜・三重県境間東海環状自動車道建設促進協議会（会長 海津市長）
定期総会 7月4日
国土交通省中部地方整備局長要望 7月13日
国土交通省・財務省・地元国会議員要望 8月26日
岐阜県知事要望 11月7日
三重県知事要望 11月14日
- 東海環状自動車道三重県区間促進期成同盟会（会長 いなべ市長）
定期総会（書面議決） 6月13日
東海北陸と合同 国土交通省・財務省・地元国会議員要望 11月9日
第24回MAG-CUP少年サッカー交流大会（岐阜市） 12月17日・18日
- 東海環状西回り利活用促進会議（代表理事 三重県県土整備部長）
三重・岐阜県 合同 第1回WG（web会議） 9月1日
三重・岐阜県 合同 第2回WG（書面議決） 1月31日
東海環状自動車道利活用モデル地域 第1回意見交換会（いなべ市） 10月7日
東海環状自動車道利活用モデル地域 第2回意見交換会（海津市） 3月10日

2 活動等に要した主な支出

普通旅費	108,028円	（東京出張）	
会費	185,000円	（内訳）	
		東海環状自動車道三重県区間建設促進期成同盟会	70,000円
		（内35,000円は東海環状地域整備推進協議会への分担金）	
		岐阜・三重県境間東海環状自動車道建設促進協議会	100,000円
		新名神高速道路三重県区間建設促進期成同盟会	15,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	07 土木費	項	01 土木管理費	目	01 土木総務費
基本事業	03 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（土木）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
35,254,440円	36,328,000円	31,978,000円	30,262,819円	94.6%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：4人（建設部長 1人、管理課 3人）

・一般職給料	15,688,200円
・扶養手当	78,000円
・住居手当	64,800円
・通勤手当	222,000円
・時間外勤務手当	406,020円
・管理職手当	1,344,000円
・期末手当	2,940,860円
・勤勉手当	2,591,680円
・退職手当組合負担金	2,199,636円
・職員共済組合負担金	4,603,432円
・職員共済組合事務費負担金	45,000円
・互助会負担金	50,262円
・再任用職員雇用保険料	28,929円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 管理課

款	07 土木費	項	01 土木管理費	目	01 土木総務費
基本事業	04 適正な財産管理		事務事業	01 土木施設使用管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
720,146円	800,000円	800,000円	693,228円	86.7%

事業の実績・成果

【実施内容】

令和4年度	路面用油吸着材・オイル吸着マット代ほか	276,490円
	公用車 燃料	82,518円
	公用車 車検	39,050円
	不法投棄物処分手数料ほか	17,100円
	不法投棄防止のポール設置委託	250,140円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	07 土木費	項	01 土木管理費	目	02 地籍調査費
基本事業	01 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（地籍）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
19,329,345円	20,854,000円	20,724,000円	19,247,897円	92.9%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：2人（管理課 2人）

・一般職給料	8,940,600円
・扶養手当	558,000円
・住居手当	64,800円
・通勤手当	226,800円
・時間外勤務手当	841,950円
・期末手当	1,945,614円
・勤勉手当	1,728,040円
・児童手当	480,000円
・退職手当組合負担金	1,564,602円
・職員共済組合負担金	2,839,237円
・職員共済組合事務費負担金	22,500円
・互助会負担金	35,754円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 管理課

款	07 土木費	項	01 土木管理費	目	02 地籍調査費
基本事業	02 行政運営の充実		事務事業	01 地籍調査事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,849,826円	4,896,000円	4,896,000円	3,691,859円	75.4%

事業の実績・成果	
阿下喜④地区地籍調査点検業務委託	220,000円
宇賀地区F1工程点検調査業務委託	282,700円
宇賀地区E1工程点検調査業務委託	297,000円
宇賀地区E2工程点検調査業務委託	294,800円
三重県国土調査推進協議会負担金	25,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 管理課

款	07 土木費	項	01 土木管理費	目	03 登記費
基本事業	01 適正な財産管理		事務事業	01 嘱託登記事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,914,467円	5,314,000円	5,314,000円	4,982,424円	93.8%

事業の実績・成果

令和 4年度 登記件数 (年間 111 件)
委託件数 (年間 26 件)

【委託事業】

・ 法定外公共物物替え交換に伴う保存登記委託業務	司法書士 水谷公孝	31,086円
・ 市道石樽東3区72号線未登記道路分筆登記委託業務	土地家屋調査士 板井孝雄	106,444円
・ 法定外公共物水路分筆登記委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	179,817円
・ 市道石樽東2区214号線未登記道路分筆登記委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	119,119円
・ 市道山第74号線未登記道路分筆登記委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	74,437円
・ 市道丹生川久下2区127号線未登記道路分筆登記委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	99,968円
・ 市道吉備川宮東線地積更生登記委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	45,782円
・ 市道石樽南1区81号線未登記道路分筆登記委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	109,131円
・ 市道石樽東2区2号線未登記道路分筆登記委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	115,247円
・ 市道五軒屋4号線未登記処理委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	133,155円
・ 市道十第68号線未登記道路調査登記委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	93,511円
・ 市道北八畝割野中線未登記処理委託業務	土地家屋調査士 竹内 寛	297,000円
・ 市道上笠田東垣内4号線未登記道路分筆登記委託業務	土地家屋調査士 三杉事務所	90,552円
・ 市道石樽東2区98号線未登記道路分筆登記委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	75,669円
・ 市道下笠田上笠田線未登記道路分筆登記委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	87,054円
・ 法定外公共物水路表示登記委託業務	土地家屋調査士 竹内 寛	55,000円
・ 市道北八畝野中線未登記道路復元作業委託業務	土地家屋調査士 竹内 寛	293,700円
・ 市道中山線未登記処理委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	299,475円
・ 市道北八畝野中線東側境界確定委託業務	土地家屋調査士 竹内 寛	297,000円
・ 市道北八畝野中線西側境界確定委託業務	土地家屋調査士 竹内 寛	297,000円
・ 市道中山線①測量業務委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	294,206円
・ 市道中山線②測量業務委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	296,945円
・ 市道中山線境界確定委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	296,494円
・ 市道十第68号線未登記道路確定測量委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	280,423円
・ 市道大貝戸市場線未登記道路分筆登記委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	116,600円
・ 市道中山線未登記道路分筆登記委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	299,013円
令和3年度 登記件数 (年間 113 件) 委託件数 (年間 32 件)		

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 管理課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	01 道路橋梁総務費
基本事業	01 生活道路網の整備		事務事業	02 道路台帳整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,983,000円	5,000,000円	5,000,000円	4,950,000円	99.0%

事業の実績・成果

道路台帳は、道路法第23条で道路管理者に調整と保管が義務付けられており、道路法施行規則第4条の2第5項に調整及び図面の記載事項に変更があったときは、速やかにこれを訂正すること等が義務付けられています。
また、地方交付税法第10条による、普通地方交付税の算定基礎にも関連します。

いなべ市道路台帳補正業務

令和4年度〔契約業者〕国際航業株式会社三重営業所
〔契約金額〕4,950,000円(7,053.69m補正)

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	01 道路橋梁総務費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（道路橋梁）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
17,657,246円	18,093,000円	17,373,000円	16,794,861円	96.7%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：2人（建設課 1人、高速道路対策課 1人）

・一般職給料	7,984,237円
・扶養手当	195,678円
・住居手当	320,200円
・通勤手当	62,400円
・時間外勤務手当	501,287円
・管理職手当	540,000円
・期末手当	1,709,568円
・勤勉手当	1,503,563円
・児童手当	180,000円
・退職手当組合負担金	1,403,691円
・職員共済組合負担金	2,339,661円
・職員共済組合事務費負担金	22,500円
・互助会負担金	32,076円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	02 道路橋梁維持費
基本事業	01 生活道路網の整備		事務事業	01 道路橋梁維持補修事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
240,180,754円	124,071,000円	153,671,000円	139,462,827円	90.8%

事業の実績・成果

各自治会から要望された市管理の道路・橋梁等の維持管理及び補修を行いました。

○道路の維持修繕を 104 箇所、道路灯の維持修繕を 46 箇所、道路舗装の維持修繕を 25 箇所を実施

・北勢地区市道維持修繕業務（前期）	受注者	疋田建設(株)	(施工箇所数15箇所)	支払額	3,702,600円
・北勢地区市道維持修繕業務（後期）	受注者	山下建設(株)	(施工箇所数13箇所)	支払額	711,700円
・員弁地区市道維持修繕業務（前期）	受注者	(有)八起	(施工箇所数11箇所)	支払額	2,805,000円
・員弁地区市道維持修繕業務（後期）	受注者	(有)八起	(施工箇所数11箇所)	支払額	2,090,000円
・大安地区市道維持修繕業務（前期）	受注者	(株)新テック	(施工箇所数26箇所)	支払額	6,331,600円
・大安地区市道維持修繕業務（後期）	受注者	水谷建設(株)	(施工箇所数 7箇所)	支払額	2,264,900円
・藤原地区市道維持修繕業務（前期）	受注者	(有)ハヤシ水道設備	(施工箇所数11箇所)	支払額	4,044,700円
・藤原地区市道維持修繕業務（後期）	受注者	(株)岡興産	(施工箇所数10箇所)	支払額	3,148,200円
・道路照明設備維持修繕業務（前期）	受注者	(株)リード・ガイロピカ	(施工箇所数22箇所)	支払額	2,710,400円
・道路照明設備維持修繕業務（後期）	受注者	(有)十社電機商会	(施工箇所数26箇所)	支払額	3,021,700円
・市道舗装維持修繕業務（前期）	受注者	(株)NK ROAD	(施工箇所数15箇所)	支払額	11,886,600円
・市道舗装維持修繕業務（後期）	受注者	(株)NK ROAD	(施工箇所数10箇所)	支払額	4,330,700円

維持修繕業務委託費計 47,048,100円

○道路の維持工事を 22 件実施

・北勢地区市道舗装工事	受注者	(株)伊藤組	舗装工 A=500m2	支払額	5,173,300円	
・北勢地区市道路肩整備工事	受注者	疋田建設(株)	擁壁工 L=38m	支払額	4,198,700円	
・北勢地区市道側溝整備工事	受注者	(株)堀田組	水路工 L=70m	支払額	7,706,600円	
・市道山第46号線側溝整備工事	受注者	(株)堀田組	水路工 L=40m	支払額	2,316,600円	
・市道山第28号線側溝整備工事	受注者	(株)伊藤組	水路工 L=80m	支払額	3,444,100円	
・市道平野新田1号線道路復旧工事	受注者	(株)伊藤組	管渠工 L=10m	支払額	2,259,400円	
・市道十第120号線側溝整備工事	受注者	(株)伊藤組	水路工 L=64m	支払額	4,979,700円	
・市道大泉新田楚原1号線側溝整備工事	受注者	イズミ建設(株)	水路工 L=48m	支払額	3,906,100円	
・市道下笠田大泉新田線側溝整備工事	受注者	(株)太多建設	蓋版設置工 L=60m	支払額	1,034,000円	
・市道上笠田市之原線側溝整備工事	受注者	(有)いなべ創建	水路工 L=61m	支払額	3,388,000円	
・市道二之郭中二之郭下線外2路線舗装工事	受注者	(株)キタイセ	舗装工 A=910m2	支払額	4,876,300円	
・市道南金井4区224号線側溝整備工事	受注者	岡本水道(株)	蓋版設置工 L=56m	支払額	1,054,900円	
・市道山請線側溝整備工事	受注者	(有)真和興業	水路工 L=45m	支払額	3,501,300円	
・市道石樽南1区78号線側溝整備工事	受注者	水谷建設(株)	水路工 L=33m	支払額	2,048,200円	
・市道大井田3区324号線側溝整備工事	受注者	中山建設	水路工 L=48m	支払額	4,207,500円	
・市道高柳南金井線側溝整備工事	受注者	(株)東海組	水路工 L=50m	支払額	4,026,000円	
・市道高柳3区124号線舗装工事	受注者	水谷建設(株)	舗装工 A=450m2	支払額	2,484,900円	
・市道西野尻停車場線側溝整備工事	受注者	(有)ハヤシ水道設備	水路工 L=30m	支払額	1,566,400円	
・藤原地区市道側溝整備工事	受注者	(有)花徳建設	水路工 L=50m	支払額	2,904,000円	
・市道下野尻瀬木線側溝整備工事	受注者	(有)ハヤシ水道設備	水路工 L=81m	支払額	5,164,500円	
・市道大貝戸市場線外2路線舗装工事	受注者	森川建設(有)	舗装工 A=344m2	支払額	2,509,100円	
・市道山第89号線側溝整備工事	受注者	(株)堀田組	水路工 L=72m			
	(契約額	4,356,000円	繰越明許費	4,356,000円)	支払額	0円

維持修繕工事費計 72,749,600円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 管理課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	02 道路橋梁維持費
基本事業	01 生活道路網の整備		事務事業	02 簡易パーキング管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,316,528円	2,764,000円	2,764,000円	2,471,551円	89.4%

事業の実績・成果

パーキング内のトイレ清掃、草刈り、ゴミ拾い等を行うことで、施設を快適に利用していただくことにより、いなべ市への観光客の増加に繋がりました。

【委託料】

篠立パーキング年間維持管理委託料 245,268円
 (藤原町篠立3387番地2 約4800㎡) (丸山康子、公益社団法人いなべ市シルバー人材センター)

山口パーキング年間維持管理委託料 374,091円
 (藤原町山口1949番地1 約3800㎡) (社会福祉法人晴山会、公益社団法人いなべ市シルバー人材センター)

青川ポケットパーク草刈り等委託料 243,189円
 (北勢町治田外面784番地先) (公益社団法人いなべ市シルバー人材センター)

【修繕料】

山口パーキング 297,000円 手洗い用温水器修繕

【消耗品費】

トイレトーパーパー、掃除用具等 314,079円

【光熱水費】

電気代 695,474円
 上下水道使用料 302,450円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	02 道路橋梁維持費
基本事業	01 生活道路網の整備		事務事業	03 道路災害防止対策事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	116,000,000円	174,000,000円	130,029,400円	74.7%

事業の実績・成果

市が管理する市道の舗装・小規模構造物・道路路面等の災害防止対策工事を実施しました。

○舗装修繕事業

- ・市道長尾篠立線舗装工事 (工事概要 舗装工 A=3150m2)
受注者 森川建設(有) 支払額 30,957,300円
- ・市道中尾東線舗装工事(第2工区) (工事概要 舗装工 A=5,400m2)
受注者 ㈱キタイセ 支払額 29,189,600円
- ・市道暮明市之原線舗装工事(第3工区) (工事概要 舗装工 A=3,350m2)
受注者 有)コーケン 支払額 21,437,900円
- ・市道山第11号線舗装工事 (工事概要 舗装工 A=1,140m2)
受注者 ㈱キタイセ 支払額 5,694,700円
- ・市道山第1号線舗装工事 (工事概要 舗装工 A=3,566m2)
受注者 水谷建設(株) 支払額 18,394,200円
- ・市道阿第105号線外2路線舗装工事 (工事概要 切削オーバレイ工 A=1,250m2)
受注者 森川建設(有) (契約額 16,079,800円 繰越明許費 10,279,800円) 支払額 5,700,000円

○法面对策事業

- ・市道十第116号線法面復旧工事 (工事概要 ブロック積工 A=126m2)
受注者 足田建設(株) (契約額 14,267,000円 繰越明許費 8,567,000円) 支払額 5,800,000円
- ・市道十第12号線法面整備工事 (工事概要 法面工 A=350m2)
受注者 ㈱伊藤組 支払額 5,155,700円

○道路施設修繕事業

- ・市道南金井4区87号線道路施設修繕工事(第1工区)
(工事概要 道路施設修繕工 L=37m 擁壁工 L=34m 重力式擁壁工 N=2基 柵渠工 L=37m 舗装工 A=465m2)
受注者 有)小林組 (契約額 20,304,900円 繰越明許費 12,604,900円) 支払額 7,700,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	02 道路橋梁維持費
基本事業	02 交通安全対策の推進		事務事業	01 道路除草事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
61,645,167円	49,410,000円	56,410,000円	51,003,284円	90.4%

事業の実績・成果

市が管理する主幹線市道 90 路線 除草面積145,319m²の路肩・法面の除草作業及び樹木伐採作業を行いました。

○市道除草作業委託 69 路線 114,000m ²	支払額計 39,079,700円
・業務名 北勢地区市道除草業務 (第1地区) (11路線 10,500m ²)	
受注者 (有)片山石材工業	支払額 3,047,000円
・業務名 北勢地区市道除草業務 (第2地区) (7路線 7,100m ²)	
受注者 (株)堀田組	支払額 2,142,800円
・業務名 北勢地区市道除草業務 (第3地区) (7路線 8,700m ²)	
受注者 疋田建設(株)	支払額 2,530,000円
・業務名 員弁地区市道除草業務 (第1地区) (7路線 10,200m ²)	
受注者 (株)リンクス	支払額 3,712,500円
・業務名 員弁地区市道除草業務 (第2地区) (4路線 10,400m ²)	
受注者 (有)コーケン	支払額 3,919,300円
・業務名 大安地区市道除草業務 (第1地区) (6路線 11,700m ²)	
受注者 (株)東海組	支払額 4,411,000円
・業務名 大安地区市道除草業務 (第2地区) (8路線 16,200m ²)	
受注者 (有)サンケイ開発	支払額 5,737,600円
・業務名 大安地区市道除草業務 (第3地区) (7路線 14,000m ²)	
受注者 中山建設	支払額 6,123,700円
・業務名 藤原地区市道除草業務 (第1地区) (3路線 9,700m ²)	
受注者 森川建設(有)	支払額 2,915,000円
・業務名 藤原地区市道除草業務 (第2地区) (4路線 9,100m ²)	
受注者 (有)花徳建設	支払額 2,680,700円
・業務名 藤原地区市道除草業務 (第3地区) (5路線 6,400m ²)	
受注者 (株)岡興産	支払額 1,860,100円
○自治会等への除草作業委託 21 路線 31,319m ² (13自治会等)	
・小原一色自治会 ・大貝戸自治会 ・鼓自治会 ・本郷農家組 ・畑新田自治会	
・川合農家組合 ・東禅寺農家組合 ・市場自治会 ・石川農家組合 ・山口農家組合	
・下野尻農家組合 ・坂本自治会 ・西野尻農家組合	支払額計 2,399,000円
○市道樹木枝伐採業務委託 伐採面積 14,335m ²	支払額計 9,103,600円
・業務名 市道大安東部線樹木枝伐採業務 (樹木枝伐採工 A= 2,100m ²)	
受注者 (有)中山土建	支払額 2,494,800円
・業務名 市道米野篠立線樹木枝伐採業務 (樹木枝伐採工 A =5,500m ²)	
受注者 (有)花徳建設	支払額 4,468,200円
・業務名 市道片樋2区153号線外1路線伐採業務 (伐竹工 A=400m ² 樹木枝伐採工 A=500m ²)	
受注者 水谷建設(株)	支払額 2,140,600円
・業務名 市道上之山田篠立線樹木伐採業務 (樹木伐採工 A=3,000m ²)	
受注者 (有)花徳建設 (契約額 4,407,700円 繰越明許費 4,407,700円)	支払額 0円
○員弁川散歩道草刈をシルバー人材センターに委託 (実施回数2回)	
・員弁川散歩道除草作業委託 (5月19日、7月20日)	支払額計 420,984円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	02 道路橋梁維持費
基本事業	03 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 集落支援員事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
10,852,204円	11,215,000円	12,815,000円	11,432,216円	89.2%

事業の実績・成果

市が管理する市道、河川等の土木施設の損傷や道路交通の妨げとなる箇所を早期に発見し修繕するため、集落支援員としてシルバー人材センターに委託し、道路、河川等の巡視及び保守管理を行いました。

○令和4年4月1日から令和5年3月31日 委託額 1,150円/時間 事務費 8%

道路保守管理業務

4月	2名20日	支払額	397,440円
5月	2名19日	支払額	377,568円
6月	2名22日	支払額	437,184円
7月	2名20日	支払額	397,440円
8月	2名20日	支払額	397,440円
9月	2名20日	支払額	394,956円
10月	2名20日	支払額	397,440円
11月	2名19日	支払額	367,632円
12月	2名19日	支払額	377,568円
1月	2名19日	支払額	377,568円
2月	2名18日	支払額	377,568円
3月	2名22日	支払額	437,184円
		合計	4,736,988円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	03 道路橋梁新設改良費
基本事業	01 生活道路網の整備		事務事業	02 防災・安全交付金事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
35,910,900円	284,585,000円	252,414,700円	38,981,683円	15.4%

事業の実績・成果

安全な道路空間を構築するとともに、幹線道路や拠点等へのアクセス強化となる道路ネットワークの整備を推進することにより、地域住民の安全性と利便性の向上を図り、今後の交通量が増加することも想定し、歩行者の安全を確保するため早急な歩道整備を実施します。

○事務事業委託

・市道笠田新田中央線道路改良工事に伴う三岐鉄道北勢線楚原第4号踏切拡幅工事業務委託（第2期）
 （「営業線近接工事保安関係取扱内規」第2条「適用範囲」及び第4条「対外及び委託工事」による業務委託）
 受注者 三岐鉄道株 (契約額 127,120,000円 繰越明許費 127,120,000円) 支払額 0円

○市道楚原北勢線

・工事名 市道楚原北勢線路肩整備工事（第1工区）
 （工事概要 路肩整備工 L=28m L型擁壁工 L=7m 重力式擁壁工 N=1式 ブロック積工
 A=64m² 水路工 L=24m ボックスカルバート工 L=20m）
 受注者 イズミ株 (契約額 19,470,000円 繰越明許費 11,770,000円) 支払額 7,700,000円

○市道丹生川久下2区119号線

・工事名 市道丹生川久下2区119号線道路改良工事（第6工区）
 （工事概要 道路改良工 L=300m 側溝工 L=500m 安定処理工 A=2,180m² 路盤工 A=2,180m²）
 受注者 ㈲中山土建 (契約額 45,100,000円 繰越明許費 27,100,000円) 支払額 18,000,000円

○市道笠田新田中央線

・工事名 市道笠田新田中央線道路改良工事（第4工区）
 （工事概要 道路改良工 L=60m ボックスカルバート工 L=39m 側溝工 L=131m 舗装工 A=532m²）
 受注者 ㈱太多建設 (契約額 31,240,000円 繰越明許費 18,840,000円) 支払額 12,400,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	03 道路橋梁新設改良費
基本事業	01 生活道路網の整備		事務事業	03 市単独道路改良事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
17,213,900円	35,613,000円	11,993,300円	4,564,552円	38.1%

事業の実績・成果

道路の新設改良、道路拡幅、バイパス整備を実施することにより、道路利用者の利便性及び道路交通の安全性を確保し、公共施設等へのアクセス及び渋滞緩和を図るための道路網を整備しました。

○いなべ市全域測量設計業務

受注者 ㈱信榮企画 いなべ支店

支払額 4,363,700円

業務内容 4 件

- ・ 市道十第116号線測量設計業務
- ・ 市道石榑北1区27号線用地測量業務
- ・ 市道東条線測量設計業務
- ・ 市道宮東三反丸線概略測量設計業務

1,379,400円
722,700円
1,787,500円
474,100円

○電柱移転補償

支払額 200,852円

- ・ 西日本電信電話
- ・ 中部電力パワーグリッド

149,300円
51,552円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	03 道路橋梁新設改良費
基本事業	01 生活道路網の整備		事務事業	04 道路メンテナンス事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
21,972,000円	80,000,000円	80,000,000円	46,169,200円	57.7%

事業の実績・成果

橋梁長寿命化修繕計画を策定し、計画的な修繕を実施することにより、コスト縮減を図ります。

○橋梁長寿命化修繕事業

設計監理業務

- ・業務名 橋梁補修設計業務（宇賀橋）
 (業務概要 宇賀橋 橋長 L=106.5m 補修設計 N=1式 現地測量 N=1式)
 受注者 ㈱見取コンサルタント いなべ営業所 支払額 11,645,700円
- ・業務名 橋梁補修設計業務（笠田大橋）
 (業務概要 笠田大橋 橋長 L=29.3m 補修設計 N=1式 現地測量 N=1式)
 受注者 ㈱見取コンサルタント いなべ営業所
 (契約額 7,799,000円 繰越明許費 7,799,000円) 支払額 0円
- ・業務名 いなべ市管理道路橋梁点検業務
 (業務概要 橋梁点検 N=75橋)
 受注者 ㈱関西技研 いなべ営業所 支払額 10,048,500円
- ・業務名 いなべ市橋梁長寿命化修繕計画更新業務
 (業務概要 橋梁長寿命化計画策定業務 N=560橋)
 受注者 ㈱三洋開発 北勢支店 支払額 21,175,000円

橋梁修繕工事

- ・工事名 市道阿第50号線（鎌田橋）橋梁修繕工事
 (橋梁修繕 N=1式 断面修復工 N=1式 ひび割れ補修工 N=1式 仮設足場工 A=140m² 仮設ジャッキ N=1式)
 受注者 ㈱出口組
 (契約額 13,357,300円 繰越明許費 10,057,300円) 支払額 3,300,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	03 道路橋梁新設改良費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（道路新設）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
39,271,898円	40,895,000円	42,055,000円	40,966,885円	97.4%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：6人（建設課 6人）

・一般職給料	19,942,500円
・扶養手当	678,000円
・住居手当	464,400円
・通勤手当	457,900円
・時間外勤務手当	1,385,657円
・管理職手当	540,000円
・期末手当	3,945,919円
・勤勉手当	3,484,433円
・児童手当	660,000円
・退職手当組合負担金	3,489,915円
・職員共済組合負担金	5,770,915円
・職員共済組合事務費負担金	67,500円
・互助会負担金	79,746円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	03 道路橋梁新設改良費
基本事業	50 【繰越】生活道路網の整備		事務事業	02 【繰越】防災・安全交付金事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	243,767,100円	237,992,000円	97.6%

事業の実績・成果

安全な道路空間を構築するとともに、幹線道路や拠点等へのアクセス強化となる道路ネットワークの整備を推進することにより、地域住民の安全性と利便性の向上を図り、今後の交通量が増加することも想定し、歩行者の安全を確保するため早急な歩道整備を実施します。

○設計監理業務

・市道楚原北勢線測量設計業務（詳細設計）

（業務概要 用地測量 路線測量 土地権利調査 道路詳細設計）

受注者 ㈱東海共同測量設計コンサルタント いなべ営業所

（契約額 13,445,300円 令和3年度 3,300,000円） 支払額 10,145,300円

・市道西方上笠田線測量設計業務（第2工区詳細設計）

（業務概要 用地測量 地質調査 歩道詳細設計 橋梁詳細設計）

受注者 ㈱川崎測量

（契約額 42,179,500円 令和3年度 11,100,000円） 支払額 31,079,500円

○事務事業委託

・市道笠田新田中央線道路改良工事に伴う三岐鉄道北勢線楚原第4号踏切拡幅工事業務委託（第1期）

（「営業線近接工事保安関係取扱内規」第2条「適用範囲」及び第4条「対外及び委託工事」による業務委託）

受注者 三岐鉄道㈱

（契約額 110,180,000円 令和3年度 0円） 支払額 110,180,000円

○市道丹生川久下2区119号線

・工事名 市道丹生川久下2区119号線道路改良工事（第4工区）

（工事概要 道路改良工 L=580m 側溝工 L=550m 路盤工 A=2,370m²）

受注者 ㈱キタイセ

（契約額 42,626,100円 令和3年度 0円） 支払額 42,626,100円

・工事名 市道丹生川久下2区119号線道路改良工事（第5工区）

（工事概要 道路改良工 L=410m 側溝工 L=400m 路盤工 A=680m² 擁壁工 N=1式 ブロック積工 N=1式）

受注者 水谷建設㈱

（契約額 40,262,200円 令和3年度 16,100,000円） 支払額 24,162,200円

○市道笠田新田中央線

・工事名 市道笠田新田中央線道路改良工事（第3工区）

（工事概要 ボックスカルバート工 L=32.0m）

受注者 ㈱ワコー

（契約額 19,798,900円 令和3年度 0円） 支払額 19,798,900円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	03 道路橋梁新設改良費
基本事業	50 【繰越】生活道路網の整備		事務事業	04 【繰越】道路メンテナンス事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	37,028,000円	31,060,100円	83.9%

事業の実績・成果

橋梁長寿命化修繕計画を策定し、計画的な修繕を実施することにより、コスト縮減を図ります。今後、交通量が増加することも想定し早急な歩道整備を実施します。

○橋梁長寿命化修繕事業

設計監理業務

・業務名 橋梁補修設計業務（鎌田橋他1橋）

（業務概要 橋梁修繕設計2橋 鎌田橋 宮谷橋）

受注者 ㈱信榮企画 いなべ支店 （契約額 17,508,700円 令和3年度 0円） 支払額 17,508,700円

橋梁修繕工事

・工事名 北勢地区橋梁修繕工事

（工事概要 修繕橋梁3橋 桃の木橋 草木橋 西坂橋）

受注者 ㈱伊藤組 （契約額 18,451,400円 令和3年度 4,900,000円） 支払額 13,551,400円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 管理課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	04 交通安全対策費
基本事業	01 交通安全対策の推進		事務事業	01 交通安全啓発事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,287,340円	2,300,000円	2,300,000円	2,276,620円	99.0%

事業の実績・成果

交通安全運動期間に留まらず、年間を通して市民へ広報、交通安全啓発活動を行いました。また、昨年度は中止になっていた対面で行う啓発活動が再開され、市民の交通安全意識の高揚に繋がりました。

交通安全啓発物品 飛び出し注意看板等 669,460円
 交通安全啓発物品（保育園児向け） 108,680円
 自転車のルール啓発物品 97,680円
 交通安全助成（負担）金 1,400,800円 （一般財団法人三重県交通安全協会いなべ地区交通安全協会）

4/6～4/15

春の全国交通安全運動（いなべFM放送・CTY文字放送・大型店舗における啓発活動）

4/11 街頭指導活動（約200人）

7/11～7/20

夏の交通安全県民運動（いなべFM放送・CTY文字放送・大型店舗における啓発活動・園児に啓発物品の配布）

7/11 街頭指導活動（約200人）

9/21～9/30

秋の全国交通安全運動（いなべFM放送・CTY文字放送による啓発・飲酒根絶の啓発活動）

9/12 街頭指導活動（約200人）

12/1～12/10

年末の交通安全県民運動（いなべFM放送・CTY文字放送による啓発・大型店舗における啓発活動・三重県飲酒運転ゼロをめざす推進運動の日啓発活動）

12/12 街頭指導活動（約200人）

※上記活動のほか、広報誌「Link」への掲載、庁舎に懸垂幕を設置して啓発を行ないました。

	総事故件数	人身事故件数	死者数	重傷者数	軽傷者数	物損事故件数
令和4年度	1,056件	38件	1人	11人	34人	1,018件
令和3年度	1,082件	69件	2人	18人	72人	1,013件
令和2年度	954件	58件	1人	13人	55人	896件
平成31年度	976件	50件	2人	10人	50人	926件
平成30年度	1,099件	55件	1人	8人	63人	1,044件

※ 令和4年度中のいなべ市内交通事故死亡者数は、1人（前年比：-1人）、交通事故総発生数は1,056件（前年比：-26件）、うち人身事故件数は38件（前年比：-31件）、負傷者は45人（前年比：-45人）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	04 交通安全対策費
基本事業	01 交通安全対策の推進		事務事業	02 交通安全施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
12,648,680円	25,000,000円	25,000,000円	24,678,500円	98.7%

事業の実績・成果

市道に設置された交通安全施設の管理、維持修繕や自治会要望等による施設の新規設置を実施しました。

○交通安全施設の維持修繕を 59 箇所を実施

- ・業務名 交通安全施設維持修繕業務（前期）
受注者 ㈱中部安全施設（施工箇所29箇所） 支払額 4,131,600円
- ・業務名 交通安全施設維持修繕業務（後期）
受注者 ㈱中部安全施設（施工箇所30箇所） 支払額 5,693,600円

○交通安全施設の維持工事を実施

- ・工事名 市道区画線修繕工事（その1）
（工事概要 区画線工 L=6,980m グリーンベルト A=140m2）
受注者 ㈲セフテック 支払額 6,934,400円
- ・工事名 市道区画線修繕工事（その2）
（工事概要 区画線工 L=4,670m グリーンベルト A=180m2）
受注者 フコク施設工業㈱ 支払額 5,930,100円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	04 交通安全対策費
基本事業	50 【緑越】交通安全対策の推進		事務事業	01 【緑越】交通安全施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	13,200,000円	13,121,900円	99.4%

事業の実績・成果

○令和3年度に実施した通学路の合同点検により通学路交通安全プログラムに記載された危険箇所の対策工事を実施した。

・工事名 通学路交通安全対策工事

(工事概要 区画線工 L=2,090m 防護柵工 L=100m 薄層カラー舗装工 A=460m²)

受注者 ㈱キタイセ (契約額 13,121,900円 令和3年度 0円) 支払額 13,121,900円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	05 雪害対策費
基本事業	01 交通安全対策の推進		事務事業	01 雪害対策事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
114,711,789円	48,338,000円	94,998,681円	75,630,981円	79.6%

事業の実績・成果

冬季積雪時における安全な道路交通を確保するため、主要幹線市道 187 路線約 195 kmの除排雪作業を市内の 43 の建設業者及び直営委託 1 者に委託しました。

○除排雪業務委託

・北勢地区	53路線	50,380m	11 (12) 業者	支払額計	3,858,800円
(株)伊丹組	17.0 h	676,500円	(株)伊藤組	8.0 h	360,800円
(株)伊丹興業	0 h	0円	(有)新坂建設	0 h	0円
(株)ナカムラ建設	0 h	0円	疋田建設(株)	0 h	0円
山下建設(株)	8.0 h	334,400円	(有)中村建設工業	8.0 h	297,000円
(有)片山石材工業	32.0 h	1,481,700円	(株)N K ROAD	10.0 h	708,400円
(株)堀田組	0 h	0円			
・員弁地区	16路線	23,790m	11業者	支払額計	6,360,200円
奥岡建設工業(株)	44.0 h	2,612,500円	イズミ建設(株)	15.5 h	781,000円
(株)太多建設	1.0 h	63,800円	(株)ワコー	11.0 h	444,400円
(有)いなべ創建	10.0 h	669,900円	(有)八起	4.0 h	216,700円
(有)橋本工業	8.5 h	575,300円	(有)丸二商会	5.0 h	374,000円
			(有)コーケン	0 h	0円
			(株)リンクス	5.0 h	330,000円
			(株)岩田コントラクション	5.0 h	292,600円
・大安地区	54路線	65,250m	11業者	支払額計	27,265,700円
岡本水道(株)	8.5 h	526,900円	(株)新テック	34.0 h	1,939,300円
(有)光輝	21.0 h	1,183,600円	(有)小林組	10.5 h	501,600円
(有)真和興業	28.5 h	1,713,800円	(株)東海組	65.0 h	3,615,700円
水谷建設(株)	150.5 h	8,912,200円	中山建設	26.0 h	1,575,200円
(株)キタイセ	25.5 h	1,522,400円			
(有)サンケイ開発	82.0 h	4,395,600円			
(有)中山土建	24.5 h	1,379,400円			
・藤原地区	61路線	52,990m	10業者	支払額計	5,394,400円
伊藤水道設備	6.0 h	245,300円	(株)岡興産	26.0 h	1,192,400円
(有)花徳建設	7.0 h	254,100円	(株)三輪建設	3.5 h	129,800円
諸岡建設(株)	18.0 h	1,226,500円	(株)渡辺建設	0 h	0円
(有)ハヤシ水道設備	13.0 h	553,300円	(株)出口組	12.5 h	512,600円
			森川建設(有)	27.0 h	1,084,600円
			伊藤建材	7.0 h	195,800円
・直営委託 (藤原町篠立・古田地区)	3路線	3,160m			
いなべ市 (トラクターショベル	50.5 h	654,500円			
			除排雪業務支払額	合計	43,533,600円

○除雪車両購入事業

・除雪車購入 除雪トラック (11t級) 1台						
受注者 (有)加藤モータース	(契約額	14,509,000円	繰越明許費	14,509,000円)	支払額	0円
・ホイールローダー0.9m3 (除雪仕様) 購入 1台						
受注者 (株)アクティオいなべセンター					支払額	11,660,000円
・ホイールローダー0.6m3 (除雪仕様) 購入 3台						
受注者 (有)加藤モータース					支払額	15,832,300円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	03 河川費	目	01 河川維持改良費
基本事業	01 災害に強いまちづくり		事務事業	01 市単独河川維持改良事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
16,853,100円	62,000,000円	85,000,000円	76,359,800円	89.8%

事業の実績・成果

市管理河川の維持管理のため、河川維持改良工事及び河床整備工事を行いました。

○河川の維持改良工事

- ・ 工事名 準用河川楚里川河川改修工事（第2工区）（工事概要 水路工 L=68m 伐採工 N=1式 下水管移設工 N=1式）
受注者 ㈱伊藤組 支払額 19,296,200円
- ・ 工事名 準用河川尼ヶ谷川河川改修工事（施工延長 L=29m ボックスカルバート工 L=14m U型水路工 L=15m
張ブロック工 A=8m² 舗装工 A=50m² 樹木枝伐採工 N=1式 仮設工(大型土のう) N=48袋）
受注者 中山建設 支払額 17,341,500円
- ・ 工事名 準用河川南谷川河川改修工事（工事概要 底張工 L=49m）
受注者 ㈱岡興産 支払額 1,844,700円
- ・ 工事名 準用河川楚原川護岸整備工事（工事概要 河床整備 L=90m 伐木工 N=1式）
受注者 ㈱橋本工業 支払額 4,177,800円
- ・ 工事名 準用河川精好谷川河川改修工事（工事概要 河川改修工 L=27m プレキャスト水路工 L=27m）
受注者 ㈱伊丹組 支払額 4,623,300円
- ・ 工事名 準用河川三孤子川河川改修工事（工事概要 河川改修工 L=12m コンクリートブロック積工 A=47m²）
受注者 ㈱中山土建 支払額 8,067,400円
- ・ 工事名 準用河川源太川河川改修工事（工事概要 河川改修工 L=6m コンクリートブロック積工 A=16m²）
受注者 ㈱サンケイ開発 支払額 6,958,600円
- ・ 工事名 準用河川赤川河川改修工事（工事概要 河川改修工 L=80m 止水工 N=1式 仮設工(敷鉄板) A=338m²）
受注者 ㈱ナカムラ建設 支払額 2,053,700円
- ・ 工事名 準用河川大脇谷川河川改修工事（工事概要 コンクリートブロック積工 A=25m² 底張コンクリート V=5m³）
受注者 ㈱伊藤組（契約額 3,572,800円 繰越明許費 3,572,800円） 支払額 0円

○河川の河床整備工事

- ・ 準用河川北谷川河床掘削工事（工事概要 河床掘削工 V=360m³）
受注者 ㈱伊丹組 支払額 3,230,700円
- ・ 準用河川権現川河床掘削工事（工事概要 河床掘削工 V=250m³）
受注者 ㈱東海組 支払額 2,712,600円
- ・ 準用河川大杉谷川外2河川河床掘削工事（工事概要 掘削工 V=320m³ 大杉谷川 V=230m³ 白谷川 V=20m³ 奥之谷川 V=70m³）
受注者 ㈱三輪建設 支払額 3,703,700円
- ・ 準用河川小山谷川外1河川河床掘削工事（工事概要 掘削工 V=210m³ 小山谷川 V=150m³ 赤川V=60m³）
受注者 ㈱堀田組 支払額 2,052,600円
- ・ 準用河川小戸之谷川河床掘削工事（工事概要 河床掘削工 N=1式）
受注者 ㈱花徳建設 支払額 297,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 都市整備課

款	07 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費
基本事業	01 計画的な土地利用の推進		事務事業	01 都市計画審議会事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
57,480円	178,000円	0円	0円	****

事業の実績・成果

【都市計画審議会】

都市計画とは、都市の未来の姿を決めるものであり、かつ、土地に関する権利に相当な権限を加えるものであることから、各種の行政期間や住民の利害を調整し、さらに利害関係人の権利、利益を適正に保護する観点も必要となります。そのため、都市計画法第77条の2の規定に基づきいなべ市都市計画審議会条例を施行し、市長の諮問に応じて、市の都市計画の調整並びにその実績に関し必要な調査及び審議を行わせるため、いなべ市都市計画審議会を置きます。

(委員構成)

学識経験者3名

・四日市看護医療大学学長、トヨタ車体いなべ工場総務室長、デンソー大安製作所人事厚生課長

市議会議員4名（うち女性議員3名）

・都市教育民生常任委員会委員長、総務経済常任委員会委員長、都市教育民生常任委員会副委員長、女性議員

市民2名

・市民代表 計9名を任命

(審議内容)

・いなべ都市計画区域の変更（三重県決定）

・いなべ都市計画用途地域の変更（いなべ市決定）

・いなべ都市計画道路の変更（三重県決定）

・いなべ都市計画公園の変更（いなべ市決定）

・いなべ都市計画下水道の変更（三重県決定）

・いなべ都市計画下水道の変更（いなべ市決定）

・いなべ都市計画と畜場の変更（いなべ市決定）

・いなべ都市計画区域のうち用途地域の指定のない区域における建築形態制限の指定（三重県決定）

・桑名都市計画都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更（三重県決定）

・いなべ都市計画都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更（三重県決定）

(実績)

令和 4年度 未開催

令和 3年度 11月と2月にいなべ都市計画と畜場の変更のための審議会を開催 委員報酬 56,000円

令和 2年度 11月にいなべ都市計画区域の変更のための審議会を開催 委員報酬 63,000円

平成31年度 10月と11月にいなべ準都市計画区域の指定及び用途地域の決定のため審議会を開催 委員報酬91,000円

平成30年度 2月と3月に都市計画マスタープランの見直しのため審議会を開催 委員報酬 112,000円

平成29年度 未開催

平成28年度 未開催

平成27年度 2月に下水道区域の変更のため審議会を開催 委員報酬 64,700円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 都市整備課

款	07 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費
基本事業	01 計画的な土地利用の推進			事務事業	02 都市計画推進事務

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,241,150円	2,325,000円	2,325,000円	2,301,497円	99.0%

事業の実績・成果

【建築開発申請件数】

令和4年度 253件

(内訳)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
建築	2件	6件	3件	5件	5件	1件	7件	9件	9件	6件	4件	1件	58件
開発	13件	11件	13件	14件	13件	11件	18件	13件	10件	9件	9件	15件	149件
景観	0件	1件	3件	0件	3件	0件	1件	4件	1件	3件	1件	4件	21件
工バ-ル (ハリア)	3件	3件	2件	4件	0件	4件	1件	2件	1件	0件	2件	3件	25件

令和3年度 187件
 令和2年度 215件
 平成31年度 179件
 平成30年度 181件
 平成29年度 187件
 平成28年度 199件
 平成27年度 118件

会計年度任用職員報酬 他 2,209,091円
 消耗品費 92,406円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 都市整備課

款	07 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費
基本事業	01 計画的な土地利用の推進		事務事業	03 都市計画調査事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	6,100,000円	5,610,000円	5,610,000円	100.0%

事業の実績・成果

都市計画変更に伴い、いなべ市都市計画図作成及び印刷を行いました。

いなべ市都市計画図作成印刷業務 5,610,000円

請負者：国際航業株式会社 三重営業所

- ・1/10,000
白地図印刷（4分割） 各200枚
都市計画図印刷（4分割） 各200枚
- ・1/25,000
白地図印刷 500枚
都市計画図印刷 500枚

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	07 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（都市計画）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
20,174,469円	20,474,000円	20,308,000円	19,680,149円	96.9%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：2人（都市整備課 2人）

・一般職給料	9,425,700円
・扶養手当	678,000円
・住居手当	32,400円
・通勤手当	124,800円
・時間外勤務手当	28,696円
・管理職手当	540,000円
・期末手当	2,119,116円
・勤勉手当	1,868,982円
・児童手当	240,000円
・退職手当組合負担金	1,649,490円
・職員共済組合負担金	2,912,776円
・職員共済組合事務費負担金	22,500円
・互助会負担金	37,689円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 水道部 水道総務課

款	07 土木費	項	04 都市計画費	目	02 公共下水道費
基本事業	01 繰出金		事務事業	01 下水道事業会計補助事業（公共）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,007,732,000円	1,017,509,000円	1,018,510,000円	1,018,510,000円	100.0%

事業の実績・成果

下水道事業会計のうち公共下水道事業分に次の額を繰出しました。

令和4年度 繰出金 1,018,510,000円（補助金801,975,000円、出資金 216,535,000円）
 補助金内訳：公共下水道事業の運営に係る補助金 800,974,000円
 公営企業物価等高騰対策補助事業分 1,001,000円

参考

令和3年度 繰出金 1,007,732,000円（補助金793,817,000円、出資金213,915,000円）
 令和2年度 繰出金 998,194,000円（補助金783,226,000円、出資金214,968,000円）
 平成31年度 繰出金 1,469,682,000円（補助金983,223,000円、出資金486,459,000円）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 都市整備課

款	07 土木費	項	04 都市計画費	目	03 公園費
基本事業	01 都市公園の整備		事務事業	01 都市公園管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
17,845,849円	18,336,000円	18,336,000円	17,826,047円	97.2%

事業の実績・成果

【都市公園管理】

地球温暖化の防止、ヒートアイランド現象の緩和、生物多様性の保全による良好な都市環境の提供、子供からお年寄りまで幅広い年齢層の自然とのふれあい、レクリエーション活動、文化活動等多様な活動拠点として、いなバ公園の維持管理を行いました。

いなバ公園除草業務委託 芝生 年4回(16,500m²)、遊歩道 年2回(8,000m²)の除草

令和4年度 市単独事業

請負金額 7,370,000円

請負業者 飯尾建設

いなバ公園松くい虫防除樹幹注入業務委託 松に薬剤を注入(松183本/薬液744本)

令和4年度 市単独事業

請負金額 2,420,000円

請負業者 株式会社 東海緑産

その他、いなバ公園の管理業務、光熱水費の支払い、公園内施設及び設備等の簡易修繕など。

入園者数

令和4年度 48,350人(3月末)

(内訳)

4月 7,450人 5月 6,580人 6月 3,590人 7月 2,360人 8月 2,400人 9月 2,630人 10月 4,160人 11月 4,310人 12月 2,890人 1月 3,290人 2月 3,280人 3月 5,410人

令和3年度 59,430人

令和2年度 64,390人

平成31年度 45,192人

平成30年度 41,102人

平成29年度 46,552人

平成28年度 56,041人

平成27年度 52,138人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 都市整備課

款	07 土木費	項	04 都市計画費	目	03 公園費
基本事業	01 都市公園の整備	事務事業	02 都市公園等整備事業		

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
408,000円	900,000円	0円	0円	****

事業の実績・成果

【北勢中央公園工事負担金】

北勢中央公園は、三重県北勢地域に位置し、四日市市、いなべ市、菰野町にまたがる大規模公園（広域公園）です。本公園は、計画地に残る自然を生かし、地域の歴史、文化、自然を紹介するとともに、郷土の風景を後世に伝えることをテーマとし、レクリエーション、審美的、自然感享受などの心理的効果や、地域生態系保全、公害防止緩衝、微気候調整などの環境保全効果を得る場の提供を目的に整備を行います。

積算基礎 市町負担額 補助事業費の10%（いなべ市、四日市市、菰野町で整備の面積比率により負担額を算出）

（実績）

令和 4年度	0円
令和 3年度	408,000円
令和 2年度	629,000円
平成31年度	666,000円
平成30年度	629,000円
平成29年度	4,292,000円（内3,700,000円繰越）
平成28年度	838,000円
平成27年度	1,676,000円

（令和4年度事業内容）

事業主体は三重県

令和4年度の北勢中央公園事業は未実施のため負担金なし

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 住宅課

款	07 土木費	項	05 住宅費	目	01 住宅管理費
基本事業	01 良好な住環境づくりの促進		事務事業	01 木造住宅耐震事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,568,026円	7,391,000円	6,165,000円	6,162,026円	100.0%

事業の実績・成果

【木造住宅耐震診断等事業】

木造住宅の地震に対する安全性の向上を図り、地震に強いまちづくりを進めることを目的として、木造住宅の耐震診断及び概算の耐震補強工事費に関する情報を提供する事業の実施について全額補助をします。

木造住宅耐震診断委託料 47,200円/件

令和4年度 30件 支払額 1,416,000円

令和3年度 30件 令和2年度 13件

平成31年度 12件 平成30年度 16件 平成29年度 14件 平成28年度 21件 平成27年度 20件

【木造住宅耐震補強設計事業】

いなべ市の区域内の木造住宅耐震補強設計事業を実施する者に対し費用の2/3（上限18万円）を補助します。

木造住宅耐震補強設計書作成補助金 180,000円/件

令和4年度 2件 支払額 360,000円

令和3年度 1件 令和2年度 2件

平成31年度 0件 平成30年度 0件 平成29年度 0件 平成28年度 0件 平成27年度 3件

【木造住宅耐震補強事業】

いなべ市の区域内の木造住宅耐震補強事業を実施する者に対し工事費の2/5（上限50万円）+工事費の2/3（上限50万円）を補助します。

木造住宅耐震補強工事費補助金 1,000,000円/件

令和4年度 1件 支払額 1,000,000円

令和3年度 1件 令和2年度 0件

平成31年度 0件 平成30年度 0件 平成29年度 0件 平成28年度 1件 平成27年度 2件

【木造住宅リフォーム工事業】

いなべ市の区域内の木造住宅耐震補強工事と同時にリフォーム工事を行う者に対し工事費の1/3（上限20万円）を補助します。

木造住宅リフォーム工事補助金 200,000円/件

令和4年度 1件 支払額 200,000円

令和3年度 1件

【木造住宅除却工事業】

いなべ市の区域内の木造住宅除却工事業を実施する者に対し工事費用の23%（上限20.7万円）を補助します。

除却工事補助金 207,000円/件

令和4年度 15件 支払額 3,105,000円

令和3年度 13件 令和2年度 2件

平成31年度 1件 平成30年度 2件 平成29年度 5件

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 住宅課

款	07 土木費	項	05 住宅費	目	01 住宅管理費
基本事業	02 市営住宅の適正管理		事務事業	01 市営住宅入居管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,416,102円	2,564,000円	2,451,000円	2,403,620円	98.1%

事業の実績・成果

- ・住宅使用料賦課徴収業務
 (会計年度任用職員報酬他) 2,174,850円
 (普通旅費) 2,200円
 (消耗品費)(納付書、書籍代) 94,428円
 (印刷製本費)(窓空き封筒代) 34,980円
 (通信運搬費)(後納郵便代) 77,255円
 (手数料)(金融機関手数料) 9,907円
 令和3年度徴収額、10,460,900円(現年度9,682,300円、過年度778,600円)
- ・入居者の随時募集、退去等で空室が発生したら速やかに新規入居者を決定する
 令和4年度は2戸空室が発生したため、2戸募集を行いました。
- ・研修会参加
 令和4年10月12日 令和4年度第1回三重県地域住宅協議会
 令和4年10月21日 令和4年度14市住宅管理・整備担当者会議
 令和5年2月14日 令和4年度第2回三重県地域住宅協議会
- ・協議会会費
 (負担金(単独)) 10,000円
 ・三重県住環境整備事業推進協議会費 10,000円
- ・公営住宅、計62戸
 櫻の木住宅20戸、畑新田住宅3戸、石仏住宅1戸、松之木住宅3戸、いなべ中央住宅20戸、谷坂住宅15戸
 改良住宅、計11戸
 フォレスト大安住宅5戸、大泉住宅4戸、丹生川住宅2戸
 総計73戸(内入居住宅54戸)

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 住宅課

款	07 土木費	項	05 住宅費	目	01 住宅管理費
基本事業	02 市営住宅の適正管理		事務事業	02 市営住宅維持管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
7,439,185円	7,610,000円	7,610,000円	7,554,253円	99.3%

事業の実績・成果

- ・ 公営住宅62戸、改良住宅11戸の維持管理等（内入居住宅54戸）
- ・ 需用費（消耗品費）（施設維持補修用品、除草剤） 111,160円
 （光熱水費）（住宅街路灯電気代、水道代） 132,832円
 （修繕料）（建物修繕代） 4,059,440円
 - （株）キタイセ 16件 2,581,150円
 - （株）フコー 5件 593,340円
 - 奥岡建設工業(株) 2件 434,500円
 - （株）ナカムラ 2件 54,450円
 - （有）中山土建 1件 12,100円
 - （株）ヤマサン 1件 165,000円
 - （有）橋本工業 1件 218,900円
- ・ 役務費（手数料）（排水溝詰まり洗浄代） 14,300円
 - （株）キタイセ 1件 14,300円
- ・ 委託料（保守管理委託料）（市有地維持管理代） 2,640,310円
 - （有）サンケイ開発 2件 590,700円
 - 中山建設 1件 154,000円
 - 丹生川上自治会 A=8526.23㎡ 614,000円
 - 梅戸北自治会 A=7904.46㎡ 160,000円
 - いなべ市シルバー人材センター 8件 385,380円
 - （有）中山土建 1件 198,000円
 - オノダ土地評価サービス(株) 1件 110,000円
 - セイワシステムサービス(株) 1件 35,200円
 - （有）橋本工業 1件 93,500円
 - 三重県公共嘱託登記 1件 299,530円
- （設計監理委託料）
 - 建築設計事務所アトリエ21 1件 297,000円
- （土地建物登記確定測量業務委託料）
 - 三重県公共嘱託登記 1件 299,211円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 住宅課

款	07 土木費	項	05 住宅費	目	01 住宅管理費
基本事業	02 市営住宅の適正管理		事務事業	03 市営住宅整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,980,000円	2,000,000円	2,000,000円	1,997,600円	99.9%

事業の実績・成果

- ・畑新田住宅1棟の解体工事を行いました。
- ・市営住宅周辺附帯施設整備事業
1件、1,997,600円
〈内訳〉
工事請負費（維持修繕工事請負費(単独)）1,997,600円 (有)橋本工業 1件 1,997,600円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 住宅課

款	07 土木費	項	05 住宅費	目	01 住宅管理費
基本事業	03 空き家活用の促進		事務事業	01 空き家住宅活用事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,047,864円	2,653,000円	2,384,000円	2,382,620円	99.9%

事業の実績・成果

【空き家・空き地バンク】

いなべ市内に存在する空き家及び空き地の有効活用を通して「緑豊かで、住みやすく、優しさ溢れるまち」いなべ市での暮らしを希望する者と空き家等の所有者を結びつけ、定住促進、次世代支援等による地域の活性化を図ることが目的です。

令和4年度	登録数 9件	契約数 11件
令和3年度	登録数 12件	契約数 7件
令和2年度	登録数 13件	契約数 10件
平成31年度	登録数 8件	契約数 5件
平成30年度	登録数 8件	契約数 6件
平成29年度	登録数 13件	契約数 6件
平成28年度	登録数 5件	契約数 6件
平成27年度	登録数 4件	契約数 1件

【空き家対策協議会】

報酬	
令和4年度	0円
令和3年度	0円
令和2年度	0円
平成31年度	0円

【空き家住宅活用】

広告料（空き家バンク啓発）	2,150,280円
印刷製本費（鉄道広告）	62,700円
施設借上料（出展料）	110,000円
普通旅費（出張旅費）	1,820円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	07 土木費	項	05 住宅費	目	01 住宅管理費
基本事業	04 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（住宅）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
25,471,078円	26,370,000円	27,880,000円	27,207,584円	97.6%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：3人（住宅課 3人）

・一般職給料	12,741,300円
・扶養手当	1,116,000円
・住居手当	91,800円
・通勤手当	290,400円
・時間外勤務手当	50,779円
・管理職手当	540,000円
・期末手当	2,848,374円
・勤勉手当	2,538,786円
・児童手当	740,000円
・退職手当組合負担金	2,229,714円
・職員共済組合負担金	3,935,729円
・職員共済組合事務費負担金	33,750円
・互助会負担金	50,952円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 住宅課

款	07 土木費	項	05 住宅費	目	02 貸付金事業費
基本事業	01 良好な住環境づくりの推進		事務事業	01 住宅新築資金等貸付金事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
94,845円	148,000円	27,000円	14,927円	55.3%

事業の実績・成果

- ・住宅新築資金等貸付金回収業務（納付書送付、家庭訪問、返済相談等）
 役務費（通信運搬費）（納付通知、領収書、督促状郵送代） 12,562円
 （手数料）（金融機関手数料） 2,365円
 昭和41年度から始まり平成8年度で終了した貸付金の回収を行いました。
 全体229件貸付、令和4年度に返済が完了した件数はありませんでした。残21件返済中です。
- ・研修会参加
 令和 4年 5月27日 令和4年度第1回三重県住環境整備事業推進協議会総会（オンライン）
 令和 5年 2月13日 令和4年度三重県住環境整備事業推進協議会 Aチーム担当者会議

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	01 消防総務費
基本事業	01 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（消防）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
40,677,562円	37,514,000円	40,194,000円	38,344,662円	95.4%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：6人（防災課 6人）

・一般職給料	20,580,100円
・扶養手当	360,000円
・住居手当	64,800円
・通勤手当	314,800円
・時間外勤務手当	1,132,977円
・管理職手当	540,000円
・期末手当	3,670,316円
・勤勉手当	3,208,026円
・退職手当組合負担金	2,509,923円
・職員共済組合負担金	5,788,302円
・職員共済組合事務費負担金	60,941円
・互助会負担金	57,351円
・再任用職員雇用保険料	57,126円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	02 常備消防費
基本事業	01 組織強化による消防力向上		事務事業	01 常備消防事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
590,300,461円	596,921,000円	596,921,000円	576,531,173円	96.6%

事業の実績・成果

- 1 本部経費委託料 158,515,302円
 消防本部運営に必要な経費
 ・内訳
 職員給与、庁舎管理費、車両管理費、庁舎維持補修費、貸与被服費、消防関係経費、救急関係経費、救急救命士関係経費、職員研修費、全国消防長会等関係費、加入団体負担金、一般事務費、消防指令センター事業費、管轄指揮調査課給与、防災・危機管理課給与、防災意識啓発関係事業費、消防活動用機器整備費、消防救急無線整備事業費、消防指令センター関係経費
 人口按分率を適用 いなべ市負担率 20.88% (令和2年国勢調査人口を基準)
 四半期ごとに支払い
- 2 いなべ消防署・北分署委託料 418,015,871円
 いなべ消防署及びいなべ消防署北分署運営に必要な経費
 ・内訳
 給料、職員手当、共済費、報償費、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料、備品購入費、償還金、利子及び割引料、公課費
 ・職員配置数 いなべ消防署 23名、いなべ消防署北分署 23名 合計46名
- 3 活動実績
 令和4年1月～12月
 ・火災 15件
 ・救急 1,778件
 令和3年1月～12月
 ・火災 18件
 ・救急 1,568件
 令和2年1月～12月
 ・火災 18件
 ・救急 1,493件
 平成31年1月～12月
 ・火災 17件
 ・救急 1,540件
 平成30年1月～12月
 ・火災 17件
 ・救急 1,529件
 平成29年1月～12月
 ・火災 14件
 ・救急 1,563件
 平成28年1月～12月
 ・火災 11件
 ・救急 1,593件
 平成27年1月～12月
 ・火災 14件
 ・救急 1,568件

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	02 常備消防費
基本事業	01 組織強化による消防力向上		事務事業	02 常備消防整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
41,778,992円	59,808,000円	59,808,000円	47,511,565円	79.4%

事業の実績・成果

- 1 消防救急無線設備整備負担金
県内デジタル無線共通波消防救急無線整備事業の負担金
(1) 支払先 三重県市町総合事務組合
(2) 金額 2,029,000円
- 2 消防救急無線設備管理負担金
県内デジタル無線共通波消防救急無線の保守管理の負担金
(1) 支払先 三重県市町総合事務組合
(2) 金額 470,013円
- 3 消防ポンプ自動車購入負担金
(1) 支払先 桑名市
(2) 金額 37,523,552円
(3) 内容 いなべ消防署消防ポンプ自動車1台
- 4 いなべ消防署・北分署発電機交換工事負担金【繰越】
(1) 支払先 桑名市
(2) 金額 6,400,000円(前払金)
12,728,000円(繰越額)
(3) 内容 いなべ消防署・北分署発電機交換工事の負担金
- 5 いなべ消防署・北分署電話機交換工事負担金
(1) 支払先 桑名市
(2) 金額 1,089,000円
(3) 内容 いなべ消防署・北分署の電話機交換工事の負担金
- 6 いなべ消防署及びいなべ消防署北分署が所有する車両
各車両は、更新計画に基づき更新します。
 - (1) いなべ消防署

タンク車	1台	(H20. 1.11登録	R6年度更新予定)
ポンプ車	1台	(R 5. 2.21登録	R22年度更新予定)
軽可搬積載車	1台	(H30.10.31登録	R19年度更新予定)
救助工作車	1台	(H25.11.28登録	R12年度更新予定)
高規格救急車	1台	(H30. 8.10登録	R9年度更新予定)
連絡車	1台	(H14. 7.24登録	R6年度更新予定)
指揮車(本部付け)	1台	(H23. 3.30登録	R10年度更新予定)
 - (2) いなべ消防署北分署

タンク車	1台	(H21. 1.27登録	R7年度更新予定)
ポンプ車	1台	(R 4. 2.21登録	R22年度更新予定)
軽可搬積載車	1台	(H29. 1. 5登録	R17年度更新予定)
水槽車	1台	(R 4. 2. 9登録	R27年度更新予定)
高規格救急車	1台	(H25.11.28登録	R5年度更新予定)
連絡車	1台	(R1. 9.17登録	R21年度更新予定)

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	03 非常備消防費
基本事業	01 組織強化による消防力向上		事務事業	01 消防団事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
49,601,670円	56,158,000円	54,133,000円	51,114,005円	94.4%

事業の実績・成果

1 団員 322名 (充足率98%)

- | | | |
|---------------|---------------|---------------|
| (1) 本団役員 9名 | (2) 北勢地区団 86名 | (3) 員弁地区団 63名 |
| (4) 大安地区団 83名 | (5) 藤原地区団 73名 | (6) 助成消防団 8名 |

2 活動

- | | |
|--------------|---------------------------------|
| (1) 火災出動 | 北勢地区団1回、員弁地区団0回、大安地区団4回、藤原地区団1回 |
| (2) 夏期訓練 | 令和4年6月26日 |
| (3) 操法大会 | 令和4年7月10日 北勢北分団出場 |
| (4) 防災訓練 | 各地区団で実施 |
| (5) 機関訓練 | 月2回各分団ごとに実施 |
| (6) 秋の防火パレード | 令和4年11月13日 市内一円 各地区団で実施 |
| (7) 春の防火パレード | 令和5年3月5日 市内一円 |
| (8) 年末夜警 | 令和4年12月29日 |
| (9) 出初式 | 令和5年1月14日 |
| (10) 入退団式 | 令和5年3月26日 |

3 活動補助金

- | | |
|--------------|------------------------------------|
| (1) 本団運営補助金 | 660,616円 |
| (2) 地区団運営補助金 | 1,500,000円 (300,000円×4地区団、女性消防団) |
| (3) 分団運営補助金 | 2,504,000円 (8,000円×313人 ※本団役員9名除く) |

4 厚生事業 (家族慰安) 3,220,000円 (322人分)

5 基本報酬

- | | |
|----------|---|
| (1) 本団役員 | 団長200,000円、副団長170,000円、指揮隊長135,000円 |
| 支給額 | 1,420,000円 |
| (2) 各分団 | 分団長110,000円、副分団長85,000円、部長70,000円、班長60,000円、団員40,000円 |
| 支給額 | 15,250,000円 |

6 出動報酬

- | | |
|----------|-------------------------------------|
| (1) 火災出動 | 1回につき (4時間以内 4,000円、4時間以上8時間8,000円) |
| 支給額 | 1,596,000円 |

7 消防団員等公務災害補償及び退職報償金掛金

- | | |
|--------|-------------------------------|
| (1) 金額 | 7,057,105円 |
| (2) 内訳 | 災害補償団員割 1,900円×327人= 621,300円 |
| | 人口割 3.5円×44,973人= 157,405円 |
| | 退職補償 19,200円×327人= 6,278,400円 |

8 少年消防クラブ

- | | |
|--------|--------------------------------|
| (1) 人数 | 3名 |
| (2) 活動 | 規律訓練・消防防火の基礎、防火水槽・消火栓の見回り、年末夜警 |

9 消防団応援の店

- | | |
|---------|-----------------------|
| (1) 登録数 | 市内店舗55店舗 (三重県内約1382件) |
|---------|-----------------------|

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	03 非常備消防費
基本事業	01 組織強化による消防力向上		事務事業	02 消防団研修訓練事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
20,219,710円	28,266,000円	27,894,000円	21,256,050円	76.2%

事業の実績・成果

1 普通科教育訓練

- (1) 実施日 令和4年6月12日(日)
- (2) 場所 いなべ消防署、いなべ消防署北分署
- (3) 対象 令和2年度入団者～令和4年度入団者
- (4) 参加者 27名
- (5) 内容 安全管理、消防団の組織制度、放水訓練、訓練礼式、ロープ結着結合

2 指揮幹部科現場指揮課程訓練

- (1) 実施日 令和5年1月21日(土)～22日(日)
- (2) 場所 三重県消防学校
- (3) 対象 班長以上
- (4) 参加者 14名
- (5) 内容 避難誘導、災害情報収集・伝達、地域防災指導、安全管理、救助・救命活動、火災防御・現場指揮訓練等
- (6) 負担金 104,910円

3 みえ防災コーディネーター育成講座

- (1) 実施日 令和4年6月から令和4年10月まで全10回
- (2) 場所 三重大学
- (3) 対象 女性消防団
- (4) 参加者 4名
- (5) 内容 災害をもたらす自然現象、災害時要配慮者対策、災害医療と応急対応等

4 防災士資格取得研修講座

- (1) 実施日 令和4年6月18日(土)～19日(日)
- (2) 場所 名古屋市栄ビルディング
- (3) 対象 女性消防団
- (4) 参加者 2名
- (5) 内容 防災士取得研修
- (6) 負担金 123,800円

5 機関訓練

- (1) 内容 各分団で毎月2回、機関訓練(ポンプ車、小型ポンプの操作、点検、水利の点検・確認)を実施
- (2) 金額 19,380,000円 (1人1回につき4,000円)

6 消防団員自動車運転免許取得費補助金

- (1) 金額 884,200円
- (2) 人数 5名

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	03 非常備消防費
基本事業	02 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 集落支援員事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,160,826円	2,957,000円	2,811,000円	2,598,720円	92.4%

事業の実績・成果

長年消防署に勤務し、消防業務のノウハウや知見等を有した集落支援員を雇用し、消防水利の迅速な修繕、自治会等の防災、消防訓練・消防団の指導等の職務を行いました。

- 1 臨時雇賃金 2,494,080円
- 2 活動内容
 - 自治会対応 105件
 - 自治会訓練対応 22件
 - 消防団訓練対応 129件
 - 消防水利施設対応 64件
 - 火災対応 4件

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	04 消防施設費
基本事業	01 組織強化による消防力向上		事務事業	01 消防団施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
76,725,740円	18,022,000円	16,286,000円	16,268,810円	99.9%

事業の実績・成果

- 1 消防団詰所 計16施設
 - (1) 北勢地区団 4施設
西分団（北勢町阿下喜2567）、北分団（北勢町畑毛642）、東分団（北勢町其原54-1）、南分団（北勢町東村30-8）
 - (2) 員弁地区団 3施設
第1分団（員弁町笠田新田111）、第2分団（員弁町石仏1868-1）、第3分団（員弁町大泉2558）
 - (3) 大安地区団 4施設
西分団（大安町石樽東2428-4）、北分団（大安町丹生川久下2386-1）、東分団（大安町平塚540-1）、南分団（大安町南金井705-87）
 - (4) 藤原地区団 5施設
第1分団（藤原町市場125-4）、第1分団（藤原町坂本56-3）、第2分団（藤原町古田1612-18）、第2分団（藤原町長尾333-1）、第3分団（藤原町下野尻2090）
- 2 消防車両 計31台（指令車2台含む）
 - (1) 北勢地区団 8台
西分団2台（水槽付き可搬積載車、ポンプ車）、北分団2台（ポンプ車、積載車）、東分団2台（ポンプ車、積載車）、南分団2台（ポンプ車、積載車）
 - (2) 員弁地区団 6台
第1分団2台（ポンプ車、積載車）、第2分団2台（タンク車、積載車）、第3分団2台（ポンプ車、積載車）
 - (3) 大安地区団 8台
西分団2台（ポンプ車、積載車）、北分団2台（ポンプ車、積載車）、東分団2台（ポンプ車、積載車）、南分団2台（ポンプ車、積載車）、
 - (4) 藤原地区団 5台
第1分団2台（タンク車、積載車）、第2分団2台（ポンプ車）、第3分団1台（ポンプ車）
 - (5) 防災課
指令車 2台
小型動力ポンプ付水槽車（防災拠点倉庫）1台
消防ポンプ付き大型水槽車（北分署配置）1台
- 3 令和4年度車両更新、購入
 - (1) 大安東分団小型動力ポンプ付積載車 7,188,500円
 - (2) 北勢北分団小型動力ポンプ付積載車 5,054,500円
- 4 北勢西分団詰所舗装工事
 - (1) 契約業者 (有)コーケン
 - (2) 支払額 2,208,800円
 - (3) 工事内容 舗装工A=453㎡

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	04 消防施設費
基本事業	01 組織強化による消防力向上		事務事業	02 消防水利整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
20,676,488円	18,262,000円	23,542,000円	22,378,010円	95.1%

事業の実績・成果

- 1 消火栓
 - (1) 北勢町629基
 - (2) 員弁町359基
 - (3) 大安町604基
 - (4) 藤原町406基 合計1998基
- 2 防火水槽
 - (1) 北勢町203箇所
 - (2) 員弁町 85箇所
 - (3) 大安町142箇所
 - (4) 藤原町113箇所 合計543箇所
- 3 屋外消火栓点検委託業務
 - (1) 場所 市内一円
 - (2) 支払額 299,000円
- 4 防火水槽撤去工事
 - (1) 大安町新田地内
契約業者 水谷建設㈱
支払額 3,379,200円
- 5 消火栓新設工事（移設工事含む）
 - (1) 北勢町1基 員弁町1基 大安町3基 藤原町1基
 - (2) 支払額 12,024,100円（工事は水道工務課に委任するため、上水道事業会計へ工事委託負担金として支出）
- 6 消火栓修繕工事
 - (1) 員弁町1基 大安町2基
 - (2) 支払額 3,053,380円（工事は水道工務課に委任するため、上水道事業会計へ工事委託負担金として支出）
- 7 消火栓維持管理負担金
 - (1) 年間維持管理負担金 2,000,000円（上水道事業会計へ負担金として支出）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	05 災害対策費
基本事業	01 危機管理体制の整備		事務事業	01 国民保護事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	70,000円	0円	0円	****

事業の実績・成果

1 目的

国民保護法の規定に基づき、武力攻撃事態等に備えて市民を保護する体制を築くために、国民保護計画の見直しと国民保護措置に関する重要事項を審議するため国民保護協議会を開催します。

2 構成員 27名

会長 市長

1号委員 いなべ市を管轄する指定地方行政機関の職員
(津気象台)

2号委員 自衛隊に所属する者
(陸上自衛隊第33普通科連隊)

3号委員 三重県職員
(桑名地域総合防災事務所、桑名保健福祉事務所、桑名建設事務所、いなべ警察署)

4号委員 副市長

5号委員 教育委員会、桑名市消防本部、消防団長

6号委員 市職員
(部長級4名)

7号委員 いなべ市内において業務を行う指定公共機関又は指定地方公共機関の役員又は職員
(中部電力(株)桑名営業所、西日本電信電話(株)三重支店設備部、三重北農業協同組合、三重交通(株)桑名営業所、三岐鉄道(株)、いなべ医師会、いなべ総合病院)

8号委員 国民の保護のための措置に関し知識又は経験を有する者
(いなべ市社会福祉協議会、いなべ市自治会連合会4名)

3 審議内容

国民の保護のための措置に関し広く住民の意見を求め、国民の保護のための措置に関する施策を総合的に推進します。

4 開催状況

今年度の開催はありませんでした。

5 情報伝達試験の実施

緊急時における市民への迅速かつ確実な情報伝達を目的に「全国瞬時警報システム（J-ALERT）の全国一斉情報伝達試験」を実施しました。

・令和4年 5月18日 11：00

・令和4年11月16日 11：00

・令和5年 2月15日 11：00

(緊急地震速報)

・令和4年 6月15日 10：00

・令和4年11月 2日 10：00

6 市民への啓発活動

いなべ市ホームページに国民保護に関する啓発資料等を掲載しました。

・いなべ市国民保護計画

・弾道ミサイル落下時の行動について

・国民保護に係る警報のサイレン音について

・内閣官房国民保護ポータルへのリンク

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	05 災害対策費
基本事業	01 危機管理体制の整備		事務事業	02 防災会議事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	70,000円	0円	0円	****

事業の実績・成果

1 目的

- (1) いなべ市地域防災計画を作成し、その実施を推進すること。
- (2) 市長の諮問に応じて防災に関する重要事項を審議すること。
- (3) 市の地域に係る災害が発生した場合において、当該災害に関する情報を収集すること。
- (4) 法律又はこれに基づく政令によりその権限に属する事務を行うこと。

2 開催日時

今年度の開催はありませんでした。

3 委員構成 26名

会 長 市長

1号委員 指定地方行政機関の職員

(津気象台、陸上自衛隊第33普通科連隊)

2号委員 三重県の知事の部内の職員

(桑名地域総合防災事務所、桑名保健福祉事務所、桑名建設事務所)

3号委員 三重県警察の警察官

(いなべ警察署)

4号委員 市職員

(副市長、部長級4名)

5号委員 教育長

6号委員 消防長及び消防団長

(桑名市消防長、消防団長)

7号委員 いなべ市内において業務を行う指定公共機関又は指定地方公共機関の役員又は職員

(中部電力(株)桑名営業所、西日本電信電話(株)三重支店設備部、三重北農業協同組合、三重交通(株)桑名営業所、三岐鉄道(株)、いなべ医師会、いなべ総合病院)

8号委員 市長が特に必要と認める者

(いなべ市社会福祉協議会、民生・児童委員、いなべ市自治会連合会、防災コーディネーター)

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	05 災害対策費
基本事業	01 危機管理体制の整備		事務事業	03 災害対策本部事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
356,879円	2,424,000円	2,150,000円	1,108,440円	51.6%

事業の実績・成果

- 1 大雨に伴う災害対策本部設置
 - (1) 開設 令和4年7月10日 0:17 ~ 5:11
 - (2) 被害状況等 なし
 - (3) 避難所開設 なし
 - (4) 避難者 なし
 - (5) 職員動員数 20名
- 2 大雨に伴う災害対策本部設置
 - (1) 開設 令和4年8月6日 4:48 ~ 15:30
 - (2) 被害状況等 なし
 - (3) 避難所開設 なし
 - (4) 避難者 なし
 - (5) 職員動員数 15名
- 3 大雨に伴う災害対策本部設置
 - (1) 開設 令和4年9月2日 20:18 ~ 9月3日 4:13
 - (2) 被害状況等 なし
 - (3) 避難所開設 あり（藤原文化センター）
 - (4) 避難者 49名
 - (5) 職員動員数 31名
- 4 大雨に伴う災害対策本部設置
 - (1) 開設 令和4年9月19日 13:37 ~ 9月20日 3:16
 - (2) 被害状況等 なし
 - (3) 避難所開設 あり（藤原文化センター）
 - (4) 避難者 3名
 - (5) 職員動員数 31名
- 5 大雪に伴う災害対策本部設置
 - (1) 開設 令和5年1月25日 7:37 ~ 16:42
 - (2) 被害状況等 なし
 - (3) 避難所開設 なし
 - (4) 避難者 なし
 - (5) 職員動員数 8名

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	05 災害対策費
基本事業	01 危機管理体制の整備		事務事業	04 防災無線事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
31,016,816円	35,865,000円	41,377,000円	40,882,126円	98.8%

事業の実績・成果

- 1 地域系防災行政無線（移動系）整備
 - (1) 施設 基地局1局(北勢町南中津原)、統制局1式、半固定局31台、車載機51台、携帯型81台
- 2 簡易無線
 - (1) 携帯型及び車載機94台
- 3 地域系防災行政無線（移動系）通信設備使用料
 - (1) 支払先 NTT西日本電信電話（株）
 - (2) 金額 4,692,072円
- 4 地域系防災行政無線（移動系）保守点検業務
 - (1) 委託先 ㈱HYSエンジニアリングサービス
 - (2) 金額 1,870,000円
- 5 コミュニティFM放送設備保守点検業務
 - (1) 施設 放送局1局、親局送信所1局、中継局3局（小原一色、上相場、篠立）、屋外拡声子局166基
 - (2) 委託業者 ㈱シー・ティー・ワイ
 - (3) 委託金額 9,020,000円
- 6 いなべ市防災情報ラジオ放送委託業務
 - (1) 委託先 NPO法人いなべエフエム
 - (2) 金額 4,620,000円
 - (3) 委託内容 防災情報発信、緊急割込放送
 - (4) 活用実績 防災情報発信（9:55～10:00 14:55～15:00 17:55～18:00 毎日3回5分）、緊急割込試験放送（17回）
緊急割込放送（6回）
- 7 緊急試験放送

毎月第2木曜日緊急割込試験放送を実施。
- 8 コミュニティFM通信回線料
 - (1) 支払先 中部テレコミュニケーション㈱
 - (2) 金額 4,884,000円
- 9 コミュニティFM再放送ケーブルテレビ施設使用料
 - (1) 支払先 ㈱シー・ティー・ワイ
 - (2) 金額 2,244,000円
- 10 いなべ市防災情報等配信システム構築業務
 - (1) 契約先 ㈱エスイーアイ
 - (2) 金額 6,930,000円
 - (3) 内容 スマートフォン用アプリを構築し、防災情報や消防団員用火災情報の送信

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	05 災害対策費
基本事業	01 危機管理体制の整備		事務事業	05 災害対策用備蓄資材購入事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,524,192円	2,941,000円	5,426,000円	5,424,495円	100.0%

事業の実績・成果

1 目標備蓄食糧数

総合計画最終年の令和7年度を目標に31,500食の備蓄に取り組みます。

(避難想定者数 3,500人×3食×3日間=31,500食)

※避難想定者数は、南海トラフ地震及び土石流の同時発生に伴う避難者数です。

2 令和4年度災害用備蓄食料購入

【拠点倉庫備蓄保存分】

- (1) 購入品 アルファ米 2,400食、パン 2,400食、パスタ 2,400食
アレルギー食 100食 だし粥 160食
- (2) 購入金額 2,037,000円
- (3) 購入業者 ㈱常新産業

【大安給食センター保存分】

- (1) 購入品 そのまんまカレー（アレルギー対応） 2,550食
- (2) 購入金額 768,366円
- (3) 購入業者 ㈱東海ヒルズ

【大安南分団詰所保存分】

- (1) 購入品 保存水（500ml）960本
- (2) 購入金額 105,600円
- (3) 購入先 ㈱東海ヒルズ

3 現在保有する災害用備蓄食料・飲料水

- (1) パン 11,000食
- (2) パスタ 10,400食
- (3) アルファ米 10,300食
食糧合計 31,700食（充足率100.6%）
- (4) 飲料水 7,010本（2l）
960本（500ml）
- (5) 粉ミルク 200食
- (6) 離乳食 216食

4 保有する災害用備蓄資材

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| (1) オイルマット 500枚 | (2) 避難所用ルームテント 170張 |
| (3) トイレ用凝固材 57,600枚 | (4) 簡易トイレ 130台 |
| (5) ダンボール畳セット 30セット | (6) 避難所用間仕切りセット 43セット |
| (7) 大型投光機 21台 | (8) ガス発電機 17台 |
| (9) アルミベッド 32台 | (10) 大型ストーブ 4台 |
| (11) 浄水装置 5セット | (12) 非常用飲料水袋 20,000枚 |
| (13) 災害用毛布 2,841枚 | (14) チェーンソー 12台 |
| (15) 土嚢袋 1,500枚 | (16) ブルーシート 150枚 |
| (17) ほ乳瓶 100個 | (18) 生理用品 405個 |
| (19) オムツ 900枚 | (20) 冷風機 5台 |

その他 拡声機、かけや、スコップ、救助道具、つるはし、エアertent、鳶口、のこぎり、パール、ハソリ、かまど

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	05 災害対策費
基本事業	01 危機管理体制の整備		事務事業	06 広域防災事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,152,000円	3,367,000円	3,109,000円	3,109,000円	100.0%

事業の実績・成果

- 1 三重県防災行政無線運営協議会負担金 474,000円
災害時に県との連絡に利用する行政無線の維持管理に必要な負担金
衛星系無線、地上系無線、防災システム等を整備
- 2 三重県北勢防衛協会負担金 40,000円
自衛隊の支援組織である協会への負担金
- 3 三重県防災ヘリコプター連絡協議会負担金 2,595,000円
防災ヘリコプターを活用するための協議会への負担金
 - ・令和4年度実績 山岳救助搬送 5件
 - ・令和3年度実績 山岳救助搬送 7件
 - ・令和2年度実績 山岳救助搬送 7件
 - ・平成31年度実績 山岳救助搬送 5件
 - ・平成30年度実績 山岳救助搬送 4件
 - ・平成29年度実績 山岳救助搬送 6件
 - ・平成28年度実績 山岳救助搬送 10件
 - ・平成27年度実績 山岳救助搬送 5件
 - ・平成26年度実績 山岳救助搬送 2件
- 4 いなべ市内ヘリコプター離発着場
 - ・旧中里小学校グラウンド
 - ・藤原中学校グラウンド
 - ・いなべ市藤原運動場
 - ・旧東藤原小学校グラウンド
 - ・独立行政法人水資源機構 三重用水管理所
 - ・いなべ市藤原文化センター
 - ・北勢中学校グラウンド
 - ・石樽小学校グラウンド
 - ・大安中学校グラウンド
 - ・笠間小学校グラウンド
 - ・いなべ市大安スポーツ公園野球場
 - ・丹生川小学校グラウンド
 - ・三里小学校グラウンド
 - ・いなべ市員弁運動公園サッカー場
 - ・員弁中学校グラウンド
 - ・いなべ市ヘリポート
 - 合計 16施設

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	05 災害対策費
基本事業	01 危機管理体制の整備		事務事業	07 防災施設管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,045,653円	6,576,000円	6,476,000円	5,093,856円	78.7%

事業の実績・成果

- 1 土砂災害相互通報システム（西之貝戸川監視用カメラ）保守点検業務
 - (1) 施設 西之貝戸川監視用カメラ1台、受信施設
 - (2) 委託業者 イセット(株)
 - (3) 委託金額 498,300円
- 2 西之貝戸川・小滝川・青川・員弁川災害用インターネット通信利用料
 - (1) C T Y利用料 620,400円
- 3 ヘリポート草刈業務委託
 - (1) 委託業者 (公社)いなべ市シルバー人材センター
 - (2) 委託金額 119,232円
 - (3) 実施回数 2回
- 4 大貝戸地域交流センター施設管理料
 - 上下水道 15,180円
 - 電気料金 28,067円
 - ガス料金 0円
- 5 地震計回線使用料
 - 市役所
 - 大安北分団詰所
 - 員弁第1分団詰所
 - 藤原第1分団詰所
 - 合計 158,400円
- 6 テレビ受信料（NHK受信料含む）
 - 2庁舎
 - 藤原文化センター
 - 大貝戸地域交流センター
 - 坂本コミュニティセンター
 - 合計 91,140円
- 7 伐木等の業務に係る特別教育（チェーンソー講習）
 - 日時 令和4年5月16日から5月18日
 - 受講者数 20名
 - 負担額 440,000円
 - 講習機関 コマツ教習所(株)
 - 講習場所 防災拠点倉庫

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	05 災害対策費
基本事業	01 危機管理体制の整備		事務事業	08 防災設備整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
14,905,000円	2,530,000円	1,980,000円	1,265,000円	63.9%

事業の実績・成果

今年度、防災伝達システムの機器更新を実施しました。

- 1 いなべエフエム中継局機器更新業務
 契約先 株式会社シー・ティー・ワイ
 支払金額 1,265,000円
 業務内容 中継局（小原一色、上相場、篠立）発電機の部品更新

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	05 災害対策費
基本事業	02 災害に強いまちづくり		事務事業	01 自主防災活動事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,673,132円	3,732,000円	5,232,000円	4,810,417円	91.9%

事業の実績・成果

- 1 自主防災組織 64組織
 - (1) 内訳 ・北勢町：20組織 ・員弁町：14組織 ・大安町：11組織 ・藤原町：19組織
- 2 自主防災組織等資機材等整備補助金
 - (1) 交付組織 7自治会
 - (2) 金額 862,000円
 - (3) 内訳

・下野尻	AED	150,000円
・大井田	テント	115,000円
・丹生川久下	AED	150,000円
・丹生川上	テント	150,000円
・丹生川中	AED	132,000円
・北金井	ヘルメット	33,000円
・門前	AED	132,000円
- 3 令和4年度コミュニティ助成事業（地域防災組織育成）
 - (1) 交付組織 片樋自治会
 - (2) 交付金額 2,000,000円
 - (3) 購入内訳 防災倉庫、投光器、発電機、水害対応工具セット、防災用かまどセット等
- 4 消防防災関係資機材等整備補助金
 - (1) 交付組織 川原自治会
 - (2) 金額 1,500,000円
 - (3) 内訳 除雪機
- 5 自主防災組織育成事業
 - (1) 内容 啓発講演、防災訓練 (2) 実施数 10回 計378人参加
- 6 小中学校、保育園防災研修
 - (1) 内容 啓発講演 (2) 実施数 1回 計40人参加
- 7 避難行動要支援者制度の登録組織
 - (1) 登録組織数及び登録人数

取組組織	名簿対象者数	名簿登録者数	拒否者
・北勢町 26組織	785人	616人	169人
・員弁町 4組織	222人	185人	37人
・大安町 17組織	867人	730人	137人
・藤原町 7組織	415人	339人	76人
計 54組織	2,289人	1,870人	419人
 - (2) 市内要支援者数

・北勢町	1,408人
・員弁町	793人
・大安町	1,419人
・藤原町	841人
計	4,461人
- 8 家具転倒防止金具取付事業
 - (1) 件数 3件
 - (2) 金額 45,360円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	05 災害対策費
基本事業	03 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 地域活性化起業人事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,884,000円	3,588,000円	3,588,000円	3,151,000円	87.8%

事業の実績・成果

総務省の「地域おこし企業人」交流プログラムを活用し、公益社団法人日本非常食推進機構から職員1名を派遣していただき、防災に関する講座の指導員として「赤ちゃん防災講座、非常食の保有啓発講座」を実施し、子育て世代の防災意識の向上や、非常食備蓄の重要性の啓発を行っています。

コロナが蔓延したため、感染拡大防止の観点から事業を縮小しながら実施しました。

1 期間 令和2年7月から令和5年6月まで

2 事業内容

赤ちゃん防災講座

- (1) 日時 令和4年5月28日(土)
対象者 子育てをする保護者
参加人数 11名
内容 1次救命措置、けがの応急
- (2) 日時 令和4年12月24日(土)
対象者 子育てをする保護者
参加人数 4名
内容 日頃から実践する親子で防災
紙芝居
- (3) 日時 令和5年3月21日(火、祝)
対象者 子育てをする保護者
参加人数 16名
内容 ベビーキッズ これからはじめる親子で防災

3 事業費 3,151,000円 (137日×23,000円)

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 教育総務課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	01 教育委員会費
基本事業	01 教育委員会運営の充実		事務事業	01 教育委員会委員事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
737,590円	1,192,000円	806,000円	735,430円	91.2%

事業の実績・成果

- 1 教育委員報酬（年額） 120,000円×5人
- 2 教育委員会の点検及び評価
点検評価委員 報償費 7,000円×3人
- 3 県市町村教育委員会連絡協議会負担金
 - (1) 人口割 人口1,000人当り 1,110円 45千人×1,110円=49,950円
均等割 40,000円
人口割 49,950円+均等割 40,000円=89,950円
- 4 県市町教育長会負担金 新型コロナウイルス感染拡大のため事業が無くなったことにより無し
- 5 東海北陸都市教育長協議会負担金 新型コロナウイルス感染拡大のため事業が無くなったことにより無し
- 6 全国都市教育長協議会会費
人口50千人未満 18,000円
- 7 令和4年教育委員会 会議内容
 - (1) 令和4年第1回定例会
内容 事業報告及び事業計画 他
 - (2) 令和4年第2回定例会
内容 令和3年度いなべ市一般会計補正予算案の提出、令和4年度いなべ市一般会計予算案の提出について 他
 - (3) 令和4年第1回臨時会
内容 教職員人事異動の内申について
 - (4) 令和4年第3回定例会
内容 いなべ市教育委員会事務局組織規則の一部改正について 他
 - (5) 令和4年第4回定例会
内容 教育委員会事務局人事異動について 他
 - (6) 令和4年第5回定例会
内容 令和4年度一般会計予算案の提出について 他
 - (7) 令和4年第6回定例会
内容 専決処分の報告（いなべ市家庭学習用モバイルルーター機器貸与要綱の制定）、教育施設の視察 他
 - (8) 令和4年第7回定例会
内容 専決処分の報告（藤原小学校開校準備協議会設置要綱の廃止）、教育施設の視察 他
 - (9) 令和4年第8回定例会
内容 令和4年度いなべ市一般会計補正予算案の提出について、令和3年度いなべ市一般会計歳入歳出決算について 他
 - (10) 令和4年第9回定例会
内容 事業報告及び事業計画、教育施設の視察 他
 - (11) 令和4年第10回定例会
内容 いなべ市立学校の管理に関する規則の一部改正について、教育施設の視察 他
 - (12) 令和4年第11回定例会
内容 令和4年度いなべ市一般会計補正予算案の提出について 他
 - (13) 令和4年第12回定例会
内容 いなべ市立学校の管理に関する規則の一部改正について 他
- 8 研修及び総会
 - 三重県市町教育委員会連絡協議会総会【書面表決】
 - 三重県市町教育委員会教育委員等研修会【オンライン会議】
 - 三重県教育談義

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	01 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 地域おこし協力隊事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
6,283,302円	8,000,000円	7,674,000円	6,018,950円	78.4%

事業の実績・成果

教育支援事業、いなべの自然に関する学校啓発事業を担う地域おこし協力隊2人に対して、活動に要した経費を支払うとともに活動の相談や支援などを行いました。

地域おこし協力隊活動内容

1 教育支援

隊員氏名：近木 智子

委嘱期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日(2年目)

① 今年度の地域活動概要：

- ・小中学校支援員：三里小学校支援員として週5日、授業に入り、支援員業務を行いました。
- ・市民の交流事業：「土づくり」を通じて市民の交流事業を行いました。
- ・放課後児童クラブ訪問：長期休暇中に放課後児童クラブ訪問し、イベントを行うなど、放課後児童クラブのサポートをするとともに子どもとの交流を行いました。

② 地域活動に対する報償金：1,521,900円

地域活動に要する経費：1,561,729円

③ 3年目については、本人の希望により継続を行いません。

2 冒険の森活動支援

(1) 隊員氏名：石崎 楓

委嘱期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日(2年目)

① 今年度の地域活動概要：

- ・いなベンチャー：授業記録動画等の制作
- ・いなべの里山図鑑制作

② 地域活動に対する報償金：1,890,000円

地域活動に要する経費：1,045,321円

③ 3年目については、本人の希望により継続を行いません。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	01 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	02 地域活性化起業人事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
19,938,000円	19,421,000円	18,711,000円	18,710,400円	100.0%

事業の実績・成果

1. ICT教育推進（教育産業株式会社）

- (1)事業概要 小学校におけるICT機器活用支援員を派遣し、ICT機器活用の支援を行う。また、ICT機器活用のための研修会を実施します。
- (2)派遣企業 教育産業株式会社三重営業所
- (3)期間 令和3年4月1日から令和6年3月31日まで
- (4)起業人 ・支援員 芝山 蒼一郎
- (5)活動内容 各担当の小学校の授業に参加し、ICT機器を使った授業で機器の使い方をサポートするなど、機器活用全般について支援を行いました。
- (6)経費 5,583,600円（180日）

2. ICT教育推進（株式会社ベネッセコーポレーション）

- (1)事業概要 小学校におけるICT機器活用支援員を派遣し、ICT機器活用の支援を行う。また、ICT機器活用のための研修会を実施します。
- (2)派遣企業 株式会社ベネッセコーポレーション
- (3)期間 令和4年4月1日から令和7年3月31日まで
- (4)起業人 ・支援員 黒岡 郁恵（192日）、佐々木 玲（120日）
- (5)活動内容 各担当の小学校の授業に参加し、ICT機器を使った授業で機器の使い方をサポートするなど、機器活用全般について支援を行いました。
- (6)経費 8,236,800円

3. 「冒険の森」起業人活用事業

- (1)事業概要 市内公有林の植生調査を実施し、里山の保全について助言を行います。
- (2)派遣企業 株式会社冒険の森
- (3)期間 令和3年1月1日から令和5年12月31日まで
- (4)起業人 小林 悟志
- (5)活動内容 市内公有林の植生調査を行い、市内の植物の現状について調査を行いました。
- (6)経費 4,890,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	01 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	03 集落支援員事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
28,910,543円	49,644,000円	41,834,000円	40,090,749円	95.8%

事業の実績・成果

(1) 集落支援員の業務

行政区(市)、学校運営協議会、小学校区を基本単位と捉えた集落対策を推進する。各集落支援員は、集落(地域)の実情を把握するとともに、課題を見つめ直し、課題克服に向けた取組を推進することを基本としています。

- ①学校教育地域コーディネーター(1人)
市全体の学校と地域の連携協力を図り、コミュニティ・スクール推進員の取りまとめを行う職員。
- ②コミュニティ・スクール推進員(13人)
学校運営協議会を設置し、コミュニティスクールを開設する為に学校と地域の連携協力を図るための職員。
北勢中(1人)、員弁中(2人)、大安中(1人)、阿下喜小(1人)、治田小(1人)、山郷小(1人)、員弁西小(1人)、員弁東小(1人)、三里小(1人)、石樽小(1人)、丹生川小(1人)、藤原小中(1人)
- ③ふれあいサポーター(2人)
専門的知識、経験を有し、スクールソーシャルワーカー等と連携し、不登校等に係る支援を行う職員。
- ④学校教育推進員(5人)
学力向上や体力向上等の学校における教育活動の推進に向け、学校を支援、サポートする職員。
- ⑤学校図書館整備員(3人)
図書の営繕、システム管理等、小中学校の図書室環境整備にあたる職員。
- ⑥学びのコーディネーター(1人)
専門的知識、経験を有し、いなべ学び舎事業(放課後の学習支援)を推進するため、運営の連絡調整を図る職員。
- ⑦学び舎アドバイザー(63人)
・市内7箇所の学び舎において学習指導にあたる指導者。市教育委員会より学び舎アドバイザーの委嘱を行いました。
<利用人数>

・阿下喜小学校	年間64日：受講者数(のべ)	・・・4,257人
・三里小学校	年間54日：受講者数(のべ)	・・・3,639人
・笠間小学校	年間53日：受講者数(のべ)	・・・2,196人
・山郷小学校	年間29日：受講者数(のべ)	・・・1,237人
・員弁東小学校	年間24日：受講者数(のべ)	・・・1,496人
・北勢中学校	年間22日：受講者数(のべ)	・・・300人
・大安中学校	年間20日：受講者数(のべ)	・・・261人
	(計266日)	(計13,386人)

(2) 事業費の概要

- ・会計年度任用職員報酬 32,221,858円
- ・会計年度任用職員費用弁償 951,173円
- ・学び舎アドバイザー報償費 6,571,200円
- ・学び舎消耗品費 199,861円
- ・学び舎通信運搬費 146,657円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	02 一人ひとりを大切にする教育の推進		事務事業	01 不登校児童・生徒対策事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,799,401円	2,278,000円	2,252,000円	2,022,247円	89.8%

事業の実績・成果

不登校・問題行動等様々な問題を抱える子どもや特別に支援が必要な子どもへの支援、また支援の仕方がわからず悩んでいる保護者への支援のために、「いなべ・東員教育支援センター」を設置しました。不登校児童生徒の居場所づくり、教育相談を充実させ、児童生徒・保護者の悩みを解消し、社会的自立を進めています。

1. 主な取り組み内容

- ①「ふれあい教室（いなべ・東員教育支援センター）」において、不登校児童生徒の社会的自立をめざします。
- ②相談事業を充実させ、不登校の未然防止・早期発見・早期対応をめざします。

2. 主な活動内容及び月別対応人数

4月	学習、教室外活動（藤原自然科学館）、工作（ちぎり絵）	18人
5月	学習、調理実習、園芸	19人
6月	学習、楽器演奏、教室外活動（員弁町体育館）、調理実習	21人
7月	学習、工作（七夕飾り）、教室外活動（和太鼓演奏）、調理実習	24人
8月	学習	7人
9月	学習、工作（すごろく作り、アイロンビーズ）、調理実習	28人
10月	学習、工作（ハロウィン工作）、教室外活動（員弁町体育館）、調理実習	26人
11月	学習、工作（ポッキー作り）、教室外活動（桑名歴史散策）、調理実習	31人
12月	学習、工作（リース作り）、己書、調理実習	31人
1月	学習、教室外活動（阿下喜散策）、工作（だるま作り）、調理実習	37人
2月	学習、工作（切り絵）、調理実習	37人
3月	学習、教室外活動（阿下喜のおひなさま）、卒業を祝う会、調理実習	36人

3. 相談事業内容

- ①指導員による相談
- ②カウンセラーによる個別相談、教育相談
- ③専門家による相談、臨床心理士による事例検討会・研修会
- ④スクールカウンセラーとの連携のための学習会
 - ・亀井臨床心理士によるスーパービジョン(5/19, 6/15, 7/6, 8/23, 9/13, 10/12, 11/16, 1/11) 合計 8回
 - ・村上臨床心理士によるスーパービジョン(5/24, 6/28, 7/25, 8/22, 9/5, 10/3, 10/25, 11/22, 12/20, 1/24, 2/24, 3/14, 3/7) 合計13回
 - ・志村臨床心理士による事例検討会(5/23, 9/27, 2/21) 合計 3回
 - ・木村スクールカウンセラーによる個別相談(5/2, 5/17, 6/7, 6/21, 7/1, 7/12, 7/26, 9/16, 10/7, 8/19, 10/24, 11/15, 12/6, 12/16, 1/20, 1/30, 2/3) 合計18回
 - ・不登校児童・生徒の保護者を対象にした親の会(7/25, 12/6, 3/14) 合計 3回
 - ・スクールカウンセラーや臨床心理士との学習会(7/29) 合計 1回

4. 市教育委員会が把握している不登校児童及び生徒が、ふれあい教室の相談・面談・見学・通級につながった児童及び生徒数の割合

割合 44% (27人/62人) (3月末現在)
 【分子】相談・面談・見学・通級等につながった児童及び生徒数 27人
 【分母】教育委員会が把握している不登校児童及び 62人

5. 事業費の概要

・報償費(臨床心理士3名)	631,000円	・AED借上料	52,800円
・旅費	94,020円	・事務機借上料	30,059円
・光熱水費	661,487円	・全国適応指導教室等連絡協議会会費	5,000円
・燃料費	27,603円	・消耗品費	178,415円
・通信運搬費	133,523円	・委託料(除草作業)	88,000円
・備品購入費	37,840円		

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	02 一人ひとりを大切にする教育の推進		事務事業	02 特別支援学級児童・生徒交流事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
11,873円	631,000円	101,000円	62,722円	62.1%

事業の実績・成果

特別支援学級在籍児童生徒が触れ合い、共に活動する交流事業。令和4年度も、新型コロナウイルス感染症の影響にともない、例年と同様の活動を実施することができませんでしたが、各校区で工夫して交流活動を行いました。中学校区別に集まり交流することで、コミュニケーション力や社会性の育成、教師間での情報共有ができ、小中連携の点からも大事な機会となっています。

1. 活動内容

中学校区別行事（特別支援学級在籍児童生徒が中学校区別に交流）
※員弁中学校区のみ校外活動を実施

2. 開催日及び参加人数

令和4年10月27日 行先：名古屋港水族館 参加人数：児童生徒24名（員弁中学校区）

3. 事業費の概要

自動車借上料 62,722円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	02 一人ひとりを大切にする教育の推進		事務事業	03 ことばの教室事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
364,739円	499,000円	439,000円	399,290円	91.0%

事業の実績・成果

言語発音障害、LD等発達障害による支援が必要な児童生徒のための通級指導教室を3校に設置しています。通級指導教室において、児童生徒の特性を分析し、早期の専門的指導を行うことで、児童生徒が意欲的に学校生活を送り、学習に取り組めるように支援・指導を進めています。必要に応じて、保護者相談にも応じました。

1. 通級指導教室の種類

- ・ことばの教室（言語発音障がい）石樽小学校にて。
- ・おひさま教室（LD等発達障がい）石樽小学校にて。
- ・スマイル教室（LD等発達障がい）山郷小学校にて。
- ・レインボー教室（LD等発達障がい）北勢中学校にて。

2. 通級指導教室を利用した人数

- ・ことばの教室・・・19人
- ・おひさま教室・・・17人
- ・スマイル教室・・・21人
- ・レインボー教室・・・14人

3. 通級による指導の週時数

- ・ことばの教室・・・21時間
- ・おひさま教室・・・19時間
- ・スマイル教室・・・21時間
- ・レインボー教室・・・22時間

4. 事業費の概要

- ・教室活動消耗品 : 325,390円
- ・研修参加負担金等 : 73,900円
- ・指導用教材等
- ・公益社団法人神奈川学習障害教育研究協会
- ・全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会
- ・一般社団法人日本LD学会 他

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	03 人権教育内容の充実		事務事業	01 人権教育推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
436,831円	1,107,000円	612,000円	502,926円	82.2%

事業の実績・成果

学校の人権教育の充実を図るため、下記に取り組み、豊かな感性と人間性、人権についての科学的な認識を深め、仲間とともに一人ひとりの人権が尊重される社会をつくる実践力を育む機会を創り出すことができました。

- 1 中学校区における小中連携強化
 新型コロナウイルス感染症対策を講じ、各中学校区人権教育研修会を実施しました。
 いなべ市の人権教育やQIを活用した学級集団づくり等について学びました。
 市人権教育部会では、人権教育の進め方をはじめ、いなべ市人権教育基本方針、子どもの権利条約等の学習会を行いました。また、小中学校の担当で人権教育カリキュラムをもとに実践を交流しました。
- 2 員弁地区の児童生徒による人権問題について話し合う機会創出
 令和4年度も新型コロナウイルス感染症の影響にともない、いなべ市と員弁郡の各校の代表者が集う員弁地区人権フォーラムを中止しました。
 今年度も各校で「校内人権フォーラム」を開催し、全校児童及び生徒で身近な人権問題について話し合い、1人ひとりの人権意識を高め、解決する意欲と実践力を養いました。
- 3 途切れない支援に向けた小学校と保育園の交流
 夏季休業期間中、小学校ごとに訪問日を設定し、各保育園の園児の様子を交流しました。校長、特別支援コーディネーター、人権教育担当者等が参加しました。
 特別支援教育支援コーディネーター合同会を実施し、保育園から小学校、小学校から中学校の引継ぎについて交流しました。保育園、小中学校の特別支援コーディネーターが参加しました。
- 4 三重県人権教育研究協議会の団体会員登録及び、研修会等への参加
 新型コロナウイルス感染症の影響にともない、三重県人権・同和教育研究大会等は縮小開催となりました。
 市人権教育部会では、「いなべ市人権教育基本方針」「人権教育カリキュラム」をもとにした学習会や、各校の実践交流を行いました。
 各校でも、三重県人権・同和教育研究大会報告集を研修で活用しました。
- 5 事業費の概要
 ・報償金 : 140,000円 命の授業講師報償費(助産師7名)
 ・消耗品費 : 275,102円 三重県人権教育研究協議会資料
 機関紙「みちしるべ」 2,200円×16部=35,200円
 実践交流会資料 1,100円
 人権教育資料 500円×31部=15,500円
 三重県人権・同和教育研究大会参加資料 150,000円
 中学校区人権教育研究会資料等 73,302円
 ・負担金(三重県人教会費) : 50,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	04 確かな学力の向上		事務事業	01 学力フォローアップ事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
8,147,130円	7,865,000円	7,665,000円	7,356,360円	96.0%

事業の実績・成果

社会の様々な変化に生涯を通じて主体的に対応できる「生きる力」を育成することをめざし、学力・学習状況及び学級集団の状況を的確に把握することで基礎基本の徹底と活用力を伸ばし、学力向上に対する効果的な取組の推進を図りました。

- 1 全国学力標準検査（NRT）の実施人数
 小学校（国語：2年生～6年生）・・・1772人
 小学校（算数：2年生～6年生）・・・1776人
 中学校（国語：1年生～3年生）・・・1104人
 中学校（数学：1年生～3年生）・・・1103人
 中学校（英語：2年生～3年生）・・・737人
- 2 学級満足度調査（Q-U）の実施人数
 小学校（前期：2年生～6年生）・・・1835人
 中学校（前期：1年生～3年生）・・・1158人
 小学校（後期：1年生～6年生）・・・2178人
 中学校（後期：1年生～3年生）・・・1156人
- 3 学力向上特別指導員（2名）による巡回指導
 1学期訪問回数（のべ）・・・51校
 2学期訪問回数（のべ）・・・66校
 3学期訪問回数（のべ）・・・36校
- 4 事業費の概要
 （1）臨時雇賃金（1,873,320円）・・・学力向上特別指導員（1名）
 （2）消耗品費（5,285,840円）
 ①市費NRT調査 2,337,120円 単価360円（税込）/1教科
 ②市費Q-U調査 2,909,960円 単価460円（税込）/1人
 ③その他消耗品 38,760円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	04 確かな学力の向上	事務事業	04 学校ICT活用事業		

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
72,957,577円	88,637,000円	86,527,000円	84,891,532円	98.1%

事業の実績・成果

(1) 事業概要

ハード面（電子黒板及びタブレットパソコン）、ソフト面（デジタル教科書及びデジタルコンテンツ）の運用保守を行い、ICT機器を活用した授業を進めました。

① ICT教育定例会

<参加者>

教育委員会事務局2名（学校教育課・教育研究所）、情報課2名、ICT機器等導入業者3名、ICT支援員派遣会社3名

<開催日>

令和4年4月5日(火)、令和4年5月27日(金)、令和4年6月30日(木)、令和4年7月28日(木)、令和4年8月31日(水)、
令和4年9月26日(月)、令和4年10月21日(金)、令和4年11月25日(金)、令和4年12月22日(木)、
令和5年1月20日(金)、令和5年2月20日(月)、令和5年3月24日(金)

<主な内容>

ICT支援員サポート報告、ICT活用事例報告、ICT機器ヘルプデスク報告

② 情報教育担当者会議

<開催日及び内容>

第1回 令和4年5月24日 令和4年度ICT活用について
第2回 令和4年11月15日 情報モラル教育研修、デジタルドリル学習研修
第3回 令和5年2月14日 日常的なタブレット活用についての意見交流

(2) 事業費の概要

- ① 学校ICT活用支援業務委託料 : 19,008,000円 小中学校15校への支援
- ② 教育コンテンツ利用料 : 11,825,880円
- ③ 校務支援システム使用料 : 12,258,840円
- ④ 学校用タブレット端末機器等賃貸借料 : 31,093,502円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	05 小中一貫教育の推進		事務事業	01 小中一貫教育推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
23,422,230円	23,360,000円	19,435,000円	17,568,450円	90.4%

事業の実績・成果

いなべの明日を担う心豊かでたくましい子どもの育成をめざし、個を高め、集団を成熟させる「一人力・仲間力」を基盤とした「生き抜く力・生き合う力・生き拓く力」を育てるために、小中一貫教育を手法とした教育の在り方について、研究、推進してきました。

- 1 いなべ市小中一貫教育推進委員会の開催(略称：INB9)
第1回 5/26 (木) 第2回 9/29 (木) 第3回 11/4 (木) 第4回 R5/2/16 (木)
- 2 中学校区小中一貫教育推進WG会議の開催
北勢中学校区・・・19回
員弁中学校区・・・14回
大安中学校区・・・14回
藤原中学校区・・・14回
- 3 いなべ市小中一貫教育保護者リーフレットの発行
いなべ市の進める小中一貫教育について、取組の概要の保護者、地域の皆様にお知らせしました。
- 4 小中一貫教育研究発表会の開催
北勢中学校区11月2日(水)・・・参加者150名
- 5 視察の受け入れ(藤原小・中学校)
10月18日(火) 洲本市議会教育民生常任委員会
11月17日(木) 美浜町教育委員会
2月9日(木) 鈴鹿市教育委員会事務局
- 6 事業費の概要

(1) 報酬(会計年度任用職員)	・学校教育支援グループ(1名)	
	・学校支援講師(1名)	
	・小中一貫教育推進非常勤講師(12名)	: 16,567,520円
(2) 印刷製本費	・リーフレット等印刷製本費	: 484,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	05 小中一貫教育の推進		事務事業	02 学校TRYある事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	500,000円	0円	0円	****

事業の実績・成果

学校長がリーダーシップを発揮し、自らの経営ビジョンを実現するために、学校や地域の特色に応じた特色ある取組や自主的・創造的な取組に対して、補助を行い、学校教育活動の促進並びに活性化及び特色化を図るための事業ですが、令和4年度は対象となる事業はありませんでした。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	05 小中一貫教育の推進		事務事業	03 「夢先生」事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	1,000,000円	0円	0円	****

事業の実績・成果

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業実施できませんでした。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	05 小中一貫教育の推進		事務事業	04 夢・未来プロジェクト2030事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	4,990,000円	4,990,000円	4,749,442円	95.2%

事業の実績・成果

キャリア教育及び体験教育により、児童生徒に「一人力（エージェンシー）」及び「仲間力（ウェルビーイング）」を身につける事業を実施しました。

1. キャリア教育

日本航空㈱のふるさと応援隊によりキャリア教育講座を市内の全小中学校で各2回程度実施しました。全小中学校での講座回数は、のべで105回（35日）を実施しました。
講師派遣業務委託料：2,450,000円

2. 体験教育「いなベンチャー」【元気みらい都市いなべ関連事業】

自己肯定感の向上及び思いやりの心を育むことを目的とし、主に学級を単位としたグループチャレンジによる課題解決活動体験を難波克己氏を講師に招き、研究推進校である4校で行いました。
・授業実施日数34日
・校内研修会2日
・来年度の打ち合わせ2日
講師派遣報償：2,280,000円

3. 消耗品 19,442円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	06 健やかな体の育成		事務事業	01 就学前健診事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
660,807円	960,000円	710,000円	678,250円	95.5%

事業の実績・成果

就学時健康診断は、学校保健安全法第11条、同施行令1条～4条により義務づけられているもので、学齢簿登載者（翌年度入学予定者）を対象に実施しました。

保護者には診断結果を送付し、保健上必要な助言指導を行うとともに、特に学習に支障のある疾病や生活規正、治療すべき疾病について通知し、保護者及び本人と認識を深めることができました。

1. 受診者数等

学齢簿登載者（翌年度入学予定者） 386人
 受診者数 384人
 受診率 99.5%

2. 実施日（学齢作成時～入学の3月前までに実施）

9月13日～11月24日の間で17日間
 ・視力、聴力検査：11日間 ・内科、歯科検診：6日間

3. 検査項目

視力検査、聴力検査、内科検診、歯科検診

4. 就学時検診経費

学校医報酬 : 519,120円（内科医6名・歯科医6名）
 検診スタッフ賃金：115,560円（7名）
 検診用消耗品 : 27,290円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	06 健やかな体の育成		事務事業		02 楽器寄附受入事業

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
553,808円	1,273,000円	1,273,000円	343,959円	27.0%

事業の実績・成果

1 事業概要

全国に眠る使われなくなった楽器を寄附いただくことで、楽器が不足しているいなべ市の教育機関及び音楽団体への寄贈を行う。本事業は、「ふるさと納税制度」を活用した取り組みとなっており、寄附者は楽器の査定額が税金控除の対象となります。また、平成31年度から全国展開も実施しており、楽器寄附ふるさと納税実行委員会（いなべ市、株式会社マーケットエンタープライズ、チームラボセールス株式会社、株式会社パシュート）で当該事業の説明会等を実施するなどし、事業の内容や実績等を説明しています。

2 事業費の概要等

- (1) 楽器寄附ふるさと納税楽器査定委託料 77,959円（株式会社マーケットエンタープライズ）
- (2) 楽器寄附ふるさと納税システム利用料 264,000円（株式会社パシュート）
- (3) 楽器寄附者招待チケット購入費 2,000円（一般社団法人いなべ市芸術文化協会）
- (4) ふるさと応援基金積立金 0円（いなべ市ふるさと応援基金）
- (5) 寄附実績

	申込件数	寄附確定件数	
令和4年度	45件	9件	（楽器 3件、寄付相当額 69,500円）、（現金 6件、寄付額 197,000円）
令和3年度	49件	21件	（楽器 7件、寄付相当額 169,600円）、（現金 14件、寄付額 135,600円）
令和2年度	83件	38件	（楽器 10件、寄付相当額 222,500円）、（現金 28件、寄付額 525,550円）
令和元年度	144件	53件	（楽器 24件、寄付相当額 1,305,350円）、（現金 29件、寄付額 534,650円）
平成30年度	171件	90件	（楽器 50件、寄付相当額 1,263,650円）、（現金 40件、寄付額 626,200円）

3 全国参画団体

- (1) 令和4年度参画自治体 福井県（R4.4）、大分県豊後大野市（R4.4）、埼玉県川越市（R4.7）、北海道留萌市（R4.7）
- (2) 令和3年度参画自治体 京都府精華町（R3.5）、愛知県春日井市（R3.7）
- (3) 令和2年度参画自治体 埼玉県日高市（R2.4）、茨城県行方市（R2.4）、秋田県湯沢市（R2.5）、茨城県鹿嶋市（R2.5）、大分県杵築市（R2.6、R3.3終了）、愛知県豊橋市（R2.7）、埼玉県本庄市（R2.7）、長野県小諸市（R2.7）、京都府亀岡市（R2.8）、鹿児島県鹿屋市（R2.8）、香川県東かがわ市（R2.10）、愛知県豊山町（R3.1）
- (4) 令和元年度参画自治体 北海道東神楽町（H31.4）、埼玉県北本市（R1.7）、宮城県富谷市（R1.7、R2.9終了）、愛知県日進市（R1.10）、長崎県松浦市（R1.10）
- (5) 平成30年度参画自治体 三重県いなべ市（H30.10）

4 終了団体

- (1) 令和4年度終了自治体 大分県豊後大野市（R5.3）、埼玉県北本市（R5.3）、長崎県松浦市（R5.3）、長野県小諸市（R5.3）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	06 健やかな体の育成		事務事業	03 体力向上プログラム事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,311,060円	2,270,000円	2,040,000円	1,657,010円	81.2%

事業の実績・成果

【元気みらい都市いなべ関連事業】

コーディネーショントレーニングを小学校に導入し、講師を株式会社ハドルスポーツクラブより派遣してもらい、体の動かし方、使い方及び連動について学びました。

- ・対象校 6校（阿下喜小学校、治田小学校、山郷小学校、十社小学校、三里小学校、丹生川小学校）
- ・回数 各校5回
- ・委託料 1,633,500円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	07 地域に開かれた学校づくりの推進		事務事業	02 地域学校協働事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
980,995円	2,673,000円	2,643,000円	2,422,936円	91.7%

事業の実績・成果

市内全ての学校に学校運営協議会を設置し、保護者や地域住民等との協働によって教育活動の充実を図りました。

- 1 いなべ市学校運営協議会委員報酬 430,500円
- 2 地域学校協働事業補助金 1,920,000円
 - ・地域学校協働委員会 ほくせいコミュニティ 150,000円 (北勢中学校)
 - ・員弁中地域学校協働委員会 120,000円 (員弁中学校)
 - ・地域学校協働委員会 大安協働コミュニティー 150,000円 (大安中学校)
 - ・地域学校協働委員会 藤原小・中学校秀真委員会 150,000円 (藤原小・中学校)
 - ・地域学校協働委員会 阿下喜小学校の教育を創る会 120,000円 (阿下喜小学校)
 - ・地域学校協働委員会 治田コミュニティ委員会 120,000円 (治田小学校)
 - ・地域学校協働委員会 十社の教育を考える会 150,000円 (十社小学校)
 - ・地域学校協働委員会 やまさとコミュニティ 150,000円 (山郷小学校)
 - ・地域学校協働委員会 西っこさくら 150,000円 (員弁西小学校)
 - ・地域学校協働委員会 みやのもり会 120,000円 (員弁東小学校)
 - ・地域学校協働委員会 笠間の里 せんだんネットワーク 150,000円 (笠間小学校)
 - ・地域学校協働委員会 シデコブシの里 150,000円 (三里小学校)
 - ・地域学校協働委員会 石樽の里共育委員会 120,000円 (石樽小学校)
 - ・地域学校協働委員会 おおざくらの会 120,000円 (丹生川小学校)
- 3 地域学校協働活動概要
 - ・学習支援
 - ・体験活動支援
 - ・児童生徒、保護者、地域住民、教職員の交流行事
 - ・登下校の見守り
 - ・広報誌の発行
 - ・学校及び地域の環境整備 等

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	07 地域に開かれた学校づくりの推進		事務事業	03 学援隊事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
434,254円	255,000円	255,000円	246,500円	96.7%

事業の実績・成果

各校のボランティアを「いなべ学援隊」として再編成し、学校を多方面から応援するシステムを構築しました。地域の力で学校を支える体制づくりの強化を行っています。

1 登録人数 1,077人

2 活動日数

(1)学習支援(家庭科補助・ゲストティーチャー等)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
活動日数	0日	1日	8日	4日	1日	6日	9日	10日	0日	5日	11日	0日	55日

(2)農園支援(田植え・畑支援等)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
活動日数	1日	8日	9日	1日	1日	3日	2日	2日	0日	0日	0日	0日	27日

(3)文化・体験活動(手話教室・しめ縄作り等)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
活動日数	9日	15日	23日	6日	0日	18日	27日	26日	26日	16日	31日	17日	214日

(4)環境整備(草刈・剪定等)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
活動日数	0日	12日	11日	7日	3日	5日	3日	2日	1日	0日	0日	2日	46日

(5)行事(祭り・マラソン大会等)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
活動日数	1日	1日	1日	0日	0日	0日	0日	9日	0日	0日	0日	0日	12日

3 活動人数(延べ)1,259人(登下校支援、こどもを守る家を除く)

4 保険料

(1)レクリエーション傷害保険	32,000円
(2)損害保険	192,500円

5 消耗品

(1)活動消耗品	22,000円
----------	---------

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	08 学校環境整備の充実		事務事業	02 通学バス運行事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
76,546,419円	77,180,000円	77,627,000円	75,348,631円	97.1%

事業の実績・成果

遠距離通学者対象にスクールバスを運行し、児童・生徒が安心して過ごせる学校環境を確保しました。

1 運行ルート

北勢中学校：1ルート、藤原中学校：2ルート、員弁西小学校：3ルート、十社小学校：3ルート、藤原小学校：10ルート

2 車両台数

15人乗り(定員12名)×9台 10人乗り(定員8人)×4台 29人乗り×7台

3 利用者

北勢中学校 川原 10人 計 10人
 十社小学校 川原 16人、貝野 31人、小原一色 4人 計 51人
 員弁西小学校 市之原 11人、坂東新田 3人、平古 9人 計 23人
 藤原中学校 古田 5人、篠立 5人 計 10人
 藤原小学校 鼎(21人)、川合(8人)、旧東藤原小(12人)、古田(17人)、坂本(18人)、東藤原①(22人)、東藤原②(24人)、立田(25人)、山口(23人)、白瀬①(10人)、白瀬②(10人)、日内(11人) 計201人

4 委託先

(1)北勢・員弁ルート

業務名：スクールバス運行业務 委託先：三重県シルバー人材派遣センター 14,970,908円
 業務名：運行管理委託業務 委託先：いなべ市シルバー人材派遣センター 2,291,080円

(2)藤原ルート

業務名：藤原小中学校スクールバス運行管理業務 委託先：三岐鉄道株式会社 44,722,700円

5 事業費概要

(1) 臨時雇賃金(1人) 1,213,920円
 (2) 燃料費 5,602,363円
 (3) 修繕料 4,371,929円(車検時修繕、ラジエーター修繕、自動ドア修繕 他)
 (4) 手数料 629,344円(車検手続き他)
 (5) 保険料 662,280円
 (6) 委託料 61,984,688円(シルバー人材センター・三岐鉄道株式会社)

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	08 学校環境整備の充実		事務事業	03 学校図書館事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
8,414,255円	8,635,000円	8,635,000円	8,457,108円	97.9%

事業の実績・成果

学校教育に必要な図書、視聴覚資料整備を進展させ教養育成を図りました。
 学校独自の取組では、学校図書館の充実・活用また教材購入に限界があり、情報収集も困難であるため、組織で情報交換及び研究を進めました。

1. 学校図書館事業内容
 - ・ 図書館整備員による子どもたちが活用しやすい学校図書館の整備支援
 - ・ 図書館コーディネーターによるブックトークなど読書推進活動支援
 - ・ 学校図書館の効率的な運用を目的に、データによる「日本十進分類法」による図書整理
 - ・ 各校の蔵書分類表による購入図書の選定支援
2. 図書整備員による巡回整備学校数
 - ・ 15校/15校
3. 図書コーディネーターによる読み聞かせ及びブックトーク、オリエンテーション実施回数
 - ・ 1年生…14回
 - ・ 2年生…13回
 - ・ 3年生…10回
 - ・ 4年生…11回
 - ・ 5年生…12回
 - ・ 6年生…6回
4. 事業費の概要
 - ・ 臨時雇賃金（学校図書館コーディネーター1名）：1,230,120円
 - ・ 学校図書館図書購入費：6,848,077円
 - 阿下喜小：315,293円 治田小：287,146円 十社小：278,751円 山郷小：381,447円 員弁西小：579,241円
 - 員弁東小：582,780円 笠間小：341,572円 三里小：415,250円 石榑小：405,086円 丹生川小：287,537円
 - 藤原小：377,795円 北勢中：668,315円 員弁中：602,661円 大安中：778,569円 藤原中：546,634円
 - ・ 図書整備用消耗品：288,971円
 - ・ 図書館協議会等負担金：52,500円（三重県学校図書館協議会・桑員学校図書館研究会）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	09 教育相談・支援体制の充実		事務事業	01 研究指定校事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
400,000円	400,000円	400,000円	400,000円	100.0%

事業の実績・成果

子ども達一人ひとりが来るべきこれからの時代において、明日への希望をもち、それぞれの能力を輝かせることができるように教育を進めていくことが大切であります。いなべ市全体の教育水準を向上させるために、集中的、先進的な取組を実践する学校を研究指定校として委嘱し、発表会等を行うことによって研究成果を市内各校に還元することにより、いなべ市全体の教育水準の向上をめざしました。

- 1 研究指定を委嘱した学校とテーマ
 - (1) 北勢中学校区（事務事業委託料:300,000円）
自分の力で願いをかなえる子の育成～たくましく学び、豊かに生き合い、自分の未来を描く教育活動を通して～
 - (2) 大安中学校区（事務事業委託料:100,000円）
あたたかい心とやりぬく力を育む～子どもたちの確かな進路保障のために～
- 2 研究発表会の開催と参加者数
 - (1) 北勢中学校区 11月2日（水） 参加者数・・・150名
 - (2) 大安中学校区 研究1年目のため、発表会は開催しませんでした。
- 3 事業費の概要
 - (1) 研究指定校委託料 : 400,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	09 教育相談・支援体制の充実		事務事業	02 教育内容充実事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,510,320円	1,722,000円	1,646,000円	1,645,620円	100.0%

事業の実績・成果

今日的な教育課題に対応するため、学校・教職員が主体的に情報交換・研究を行うための活動を支援すると共に各種教育団体の活動を支援しました。

- (1)校長会 負担金：830,500円
 ①いなべ市校長会・・・定例会議11回(4/14・5/16・6/7・7/5・8/14・8/30・10/6・11/10・12/1・1/19・2/16)
 ②県校長会・・・「三重県中学校長研究大会」7/7～8 (東海北陸中学校長会研究協議会と兼ねて開催)
 「三重県小学校長研究大会」7/28
 ③全国校長会・・・「全日本中学校長研究協議会」北海道 10/20～10/21
 「全国連合小学校長会研究協議会」島根県 10/13～10/14
 ④東海北陸校長会・・・「東海北陸中学校長会研究協議会」三重県 7/7～7/8
 「東海北陸小学校長会研究協議会」静岡県 10/27～10/28
- (2)教頭会 負担金：442,500円
 ①いなべ市教頭会・・・定例会議 開催数7回(4/20・5/17・6/14・8/23・10/4・11/1・2/14) 於:員弁教育会館
 ②県教頭会・・・「三重県公立学校教頭会研究大会」伊賀・名張 12/2
 ③全国教頭会・・・「全国公立学校教頭会」岩手県 7/28～7/29 ※オンラインで参加
 ④東海北陸教頭会・・・「東海・北陸地区公立学校教頭会」静岡県 11/10～11/11
- (3)いなべ市教育研究会 負担金：143,120円(5,000×15校+20円×3,406人)
 ①研修委員会
 ・参加者:28人(校長会代表・教頭会代表・都市教研代表・小中一貫教育コーディネーター・研修委員・学校教育課・教育研究所)
 ・実施日(4/15・7/8・11/25・2/3)
 ②運営委員会
 ・参加者:13人(校長会代表・教頭会代表・都市教研代表・小中一貫教育コーディネーター・学校教育課・教育研究所)
 ・実施日(4/8・5/27・6/24・9/30・11/11・1/20・3/3)
 ③中学校区ワーキンググループ
 ・参加者(校長会代表・教頭会代表・小中一貫教育コーディネーター・研修委員・学校教育課・教育研究所)
 ・開催回数:14回
- (4)いなべ市健康研究会 負担金:60,000円(4,000円×15校)
 ・実施日(4/8・6/3・7/1・8/5・8/19・10/7・11/11・12/9・1/13・2/3・3/10)
 ・学習会(8/5) 講師 浜松学院大学短期大学部准教授 志村浩二先生
- (5)三重県特別支援学級設置学校長会負担金：37,500円(2,500円×15校)
- (6)事務研究会 負担金：132,000円
 ①郡市事務研・・・実施日(4/22・7/15・9/16・12/16・2/17)
 ②三重県公立小中学校事務研究会 5/19・7/26・10/20 (10/20オンラインで実施)
 ③東海地区公立小中学校事務研究会 11/25
 ④全国大会 1/26・1/27オンライン

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	10 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（教育）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
167,421,365円	171,765,000円	165,585,000円	158,347,542円	95.6%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：18人（教育委員会事務局教育部長 1人、教育総務課 7人、学校教育課 8人、教育研究所 2人）

・一般職給料	75,735,345円
・扶養手当	2,221,590円
・住居手当	896,400円
・通勤手当	1,305,200円
・時間外勤務手当	5,823,890円
・管理職手当	2,076,000円
・期末手当	16,607,961円
・勤勉手当	14,546,201円
・児童手当	1,220,000円
・退職手当組合負担金	13,591,806円
・職員共済組合負担金	23,963,575円
・職員共済組合事務費負担金	202,500円
・互助会負担金	157,074円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	10 人事行政事務		事務事業	02 特別職員人件費（教育）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
15,950,022円	15,928,000円	15,898,000円	15,807,293円	99.4%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：1人（教育長 1人）

・特別職給料	7,800,000円
・通勤手当（特別職）	130,800円
・期末手当（特別職）	3,176,876円
・退職手当組合負担金（特別職）	2,511,600円
・職員共済組合負担金（特別職）	2,145,567円
・職員共済組合事務費負担金（特別職）	11,250円
・互助会負担金（特別職）	31,200円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 教育総務課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	10 人事行政事務	事務事業	03 教育関係職員労働安全衛生事務		

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,143,464円	6,041,000円	3,771,000円	3,420,175円	90.7%

事業の実績・成果

- 1 教職員健康診断委託料 2,840,447円
定期健康診断事業

内容	受診者数 (人)
定期健康診断	375
集団健診	254
人間ドック	121

胃がん検診	69
乳がん検診	95
子宮がん検診	92
前立腺がん検診	26
ストレスチェック	392
指導区分判定	375

- 2 産業医活動事業 560,000円
職場巡視 15校実施 (市内中学校4校、市内小学校11校)

過重労働職員面接指導及び職場巡視		
	面接実施者数 (人)	巡視校数 (校)
4月	1	2
5月	4	2
6月	10	2
7月	2	1
8月	4	1
9月	1	2
10月	1	2
11月	3	0
12月	2	0
1月	2	0
2月	3	1
3月	2	2
合計	35	15

過重労働職員 (時間外労働時間が月80時間を超える職員) に産業医による面接を実施した。昨年度は新型コロナ感染拡大防止のため、中学校のクラブ活動や、試合の制限があり過重労働の職員が少なかったが、今年度は緩和され過重労働職員が増加した。産業医による学校現場の職場巡視も、昨年度新型コロナ感染拡大防止のため、多くの学校を見合わせたが、今年度は予定通り実施できた。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 教育総務課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	11 教育委員会運営の充実		事務事業	01 教育委員会事務局事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,537,857円	11,363,000円	10,954,000円	9,424,689円	86.0%

事業の実績・成果

- 1 会計年度任用職員（1人）2,048,074円
- 2 消耗品費 教育委員会の書籍等購入 447,134円
- 3 印刷製本費 教育委員会の封筒等印刷 117,810円（うち教育要覧印刷製本60部 47,190円 共栄堂印刷（株））
- 4 日本スポーツ振興センター災害共済掛金 3,178,450円
- 5 日本スポーツ振興センター災害共済給付金 3,626,561円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	11 教育委員会運営の充実		事務事業	02 学校管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
19,681,164円	15,733,000円	15,436,000円	14,711,694円	95.3%

事業の実績・成果

学校管理下の児童生徒及び保護者が安心して就学できる教育環境を保障し、教育内容を充実させるために以下の取組を実施しました。

(1)教育委員会事務局運営のための職員経費（会計年度任用職員）

- ・非常勤職員2名（一般事務1名、保健担当1名）：6,470,295円
- ・スクールソーシャルワーカー1名：2,280,000円
- ・学校薬剤師5名（1名が3校担当）：2,355,000円（157,000円×15校）

(2)いなべ市いじめ問題対策連絡協議会

- ・目的：いじめの防止、いじめの早期発見及びいじめの対処において関係する機関及び団体の連携を図るための協議会開催。
- ・実施日：令和4年6月16日
- ・委員：13名（県北勢児童相談所・津地方法務局桑名支局・いなべ警察署・市校長会小学校代表・中学校代表・員弁地区人権擁護委員連絡会・皇学館大学名誉教授・市福祉事務所・市健康こども部・市家庭児童相談室）
- ・事務局：8名（市教育委員会・市発達支援課）
- ・委員報酬4名：28,000円

(3)いなべ市いじめ問題対策審議会

- ・目的：いじめ防止のための調査研究、いじめ事案発生を受けた後の調査研究、重大事態に係る調査研究を行う。
- ・実施日：令和5年3月20日
- ・委員報酬3名：30,000円

(4)教育関係機関への助成

- ・北勢地区私立高校助成金（4,000円×234名）：936,000円（メリノール14名、海星11名、暁126名、津田83名 計234名）
- ・三重県学校保健会負担金：57,885円
- ・歯の衛生週間事業負担金：37,000円
- ・桑名定時制振興会負担金：80,000円
- ・員弁教育会館教育振興負担金：184,500円
- ・三重県特別支援教育研究会負担金：24,000円
- ・員弁郡・いなべ市教育支援委員会運営負担金：124,000円
- ・教職員研修補助金：33,000円

(5) その他団体への助成

- ・令和4年度三重県立員弁高等学校・いなべ総合学園高等学校創立百周年記念事業補助金 1,000,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 教育総務課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	11 教育委員会運営の充実		事務事業	03 庁用備品・公用車管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
819,442円	1,091,000円	1,027,000円	377,882円	36.8%

事業の実績・成果	
1	消耗品費 68,033円
2	燃料費 174,729円
3	修繕料（車検整備修繕、部品取替等） 67,900円
4	手数料（車検手数料1台、タイヤ交換等） 18,480円
5	自賠責保険料（1台） 19,120円
6	自動車重量税（1台） 25,200円
7	車検整備 (1) 毎年 レジアス(三重100さ1830) (2) 奇数年 ハイゼットダンプ(三重42え3663)

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	03 教育研究所管理費
基本事業	01 教育相談・支援体制の充実		事務事業	01 教育研究所事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
6,371,976円	8,244,000円	6,083,000円	5,917,178円	97.3%

事業の実績・成果

1. 研究事業

(1) 教育課題の研究

研究主題Ⅰ 国語科における教員の指導観と指導方法について
研究主題Ⅱ 今年度のいなベンチャーの取組みと今後の方向性についての一試案

(2) 調査・統計・資料作成

Q-U調査等、各種調査統計に関する分析をおこない、資料作成や提供をおこないました。

(3) 研究のまとめ

研究紀要を作成し、配布しました。

2. 研修事業

講座数:16講座 参加延べ人数:536名、講座満足度・・・「大満足・概ね満足」を合わせて99%。
活用状況・・・87%の教職員が授業づくりや学級づくりに活用できたと回答しています。

(1) スペシャリスト直伝・教科研修

現場経験のある講師から授業力づくりについて具体的に学ぶ講座を企画しました。

(2) 一人力 仲間力UP! 教育課題研修

様々な教育課題に対応するための資質・能力の向上をめざし、新たな実践が創造できる内容の講座を実施しました。

(3) 出前研修 ～校内研修を支援：明日から役立つスキル・教材を学ぶ～

市内の小中学校の「授業づくり」等の研修への支援をおこないました。
 ≪教育時事研修（藤原中）、授業づくり研修（藤原中）の出前研修講座を実施しました。≫

3. 教育支援事業

(1) 調査・研究支援

○関係機関や外部講師と連携を図りながら、研修方法や研究方法についての相談業務をおこないました。
○ICT機器やタブレット端末のアプリ等に関する学校からの問い合わせに対してサポートをおこないました。

(2) 教育資料提供

○教育図書・視聴覚教材等の教育資料を整備・充実し、研修や研究、実践に広く活用できるよう情報を提供しました。
○校務支援システムやN A S等の共有フォルダを活用し、社会科副読本など教育に関わる資料の提供をおこないました。
○各種研究機関の研究資料を収集し、提供しました。
○研修・研究にかかる資料を収集しました。

4. 広報活動事業

教育研究所における諸活動についての理解を深めるために、広報活動をおこないました。

○研究所要覧を作成し、配布しました。
○研究・教育に関する情報を提供しました。
○研究所たよりを発行し、情報や資料を提供しました。

5. 事業費の概要

- (1) 報酬 3,760,425円 (会計年度任用職員報酬)
- (2) 報償費 727,000円 (講師報償)
- (3) 需要費 742,823円 (消耗品費・印刷費)
- (4) 事業委託料 335,500円 (講師派遣委託料)
- (5) 備品購入費 139,800円 (教材用DVD購入)

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費
基本事業	01 健やかな体の育成		事務事業	01 学校検診事業（小学校）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
9,199,864円	9,228,000円	9,118,000円	9,096,752円	99.8%

事業の実績・成果

児童の健康診断は、学校保健安全法第13条及び学校保健安全法施行規則第5、6条に定められており、規定に従って全児童を対象に実施しました。

学校においては、健康診断の結果に基づき、疾病の予防措置を行い、又は治療を指示し、学校生活に配慮が必要な児童については、運動や作業の軽減等の適切な措置をとることができました。

また、学校は、子どもが集団で教育を受ける場であるため、一人ひとりの健康保持が重要であり、健康診断は教育を円滑に進める上で重要な役割を果たしています。

1. 受診者数等

<内科検診>	対象児童数：2,218人	受診者数：2,215人	受診率：99.8%
<歯科検診>	対象児童数：2,218人	受診者数：2,208人	受診率：99.5%
<耳鼻科検診>	対象児童数：359人	受診者数：359人	受診率：100%
<眼科検診>	対象児童数：359人	受診者数：358人	受診率：99.7%
<尿検査>	対象児童数：2,218人	受診者数：2,216人	受診率：99.9%
<心電図検査>	対象児童数：716人	受診者数：710人	受診率：99.2%

2. 実施日 4月～10月

3. 検査項目

- ①耳鼻科検診（小学校1年生）・・・耳鼻科医に委嘱
- ②眼科検診（小学校1年生）・・・眼科医に委嘱
- ③歯科検診（小学校全学年）・・・学校歯科医
- ④内科検診（小学校全学年）・・・学校医
- ⑤尿検査（小学校全学年）・・・検査機関に委託（四日市予防保健協会）
- ⑥心電図検査（小学校1・4年生）等・・・検査機関に委託（三重県学校保健会）

4. 事業費の概要

学校医報酬(10名)	: 3,759,100円
歯科医報酬(11名)	: 3,692,740円
耳鼻科医報酬(2名)	: 208,220円
耳鼻科医スタッフ(1名)	: 23,760円
眼科医報酬(2名)	: 179,000円
尿・心電図等検査費用	: 1,233,932円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 教育総務課

款	09 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費
基本事業	02 学校環境整備の充実		事務事業	01 公立小学校管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
99,643,725円	106,129,000円	139,041,116円	122,126,102円	87.8%

事業の実績・成果

1	会計年度任用職員報酬 職員課取扱分(13人) 原課取扱分 代行用務員・代行配膳員		22,676,150円 151,455円
2	保守管理委託料		
(1)	エレベーター保守点検 員弁西・員弁東・石榑・笠間小学校 藤原小学校	東芝エレベータ(株)中部支社 三菱電機ビルテクノサービス(株)中部支社三重支店	1,304,820円 303,600円
(2)	自家用電気工作物保安管理	(株)エレックス極東四日市サービスセンター	2,411,640円
(3)	警備保障(藤原小除く) 小学校8校 員弁東小学校 員弁西小学校	三重総合警備保障(株) セコム三重(株) (株)ケージーエス	467,280円 50,028円 112,200円
(4)	受水槽清掃	(株)コスモ	808,500円
(5)	運動場整備 員弁・大安地区小学校 北勢地区・藤原小学校	(有)コーケン (有)片山石材工業	1,760,000円 1,540,000円
(6)	ごみ収集 員弁地区 北勢・大安・藤原地区	(株)員弁環境サービス (公財)いなべ市シルバー人材センター	418,000円 763,873円
(7)	校舎等床面清掃	シーエーアトラス桑名営業所	3,897,300円
(8)	プールの過機保守点検 三里小除く9校 三里小学校	(株)三進ろ過工業 明和工産(株)	792,000円 176,000円
(9)	体育用具遊具保守点検	(株)ケーエムサービス	217,800円
(10)	グリストラップ清掃	(株)コスモ	588,720円
3	校舎緊急修繕工事費(雨漏り・破損等に対応)		4,885,773円
4	小学校備品購入費		684,200円

小学校11校の施設管理及び保守管理、建物と設備の修繕を教育総務課が管理しており、需用費、役務費などは11小学校に配当し各校より支出しました。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 教育総務課

款	09 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費
基本事業	02 学校環境整備の充実		事務事業	02 公立小学校施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,394,250円	63,830,000円	59,834,000円	57,125,765円	95.5%

事業の実績・成果			
1	三里小学校駐車場用地整備測量設計業務	岡本測量設計株式会社	5,145,800円
2	三里小学校駐車場用地整備工事	有限会社光輝	18,293,000円
3	三里小学校駐車場用地売買代金	員弁土地開発公社	26,423,225円
4	山郷小学校LED照明器具賃貸借	百五リース株式会社	1,313,400円
5	石榑小学校LED照明器具賃貸借	東京センチュリー株式会社	975,590円
6	石榑小学校変圧器高圧絶縁油取替工事	(株)エレックス極東	629,750円
7	員弁東小学校児童用椅子購入	三重ビジネス株式会社	4,345,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 教育総務課

款	09 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費
基本事業	04 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策		事務事業	01 公立小学校感染症対策支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	8,521,884円	8,521,884円	100.0%

事業の実績・成果

1 消耗品費 2,517,578円 アルコール消毒、マスク、ペーパータオル等

2 庁用備品購入費 6,004,306円 テント、パーテーション、家電製品等

新型コロナウイルス感染症対策のため、小学校11校へ消耗品及び庁用備品を購入、配布しました。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費
基本事業	01 一人ひとりを大切にする教育の推進		事務事業	01 児童・生徒特別支援推進事業（小学校）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
61,551,911円	71,542,000円	69,242,000円	64,610,700円	93.3%

事業の実績・成果

発達特性に応じた個別的支援の充実や安全確保を図るため、小学校に支援員を配置しました。また、成育歴における言語環境により、個別的支援が必要な児童や保護者への支援のため、小学校に国際化対応指導員（ポルトガル語・スペイン語）を配置しました。

1 配置状況

- ・支援員 11小学校に36名（週37.5時間勤務者30名、週30時間勤務者4名、週29時間勤務者2名）
- ・国際化対応指導員 2小学校に 4名（中学校との兼務者1名を含む。週37.5時間勤務者3名、週15時間勤務者1名）
※特別の教育課程による日本語指導が必要な児童数(51名)

2 成果

- ・支援員の配置により、安全確保が図られるとともに、学習や人間関係の構築において円滑な指導や支援が行われ、よりよい教育活動の展開につながっています。
- ・国際化対応指導員の配置により、日本語指導が必要な児童への指導や、その保護者への連絡等、学校、教員の意図がより伝わるようになり、教育効果を高めています。

3 事業費の概要

- ・会計年度任用職員報酬（支援員 36名、国際化対応指導員 4名）：61,655,599円
- ・旅費：35,068円
- ・消耗品費（教材）197,153円
- ・備品購入費 191,950円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費
基本事業	01 一人ひとりを大切にする教育の推進		事務事業	02 就学扶助事務（小学校）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
9,796,065円	11,045,000円	7,271,000円	6,401,560円	88.0%

事業の実績・成果

小学校に在籍する経済的な理由により就学困難な児童の保護者に対して、給食費等、就学に必要な経費を支援し、児童が安心して教育を受けられる状況を保障しました。

1. 就学援助費認定者数・受給率
 認定者：118人 受給率（受給者数/全児童数）：5.31%（118人/2,221人）

【参考】3年間の推移

令和3年度	認定者：126人	受給率：5.57%（126人/2,261人）
令和2年度	認定者：118人	受給率：5.12%（118人/2,305人）
平成31年度	認定者：118人	受給率：5.05%（118人/2,337人）

2. 認定基準
 厚生労働大臣が定める生活保護基準を元に認定基準を設け、条件を満たす者について就学援助費の認定を行いました。
 平成28年度以降認定基準：生活保護基準の1.4倍未満を認定 ※平成28年度に引き上げ
 平成27年度までの認定基準：生活保護基準の1.3倍未満を認定

3. 支給費目・支給額

(1) 学用品費	全学年	：11,630円
(2) 通学用品費	2学年以上	：2,270円
(3) 校外活動費	全学年	：1,600円
(4) 新入学学用品費	1年生	：54,060円
(5) 修学旅行費	6年生	：実費（平均約10,339円）
(6) 学校給食費	全学年	：21,840円（4月～11月分）

4. 事業費の概要

- (1) 就学援助費
 ・就学援助費（118人）4,689,009円
 ・令和4年度新入学学用品準備費（10人）：540,600円
- (2) 特別支援学級就学奨励費
 ・全小学校（59人）：1,171,951円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費
基本事業	02 確かな学力の向上		事務事業	01 教育振興事業（小学校）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
19,398,638円	21,497,000円	20,051,000円	18,903,712円	94.3%

事業の実績・成果

ニーズの高い小学校に非常勤講師を配置し、特色ある教育、特別支援教育、少人数教育など、一人ひとりにきめ細かな教育を行い、学力向上等を図るため、人的な部分で教育の振興を図りました。

- 1 非常勤講師
特別支援対応のための非常勤講師 2人（9h/3日）
- 2 事業費の概要
 - ・非常勤講師2名 1,906,960円
 - ・報償費 27,000円（講師報償）
 - ・消耗品費 15,902,213円（学校分：15,435,046円、事務局：467,167円）
 - ・印刷製本費 69,179円（学校分：69,179円）
 - ・教材備品購入費 900,625円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費
基本事業	03 小中一貫教育の推進		事務事業	01 修学旅行事業（小学校）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,199,989円	3,400,000円	3,177,000円	3,176,704円	100.0%

事業の実績・成果

修学旅行を実施することにより、学校生活、地域意識、社会意識にかかる体験活動の積み上げを確認し、最終学年の活動の実質化を図ることができました。

また、市内小学校修学旅行に掛かるバス経費を補助することにより、保護者の経済的負担を軽減し、全児童が修学旅行に参加できる機会を保障しました。

1. 修学旅行実施実績

実施日： 4月27日～11月11日の間で一泊二日で全小学校（11校）が実施。

旅行先： 京都・奈良 方面 8校、三重県内 3校

参加人数：387人 参加率：99.2%(387人/390人)

2. 修学旅行経費の負担

いなべ市補助額：バス借上に伴う経費でバス1台につき200,000円を上限とし補助

○本年度補助台数（16台 3,176,704円）

・阿下喜小（1台）199,992円 ・治田小（1台）200,000円 ・十社小（1台）200,000円 ・山郷小（1台）176,712円

・員弁西小（2台）400,000円 ・員弁東小（2台）400,000円 ・笠間小（1台）200,000円 ・三里小（2台）400,000円

・石樽小（2台）400,000円 ・丹生川小（1台）200,000円 ・藤原小（2台）400,000円

○保護者負担額平均：約12,193円（児童1人当たり）約12,193円×387人=4,718,872円

3. 補助割合

修学旅行に係る全体経費（児童分）：7,895,576円（3,176,704円+4,718,872円）

公費補助割合：約40.2%（3,176,704円/7,895,576円）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費
基本事業	03 小中一貫教育の推進		事務事業	02 未来いなベ科事業（小学校）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,591,525円	3,296,000円	2,778,000円	2,664,742円	95.9%

事業の実績・成果

「生き抜く力・生き合う力・生き拓く力」を育むため、総合的な学習の時間を中心に、キャリア教育の視点を中心に据えた新しいカリキュラム「未来いなベ科」に基づき、キャリア教育の充実、地域の特色を生かした教材及び人材の活用、追求学習・問題解決学習により進路を切り拓く力を育ことができました。

1. 年度当初に各校の事業計画及び予算書を精査し、確認のうえ配当金額を決定しました。事業終了後は、実施内容・成果・課題を記載した実施報告書の提出を求め、次年度の取り組みに反映させます。

2. 活動実績

ゲストティーチャーの招聘及び体験学習の促進。（事業費：各校へ配当）

- ・ 招聘した学校数11校
- ・ 体験活動を実施した学校数11校

3. 各校の「テーマ」及び事業費：2,386,942円

阿下喜小 「地域と関わり、地域を知り、地域から学び、地域とともに生きる子を育てる」	事業費：158,897円
治田小 「たくましく学び、豊かに生き合い、自分の未来を描く」	事業費：211,454円
十社小 「自然や人と触れ合う中で、自ら考え、課題を持って自ら動き出し、 学んだことを自己の生き方に活かそうとする子を育てる」	事業費：173,287円
山郷小 「自分発見・人発見・地域発見 ～地域に学び、人と関わりながら自分自身を発見しよう～」	事業費：236,377円
員弁西小 「西っ子夢プロジェクト ～伝えよう、音楽の力 つなげよう、友だちの輪～」	事業費：274,467円
員弁東小 「地域とともに「人・もの・自然」」、総合人権教育「いのち・花・うた」	事業費：228,861円
笠間小 「自ら学び、考え、主体的に判断し、仲間を大切にする笠間っ子集団をめざして ～地域の人、自然、文化、労働・生産と関わる学習を通して～」	事業費：221,683円
三里小 「人・自然・文化と関わる体験学習、課題解決学習を通して生きる力を育む ～地域に学ぶ三里っ子 人との関わりを通して～」	事業費：210,958円
石樽小 「石樽の郷土を愛し、誇りに思い、自分たちの地域をより良くしようと 積極的に活動する子どもを育成する」	事業費：220,871円
丹生川小 「子どもが未来に向かって学び続ける力の育成」	事業費：213,533円
藤原小 「学び合い 磨き合い 未来を生き拓く子ども」	事業費：236,560円

4. その他

- ・ 児童文化活動補助金：277,800円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費
基本事業	03 小中一貫教育の推進		事務事業	03 校外活動事業（小学校）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,014,036円	4,547,000円	2,359,000円	2,004,540円	85.0%

事業の実績・成果

学習指導要領に基づく教科の学習における見学、及び体験学習や野外活動にすべての児童が参加することができるように、バス借上料、施設借上料（キャンプ）の部分で支援を行うものです。

1 キャンプ等、野外活動実績

デイキャンプ 3校 <バス借上げでの行先> 青川峡キャンプ場1校・朝明茶屋キャンプ場2校

2 社会見学等校外活動実績

実施小学校数 全11校

<バス借上げでの行先>

【市内】

- ・あじさいクリーンセンター ・トヨタ車体いなべ工場 ・北部浄化センター ・大安給食センター
- ・いなべ消防署北分署 ・いなべ市農業公園 ・太平洋セメント ・昭和電線
- ・北勢図書館 ・いなべ市郷土資料館 ・藤原自然科学館 ・イオン大安店 ・にぎわいの森

【市外】

- ・東員町郵便局 ・東員町中部公園 ・四日市市立博物館 ・四日市港ポートビル
- ・三重県環境学習センター ・川越電力館テラ46 ・寺町商店街 ・三重県民の森

【県外】 ・京都府（二条城・清水寺他） ・奈良県（法隆寺、東大寺他） ・愛知県（犬山城・明治村他）

3 事業費の概要

- ・自動車借上料（社会見学等）：1,658,025円(学校分)

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費
基本事業	01 健やかな体の育成		事務事業	01 学校検診事業（中学校）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,964,870円	3,989,000円	3,964,000円	3,932,898円	99.2%

事業の実績・成果

生徒の健康診断は、学校保健安全法第13条及び学校保健安全法施行規則第5、6条に定められており、規定に従って全生徒を対象に実施しました。

学校においては、健康診断の結果に基づき、疾病の予防措置を行い、又は治療を指示し、学校生活に配慮が必要な生徒については、運動や作業の軽減等の適切な措置をとることができました。

また、学校は、子どもが集団で教育を受ける場であるため、一人ひとりの健康保持が重要であり、健康診断は教育を円滑に進める上で重要な役割を果たしています。

1. 受診者数等

<内科検診>	対象生徒数：1,188人	受診者数：1,167人	受診率：98.2%
<歯科検診>	対象生徒数：1,188人	受診者数：1,160人	受診率：97.6%
<耳鼻科検診>	対象生徒数：390人	受診者数：384人	受診率：98.5%
<尿検査>	対象生徒数：1,188人	受診者数：1,177人	受診率：99.1%
<心電図検査>	対象生徒数：391人	受診者数：388人	受診率：99.2%

2. 実施日 4月～12月

3. 検査項目

- ①内科検診（中学校全学年）・・・学校医
- ②歯科検診（中学校全学年）・・・学校歯科医
- ③耳鼻科検診（中学校1年生）・・・耳鼻科医に委嘱
- ④尿検査（中学校全学年）・・・検査機関に委託（医療法人四日市予防保健協会）
- ⑤心電図検査（中学校1年生）・・・検査機関に委託（三重県学校保健会）

4. 事業費の概要

学校医報酬（4名）	：1,538,600円
歯科医報酬（4名）	：1,506,840円
耳鼻科医報償（2名）	：222,720円
尿・心電図等検査費用	：664,738円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 教育総務課

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費
基本事業	02 学校環境整備の充実		事務事業	01 公立中学校管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
60,372,620円	66,616,000円	84,054,074円	79,076,098円	94.1%

事業の実績・成果

1	会計年度任用職員報酬 職員課取扱分(7人) 原課取扱分 代行用務員・代行配膳員		10,150,560円 161,400円
2	保守管理委託料		
(1)	エレベーター保守点検(員弁中除く)		
	北勢・大安中学校	東芝エレベータ(株)中部支社	611,820円
	藤原中学校	三菱電機ビルソリューションズ(株)	303,600円
(2)	自家用電気工作物保安管理	(株)エレクトクス極東四日市サービスセンター	1,557,600円
(3)	警備保障	三重総合警備保障(株)	269,280円
(4)	受水槽清掃	(株)コスモ	288,750円
(5)	運動場整備		
	員弁・大安地区中学校	(有)コーケン	1,650,000円
	北勢・藤原地区中学校	(有)片山石材工業	1,540,000円
(6)	ごみ収集		
	員弁地区	(株)員弁環境サービス	209,000円
	北勢・大安・藤原地区	(公財)いなべ市シルバー人材センター	301,869円
(7)	校舎等床面清掃	(株)おそうじワールド	2,959,000円
(8)	体育用具遊具保守点検	(株)ケーエムサービス	79,200円
(9)	プールろ過機保守点検		
	北勢中学校	(株)三進ろ過工業	249,480円
3	校舎緊急修繕工事費(雨漏り・破損等に対応)		2,651,319円
4	中学校備品購入費		133,100円

中学校4校の施設管理及び保守管理、建物と設備の修繕を教育総務課が管理しており、需用費、役務費などは4中学校に配当し各校より支出しました。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 教育総務課

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費
基本事業	02 学校環境整備の充実		事務事業	02 公立中学校施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,352,839円	2,514,000円	2,270,000円	2,269,300円	100.0%

事業の実績・成果				
1	北勢中学校 屋内運動場等LED照明器具等賃貸借（令和4年度分） 【107,360円/月×12ヶ月×10年=12,883,200円】	百五リース(株)	1,288,320円	
2	北勢中学校 校舎等LED照明器具等賃貸借（令和4年度分） 【140,140円/月×12ヶ月×10年=16,816,800円】	NTT・CTリース(株)	980,980円	

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 教育総務課

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費
基本事業	03 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策		事務事業	01 公立中学校感染症対策支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	4,511,926円	4,511,923円	100.0%

事業の実績・成果

- 1 消耗品費 921,193円 アルコール消毒、マスク、ペーパータオル等
- 2 庁用備品購入費 3,590,730円 テント、パーテーション、家電製品等

新型コロナウイルス感染症対策のため、中学校4校へ消耗品及び庁用備品を購入、配布しました。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 教育総務課

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費
基本事業	50 【繰越】学校環境整備の充実		事務事業	01 【繰越】公立中学校施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	55,000,000円	47,698,900円	86.7%

事業の実績・成果				
1	員弁中学校エレベーター設置工事	設計業務	建築設計事務所アトリエ	2,035,000円
		監理業務	建築設計事務所アトリエ	1,705,000円
		工事請負	石川建設(株)	43,635,900円
		手数料等		323,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費
基本事業	01 一人ひとりを大切にする教育の推進		事務事業	01 児童・生徒特別支援推進事業（中学校）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
20,511,255円	25,180,000円	23,980,000円	21,699,996円	90.5%

事業の実績・成果

発達特性に応じた個別的支援の充実や安全確保を図るため、中学校に支援員を配置しました。また、成育歴における言語環境により、個別的支援が必要な児童や保護者への支援のため、中学校に国際化対応指導員（ポルトガル語、スペイン語）を配置しました。

1 配置状況

- ・支援員 4中学校に13名（週37.5時間勤務者12名、週29時間勤務者1名）
 - ・国際化対応指導員 1中学校に2名（週37.5時間勤務者1名、週15時間勤務者1名（小学校との兼務者））
- ※特別の教育課程により日本語指導が必要な生徒（20名）

2 成果

- ・支援員の配置により、安全確保が図られるとともに、学習や人間関係の構築において円滑な指導や支援が行われ、よりよい教育活動の展開につながっています。
- ・国際化対応指導員の配置により、日本語指導が必要な生徒への指導や、その保護者への連絡等、学校、教員の意図がより伝わるようになり、教育効果を高めています。

3 事業費の概要

- ・会計年度任用職員報酬（支援員 13名、国際化対応指導員 2名）：20,519,153円
- ・消耗品費：255,658円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費
基本事業	01 一人ひとりを大切にする教育の推進		事務事業	02 就学扶助事務（中学校）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
8,514,916円	11,246,000円	8,843,000円	8,247,972円	93.3%

事業の実績・成果

中学校に在籍する経済的な理由により就学困難な児童の保護者に対して、給食費等、就学に必要な経費を支援し、児童が安心して教育を受けられる状況を保障しました。

1. 認定者数・受給率

認定者：79人 受給率（受給者数/全児童数）：6.67%（79人/1,184人）

【参考】3年間の推移

令和3年度 認定者：71人 受給率：5.90%（71人/1,204人）

令和2年度 認定者：78人 受給率：6.54%（78人/1,192人）

平成31年度 認定者：71人 受給率：5.92%（71人/1,200人）

2. 認定基準

厚生労働大臣が定める生活保護基準を元に認定基準を設け、条件を満たす者について就学援助費の認定を行ないました。

平成28年度以降認定基準：生活保護基準の1.4倍未満を認定 ※平成28年度から引き上げ

平成27年度認定基準：生活保護基準の1.3倍未満を認定

3. 支給費目・支給額

- (1) 学用品費 全学年 : 22,730円
- (2) 通学用品費 2学年以上 : 2,270円
- (3) 校外活動費 全学年 : 2,310円
- (4) 新入学学用品費 1年生 : 60,000円
- (5) 修学旅行費 3年生 : 実費（平均54,753円）
- (6) 学校給食費 全学年 : 23,520円（4月～11月分）

4. 事業費の概要

- (1) 就学援助費
 - ・就学援助費（79人）5,707,901円
 - ・新入学学用品準備費（20人）：1,200,000円
- (2) 特別支援学級就学奨励費
 - ・受給者数35人：1,340,071円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費
基本事業	01 一人ひとりを大切にする教育の推進		事務事業	03 生徒指導事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,926,525円	2,964,000円	2,804,000円	2,464,811円	87.9%

事業の実績・成果

児童生徒の安全安心を確保するとともに、保護者や地域との信頼関係の確立に向けて、事故や問題行動等の未然防止及び迅速な対応を行うために、「生徒指導特別指導員」として、元中学校長と元警察官の2名を配置しました。両名とも豊富な知識と経験を活かして、市内の全小中学校を定期的に訪問し、登下校指導や授業参観、休み時間等の巡回を通じて、生徒指導を実施しました。また、問題行動の未然防止策や発生した事案への対応等、迅速かつ適切な行動が取れるように、学校に対して指導助言を行いました。さらに、中学校のテスト期間や長期休業期間中等に、大型商業施設等を巡回し、防犯パトロールも実施しました。

1 生徒指導特別指導員の活動日数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
10日	12日	13日	12日	10日	12日	12日	11日	12日	10日	11日	12日	137日

2 事業費の概要

- ・会計年度任用職員（生徒指導特別指導員1名） 1,093,440円
※1名は学力向上特別指導員と兼務の為、生徒指導特別指導員の賃金は1名分
- ・需用費（消耗品費） 進路指導便覧 他 233,794円
- ・役務費（通信運搬費） 進路指導 切手・書留代 他 249,480円
- ・生徒指導進路指導補助金： 739,457円
 - 生徒指導・進路指導旅費（家庭訪問）、部活動指導旅費（大会引率）、校外学習引率旅費（入場料等） 他
 - 北勢中 164,153円
 - 員弁中 139,964円
 - 大安中 310,000円
 - 藤原中 125,340円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費
基本事業	02 確かな学力の向上		事務事業	01 教育振興事業（中学校）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
15,271,924円	17,835,000円	16,665,000円	15,141,276円	90.9%

事業の実績・成果

中学校において、ニーズの高い学校に非常勤講師を配置し、適切な学校運営が行われるよう、人的な部分で教育の振興を図るとともに、教材備品等の物的な支援も行いました。

- 1 非常勤講師の配置 教科指導（英語・美術・家庭）を充足させるための非常勤講師4名
（週12時間勤務者1名、週7時間勤務者1名、週6時間勤務者1名、週3時間勤務者1名）
- 2 事業費の概要
 - ・非常勤講師賃金 4名 : 3,108,140円
 - ・教材備品購入費 : 635,140円
 - ・中学校体育連盟負担金 : 592,500円
 - ・教育活動消耗品 : 10,682,596円（学校分：10,493,549円 事務局分：189,047円）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費
基本事業	02 確かな学力の向上		事務事業	02 外国人英語指導事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
27,115,000円	27,115,000円	27,115,000円	27,115,000円	100.0%

事業の実績・成果

外国語活動・英語教育を充実させるために、外国人英語指導助手(ALT)を各校に配置し、中学校生徒の英語科学力向上と小中学校児童生徒のコミュニケーション能力のさらなる向上を図りました。

1. ALTによる英語指導内容

- ①5名のALTを小学校と中学校に配置、内1名は小学校のみに配置。
- ②小学校外国語活動及び中学校英語科の授業を担当とALTと共に実施。
- ③ALTと直にふれあうことによるコミュニケーション能力の育成。
- ④異文化に触れることによる国際理解教育の推進。

2. 配置時間

- ・ALT活用年間学級授業時数35時間（小学校3年生以上 11校）
- ・ALT活用年間学級授業時数35時間以上（中学校 4校）
- ・活動日数（ALT5人）
 - Aグループ・・・北勢中（151日）、山郷小（79日）
 - Bグループ・・・員弁中（117日）、員弁西小（80日）、員弁東小（75日）
 - Cグループ・・・藤原中（114日）、石樽小（76日）、藤原小（75日）
 - Dグループ・・・大安中（148日）、三里小（77日）
 - Eグループ・・・阿下喜小（38日）、十社小（39日）、治田小（38日）、笠間小（40日）、丹生川小（39日）

3. 事業費の概要

- ・ALT(5名)派遣業務委託料：27,115,000円（委託先：株式会社 アルティアセントラル）
任用形態 30h/週×5人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費
基本事業	03 小中一貫教育の推進		事務事業	01 修学旅行事業（中学校）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,724,800円	1,800,000円	1,716,000円	1,716,000円	100.0%

事業の実績・成果

修学旅行を実施することにより、学校生活、地域意識、社会意識にかかる体験活動の積み上げを確認し、最終学年の活動の実質化を図ることができました。

また、中学校修学旅行に掛かる経費を補助することで、生徒がいくつかの体験的活動をすることができ、特別活動として教育効果を得られました。

1. 修学旅行実施実績

実施日： 5月18日～10月6日の間で二泊三日で全中学校（4校）が実施。

旅行先： 広島・関西方面：2校 四国・関西方面：1校 富士・山梨 方面：1校

参加人数：390人 参加率：97.01%（390人/402人）

2. 修学旅行経費の負担

いなべ市補助額：1,716,000円（生徒1人当たり4,400円を補助金支給）

保護者負担額平均：約55,153円（生徒1人当たり）

3. 補助割合

修学旅行に係る全体経費（生徒分）：23,225,572円（1,716,000円+21,509,572円）

公費補助割合：約7.4%（1,716,000円/23,225,572円）

4. 事業費の概要

・北勢中学校 470,800円（4,400円×107人）

・員弁中学校 440,000円（4,400円×100人）

・大安中学校 664,400円（4,400円×151人）

・藤原中学校 140,800円（4,400円×32人）

計 1,716,000円（390人）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費
基本事業	03 小中一貫教育の推進		事務事業	02 校外活動事業（中学校）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
370,794円	800,000円	781,000円	749,644円	96.0%

事業の実績・成果

中学校において、見学、体験学習、校外活動の実施促進を図るため、その補助を行いました。

- 1 見学、体験学習、校外活動の実施中学校数・・・4校
- 2 活動及び支出内容・・・校外学習・・・バス借上げ料
- 3 バス借上げの行き先
京都府（平安神宮他）・愛知県（博物館明治村・野外民族博物館リトルワールド他）・滋賀県（信楽陶芸村他）
いなべ市（青川峡キャンピングパーク・いなべ市役所他）
- 4 事業費の概要
・自動車借り上げ料 667,044円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費
基本事業	03 小中一貫教育の推進		事務事業	03 未来いなべ科事業（中学校）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
301,620円	846,000円	613,000円	419,529円	68.4%

事業の実績・成果

「生き抜く力・生き合う力・生き拓く力」を育むため、総合的な学習の時間を中心に、キャリア教育の視点を中心に据えた新しいカリキュラム「未来いなべ科」に基づき、キャリア教育の充実、地域の特色を生かした教材及び人材の活用、追求学習・問題解決学習を実施しました。

1. 年度当初に各校の事業計画及び予算書を精査し、配当金額を決定しました。事業終了後は、実施内容・成果・課題を記載した実施報告書の提出を求め、次年度の取り組みに反映させます。

2. 活動実績（事業費:各校へ配当）
 ゲストティーチャーの招聘及び体験活動の促進。
 ・ 招聘した学校数3校 体験活動を実施した学校数4校

3. 各校のテーマと事業費

北勢中・・・「ふるさと&みらい」～確かな学力とキャリア育成～	事業費:174,675円
員弁中・・・「力ある生徒に 心ある生徒に 夢ある生徒に」	事業費: 44,624円
大安中・・・「自ら考え自ら学び、問題を解決する生き方の育成、 および 学力や、考え方の習得を通して、地域に信頼される学校づくり」	事業費: 57,104円
藤原中・・・「感性を育む教育の創造 ～一人ひとりが輝く「WAVE」をめざして～」	事業費:143,126円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費
基本事業	04 健やかな体の育成		事務事業	01 部活動振興事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,780,878円	7,637,000円	7,062,000円	6,572,851円	93.1%

事業の実績・成果

市内中学校の部活動を推進するために、以下の諸経費を補助しました。

1. 部活動推進事業の主な取組

- ①中体連、協会等主催大会や対外試合の遠征旅費（交通費）及び生徒輸送費（バス借り上げ代）
- ②所属する協会等への登録費、大会参加費
- ③部活動に使用する備品の購入

2. 主な部活動の成績

- ①全国中学校体育大会 大安中学校 柔道部男子個人55kg 出場、柔道部女子個人70kg 出場
- ②東海中学校体育大会 大安中学校 柔道部男子団体・個人50kg・50kg・66kg・66kg 出場
柔道部女子団体・48kg・70超kg 出場
- ③三重中学校体育大会 大安中学校 柔道部男子団体(2位)、個人50kg(2位・3位)・55kg(1位)・65kg(2位・3位)
柔道部女子団体(2位)、個人48kg(2位)・52kg(3位)・70kg(1位・3位)・70超kg(2位)
- ④桑員中学校体育大会
北勢中学校 バレー部男子(1位)、ハンド部女子(2位)、ソフト部(2位)、水泳部女子個人自由形400m(2位)
員弁中学校 バレー部女子(3位)、バスケ部男子(2位)、卓球部男子個人(2位)、水泳部女子個人自由形200m(2位)
バタフライ100m(1位)
大安中学校 バレー部男子(2位)・女子(2位)、柔道部男子(1位)・女子(1位)、ハンド部男子(1位)・女子(1位)、野球部(3位)
剣道部男子(3位)・女子(3位)、柔道部男子個人50kg(1位・2位・3位)、55kg(1位・2位・3位・3位)、66kg(1位・2位)、90kg(1位)、90超kg(2位)、柔道部女子個人48kg(2位)・52kg(1位)・57kg(1位)・70kg(1位・2位)
70超kg(1位)、陸上部男子総合(3位)、個人110mYH(1位・2位)・4×100mR(2位))・三段跳(2位)・円盤投(3位)
陸上部女子個人800m(3位)・2000m(2位)、円盤投(3位)
藤原中学校 卓球部男子個人(1位)、陸上競技部女子個人800m(1位)

3. 中学校別事業費

- 北勢中学校：1,710,307円
水泳部、バスケ部男子・女子、サッカー部、ハンド部女子、バレー部男子・女子
テニス部男子・女子、野球部、卓球部男子・女子、ソフト部女子、吹奏楽部
- 員弁中学校：880,805円
バスケ部男子・女子、野球部、バレー部女子、テニス部男子・女子
卓球部男子・女子、ソフト部女子
- 大安中学校：2,022,202円
陸上部、バスケ部男子・女子、サッカー部、ハンド部男子・女子、野球部
バレー部男子・女子、テニス部男子・女子、卓球部男子・女子、柔道部男子・女子
剣道部男子・女子
- 藤原中学校：863,452円
バスケ部女子、野球部、バレー部女子、テニス部男子・女子、創作部

4. 事業費の概要

- ・部活指導員報酬 : 672,000円
- ・外部指導者報償費 : 86,500円
- ・自動車借上げ料 : 3,927,600円
- ・庁用備品購入費 : 1,077,960円
- ・外部指導者傷害保険 : 166,870円
- ・生徒賠償責任保険 : 45,610円
- ・部活動大会参加負担金 : 232,000円
- ・全国大会参加補助金 : 60,605円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 保育課

款	09 教育費	項	04 幼稚園費	目	01 幼稚園費
基本事業	01 保育サービスの充実		事務事業	01 認定こども園事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
11,016,482円	14,524,000円	9,324,000円	8,892,554円	95.4%

事業の実績・成果

子ども・子育て支援法に基づき、市外の幼稚園に市内の児童が入所したため、当該園に対して国が定める単価に基づいて施設型給付費を支給しました。また園が定める単価に基づいて施設等利用費を、園及び保護者に支出しました。

施設型給付費

【対象施設】	【令和4年度】	【令和3年度】	【令和1年度】	【平成31年度】
暁幼稚園（幼稚園）	1,063,884円（2名）	1,706,130円（3名）	2,820,025円（4名）	2,171,575円（4名）
マリア・モンテッソーリ幼稚園（幼稚園）	735,952円（1名）	672,642円（1名）	836,840円（1名）	—
コスモス幼稚園（幼稚園）	0円（0名）	71,020円（1名）	—	—
南郷幼稚園（幼稚園）	0円（0名）	0円（0名）	87,900円（1名）	—
森の風こども園（認定こども園）	3,644,880円（4名）	4,825,500円（7名）	—	—
合計	5,444,716円（7名）	7,275,292円（12名）	3,744,765円（6名）	2,171,575円（4名）

施設等利用費

【対象施設】	【令和4年度】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】
津田桑名幼稚園（利用費）	308,400円（1名）	308,400円（1名）	308,400円（1名）	—
津田大山田幼稚園（利用費）	2,467,200円（8名）	2,852,700円（10名）	1,972,700円（7名）	853,200円（6名）
桜あおい幼稚園（利用費）	0円（0名）	179,900円（1名）	—	—
エンゼル幼稚園（利用費）	395,780円（2名）	279,840円（1名）	—	—
丹陽幼稚園（利用費）	0円（0名）	—	—	96,000円（1名）
天王幼稚園（利用費）	0円（0名）	—	—	17,140円（1名）
椋山女学園（利用費）	25,700円（1名）	—	—	—
津田大山田幼稚園（預かり保育利用費）	118,150円（2名）	34,050円（2名）	10,950円（2名）	—
暁幼稚園（預かり保育利用費）	1,800円（1名）	36,000円（2名）	15,300円（2名）	17,550円（4名）
森の風こども園（預かり保育利用費）	50,400円（3名）	50,300円（3名）	—	—
合計	3,367,430円（18名）	3,741,190円（20名）	2,307,350円（12名）	983,890円（12名）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費
基本事業	01 青少年健全育成の推進		事務事業	01 青少年健全育成市民活動事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,787,190円	5,872,000円	5,872,000円	5,359,996円	91.3%

事業の実績・成果

地域、家庭や関係機関が連携を図り、地域力を活かした青少年の育成を推進するため「子どもの安心安全を考える集い」、「ふれあう心のメッセージ」募集選定、「こどもをまもるいえ」設置運動、非行防止パトロール及び各種青少年健全育成活動を実施しました。課題であった支部ごとの事業についても、一部見直しを進めました。

また、新型コロナウイルス感染防止対策として、活動内容により定員を減らして実施したり中止したりしました。

1 青少年健全育成市民活動事業（事業実施）

(1) 委託料 3,391,996円

(2) 委託先 いなべ市青少年育成市民会議

(3) 事業実績

ア ふれあう心のメッセージ募集選定

市内小中学生を対象に心温まるメッセージを募集（応募総数3,190点、入賞19点）

イ こどもをまもるいえ設置運動

令和5年3月末現在市内905箇所の個人宅、事業所等が設置

ウ 巡回指導（夏季、冬季、春季）、未成年者喫煙防止キャンペーン

市青少年育成市民会議推進員による非行防止啓発のため市内大型商業施設等の巡回を学校の長期休暇に合わせて実施

エ 青少年健全育成市民活動

ジュニア学習会（放課後子ども教室共催）、折り紙と人形劇の集い、秋の歩こう会、チャレンジスポーツやこども将棋大会など、子どもたちが自然や文化と触れ合う体験活動を実施

オ いなべ市青少年育成市民会議支部及び地区事業

藤原支部クリーン作戦、北勢支部花いっぱい運動や大安支部子育て講演会など地域と連携した活動を実施

カ いなべ市子ども会連合会活動

キ わくわく子育ての集い（いなべ市子ども会連合会共催）

「たった3つの楽笑子育て!」、講師 元吉 祐里さん（株式会社もう1冊の母子手帳代表取締役社長）、参加者数34人

2 青少年育成市民会議事務事業（事務局運営）

(1) 委託料 1,968,000円

(2) 委託先 放課後子ども教室ほくせい

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費
基本事業	01 青少年健全育成の推進		事務事業	02 二十歳の記念式典事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,380,379円	1,732,000円	1,083,000円	974,537円	90.0%

事業の実績・成果

対象者による実行委員会を組織して、式典当日までの準備及び式典運営、並びに式典で撮影した記念写真の送付作業を行いました。

1 主な経費

- (1) 記念集合写真撮影及び印刷製本業務 800,470円、発注先 (有)ハギノフォトスタジオ
- (2) 式典会場生花代 88,000円、発注先 (有)花一、佐藤生花店

2 挙行日及び出席者数

- (1) 令和5年1月7日(土)
- (2) 大安会場(大安公民館) 男 61人、女 52人 計 113人
- (3) 員弁会場(員弁コミュニティプラザ) 男 43人、女 37人 計 80人
- (4) 北勢会場(北勢市民会館) 男 52人、女 54人 計 106人
- (5) 藤原会場(藤原文化センター) 男 27人、女 30人 計 57人

3 各会場二十歳のつどい実行委員会会議開催回数

大安地区 3回、員弁地区 3回、北勢地区 3回、藤原地区 3回

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費
基本事業	01 青少年健全育成の推進		事務事業	03 放課後子ども教室事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
14,400,000円	14,400,000円	14,400,000円	14,400,000円	100.0%

事業の実績・成果

子どもの居場所を確保し、子どもの社会性、協調性や自立性を育む活動機会の創出を図るため特定非営利活動法人いなべ子ども活動支援センター、放課後子ども教室ほくせい及び員弁西小学校西っ子夢くらぶに運営を委託し放課後子ども教室を実施しました。新型コロナウイルス感染症対策として、教室内容に応じて定員を減らして実施したり中止したりしました。

1 主な経費

(1) 委託料

- ア (特非) いなべ子ども活動支援センター 7,000,000円
- イ 放課後子ども教室ほくせい 7,000,000円
- ウ 員弁西小学校西っ子夢くらぶ 400,000円

2 各教室への参加者数(延べ)

- (1) (特非) いなべ子ども活動支援センター 3,534人
- (2) 放課後子ども教室ほくせい 5,922人
- (3) 員弁西小学校西っ子夢くらぶ 1,155人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費
基本事業	02 学びの機会の充実		事務事業	01 社会教育委員活動事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
198,750円	627,000円	240,000円	188,118円	78.4%

事業の実績・成果

学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、8人を教育委員会が委嘱して、定例会議等の場で社会教育事業について意見提言を受けました。また、社会教育委員の資質向上及び調査研究を行うために社会教育研究大会及び各種研修会に参加しました。

今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、県外で開催された研修会などにはオンラインでの参加となりました。

1 主な経費

(1) 委員報酬 140,000円

(2) 負担金

ア 三重県社会教育委員連絡協議会負担金 30,000円

2 会議、研修会等

(1) 三重県社会教育委員連絡協議会総会、全体研修会 (津市)

(2) いなべ市社会教育委員定例会 全2回 (いなべ市)

(3) 地域学校協働活動推進のためコーディネーター養成講座 全2回 (津市)

(4) 第53回東海北陸社会教育研究大会愛知 オンライン参加 (東海市)

(5) 次世代の家庭・学校・地域創生フォーラム オンライン参加 (三重県)

(6) 北ブロック研修会 (鈴鹿市)

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費
基本事業	02 学びの機会の充実		事務事業	02 国際交流活動支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,380,000円	4,275,000円	4,275,000円	4,213,107円	98.6%

事業の実績・成果

いなべ市国際交流協会補助金交付要綱に基づき、同協会に対して活動費補助金を交付しました。

1 いなべ市国際交流事業補助金 4,213,107円

2 事業実績

- (1) 海外紹介・啓発事業
- (2) 日本語ボランティアスタッフ研修
- (3) 語学講座（英語 8クラス、中国語 1クラス、韓国語 1クラス）開講

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費
基本事業	03 文化財の保存活用支援		事務事業	01 文化芸術活動促進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
16,975,000円	19,629,000円	17,209,000円	17,209,000円	100.0%

事業の実績・成果

住民の芸術文化活動の支援及び情報発信を行うため、地域文化振興事業及び市民祭企画運営を一般社団法人いなべ市芸術文化協会に、和太鼓芸能普及振興事業をいなべ市和太鼓協会へ委託して実施しました。
新型コロナウイルス感染対策として、一部定員を減らして開催しました。

1 主な経費

- (1) 地域文化振興業務委託料 8,903,000円、発注先 一社) いなべ市芸術文化協会
- (2) 名フィル定期演奏会企画運営業務委託料 4,993,000円、発注先 一社) いなべ市芸術文化協会
- (3) 市民祭企画運営業務委託料 2,413,000円、発注先 一社) いなべ市芸術文化協会
- (4) 和太鼓芸能普及振興業務委託料 900,000円、発注先 いなべ市和太鼓協会

2 内容及び入場者数

- (1) 地域文化振興事業
 - ア しげちゃん一座 絵本ライブショー、436人
 - イ 北海道歌旅座 ザ・コンサート2022、170人
 - ウ かるクラ・ウィンドオーケストラコンサート inいなべ、235人
 - エ いなべ市ワンコインコンサート Full Bras Five&東員アンサンブルオーケストラニューイヤーコンサート、182人
 - オ 【宝くじ文化公演事業】EBIKEN THE ENTERTAINMENT、382人
 - カ 【文化庁補助事業】おかあさんといっしょ ファンターネ! とあそぼ、1,209人
- (2) 名フィル定期演奏会
 - いなべ市親善大使 川瀬賢太郎プロデュース 名フィルのオーケストラ傑作選 inいなべVol.12、372人
- (3) いなべ市民祭
 - ア 展示発表会 (出展 469人、来場者数1,050人)
 - イ 舞台発表会 (秋の部 211人、来場者数603人、春の部 193人、来場者数700人)
- (4) 和太鼓芸能普及振興事業
 - ア 市内保育園での演奏披露
 - イ 市民祭出演

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費
基本事業	04 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（社会教育）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
58,715,453円	57,228,000円	64,548,000円	63,414,047円	98.2%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：8人（生涯学習課 6人、自然学習室 2人）

・一般職給料	31,374,000円
・扶養手当	876,000円
・住居手当	1,027,800円
・通勤手当	563,000円
・時間外勤務手当	1,944,746円
・管理職手当	1,236,000円
・期末手当	6,307,097円
・勤勉手当	5,549,669円
・退職手当組合負担金	4,944,639円
・職員共済組合負担金	9,359,916円
・職員共済組合事務費負担金	90,000円
・互助会負担金	112,983円
・再任用職員雇用保険料	28,197円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費
基本事業	05 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	03 地域活性化起業人事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
6,798,000円	13,200,000円	13,200,000円	12,501,616円	94.7%

事業の実績・成果

地域活性化起業人（事業人材派遣制度）を活用し、文化芸術活動推進事業、放課後子ども教室事業及び国宝重要文化財等保存活用事業に取り組みました。

- 1 地域活性化起業人派遣負担金等
- (1) 派遣元企業名 昭和印刷株式会社 1人
 派遣負担金 5,280,000円
 勤務日数 160日
 - (2) 派遣元企業名 近鉄レジャーサービス株式会社 1人
 派遣負担金 5,600,000円
 勤務日数 223日

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	02 公民館費
基本事業	01 学びの機会の充実		事務事業	01 生涯学習活動推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,028,170円	3,975,000円	3,975,000円	3,920,995円	98.6%

事業の実績・成果

市民が趣味・教養・特技などを高め、生きがいにつながる各種講座を「いなべ市民大学講座」として一般社団法人いなべ市芸術文化協会と共催で開催しました。講座内容は、前年度生涯学習講座において実施したアンケート結果を考慮した分野を中心に実施しました。歴史・文化の分野については、より専門性のある内容で「歴史と文化の講座」を開催しました。

また、子ども発明クラブ事業をいなべ市子ども発明クラブに委託して実施しました。

1 主な経費

(1) いなべ市民大学講座

ア 生涯学習講座企画運營業務委託料 2,819,000円、発注先 一社)いなべ市芸術文化協会

(2) 歴史と文化の講座

ア 印刷製本費(募集チラシ) 44,000円、発注先 (株)アサプリ

イ 講座講師報償費(1回) 50,000円

(3) 子ども発明クラブ

ア 子ども発明クラブ運営委託料 1,000,000円、発注先 いなべ市子ども発明クラブ

2 内容及び受講者人数

(1) いなべ市民大学講座

ア 第1回「コロナ時代に於ける各国財政政策の現状と今後の日本経済」、藤井 聡(京都大学大学院教授)、91人

イ 第2回「ニュース力で世界を観る」、大村 朋子(ジャーナリスト)、57人

ウ 第3回「落語から学ぶコミュニケーション論」、立川 談慶(落語家)、74人

エ 第4回「JALホスピタリティ・SGDs」、野澤 まどか(JALふるさと応援隊)、66人

オ 第5回「夢と絆」、蓮池 薫(新潟産業大学経済学部准教授)、209人

カ 第6回「老いてこそデジタルを」、若宮 正子(デジタルクリエイター)、149人

キ 第7回「悪性リンパ腫(がん)ステージ4からの生還」、笠井 信輔(フリーアナウンサー)、181人

ク 第8回「食品ロスを減らす! 冷蔵庫収納と食品保存」、島本 美由紀(料理研究家・食エコ研究所代表理事)、111人

(2) 歴史と文化の講座

ア 第1回「荘園の歴史といなべ」、伊藤 俊一(名城大学人間学部教授)、21人

イ 第2回「秦の始皇帝と兵馬俑の謎」、藤田 伸也(三重大学人文学部教授・学部長)、16人

(3) 子ども発明クラブ

ア 木工、自然エネルギーや水力発電などを学習(年間15回)、143人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	02 公民館費
基本事業	02 生涯学習施設の充実		事務事業	01 公民館連絡協議会事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
100,000円	219,000円	109,000円	109,000円	100.0%

事業の実績・成果

社会教育に関する情報収集及び調査研究並びに職員の資質向上を図るため、研修会に参加しました。また富山市で行われた第57回東海北陸公民館大会はオンラインでの参加となりました。
また、地区自治会が運営する石仏公民館敷地地権者に対して土地借上料を支払いました。

1 主な経費

(1) 石仏公民館借地借上料 100,000円

2 会議、研修会等

(1) ブロック別市町担当者会議 オンライン参加（三重県）

(1) 第44回全国公民館研究集会・第57回東海北陸公民館大会富山大会 オンライン参加（富山市）

(2) 地域学校協働活動推進のためコーディネーター養成講座 全2回中1回参加（津市）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	03 図書館費
基本事業	01 図書館の利便性向上		事務事業	01 図書館利用促進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,401,036円	1,854,000円	1,854,000円	1,781,803円	96.1%

事業の実績・成果

蔵書検索、貸出予約サービス等のシステム運用、及び市内図書館間の資料配送業務を行い利用者サービスの向上を図りました。市民への広報、啓発事業として、4月に子どもの読書週間イベント、10月には図書館まつりを開催しました。図書館定例事業としては図書館ボランティア及び職員による館内での絵本の読み聞かせを実施しました。その他、図書館の複本等不用品図書及び雑誌を市民へ提供するリユース会の開催、子育て支援センターでの絵本講座を行いました。9月にはいなべ市電子図書館サービスを開始しました。

1 主な経費

(1) 事務事業委託料

- ア 書誌情報登録作成業務 447,810円、委託先 (株)図書館流通センター
- イ 図書館間流通便運行業務 331,489円、委託先 (公社)いなべ市シルバー人材センター
- (2) 図書館専用ポータルサイト使用料 686,400円、発注先 (株)図書館流通センター
- (3) 書誌目次情報、典拠ファイル使用料 220,000円、発注先 (株)図書館流通センター

(4) 負担金

- ア 日本図書館協会負担金 37,000円
- イ 三重県図書館協会負担金 52,000円

2 図書館情報管理システムの運用

稼動日数365日、蔵書検索数323,156件、資料予約数4,722件、利用状況の確認等182,917件

3 図書館間流通資料配送冊数(冊)

市内にある4つの図書館間での資料配送を週2回実施。55,058冊

4 図書館が実施した主な事業

- (1) 通年実施 北勢おはなし会 23人 9回、いなべおはなし会 98人10回、くまのこおはなし会 394人45回
 こだまおはなし会 369人33回、たんぼぼおはなし会 159人12回
- (2) 6月実施 図書館で健康づくり 在宅医療 参加者 28人
- (3) 8月実施 図書館で健康づくり 夏休み特別企画オリジナル聴診器を作ろう 参加者 55人
- (4) 8月実施 絵本講座(石榑子育て支援センター、員弁子育て支援センター)
- (5) 9月実施 いなべ市電子図書館サービス開始
- (6) 9月実施 図書館で健康づくり フレイル予防 参加者 18人
- (7) 10月実施 図書館まつり～おやこブックフェスティバル～ 参加者 356人
- (8) 12月実施 図書館で健康づくり 終活 参加者 23人
- (9) 3月実施 リユース会 参加者 302人、2,339冊
- (10) 3月実施 絵本講座(笠間子育て支援センター)
- (11) 3月実施 図書館で健康づくり 認知症世界の歩き方 参加者 19人

5 施設別の貸出冊数及び登録者数

- (1) 北勢図書館65,359冊、員弁図書館39,435冊、大安図書館56,666冊及び藤原図書館38,328冊
- (2) 北勢図書館 6,633人、員弁図書館 3,421人、大安図書館 7,239人及び藤原図書館 2,733人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	03 図書館費
基本事業	01 図書館の利便性向上		事務事業	02 北勢図書館事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
15,153,691円	15,410,000円	15,467,000円	15,383,029円	99.5%

事業の実績・成果

いなべ市図書館資料収集方針に基づき基本図書や利用者リクエストに応えた図書購入等の資料管理を行い、館内利用や貸し出し利用を行いました。複写サービスや市外図書館との相互貸借を実施することで図書館の利便性の向上を図りました。

1 主な経費

- (1) 会計年度任用職員報酬（6人分） 12,346,287円
- (2) 新聞雑誌代 669,352円
- (3) コピー機パフォーマンス料 37,061円、発注先 ㈱文栄堂
- (4) 図書購入費 1,499,816円、発注先 ㈲さのや石井書店

2 施設年間開館日数 243日

3 蔵書冊数等

- (1) 蔵書冊数
 - ア 一般図書 42,523冊
 - イ 児童図書 21,640冊
 - ウ 雑誌 986冊
 - エ 視聴覚資料 155点
- (2) 年間除籍冊数 825冊
- (3) 年間受入図書冊数 1,032冊(内購入数 889冊)
- (4) 年間受入雑誌種数 35種
- (5) 年間受入新聞種数 4種
- (6) 個人登録者数 6,402人
- (7) 個人貸出冊数 59,539冊
- (8) 団体貸出 団体数 88団体、貸出冊数 5,820冊
- (9) 予約件数（予約、リクエスト受付件数）7,428冊
- (10) 相互貸借実績 借受数 256冊、貸出数 375冊
- (11) 文献複写サービス枚数 423枚

4 子育て支援センター、小中学校連携

- (1) 4、5、10、11月実施 北勢子育て支援センター出前ひろば 読み聞かせ
- (2) 5月実施 北勢中学校「第1学年校外学習」受入
- (3) 11月実施 北勢中学校2年生職場体験学習受入
- (4) 11月実施 山郷小学校2年生図書館見学受入

5 図書館利用者カード発行数

- (1) 令和4年度… 6,633枚
- (2) 令和3年度… 6,466枚
- (3) 令和2年度… 6,257枚

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	03 図書館費
基本事業	01 図書館の利便性向上		事務事業	03 員弁図書館事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
10,434,472円	12,725,000円	11,591,200円	10,598,995円	91.4%

事業の実績・成果

いなべ市図書館資料収集方針に基づき基本図書や利用者リクエストに応えた図書購入等の資料管理を行い、館内利用や貸し出し利用を行いました。市外図書館との相互貸借を実施することで図書館の利便性の向上を図りました。

1 主な経費

- (1) 会計年度任用職員報酬（4人分） 7,893,611円
- (2) 新聞雑誌代 358,644円
- (3) 照明器具修繕料 191,400円、発注先 (株)ナカムラ
- (4) 電話料金 9,030円
- (5) コピー機パフォーマンス料 72,000円、委託先 (有)北勢堂
- (6) コピー機リース料 139,920円、発注先 NTT・TCリース(株)
- (7) 図書購入費 1,199,789円、発注先 (株)白揚ブックセンター

2 施設年間開館日数 244日

3 蔵書冊数等

- (1) 蔵書冊数
 - ア 一般図書 11,908冊
 - イ 児童図書 5,942冊
 - ウ 雑誌 379冊
- (2) 年間除籍冊数 832冊
- (3) 年間受入図書冊数 946冊(内購入数 724冊)
- (4) 年間受入雑誌種数 18種
- (5) 年間受入新聞種数 4種
- (6) 個人登録者数 3,317人
- (7) 個人貸出冊数 33,989冊
- (8) 団体貸出 団体数 73団体、貸出冊数 5,446冊
- (9) 予約件数（予約、リクエスト受付件数） 1,543冊
- (10) 相互貸借実績 借受数 152冊、貸出数 151冊
- (11) 文献複写サービス枚数 206枚

4 利用促進事業

- (1) 員弁図書館移転オープン1周年記念イベント 参加者172人
- (2) えほんくじ 貸出数100冊

5 小中学校連携

- (1) 5月実施 員弁西小学校2年生、員弁西小学校3年生図書館見学受入
- (2) 8月実施 員弁中学校教職員2、3年目研修受入

6 図書館利用者カード発行数

- (1) 令和4年度… 3,421枚
- (2) 令和3年度… 3,254枚
- (3) 令和2年度… 3,246枚

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	03 図書館費
基本事業	01 図書館の利便性向上		事務事業	04 大安図書館事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
11,563,647円	11,222,000円	11,190,800円	10,877,949円	97.2%

事業の実績・成果

いなべ市図書館資料収集方針に基づき基本図書や利用者リクエストに応えた図書購入等の資料管理を行い、館内利用や貸し出し利用を行いました。複写サービスや市外図書館との相互貸借を実施することで図書館の利便性の向上を図りました。

1 主な経費

- (1) 会計年度任用職員報酬（4人分） 7,472,876円
- (2) 新聞雑誌代 606,707円
- (3) 上下水道使用料 50,130円
- (4) ガス使用料 3,233円、発注先 朝日ガスエナジー(株)
- (5) 電話料金 148,734円
- (6) 保守管理委託料
 - ア 自家用電気工作物保管理 369,600円、委託先 (株)エレックス極東
 - イ コピー機パフォーマンス料 36,915円、委託先 富士フィルムビジネスイノベーションジャパン(株)
 - ウ 床、カーペット清掃業務 83,930円、委託先 (株)クリーンテック ナユキ
- (7) 館内清掃業務委託料 228,917円、発注先 (公社)いなべ市シルバー人材センター
- (8) AEDレンタル 26,620円、発注先 三重総合警備保障(株)
- (9) コピー機リース料 36,960円、発注先 日通リース&ファイナンス(株)
- (10) 図書購入費 1,499,716円、発注先 (株)白揚ブックセンター

2 施設年間開館日数 246日

3 蔵書冊数等

- (1) 蔵書冊数
 - ア 一般図書 27,096冊
 - イ 児童図書 17,643冊
 - ウ 雑誌 1,350冊
 - エ 視聴覚資料 170点
- (2) 年間除籍冊数 390冊
- (3) 年間受入図書冊数 1,016冊(内購入数 939冊)
- (4) 年間受入雑誌種数 28種
- (5) 年間受入新聞種数 6種
- (6) 個人登録者数 7,098人
- (7) 個人貸出冊数 49,329冊
- (8) 団体貸出 団体数 93団体、貸出冊数 7,337冊
- (9) 予約件数(予約、リクエスト受付件数) 1,672冊
- (10) 相互貸借実績 借受数 340冊、貸出数 402冊
- (11) 文献複写サービス枚数 244枚

4 利用促進事業 かくれんぼどうぶつ 参加者124人

5 図書館利用者カード発行数

- (1) 令和4年度… 7,239枚
- (2) 令和3年度… 7,054枚
- (3) 令和2年度… 6,877枚

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	03 図書館費
基本事業	01 図書館の利便性向上		事務事業	05 藤原図書館事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
844,914円	880,000円	747,000円	717,961円	96.1%

事業の実績・成果

いなべ市図書館資料収集方針に基づき基本図書や利用者リクエストに応えた図書購入等の資料管理を行い、館内利用や貸し出し利用を行いました。複写サービスや市外図書館との相互貸借を実施することで図書館の利便性の向上を図りました。

1 主な経費

- (1) 雑誌代 55,967円
- (2) コピー機パフォーマンス料 24,101円、委託先 (有)北勢堂
- (3) コピー機リース料 14,520円、発注先 昭和リース㈱
- (4) 図書購入費 466,315円、発注先 (有)さのや石井書店

2 施設年間開館日数 254日

3 蔵書冊数等

- (1) 蔵書冊数
 - ア 児童図書 17,326冊
 - イ 雑誌 316冊
 - ウ 視聴覚資料 179点
- (2) 年間除籍冊数 12冊
- (3) 年間受入図書冊数 480冊(内購入数 373冊)
- (4) 年間受入雑誌種数 14種
- (5) 個人登録者数 2,666人
- (6) 個人貸出冊数 24,903冊
- (7) 団体貸出 団体数 104団体、貸出冊数 13,425冊
- (8) 予約件数(予約、リクエスト受付件数) 2929冊
- (9) 相互貸借実績 借受数 166冊、貸出数 43冊

4 館内参加型イベント

- (1) 4月実施 およげこいのぼり 参加者 119人
- (2) 6月実施 たなばたほしにねがいを 参加者 160人
- (3) 10月実施 図書館deトリックオアトリート 参加者 145人
- (4) 12月実施 クリスマスのおくりもの 参加者 147冊
- (5) 2月実施 雪だるまかざろう 参加者 180人
- (6) 3月実施 さくらのはなさかせましょう 参加者 123人

5 図書館利用者カード発行数

- (1) 令和4年度… 2,733枚
- (2) 令和3年度… 2,671枚
- (3) 令和2年度… 2,590枚

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	03 図書館費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（図書館）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
10,965,035円	11,588,000円	11,488,000円	11,156,970円	97.1%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：2人（生涯学習課 北勢図書館職員 2人）

・一般職給料	5,834,400円
・住居手当	216,000円
・通勤手当	86,640円
・時間外勤務手当	219,846円
・期末手当	1,127,423円
・勤勉手当	1,000,779円
・退職手当組合負担金	1,021,020円
・職員共済組合負担金	1,605,031円
・職員共済組合事務費負担金	22,500円
・互助会負担金	23,331円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	04 文化財保護費
基本事業	01 文化財の保存活用支援		事務事業	01 埋蔵文化財調査記録保存事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
130,074円	1,947,000円	957,000円	624,769円	65.3%

事業の実績・成果

埋蔵文化財包蔵地（遺跡）の範囲内にある土地で土木工事等（建築物の新築、増改築、土砂埋立て、掘削、舗装等を含む）を行う場合は、文化財保護法の適用を受け、事業（工事）着手の60日前までに「周知の埋蔵文化財包蔵地における土木工事等の発掘の届出書」を提出するよう定められています。

この届出を受け、埋蔵文化財に及ぼす影響の程度によって出される三重県教育委員会の指示に基づき、埋蔵文化財専門担当者による保護措置を行いました。

1 主な経費

- (1) 発掘調査用消耗品費 68,429円
- (2) 使用料及び賃借料
 - ア 芽指遺跡確認調査重機借上げ料 162,360円(1遺跡調査) 発注先 岡本水道(株)
 - イ 御井壱田比定地調査重機借上げ料 99,000円 発注先 岡本水道(株)

2 保護措置件数

- (1) 範囲確認調査 1件
- (2) 工事立会い 17件
- (3) 慎重工事 4件

3 その他 東海環状自動車道建設に伴い三重県教育委員会が行う発掘調査情報の共有

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	04 文化財保護費
基本事業	01 文化財の保存活用支援		事務事業	02 国重要文化財等保存活用促進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,021,849円	4,353,000円	7,153,000円	4,406,650円	61.6%

事業の実績・成果

各界の専門家で構成するいなべ市ネコギギ保護増殖指導委員会の指導助言を受け、国天然記念物ネコギギ生息状況及び生息環境調査並びに個体飼育増殖を市直営施設及び外部関係機関への業務委託で行っています。ネコギギの人工繁殖に成功し、員弁川水系の自然河川に放流（再導入）しています。今年度も放流した河川においてネコギギの確認に成功しています。

1 主な経費

- (1) 指導委員報償費 80,000円、委員4人分
- (2) 飼育、調査用消耗品費 681,550円
- (3) 飼育増殖委託料、その他委託料
 - ア 飼育増殖委託 181,500円、委託先 滋賀県立琵琶湖博物館
 - イ ネコギギ環境DNA分析 1,460,800円、委託先 パシフィックコンサルタンツ(株)
 - ウ ネコギギ生息状況調査 1,518,000円、委託先、橋本技術(株) 三重営業所

2 保護増殖指導委員会

- (1) 第1回指導委員会 6月20日
- (2) 第2回指導委員会 11月17日
- (3) 第3回指導委員会 3月2日

3 指導委員会委員

- (1) 岐阜協立大学 森 誠一(委員長)
- (2) 京都大学 渡辺勝敏
- (3) 名古屋大学 田代 喬
- (4) 近鉄レジャーサービス(株) 里中知之(地域活性化起業人)

4 飼育増殖協力機関

- (1) 滋賀県立琵琶湖博物館
- (2) 世界淡水魚園水族館 アクア・トトギ心
- (3) 三重県立水産高等学校

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	04 文化財保護費
基本事業	01 文化財の保存活用支援		事務事業	03 文化財保存活用支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
173,000円	1,650,000円	930,000円	540,000円	58.1%

事業の実績・成果

国や三重県、いなべ市が指定した文化財等を守り、活用する事業に対して事業に係る費用の一部を補助しています。昨年度に続き今年度も新型コロナウイルスの影響により、補助金を交付していたいくつかの祭礼が中止、延期となりました。

1 主な経費

(1) 補助金

ア 市指定無形民俗文化財「八幡祭」	保存伝承事業	180,000円	補助事業者	大字阿下喜自治会
イ 市指定無形民俗文化財「坂本曳山車囃子」	保存伝承事業	180,000円	補助事業者	坂本自治会
ウ 市指定天然記念物「大榎の木」	管理保存事業	180,000円	補助事業者	個人所有者

2 その他実施事業 文化財及び天然記念物等保存活用業に関する相談及び助言

- (1) 坂本曳山車 曳山車本体の状態に関する相談、助言
 (2) 大榎の木 樹勢、剪定に関する相談、助言

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	04 文化財保護費
基本事業	01 文化財の保存活用支援		事務事業	04 文化財調査保護事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
192,017円	362,000円	219,000円	176,695円	80.7%

事業の実績・成果

文化財について学識経験及び郷土に知見のある者の中から、いなべ市文化財保護審議会委員として5人を委嘱しています。定例会議では、文化財保護事業について意見提言を受けました。

また、近年、仏像の盗難が発生していることから、今年度も引き続き市内の仏像管理状況の確認と盗難防止の注意喚起を行いました。その他、国登録有形文化財の候補物件として北勢町阿下喜内の建築物の調査を行いました。

1 主な経費

- (1) 委員報酬 70,000円
- (2) 費用弁償 27,972円
- (3) 普通旅費 72,742円
- (4) 消耗品費 5,981円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	05 社会教育施設費
基本事業	02 青少年健全育成の推進		事務事業	01 集会所管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,200,474円	1,371,000円	1,442,000円	1,256,455円	87.1%

事業の実績・成果

丹生川上教育集会所として一般の利用に供するため、丹生川上自治会に清掃及び受付業務を委託して施設の管理運営を行いました。

1 主な経費

(1) 委託料

ア 施設管理委託 240,000円 委託先 丹生川上自治会

(2) 光熱水費 896,699円

(3) 修繕料

ア 避難誘導ランプ修繕 30,800円 発注先 セイワシステムサービス株式会社 員弁営業所

(4) AEDレンタル 35,244円 発注先 三重総合警備保障(株)

2 年度別施設利用者数

(1) 令和4年度 616人

(2) 令和3年度 788人

(3) 令和2年度 1,042人

(4) 平成31年度 1,098人

(5) 平成30年度 2,549人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 自然学習室

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	05 社会教育施設費
基本事業	03 学びの機会の充実		事務事業	01 屋根のない学校事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,803,997円	5,284,000円	5,284,000円	5,056,568円	95.7%

事業の実績・成果

1 体験講座の開設

自然の中で自然に親しみ自然に触れる体験活動や地域の歴史、文化に触れる活動を通じて、五感を育み感性豊かな子どもを育てるため、年間を通して講座を開設しました。今年度から新規の講座も開設し、各講座の受講者が交流する合同講座も含めて47回開催し、延べ538人の参加がありました。

(1)「びっくり生きものアラカルト」

ア 開催日 5月7日、6月4日、7月2日、8月6日、9月3日、11月5日、12月3日、3月4日

イ 延べ受講者数 86人

(2)「昆虫と遊ぼう」

ア 開催日 5月14日、6月11日、7月9日、9月10日、10月8日、11月12日、12月10日、3月11日

イ 延べ受講者数 126人

(3)「人びとのいのちとくらしを守る植物」

ア 開催日 6月11日、7月9日、9月10日、10月8日、11月12日、12月10日、1月14日、2月11日、3月11日

イ 延べ受講者数 38人

(4)「田んぼと畑の学校」

ア 開催日 5月28日、6月11日、7月24日、9月18日、10月10日、10月16日、11月19日、3月4日

イ 延べ受講者数 87人

(5)「自然いっぱい遊びにCLG」

ア 開催日 6月4日、7月2日、8月6日、9月3日、10月16日、11月5日、12月3日

イ 延べ受講者数 80人

(6)「川で遊ぼう！～水の中の生きものさがし～」

ア 開催日 7月24日、8月27日

イ 延べ受講者数 55人

(7)「親子工作教室」

ア 開催日 6月19日、9月18日

イ 延べ受講者数 30人

(8)「カメラやスマホで写真撮影」

ア 開催日 5月7日

イ 延べ受講者数 4人

(9)「合同講座」

ア 開催日 4月17日、5月14日

イ 延べ受講者数 32人

2 事業費の概要

(1) 臨時雇賃金 3,653,993円：会計年度任用職員 2人

(2) 講師謝礼 412,000円：市内講師（7人）7,000円/回、市外講師（2人）8,000円/回

(3) 消耗品費 258,655円：講座用材料、事務用品、施設管理用品

(4) 光熱水費 197,829円：電気使用料、上下水道使用料、LPガス使用料

(5) 保守管理委託料 134,200円：浄化槽点検清掃、消防設備点検

3 広報活動

(1) ホームページで最新の情報を発信

催し物の案内をいなべ市のホームページの「イベント情報」に掲載しました。

(2) チラシの配布

いなべ市の各保育園の年長組、小学校に配布しました。

(3) マスコミによる紹介

いなべ10で開校式の様子、講座内容の紹介などが放映されました。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	05 社会教育施設費
基本事業	04 生涯学習施設の充実		事務事業	01 北勢市民会館管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
30,864,646円	32,429,000円	38,054,526円	36,288,823円	95.4%

事業の実績・成果

市民の文化、芸術及び生涯教育の増進並びに地域の活性化を図り、施設を安全で快適に利用できるように管理運営を行いました。

1 主な経費

- (1) 会計年度任用職員報酬（2人分） 3,340,075円
- (2) 管理用消耗品 459,220円
- (3) L P ガス使用料 12,912円
- (4) 空調燃料費 1,597,940円
- (5) 上下水道使用料 711,330円
- (6) 電気使用料 8,847,573円、契約先 中部電力パワーグリッド(株)・(株)エネット
- (7) 修繕料
 - ア 事務所ブラインド修繕 11,000円、委託先 インテリア ふじや
 - イ 男子トイレ修繕 165,000円、委託先 (株)梶水道設備
 - ウ さくらホール天井照明修繕 37,400円、委託先 (有)日進電機工業所
 - エ ガスメーター取替 47,300円、委託先 朝日ガスエナジー(株)桑員営業所
 - オ 万葉の里公園小便器修繕 55,000円、委託先 (株)梶水道設備
 - カ 舞台備品太鼓修繕 201,300円、委託先 三崎屋太鼓店
 - キ さくらホール音響機器修繕 277,200円、委託先 パナソニック コネクト(株)
- (8) 保守管理委託料
 - ア 館内、館外日常清掃 988,030円、委託先 (公社)いなべ市シルバー人材センター
 - イ エレベータ設備保守点検 376,200円、委託先 三菱電機ビルテクノサービス(株)中部支社三重支店
 - ウ ホール空調設備保守点検 2,178,000円、委託先 (株)日立ビルシステム 中部支社
 - エ ホール音響設備保守点検 299,970円、委託先 パナソニック コネクト(株)
 - オ 舞台照明設備保守点検 1,397,000円、委託先 パナソニック L S エンジニアリング(株)中部支店
 - カ 舞台機構保守点検 1,268,080円、委託先 三精工事サービス(株)
 - キ 移動観覧席保守点検 498,300円、委託先 K S S(株)
 - ク 自家用電気工作物保安管理 369,600円、委託先 (株)エレックス極東
 - ケ 施設清掃業務 660,000円、委託先 美建総業(有)
 - コ 建築物環境衛生管理 405,933円、委託先 (有)ワールドクリーンいなべ営業所
 - サ スタインウェイピアノ保守点検 120,476円、委託先 (有)コンサートピアノサービス
 - シ 地下貯蔵タンク漏洩検査 55,000円、委託先 イビデン産業(株)
- (9) 事務事業委託料
 - ア 舞台設備等管理操作業務 7,761,600円、委託先 三重県舞台管理事業協同組合
 - イ 施設利用受付事務 3,194,604円、委託先 (公社)いなべ市シルバー人材センター
- (10) A E D レンタル 35,244円、発注先 三重総合警備保障(株)

2 施設利用者数

- (1) 令和4年度 33,486人
- (2) 令和3年度 18,353人
- (3) 令和2年度 13,337人
- (4) 平成31年度 33,339人
- (5) 平成30年度 39,935人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	05 社会教育施設費
基本事業	04 生涯学習施設の充実		事務事業	02 員弁コミュニティプラザ管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
12,498,894円	14,486,000円	16,596,623円	14,796,632円	89.2%

事業の実績・成果

市民の文化、芸術及び生涯教育の増進並びに地域の活性化を図り、施設を安全で快適に利用できるように管理運営を行いました。

1 主な経費

- (1) 会計年度任用職員報酬（2人分） 3,154,466円
- (2) 管理用消耗品 169,094円
- (3) LPガス使用料 10,805円
- (4) 電気使用料 4,775,235円、契約先 中部電力パワーグリッド(株)・(株)エネット
- (5) 修繕料
 - ア 消防設備等修繕 59,840円、委託先 セイワシステムサービス(株)員弁営業所
 - イ 美術工芸室エアコン修繕 14,201円、委託先 シンコー(株)四日市営業所
 - ウ 電気照明設備修繕 82,500円、委託先 (有)日進電機工業所
- (6) 保守管理委託料
 - ア 施設清掃業務 2,138,400円、委託先 (株)おそうじワールド員弁営業所
 - イ 施設警備保障 67,320円、委託先 三重総合警備保障(株)
 - ウ 自家用電気工作物保安管理 311,520円、委託先 (株)エレックス極東
 - エ エレベータ設備保守点検 257,400円、委託先 東芝エレベータ(株)中部支社
 - オ 空調設備保守点検 260,898円、委託先 シンコー(株)
 - カ 除草作業 219,590円、委託先 (公社)いなべ市シルバー人材センター
- (7) 事務事業委託料
 - ア 施設利用受付事務 2,452,747円、委託先 (公社)いなべ市シルバー人材センター
- (8) AEDレンタル 35,244円、発注先 三重総合警備保障(株)
- (9) 清掃用具リース 169,842円、発注先 (株)ダスキンまるふく ダスキン東方支店

2 施設利用者数

- (1) 令和4年度 22,166人
- (2) 令和3年度 18,756人
- (3) 令和2年度 15,435人
- (4) 平成31年度 31,811人
- (5) 平成30年度 30,410人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	05 社会教育施設費
基本事業	04 生涯学習施設の充実		事務事業	03 大安公民館管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
18,290,465円	19,865,000円	19,623,000円	18,119,333円	92.3%

事業の実績・成果

社会教育法に基づき、住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に設置する、いなべ市大安公民館の管理運営を行いました。

1 主な経費

(1) 会計年度任用職員報酬（2人分）	1,895,767円		
(2) 管理用消耗品	346,344円		
(3) 空調用燃料費	1,520,430円		
(4) 上下水道使用料	123,060円		
(5) 修繕料			
ア キュービクル内配線工事	37,400円、	発注先	(有)岡電機商会
イ 空調機修繕	484,000円、	発注先	(株)日立ビルシステム 中部支社
(6) ピアノ調律点検手数料	79,200円、	発注先	キムラピアノ工房
(7) 保守管理委託料			
ア ホール空調設備保守点検	2,618,000円、	委託先	(株)日立ビルシステム 中部支社
イ ホール音響設備保守点検	902,000円、	委託先	(株)JVケンウッド・公共産業システム中部支店
ウ 舞台照明設備保守点検	1,034,000円、	委託先	パナソニックEWエンジニアリング(株)中部支店
エ 舞台機構保守点検	1,056,000円、	委託先	三精テクノロジー(株)名古屋営業所
オ 施設警備保障	80,520円、	発注先	三重総合警備保障(株)
カ 自動ドア保守点検	297,000円、	委託先	ナブコドア(株)津営業所
キ 館内ガラス、床面清掃	223,872円、	委託先	(有)クリーンテック ナユキ
ク 建築物環境衛生管理	290,400円、	委託先	中部環境サービス(株)四日市営業所
ケ 受水槽清掃水質検査	111,100円、	委託先	(株)力サイ
コ 地下タンク漏洩検査	47,300円、	委託先	日本クリーナーサービス(株)
サ ボイラ排ガス測定	77,000円、	委託先	(株)イナテック
シ 水質検査	23,320円、	委託先	(一財)三重県環境保全事業団
ス 非常用発電装置現地調査	123,200円、	委託先	富士電機(株) 中部支社
セ レンガ床清掃	161,667円、	委託先	(有)クリーンテック ナユキ
セ 館内清掃	634,174円、	委託先	(公社)いなべ市シルバー人材センター
ソ 屋外草刈り、剪定作業	734,958円、	委託先	(公社)いなべ市シルバー人材センター
(8) 事務事業委託料			
ア 舞台設備等管理操作業務	2,433,200円、	委託先	三重県舞台管理事業協同組合
イ 施設利用受付事務	2,122,310円、	委託先	(公社)いなべ市シルバー人材センター
(9) AEDレンタル	35,244円、	発注先	三重総合警備保障(株)

2 施設利用者

(1) 令和4年度	27,586人
(2) 令和3年度	18,493人
(3) 令和2年度	13,621人
(4) 平成31年度	33,850人
(5) 平成30年度	36,710人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	05 社会教育施設費
基本事業	04 生涯学習施設の充実		事務事業	04 藤原文化センター管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
19,290,331円	21,344,000円	25,443,851円	23,192,886円	91.2%

事業の実績・成果

市民の文化、芸術及び生涯教育の増進並びに地域の活性化を図り、施設を安全で快適に利用できるように管理運営を行いました。

1 主な経費

(1) 会計年度任用職員報酬(2人分)	2,695,023円			
(2) 管理用消耗品	168,985円			
(3) 空調用燃料代	2,906,750円			
(4) 電気使用料	5,380,398円	契約先	中部電力ミライズ(株)	中部電力パワーグリッド(株)
(5) 上下水道使用料	538,000円			
(6) 修繕料				
ア 天井灯修理	52,000円	発注先	北藤電設	
イ 水道量水器ボックス修繕	158,400円	発注先	(有)ハヤシ水道設備	
ウ 図書館ブラインド修繕	49,000円	発注先	(有)小寺工務店	
エ 調理室流し台漏水修繕	24,816円	発注先	(有)ハヤシ水道設備	
(7) ピアノ調律点検	29,700円	発注先	キムラピアノ工房	
(8) 保守管理委託料発注先				
ア 館内、館外日常清掃	792,472円	委託先	(公社)いなべ市シルバー人材センター	
イ エレベータ設備保守点検	77,000円	委託先	YKテクノサービス(株)	
ウ 空調設備保守点検	1,760,000円	委託先	(株)カキトー	
エ ホール音響設備保守点検	165,000円	委託先	(株)JVCケンウッド・公共産業システム中部システム支店	
オ 舞台照明設備保守点検	201,300円	委託先	(株)松村電機製作所 中部支店	
カ 舞台機構保守点検	203,500円	委託先	森平舞台機構(株)	
キ 移動観覧席保守点検	225,500円	委託先	KSS(株)	
ク 自家用電気工作物保安管理	261,360円	委託先	(株)エレックス極東	
ケ 館内清掃業務	299,750円	委託先	(株)システム24	
サ 建築物環境衛生管理	272,800円	委託先	中部環境サービス(株)四日市営業所	
シ 受水槽清掃、飲料水水質検査	91,300円	委託先	(株)コスモ	
ス 除草、剪定作業	435,880円	委託先	(公社)いなべ市シルバー人材センター	
(9) 事務事業委託料				
ア 舞台設備等管理操作業務	246,400円	委託先	三重県舞台管理事業協同組合	
イ 施設利用受付事務	2,718,708円	委託先	(公社)いなべ市シルバー人材センター	
ウ 防火シャッター・建具点検業務	451,000円	委託先	(株)ダイシン	
(10) AED賃借料	35,244円	発注先	三重総合警備保障(株)	

2 施設利用者数

(1) 令和4年度	6,698人
(2) 令和3年度	5,221人
(3) 令和2年度	5,954人
(4) 平成31年度	26,060人
(5) 平成30年度	34,962人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	05 社会教育施設費
基本事業	04 生涯学習施設の充実		事務事業	05 社会教育施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
26,461,520円	54,350,000円	52,887,000円	51,018,600円	96.5%

事業の実績・成果

社会教育施設の定期的な保守、予防的な保全修繕により長寿命化を図るため施設の修繕を行いました。また郷土資料館移転にかかり、引き続き校舎改修工事のほか、収蔵品の移設業務、駐車場の整備工事を実施しました。

1 主な経費

(1) 設計監理委託料

- ア 大安公民館改修工事概算費作成委託 143,000円、委託先 松中喜設計事務所
- イ 旧中里小学校駐車場整備建設工事設計委託 253,000円、委託先 松中喜設計事務所
- ウ 郷土資料館移転工事監理委託 2,739,000円、委託先 松中喜設計事務所

(2) 事務事業委託料

- ア 郷土資料館収蔵品移設委託 1,225,400円、委託先 日本通運(株) 三重支店
- イ 郷土資料館書籍移設委託 286,000円、委託先 日本通運(株) 三重支店

(3) 維持修繕工事請負費

- ア 郷土資料館移設工事 41,801,700円、発注先 (株)伊藤工務店
- イ 旧中里小学校駐車場整備建設工事 2,184,600円、発注先 (有)ハヤシ水道設備
- ウ 員弁コミュニティプラザエレベーターバッテリー交換工事 143,000円、発注先 東芝エレベーター(株) 中部支社
- エ 丹生川上集会所空調機整備改修工事 591,800円、発注先 (有)岡電機商会
- オ 大安公民館オイルギアポンプ修繕工事 738,100円、発注先 (株)日立ビルシステム 中部支社
- カ 北勢市民会館駐車場舗装修繕工事 913,000円、発注先 奥岡建設工事株式会社

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	05 社会教育施設費
基本事業	05 文化財の保存活用支援		事務事業	01 文化資料保存展示事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
8,429,787円	10,003,000円	10,003,000円	8,815,732円	88.1%

事業の実績・成果

郷土資料館は旧中里小学校への移転のため、9月1日から年度内を休館としました。休館中は移転先への展示物の選別などを行いました。

国登録有形文化財（建造物）桐林館では市内小中学校の校外学習の受け入れを行いました。

1 主な経費

(1) 会計年度任用職員報酬（4人分）	5,818,560円		
(2) 消耗品	209,945円		
(3) 電気使用料	1,268,978円	契約先	中部電力ミライズ(株)
(4) 上下水道使用料	38,040円		
(5) 修繕料			
ア 郷土資料館昭和復元教室修繕	248,270円	発注先	まるはる木材
イ 旧中里小学校ガラス修繕	13,000円	発注先	(有)小寺工務店
ウ 郷土資料館光回線引込	40,700円	発注先	(株)シー・ティー・ワイ
エ 郷土資料館アナログ1回線移設	11,330円	発注先	西日本電信電話(株) 三重支店
オ 旧中里小学校漏水修繕	121,000円	発注先	(有)ハヤシ水道
(6) インターネット回線使用料	50,160円	発注先	(株)シー・ティー・ワイ
(7) 郷土資料館展示品くん蒸	412,500円	発注先	中部資材(株)四日市支店
(8) 保守管理委託料			
ア 桐林館警備保障	51,480円	委託先	三重総合警備保障(株)
イ 郷土資料館除草、剪定	84,189円	委託先	(公社)いなべ市シルバー人材センター
ウ 桐林館除草	15,876円	委託先	(公社)いなべ市シルバー人材センター
(9) コピー機借上料	90,030円	発注先	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン(株)
(10) AEDレンタル	35,244円	発注先	三重総合警備保障(株)
(11) 衛生器具借上料	15,840円	発注先	(株)リースキン四日市

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 自然学習室

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	05 社会教育施設費
基本事業	06 自然環境の保全		事務事業	01 ふるさとの森公園管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
181,629円	238,000円	238,000円	232,437円	97.7%

事業の実績・成果

- 1 施設の維持管理
定期的に落葉や枯れ枝の除去、樹木の剪定、ササ類の刈り取りなどを実施し、利用者が散策しやすい環境を維持しました。
- 2 藤原岳自然科学館自然教室等で観察場所や採集の練習場所としての活用
【自然教室での活用】
 - (1) 藤原岳自然科学館自然教室「春の動植物をたずねて」 (4月)
 - (2) 藤原岳自然科学館自然教室「甲虫の標本をつくろう」 (5月)
 - (3) 藤原岳自然科学館自然教室「植物標本をつくろう」 (6月)
 - (4) 藤原岳自然科学館自然教室「チョウの標本をつくろう」 (6月)
 - (5) 藤原岳自然科学館自然教室「キノコを見る会」 (6月)
 - (6) 藤原岳自然科学館自然教室「身近な植物を調べよう」 (7月)
 - (7) 藤原岳自然科学館自然教室「秋の動植物をたずねて」 (10月)
 - (8) 藤原岳自然科学館自然教室「クモを調べる会」 (11月)
 - (9) 藤原岳自然科学館自然教室「早春の花を見る会」 (3月)
 【小学校の遠足等見学で活用】
藤原小学校、治田小学校、山郷小学校、員弁西小学校、聖母の家学園が自然環境を学びながら散策。
上記のほか、フクジュソウやセツブンソウ、カタクリ、ササユリなどの季節の花を見に来た来館者をふるさとの森へ案内し、解説しました。
- 3 ふるさとの森の自然の紹介
 - (1) 藤原岳自然科学館「ふるさとの森の今」コーナー設置
年間を通して、自然科学館入口に掲示している「ふるさとの森の今」コーナーの写真と説明の入れ替えを実施しました。
ふるさとの森のマップと見られる花の位置を表示し、来館者が観察しやすいよう工夫しました。また、A5版三つ折り式のパンフレットを新たに作成しました。
- 4 事業費の概要
 - (1) 消耗品費 68,474円：維持管理用品
 - (2) 保守管理委託料 101,088円：草刈作業（シルバー人材センター）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 自然学習室

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	05 社会教育施設費
基本事業	06 自然環境の保全		事務事業	02 希少動植物保全事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
222,626円	290,000円	290,000円	265,218円	91.5%

事業の実績・成果

- 1 希少動植物等調査
週1回程度の割合で、市内各地を巡回し、貴重種を始めとした動植物の分布調査を実施しました。
今年度は、39回計26か所で実施しました。
- 2 調査報告書等書籍の販売
『いなべ市の植物』、『いなべ市の自然』、『いなべ市に咲く花とその果実』の各発行書籍について、自然教室等で周知し、窓口での直接販売やメールによる注文等で販売を促進しました。
 - (1) 販売数
 - ア 『いなべ市の植物』 8冊
 - イ 『いなべ市の自然』 11冊
 - ウ 『いなべ市に咲く花とその果実』 8冊
- 3 事業費の概要
 - (1) 燃料費 71,434円：公用車燃料費

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 自然学習室

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	05 社会教育施設費
基本事業	06 自然環境の保全		事務事業	03 大井田西部公園管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
642,229円	999,000円	1,379,000円	1,046,545円	75.9%

事業の実績・成果

いなべ市の水辺の自然を再現し、現在は少なくなった水辺の植物や水生生物を保護しながら、かつて豊かだった水辺環境の自然を観察、学習できるように維持管理しました。

1 維持管理の状況

- (1) 草刈り作業の実施 2回（作業委託費）
- (2) 水槽の点検（必要に応じて清掃） 30回（月2回程度）

2 藤原岳自然科学館自然教室等の観察場所として活用

- (1) 藤原岳自然科学館自然教室「宇賀川の自然調べ」
宇賀川で水生生物について学んだ後、自然水族館で実際に淡水魚が泳ぐ姿を観察しながら、環境学習の場として活用しました。

3 事業費の概要

- (1) 光熱水費 831,169円：電気使用料
- (2) 保守管理委託料 142,776円：草刈作業（シルバー人材センター）
- (3) 修繕料 72,600円：水中ポンプ点検修繕

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 自然学習室

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	05 社会教育施設費
基本事業	07 自然学習施設の充実		事務事業	01 藤原岳自然科学館博物展示事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
13,646,236円	13,680,000円	13,515,526円	13,457,339円	99.6%

事業の実績・成果

いなべ市、特に藤原岳周辺の恵まれた自然を活用して自然科学の調査研究及び学習に資するため、博物展示等を実施しました。令和4年度の入館者数は、10,131人でした

1 常設展示

- (1) 常設展示物の追加、交換
各コーナーの写真パネルを季節に応じて適宜更新しました。また、小動物の生体展示コーナーも適宜更新しました。
- (2) 淡水魚飼育水槽の管理
定期的に水槽の水替えと清掃を実施しました。
- (3) 標本の保守作業
剥製、昆虫標本等の防虫剤の入れ替えを実施しました。

2 企画展示

- (1) 第44回児童生徒自然科学作品展 [期間、入場者数：9月18日(日)～10月2日(日)、608人]
児童生徒が観察、研究した成果115点を展示し、優秀作品を表彰しました。
- (2) 企画展「秋の鳴く虫展」 [期間、入場者数：9月18日(日)～10月16日(日)、約970人]
日本人の生活と深くかかわり古くから詩歌にも詠まれてきた鳴く虫を生体と標本、パネル等で展示、解説しました。また、かつての虫売り屋台や実際に鳴いている様子を撮影した映像コーナーも設置しました。

3 広報活動

- (1) ホームページで最新の情報を発信
催し物の案内をいなべ市ホームページの「イベント情報」に掲載しました。
- (2) 年間行事ポスター及びチラシ等の配布
いなべ市、東員町の各小中学校に配布しました。また、藤原岳登山口休憩所及び坂本休憩所等に掲示しました。
- (3) マスコミによる藤原岳自然科学館の紹介
CTY、いなべ10、中日新聞などで藤原岳自然科学館、児童生徒自然科学作品展及び研究発表会などが紹介されました。「いなべの自然みっけ隊」(いなべ10)で、毎月、自然情報を紹介する番組が始まりました。

4 小中学校の理科学習等の支援活動

- (1) 市内小中学校の学習支援活動
6月16日(木) 藤原小中学校特別支援学級(ふるさとの森で自然観察、館内見学と工作活動)
- (2) 遠足等での施設見学
4月21日(木) 藤原小学校1・2年生(ふるさとの森で春さがし)
4月28日(木) 藤原小学校3・4年生(屋根のない学校で自然観察)
10月27日(木) 治田小学校2年生(ふるさとの森で自然観察、館内見学)
11月 2日(水) 藤原小学校1・2年生(ふるさとの森で秋さがし)
11月18日(金) 員弁西小学校2年生(ふるさとの森で自然観察、葉づくり)
11月24日(木) 山郷小学校2年生(ふるさとの森で自然観察、葉づくり)
12月 9日(金) 聖母の家学園(ふるさとの森で自然観察)

5 事業費の概要

- (1) 臨時雇賃金 8,280,526円：会計年度任用職員 4人
- (2) 講師謝礼 50,000円：企画展謝礼
- (3) 消耗品費 253,645円：展示用消耗品、事務用品
- (4) 印刷製本費 590,700円：企画展ポスター・チラシ印刷、館報印刷
- (5) 土地借上料 3,771,448円：藤原文化センター敷地借上料

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 自然学習室

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	05 社会教育施設費
基本事業	07 自然学習施設の充実		事務事業	02 藤原岳自然科学館自然教室事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
722,759円	944,000円	896,684円	806,935円	90.0%

事業の実績・成果

特に藤原岳周辺の恵まれた自然を活用して、自然の素晴らしさ大切さを認識してもらうため、動植物、キノコ、岩石、星座など様々な分野の自然教室を開催しました。令和4年度の参加者総数は570人で、連続講座（植物、昆虫）では延べ103人でした。

1 藤原岳自然科学館自然教室

- 4月16日(土)「春の動植物をたずねて」 文化センター～大貝戸～坂本のコースで春の自然を観察しました。
- 4月30日(土)「岩石の標本をつくろう」 岩石について標本の作り方や保存方法を学び、川原で岩石を採集しました。
- 5月15日(日)「ため池の生物を調べよう」 オタマジャクシやヤゴなど水の中で暮らす生き物を観察しました。
- 5月28日(土)「甲虫の標本をつくろう」 甲虫を採集し、標本の作り方と保存方法を学びました。
- 6月 4日(土)「ホタルを見る会」 ホタルについて形態や生態などを学習してから、近くの小川で観察しました。
- 6月11日(土)「植物標本をつくろう」 植物を採集し、標本の作り方と保存方法を学びました。
- 6月18日(土)「チョウの標本をつくろう」 チョウを採集し、標本の作り方と保存方法を学びました。
- 6月25日(土)「キノコを見る会」 ふるさとの森で里山のキノコを観察しました。
- 7月 2日(土)「光に集まる虫を調べよう」 クワガタやガなどの光に集まるさまざまな虫を観察しました。
- 7月 9日(土)「夏休みの自然研究の仕方を聞く会」 採集方法や標本の作り方、自然研究の仕方について学びました。
- 7月16日(土)「身近な植物を調べよう」 植物の特徴を学習し、野外で採集した植物の名前を図鑑で調べました。
- 7月23日(土)「宇賀川の自然調べ」 宇賀川の水生生物、岩石などを観察しました。
- 8月 7日(土)「親と子の自然教室」 中止（大雨による増水）
- 8月20日(土)「標本の名前を聞く会」 自由研究で作った標本の名前や研究内容について指導、助言をしました。
- 9月24日(土)「いなべ公園の自然観察」 いなべ公園を散策して、野鳥、昆虫、木の実などを観察しました。
- 10月22日(土)「秋の動植物をたずねて」 文化センター～大貝戸～坂本のコースで、秋の自然を観察しました。
- 11月 5日(土)「クモを調べる会」 クモを観察、採集し、顕微鏡で形態などを観察しました。
- 12月10日(土)「冬の野鳥を見る会」 両ヶ池周辺のカモ類や冬の野鳥などを観察しました。
- 1月21日(土)「冬の自然観察」 動物の足跡や冬芽、生き物の冬越しのようすを観察しました。
- 2月25日(土)「冬の星空を見よう」 冬の星座や月、星雲、星団などを観察しました。
- 3月18日(土)「早春の花を見る会」 文化センター～大貝戸～坂本のコースで、早春の自然を観察しました。

2 連続講座

- (1)「植物学の事始め」万葉集に登場する植物を観察しながら、その歌に込められた思いを探りました。
 - 6月17日(金)「アジサイと万葉植物園」 アジサイと万葉集に詠まれている植物などを観察しました。
 - 9月30日(金)「秋の植物と万葉集」 百人一首に詠まれている植物を観察しました。
 - 11月11日(金)「色づきはじめた植物と万葉集」 身近な植物である野菜について学習しました。
- (2)「昆虫少年少女のための基礎講座 ～めざせ昆虫博士～」
 - 6月26日(日) 昆虫に関する基礎学習と藤原文化センター周辺で採集、標本の作り方を学びました。
 - 7月30日(土) 屋根のない学校で採集（トラップ設置あり）、灯火採集（ライトトラップ）を行いました。
 - 8月27日(土) 藤原文化センター周辺で採集、標本作製の復習をしました。

3 第46回児童生徒自然科学研究発表会

- 10月15日(土) 児童生徒自然科学作品展の出展者が、研究成果を発表しました

4 広報活動

- (1) 情報誌Link、桑員ホームニュース等で開催案内を随時掲載しました。
- (2) 新年度初めや夏休み前などに、市内小学校等へチラシ類を配布しました。

5 事業費の概要

- (1) 講師謝礼 350,000円：7,000円/回×延べ50人
- (2) 消耗品費 134,902円：講座用材料等
- (3) 印刷製本費 241,450円：自然教室ポスター、チラシ

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 自然学習室

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	05 社会教育施設費
基本事業	07 自然学習施設の充実		事務事業	03 藤原岳坂本休憩所管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
366,472円	715,000円	626,790円	566,894円	90.4%

事業の実績・成果

- 1 トイレ管理、清掃作業回数
 [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月] [1月] [2月] [3月] 【合計】
 8回 8回 7回 6回 6回 5回 7回 7回 5回 4回 6回 4回 73回
- 2 事業費の概要
 (1) 臨時雇賃金 426,790円：会計年度任用職員 1人
 (2) 消耗品費 21,418円：施設管理用品
 (3) 電気使用料 18,606円
 (4) 上下水道使用料 15,880円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	01 保健体育総務費
基本事業	01 生涯スポーツの充実		事務事業	01 スポーツ推進委員活動事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,249,100円	2,508,000円	2,252,000円	1,759,637円	78.1%

事業の実績・成果

スポーツ推進委員協議会による住民を対象にしたニュースポーツ講習会開催のほか、広報紙「いなべ市スポーツ推進委員通信」の発行及び各種研究大会等に参加してスポーツ推進委員として必要な知識及び技術を習得しました。

令和3年度に引き続き新型コロナウイルス感染症予防のため、一部イベントや大会が中止となり、活動が減少しました。

1 主な経費

(1) 委員報酬 1,309,000円

(2) 負担金

ア 東海四県スポーツ推進員研究大会負担金 29,900円
 イ 三重県スポーツ推進委員協議会負担金 32,000円
 ウ 北勢地区スポーツ推進委員協議会負担金 35,000円
 エ (公社)全国スポーツ推進委員連合会負担金 8,000円

2 ニュースポーツ講習会 団体健康増進事業 年13回 参加者 623人

3 広報紙「いなべ市スポーツ推進委員通信」発行

4 研究大会参加

東海四県スポーツ推進員研究大会、三重県スポーツ推進委員実技研修会

5 その他会議

市スポーツ推進委員協議会定例会、三重県スポーツ推進委員協議会第2事業部会リーダー委員会、北勢スポーツ推進委員協議会理事会

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	01 保健体育総務費
基本事業	01 生涯スポーツの充実		事務事業	02 海洋センター事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
73,339円	1,260,000円	288,000円	181,824円	63.1%

事業の実績・成果

公益財団法人B & G財団プラン「スポーツ・健康・人づくり」拠点活用の趣旨に基づき、「水辺の安全教室」を実施しました。また、「市内中学校カヌー教室」及び「アクアリズム運動教室」などを実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止となりました。

1 主な費用

(1) 負担金

ア 三重県地域海洋センター連絡協議会負担金 50,000円

2 会議

(1) 中部ブロックB & G地域海洋センター連絡協議会総会

(2) B & G全国サミット

(3) B & G全国指導者会記念総会

3 事業実績

(1) 水辺の安全教室

ア 三里小学校 6/28 5.6年生 96人

イ 山郷小学校 7/1 5.6年生 80人

ウ 藤原小学校 7/4 5.6年生 83人

エ 石樽小学校 7/8 5年生 28人

オ 十社小学校 7/11 5.6年生 37人

カ 治田小学校 7/15 5.6年生 41人

(2) いなべ市大安海洋センター水泳大会 8/28 以上

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	01 保健体育総務費
基本事業	01 生涯スポーツの充実		事務事業	03 地域スポーツ推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,583,542円	6,246,000円	2,265,000円	2,043,161円	90.2%

事業の実績・成果

幅広い世代の住民が交流してスポーツを楽しみ、同時に地域の活性化につながるようコーディネーショントレーニングを企画実施しました。その他、Eポート交流大会及びスポーツフェスティバルは、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため開催中止となりました。

1 主な経費

- (1) チラシ印刷代 38,500円、発注先 (株)アサプリ
- (2) 事務事業委託料
 - ア 美し国三重市町対抗駅伝参加業務 1,376,761円、発注先 (特非)いなべ市スポーツ協会
 - イ コーディネーショントレーニング事業運営業務 423,500円、発注先 (株)ハドル・スポーツクラブ
 - ウ 託児業務 46,200円、発注先 (特非)ネットワークくわっこ
- (3) 負担金
 - ア 三重県スポーツ協会市町賛助金 133,740円
 - イ 三重県体育施設協会 会費 10,000円

2 事業実績

- (1) Eポート交流大会 中止
- (2) スポーツフェスティバル 中止
- (3) コーディネーショントレーニング【元気みらい都市いなべ関連事業】
 - ア 親子で楽しくコーディネーショントレーニング (2回)、延べ 122人
 - イ 放課後子ども教室支援事業 (8回)、延べ 312人
- (4) 美し国三重市町対抗駅伝 20人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	01 保健体育総務費
基本事業	02 スポーツ団体の育成支援		事務事業	01 全国大会等出場褒賞事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
845,000円	5,300,000円	1,300,000円	998,000円	76.8%

事業の実績・成果

全国大会等に出場する18歳以下の選手に対し、その功績を称賛するとともに、本市における社会体育の振興と競技力の向上を図るために賞賜金を交付しています。本年度は、いなば市スポーツ競技全国大会出場賞賜金交付要綱に基づき、申し出のあった96人に賞賜金を交付しました。

1 主な経費

- (1) 賞賜金（個人） 690,000円、63人
- (2) 賞賜金（団体） 308,000円、7団体、33人

2 主な出場大会（抜粋）

- (1) 第52回日本少年野球春季全国大会
- (2) 第3回全日本バトントワーリングジュニア選手権大会
- (3) 第56回全国道場少年県道大会
- (4) 第48回全国中学生レスリング選手権大会
- (5) 第38回全国小学生陸上競技交流大会

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	01 保健体育総務費
基本事業	02 スポーツ団体の育成支援		事務事業	02 スポーツ団体支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
18,850,000円	22,197,000円	22,197,000円	22,091,110円	99.5%

事業の実績・成果

市民のスポーツ活動支援及び情報発信を行うため、地域スポーツ振興事業並びに員弁運動公園施設管理業務を特定非営利活動法人いなべ市スポーツ協会に委託して実施しました。

1 実施事業

(1) 地域スポーツ振興事業 21,151,000円

ア 内容

- (ア) 事務事業 職員給与、役員市外での会議旅費、事務消耗品、広報及び募集チラシの印刷費、通知文の送付料、切手、はがき、振込代、物品借用費
- (イ) 研修事業 指導者の育成のために参加する研修負担、内部で主催する研修会
- (ウ) 専門部活動事業 いなべ市スポーツ協会各専門部等が実施する大会等の経費
専門部内研修活動費及びスポーツ少年団活動費

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	01 保健体育総務費
基本事業	03 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（保健体育）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
48,361,261円	25,844,000円	15,486,000円	14,504,102円	93.7%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：3人（生涯学習課 3人）

・一般職給料	7,688,400円
・住居手当	32,400円
・通勤手当	98,400円
・時間外勤務手当	689,611円
・期末手当	1,282,411円
・勤勉手当	1,095,468円
・退職手当組合負担金	1,303,038円
・職員共済組合負担金	2,222,190円
・職員共済組合事務費負担金	33,750円
・互助会負担金	29,769円
・再任用職員雇用保険料	28,665円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	02 体育施設費
基本事業	01 スポーツ施設運営の充実		事務事業	01 体育館運営事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
25,274,475円	31,861,000円	38,085,230円	35,932,059円	94.3%

事業の実績・成果

市民のスポーツ推進、健康増進及び地域の活性化を図り、安全で快適に利用できるように員弁運動公園体育館、大安スポーツ公園体育館、大安海洋センター体育館、員弁運動公園柔剣道場、北勢武道場、大安武道館及び大安海洋センター武道館の管理運営を行いました。

1 主な経費

- (1) 管理用消耗品 322,068円
- (2) 体育施設使用許可申請書印刷代 353,650円
- (3) 電気使用料 12,431,140円
契約先 中部電力ミライズ(株)、(株)エネット
- (4) 上下水道使用料 1,007,360円
- (5) 修繕料
 - ア 大安スポーツ公園体育館エアコン取替え工事 206,800円、発注先 (有)十社電気商会
 - イ 大安スポーツ公園体育館雨水樋漏水修理 183,700円、発注先 (有)十社電気商会
 - ウ 員弁運動公園体育館雨漏り修繕 297,000円、発注先 奥岡建設工業(株)
 - エ 大安スポーツ公園体育館漏水対策修繕工事 297,000円、発注先 (株)スギシマ技研
- (6) 保守管理委託料
 - ア 員弁運動公園体育館清掃業務 3,630,000円、委託先 (株)おそうじワールド
 - イ 大安スポーツ公園体育館清掃業務 599,940円、委託先 (株)東海環境サービス
 - ウ 大安海洋センター体育館清掃業務 570,000円、委託先 梅戸自治会
 - エ 大安武道館清掃業務 305,884円、委託先 (公社)いなべ市シルバー人材センター
 - オ 員弁運動公園体育館自家用電気工作物保安管理 188,760円、委託先 (株)エレックス極東四日市サービスセンター
 - カ 員弁運動公園体育館施設警備保障 168,960円、委託先 イセット(株)
- (7) 事務事業委託料
 - ア 施設利用受付事務 11,664,504円、委託先 (公社)いなべ市シルバー人材センター、(特非)いなべ市スポーツ協会
- (8) AEDレンタル 669,636円、発注先 三重総合警備保障(株)

2 社会体育施設年間利用者数

- (1) 員弁運動公園体育館及び柔剣道場 46,721人
- (2) 大安スポーツ公園体育館 27,893人
- (3) 大安海洋センター体育館 9,648人
- (4) 北勢武道場 3,135人
- (5) 大安武道館 13,349人
- (6) 大安海洋センター武道館 2,469人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	02 体育施設費
基本事業	01 スポーツ施設運営の充実		事務事業	02 運動場運営事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
14,273,442円	18,180,000円	17,963,770円	14,210,786円	79.1%

事業の実績・成果

市民のスポーツの推進、健康増進及び地域の活性化を図り、安全で快適に利用できるように、員弁運動公園運動場、員弁運動公園サッカー場、大安スポーツ公園運動場、大安西部運動場、スパーク大安及び藤原運動場の管理運営を行いました。

1 主な経費

(1) 管理用消耗品	334,400円		
(2) 電気使用料	585,755円	契約先	中部電力ミライズ(株)
(3) 上下水道使用料	174,320円		
(4) 修繕料			
ア スパーク大安女子トイレ取替工事	169,180円	発注先	岡本水道(株)
イ 大安スポーツ公園トイレ改修工事	147,730円	発注先	岡本水道(株)
ウ 員弁運動公園運動場マンホール蓋取替工事	91,960円	発注先	庭久
(5) 保守管理委託料			
ア 員弁運動公園屋外体育施設管理業務	8,570,553円	委託先	(特非)いなべ市スポーツ協会
イ 屋外スポーツ施設運動場整備業務	1,933,580円	発注先	(株)GARDENART
(6) AEDレンタル	105,732円	発注先	三重総合警備保障(株)

2 施設年間利用者数

(1) 員弁運動公園運動場	10,815人
(2) 員弁運動公園サッカー場	6,325人
(3) 大安スポーツ公園運動場	4,313人
(4) 大安西部運動場	2,375人
(5) スパーク大安	2,343人
(6) 藤原運動場	2,811人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	02 体育施設費
基本事業	01 スポーツ施設運営の充実		事務事業	03 テニスコート運営事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,300,239円	1,595,000円	1,595,000円	1,100,639円	69.0%

事業の実績・成果

市民のスポーツの推進、健康増進及び地域の活性化を図り、安全で快適に利用できるように、員弁運動公園テニスコート及び大安スポーツ公園テニスコートの管理運営を行いました。

1 主な経費

- (1) 管理用消耗品 340,220円
- (2) 保守管理委託料
 - ア 員弁運動公園テニスコート施設管理業務 336,219円、委託先 (特非)いなべ市スポーツ協会
 - イ 大安スポーツ公園テニスコート整備業務 297,000円、委託先 長永スポーツ工業㈱三重支店

2 施設年間利用者数

- (1) 員弁運動公園テニスコート 4,194人
- (2) 大安スポーツ公園テニスコート 11,279人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	02 体育施設費
基本事業	01 スポーツ施設運営の充実		事務事業	04 野球場運営事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
13,740,753円	20,178,000円	19,396,000円	15,218,494円	78.5%

事業の実績・成果

市民のスポーツの推進、健康増進及び地域の活性化を図り、安全で快適に利用できるように、員弁運動公園野球場、員弁御園グラウンド、大安スポーツ公園野球場、阿下喜小学校グラウンド、北勢中山グラウンド、北勢其原グラウンド及び藤原第1野球場の管理運営を行いました。

1 主な経費

(1) 管理用消耗品	510,938円	
(2) 藤原第1野球場照明用燃料費	89,986円	
(3) 修繕料		
ア 阿下喜小学校倉庫修繕工事	261,800円、発注先	(有)十社工業所
イ 藤原第一グラウンド陥没復旧工事	104,500円、発注先	(株)伊藤組
ウ 員弁運動公園野球場男子トイレ小便器漏水修繕工事	298,100円、発注先	(株)ワコー
エ オルタネータ部品交換作業	283,800円、発注先	NTTアノードエナジー(株)
(4) 保守管理委託料		
ア 藤原第1野球場自家用電気工作物保守管理業務委託	194,040円、発注先	(一財)中部電気保安協会四日市営業所
イ 藤原第1野球場夜間照明設備保守管理業務委託	283,800円、発注先	NTTアノードエナジー(株)
ウ 員弁運動公園屋外体育施設管理業務	6,925,808円、発注先	(特非)いなべ市スポーツ協会
エ 市内屋外スポーツ施設運動場整備業務(野球場分)	3,753,420円、発注先	(株)GARDEN ART

2 施設年間利用者数

(1) 員弁運動公園野球場	6,142人
(2) 員弁御園グラウンド	4,607人
(3) 大安スポーツ公園野球場	27,893人
(4) 北勢中山グラウンド	5,369人
(5) 北勢其原グラウンド	4,436人
(6) 藤原第1野球場	865人
(7) 阿下喜小学校グラウンド	2,125人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	02 体育施設費
基本事業	01 スポーツ施設運営の充実		事務事業	05 プール・艇庫運営事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
981,483円	7,438,000円	5,990,000円	5,832,573円	97.4%

事業の実績・成果

プールの監視管理業務を事業者にて委託して実施しました。
 施設利用申請の受け付けと施設貸し出し等の日常管理を行いました。
 市民のスポーツの推進、健康増進及び地域の活性化を図り、安全で快適に利用できるように、員弁運動公園海洋センタープール事業を行いました。
 しかし本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、艇庫事業は中止となりました。

1 主な経費

(1) 管理用消耗品	183,110円		
(2) 電気使用料	60,000円、	契約先	中部電力ミライズ(株)
(3) 艇庫上下水道使用料	16,000円		
(4) 修繕料			
ア 員弁運動公園海洋センタープールろ過機修理	139,700円、	発注先	名古屋水交(株)
イ 員弁運動公園プールシャワー制御盤設定	35,200円、	発注先	(株)ワコー
ウ 大安海洋センター艇庫水上バイク修理点検	131,318円、	発注先	(有)おおぜき
エ 員弁運動公園海洋センタープール空調機修繕工事	99,000円、	発注先	シンコー(株)
(5) 保守管理委託料			
ア 員弁運動公園海洋センタープール剪定及び除草作業	67,272円、	発注先	(公社)いなべ市シルバー人材センター
イ 員弁運動公園海洋センタープール濾過機点検	38,500円、	発注先	名古屋水交(株)
(6) 事務事業委託料			
員弁運動公園海洋センタープール監視管理業務	4,968,700円、	委託先	浅井東海物流(株)
(7) 使用料及び賃借料			
AEDレンタル	70,488円、	発注先	三重総合警備保障(株)

2 事業実績

(1) 員弁運動公園海洋センタープール	
ア 開放日	7/21~8/31
イ 利用者	3,324人
ウ 開放日数	41日 平均人数 81人

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	02 体育施設費
基本事業	01 スポーツ施設運営の充実		事務事業	06 スポーツ施設修繕事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
11,593,340円	10,889,000円	8,119,000円	7,784,150円	95.9%

事業の実績・成果

市民のスポーツの推進、健康増進及び地域の活性化を図り、安全で快適に利用できるように施設の修繕を行いました。

1 主な経費

(1) 消耗品費

ア 員弁運動公園体育館消火栓17本 121,550円、発注先 セイワシステムサービス（株）

(2) 設計監理委託料

ア 大安スポーツ公園スパーク大安長寿命化計画書作成業務 297,000円、発注先 松中喜設計事務所

(3) 維持修繕工事請負費

ア 其原グラウンド駐車場舗装修繕工事 683,100円、発注先 (株)伊藤組
 イ 員弁運動公園ボックスカルバート補修工事 2,480,500円、発注先 (有)橋本工業
 ウ 大安スポーツ公園体育館消火栓ポンプ更新工事 3,520,000円、発注先 セイワシステムサービス（株）
 エ 大安スポーツ公園体育館自家発電設備修繕工事 682,000円、発注先 セイワシステムサービス（株）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	02 体育施設費
基本事業	01 スポーツ施設運営の充実		事務事業	07 市民温水プール建設事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
75,465,000円	861,500,000円	619,059,000円	619,058,100円	100.0%

事業の実績・成果

令和4年3月に契約を締結したいなべ市民温水プール（仮称）新築工事及び工事監理業務の着手を4月から行いました。また、急激な物価の高騰により施工業者からインフレスライド金額変更の協議が提出されたため、インフレスライド設計業務委託の契約を行い対応しました。

1 主な経費

(1) 設計監理委託料

ア いなべ市民温水プール（仮称）新築工事監理業務

11,440,000円、発注先 (株)石本建築事務所名古屋オフィス

イ いなべ市民温水プール（仮称）新築工事インフレスライド設計業務

4,620,000円、発注先 (株)石本建築事務所名古屋オフィス

(2) 工事請負費

ア いなべ市民温水プール（仮称）新築工事

602,700,000円、発注先 (株)安藤・間三重営業所

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 教育総務課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	03 学校給食費
基本事業	01 学校環境整備の充実		事務事業	01 学校給食管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
174,273,945円	190,179,000円	266,287,000円	258,107,306円	96.9%

事業の実績・成果

1	会計年度任用職員報酬 職員課取扱分(11人) 20,760,527円 原課取扱分 代行調理員 1,456,015円 北勢地区4小学校の調理員は正規職員が4人で不足人員は会計年度任用職員でまかっています。
2	事務事業委託 (1) 大安学校給食センター(以下[大安]と略す) 調理及び配送業務委託 49,764,000円 メーキュー (株) 藤原 " (以下[藤原]と略す) " 39,534,000円 (株)魚国総本社三重支社 (2) 炊飯業務委託 オークズデリカ株式会社 [大安] 17,931,715円 [藤原] 5,187,817円
3	給食センター保守管理 (1) 空調・衛生設備保守点検 [大安] 3,080,000円 (株)カキトー [藤原] 2,104,300円 (株)トーエネック (2) 自家用電気工作物保安管理 [大安] 308,880円 (株)エレックス極東四日市サービスセンター
4	その他保守管理 [大安] 産業廃棄物処理委託料 240,900円 (有)サンケイ開発 一般廃棄物収集運搬委託料 467,043円 (公財)いなべ市シルバー人材センター 調理室フード清掃業務 125,400円 (株)カキトー 警備保障委託料 62,040円 三重総合警備保障業務 [藤原] 一般廃棄物収集運搬委託料 470,766円 (公財)いなべ市シルバー人材センター 警備保障委託料 51,480円 三重総合警備保障業務 飲料水槽清掃業務委託料 57,750円 (株)コスモ 小荷物用昇降機保守点検 160,600円 YKテクノサービス(株)
5	燃料費(灯油:調理用ボイラー) [藤原] 4,243,800円
6	上下水道使用料 [大安] 3,788,840円 [藤原] 2,771,950円
7	ガス使用料 [大安] 6,014,993円 [藤原] 77,508円
8	市学校給食運営委員会補助金(給食費無償化) 令和4年11月から令和5年3月までの市内小中学校児童生徒分給食食材費の補助 72,201,058円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 教育総務課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	03 学校給食費
基本事業	01 学校環境整備の充実		事務事業	02 学校給食施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
14,765,256円	17,976,000円	17,976,000円	14,545,282円	80.9%

事業の実績・成果				
1	藤原学校給食センター	給食用食器購入	奥岡建設工業(株)	651,200円
2	大安学校給食センター	変圧器高圧絶縁油取替工事	(株)エレクトクス極東	531,300円
3	藤原学校給食センター	No.1ボイラー改修工事	(有)十社電気商会	10,528,100円
4	大安学校給食センター	真空冷却機修繕工事	(株)アイホー名古屋支店	451,000円
5	大安学校給食センター	業務用冷凍庫用排水配管工事	(有)岡電機商会	363,000円
6	大安学校給食センター	業務用冷凍庫購入	(株)ナカムラ建設	440,000円
7	大安学校給食センター	軽自動車貨物購入	(株)北伊勢自動車	1,188,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	03 学校給食費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（学校給食）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
26,570,117円	27,254,000円	27,094,000円	26,463,373円	97.7%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：4人（小学校調理員 4人）

・一般職給料	14,436,900円
・通勤手当	284,400円
・時間外勤務手当	12,632円
・期末手当	2,773,418円
・勤勉手当	2,464,398円
・退職手当組合負担金	2,526,444円
・職員共済組合負担金	3,883,458円
・職員共済組合事務費負担金	24,000円
・互助会負担金	57,723円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 財政課

款	10 公債費	項	01 公債費	目	01 元金
基本事業	01 財政運営の充実		事務事業	01 公債費償還元金事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,860,023,114円	3,004,304,000円	2,993,529,000円	2,993,528,265円	100.0%

事業の実績・成果

市債の元金を2,993,528,265円償還しました。

【9月償還】 1,496,135,592円

財政融資資金：	416,437,035円
地方公共団体金融機構：	452,777,046円
市中銀行：	518,832,944円
(中京銀行・百五銀行)	
その他金融機関：	60,565,053円
(三重北農業協同組合・桑名三重信用金庫)	
共済等：	33,776,000円
(三重県市町村職員共済組合・三重県市町村振興協会・全国自治協会)	
旧簡易生命保険資金：	4,653,011円
(かんぼ生命保険)	
旧郵便貯金資金：	9,094,503円
(ゆうちょ銀行)	

【3月償還】 1,497,392,673円

財政融資資金：	415,999,849円
地方公共団体金融機構：	454,433,159円
市中銀行：	518,842,177円
(中京銀行・百五銀行)	
その他金融機関：	60,565,053円
(三重北農業協同組合・桑名三重信用金庫)	
共済等：	33,776,000円
(三重県市町村職員共済組合・三重県市町村振興協会・全国自治協会)	
旧簡易生命保険資金：	4,677,225円
(かんぼ生命保険)	
旧郵便貯金資金：	9,099,210円
(ゆうちょ銀行)	

【参考】

令和4年度末市債残高	27,556,701,401円
令和4年度借入額	1,762,473,000円 (現年分1,430,173,000円 前年繰越分332,300,000円)

令和3年度元金償還額	2,860,023,114円
市債残高	28,787,756,666円
令和2年度元金償還額	2,754,630,869円
市債残高	29,853,768,780円
平成31年度元金償還額	2,252,587,060円
市債残高	30,304,727,649円
平成30年度元金償還額	2,040,530,687円
市債残高	30,903,525,709円
平成29年度元金償還額	1,986,976,263円
市債残高	23,730,966,396円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 財政課

款	10 公債費	項	01 公債費	目	02 利子
基本事業	01 財政運営の充実		事務事業	01 公債費償還利子事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
95,602,656円	89,971,000円	85,973,000円	85,473,033円	99.4%

事業の実績・成果

市債の利子を85,473,033円支払いました。

【9月償還】43,682,173円

財政融資資金：	12,669,407円
地方公共団体金融機構：	17,807,685円
市中銀行：	9,178,441円
(中京銀行・百五銀行)	
その他金融機関：	2,533,147円
(三重北農業協同組合・桑名三重信用金庫)	
共済等：	1,401,377円
(三重県市町村共済組合・三重県市町村振興協会・全国自治協会)	
旧簡易生命保険資金：	59,840円
(かんぼ生命保険)	
旧郵便貯金資金：	32,276円
(ゆうちょ銀行)	

【3月償還】41,790,860円

財政融資資金：	12,023,906円
地方公共団体金融機構：	17,519,598円
市中銀行：	8,428,784円
(中京銀行・百五銀行)	
その他金融機関：	2,379,196円
(三重北農業協同組合・桑名三重信用金庫)	
共済等：	1,376,181円
(三重県市町村共済組合・三重県市町村振興協会・全国自治協会)	
旧簡易生命保険資金：	35,626円
(かんぼ生命保険)	
旧郵便貯金資金：	27,569円
(ゆうちょ銀行)	

【参考】

令和4年度償還利率 0.000%~2.000%

令和3年度利子償還額	95,602,656円
償還利率	0.000%~2.000%
令和2年度利子償還額	116,192,830円
償還利率	0.002%~3.400%
平成31年度利子償還額	126,838,857円
償還利率	0.002%~3.850%
平成30年度利子償還額	122,415,371円
償還利率	0.002%~3.850%
平成29年度利子償還額	132,965,547円
償還利率	0.01%~4.40%

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 財政課

款	11 諸支出金	項	01 基金費	目	01 基金費
基本事業	01 財政運営の充実		事務事業	01 財政調整基金等管理事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,237,479,297円	1,091,000円	1,548,215,000円	1,548,212,350円	100.0%

事業の実績・成果

財政調整基金、市債管理基金、地域振興基金、物づくり・発明支援基金を必要に応じて取り崩しました。
また、決算額余剰金と運用から生じた収益（利子）を積み立てました。

1 財政調整基金

前年度末残高	5,705,419,085円
積立額	869,545,976円
うち決算剰余分	867,834,000円
うち運用益	1,711,976円
取崩額	734,332,000円
年度末残高	5,840,633,061円

2 市債管理基金

前年度末残高	1,420,792,115円
積立額	678,415,813円
うち決算剰余分	677,845,000円
うち運用益	570,813円
取崩額	850,000,000円
年度末残高	1,249,207,928円

3 地域振興基金

前年度末残高	2,659,081,430円
積立額	246,334円
うち運用益	246,334円
年度末残高	2,659,327,764円

4 物づくり・発明支援基金

前年末残高	9,455,745円
積立額	4,227円
うち運用益	4,227円
取崩額	1,000,000円
年度末残高	8,459,972円

【参考】

令和3年度						
財政調整基金	積立額	1,636,649,325円	取崩額	1,277,172,000円	年度末残高	5,705,419,085円
市債管理基金	積立額	600,453,216円	取崩額	800,000,000円	年度末残高	1,420,792,115円
地域振興基金	積立額	371,071円	取崩額	0円	年度末残高	2,659,081,430円
物づくり・発明支援基金	積立額	5,685円	取崩額	1,000,000円	年度末残高	9,455,745円

令和2年度						
財政調整基金	積立額	1,668,091,913円	取崩額	1,093,917,000円	年度末残高	5,345,941,760円
市債管理基金	積立額	700,869,490円	取崩額	720,000,000円	年度末残高	1,620,338,899円
地域振興基金	積立額	465,539円	取崩額	0円	年度末残高	2,658,710,359円
物づくり・発明支援基金	積立額	6,334円	取崩額	1,000,000円	年度末残高	10,450,060円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 管財課

款	11 諸支出金	項	01 基金費	目	01 基金費
基本事業	01 財政運営の充実		事務事業	03 庁舎建設基金管理事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	339,000円	338,424円	99.8%

事業の実績・成果

いなべ市庁舎及び公共施設等の建設に要する経費に充てるために、いなべ市庁舎建設基金の積立金30億円が設置されました。当該年度において、249,000千円を一般会計へ繰入金として充当させました。

・いなべ市庁舎建設基金の経過と推移

年度	元金	利子	貸付戻し	貸付・取崩し	積立金	備考
H28	2,205,978,926円	603,750円	799,501,576円	431,044,573円	2,575,039,679円	一般会計・新庁舎事業用地費
H29	2,575,039,679円	365,327円	0円	75,675,192円	2,499,729,814円	一般会計
H30	2,499,729,814円	298,812円	0円	830,749,253円	1,669,279,373円	新庁舎建設工事
H31	1,669,279,373円	- 円	0円	261,166,717円	1,408,112,656円	新庁舎移転事業
R2	1,408,112,656円	- 円	0円	256,000,000円	1,152,112,656円	一般会計
R3	1,152,112,656円	- 円	0円	252,000,000円	900,112,656円	一般会計
R4	900,112,656円	338,424円	0円	249,000,000円	651,451,080円	一般会計

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 住宅課

款	11 諸支出金	項	01 基金費	目	01 基金費
基本事業	01 財政運営の充実		事務事業	05 市営住宅整備基金管理事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,864,689円	1,221,000円	1,421,000円	1,421,000円	100.0%

事業の実績・成果

・いなべ市営住宅整備基金条例に基づき適正に管理しています。
 (基金運用利息の積立て、市営住宅売払収入金の積立て、住宅整備に伴う基金の取崩し)

令和 3年度末現在高 20,644,016円

令和 4年度中積立額 1,421,000円

令和 4年度中取崩額 2,394,000円

令和 4年度末現在高 19,671,016円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	11 諸支出金	項	01 基金費	目	01 基金費
基本事業	01 財政運営の充実		事務事業	06 育英基金管理事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	2,000円	2,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

いなべ市育英基金の設置及び管理に関する条例に基づき、市内の成績優秀でありながら、経済的理由により進学困難な者に対し奨学金事業を行っています。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	11 諸支出金	項	01 基金費	目	01 基金費
基本事業	01 財政運営の充実		事務事業	07 ふるさと応援基金管理事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
35,970,000円	30,000,000円	90,000,000円	76,877,104円	85.4%

事業の実績・成果

魅力あるまちづくりのための事業に寄せられた寄附金（ふるさと納税）をふるさと応援基金に積み立てを行いました。

1 寄附金額

2,877件 91,319,921円

- (1)一般寄附金 2,220件 74,943,000円
- (2)保健衛生総務費寄附金 285件 3,737,000円 ※1
- (3)楽器寄附金 6件 197,000円 ※2
- (4)笠間保育園応援寄附金 365件 11,442,921円 ※3
- (5)企業版ふるさと納税 1件 1,000,000円 ※4

2 寄附額の内訳

- (1) コミュニティ組織の強化支援 9件 320,000円
- (2) 移住及び定住促進 12件 370,000円
- (3) 公共交通の充実 70件 2,026,000円
- (4) 防災対策の充実 46件 1,565,000円
- (5) 教育環境の充実
 - ア 教育環境の充実 126件 3,675,000円
 - イ 楽器寄附 6件 197,000円 ※2（歳入科目：楽器寄附金）
- (6) 福祉施策の推進
 - ア 福祉施策の推進 62件 1,395,000円
 - イ 笠間保育園応援事業(WEB) 233件 7,555,000円
 - ウ 笠間保育園応援事業(申出書) 311件 6,240,000円 ※3（歳入科目：笠間保育園応援寄附金）
 - エ 笠間保育園応援事業(その他) 54件 5,202,921円 ※3（歳入科目：笠間保育園応援寄附金）
 - オ 笠間保育園応援事業(企業) 1件 1,000,000円 ※4（歳入科目：児童福祉費寄附金）
- (7) 農林商工業の振興 34件 1,246,000円
- (8) 観光振興 51件 2,040,000円
- (9) その他
 - ア 自治体におまかせ 1,493件 52,436,000円
 - イ にぎわいの森を核とした新しいまちづくり 84件 2,315,000円
 - ウ 医師確保 285件 3,737,000円 ※1（歳入科目：保健衛生総務費寄附金）

3 積立金額

2,229件 76,877,104円

- ※1 「2(9)ウ医師確保」は、衛生費-保健衛生費-保健衛生総務費-医療従事者の確保-医療従事者緊急確保対策事業に充当
- ※2 「2(5)イ楽器寄附」は、教育費-教育総務費-事務局費-健やかな体の育成-楽器寄附受入事業で積立
- ※3 「2(6)ウ・エ笠間保育園応援事業(申出書)及び(その他)」の内、33件2,843,104円は積立て、332件8,599,817円は民生費-児童福祉費-保育園費保育サービスの充実-笠間保育園応援事業に充当
- ※4 「2(6)オ笠間保育園応援事業(企業)」は、民生費-児童福祉費-保育園費保育サービスの充実-笠間保育園応援事業に充当

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 財政課

款	12 予備費	項	01 予備費	目	01 予備費
基本事業	01 予備費		事務事業	01 予備費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	100,000,000円	26,842,297円	0円	0.0%

事業の実績・成果

補正予算対応が間に合わない緊急の需要（笠間保育園火災復旧、災害復旧、雪害対策等）へ予備費を充用しました。

笠間保育園焼け殻分析調査業務	462,000円
笠間保育園ガードフェンス設置等業務	1,098,900円
笠間保育園仮設園舎整備準備工事	4,400,000円
笠間保育園仮設園舎発注支援業務	1,430,000円
石樽北山用水路災害復旧工事	187,000円
新町南河内用水路災害復旧工事	243,100円
大貝戸用水路災害復旧工事	396,000円
坂本山之湧用水路災害復旧工事	385,000円
坂本松原用水路災害復旧工事	398,200円
林道片ヶ谷線災害復旧工事	2,505,800円
ふるさと納税業務委託料	6,551,414円
税額更正による固定資産税過年度還付金	738,100円
税額更正による固定資産税過年度還付加算金	6,500円
宇賀溪キャンプ場環境整備及び安全対策補助金	27,554,808円
手話通訳者要約筆記奉仕員報償金	140,200円
市道除排雪業務	26,660,681円

令和4年度予備費充用額計 73,157,703円

【参考】

令和3年度	予備費充用額	1,292,836円
令和2年度	予備費充用額	11,872,800円
平成31年度	予備費充用額	35,466,150円
平成30年度	予備費充用額	28,864,049円
平成29年度	予備費充用額	33,121,779円
平成28年度	予備費充用額	6,534,420円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	13 災害復旧費	項	01 農林水産業施設災害復旧費	目	01 農業用施設災害復旧費
基本事業	01 農業生産基盤の整備		事務事業	01 農業用施設災害復旧事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	18,609,300円	3,120,700円	16.8%

事業の実績・成果

令和4年7月の豪雨により被災した農業用施設の内、国の災害復旧事業の適用除外となる小規模（工事費40万円未満）な箇所について、緊急性の高い箇所は予備費を流用し、それ以外の箇所は12月に補正を行い復旧工事を実施しました。事業の際には、工事費の20%を地元負担金として徴収しています。

1 予備費流用による復旧（5件 1,609,300円）

- ・石樽北山用水路災害復旧工事（用水取水口の破損） 187,000円
- ・新町南河内用水路災害復旧工事（立木による取水ゲート閉塞） 243,100円
- ・大貝戸用水路災害復旧工事（土砂流入による水路埋塞） 396,000円
- ・坂本山之湧用水路災害復旧工事（土砂流入による水路埋塞） 385,000円
- ・坂本松原用水路災害復旧工事（土砂流入による水路埋塞） 398,200円

2 予算補正による復旧（4件 1,511,400円）

- ・新町横谷用水路災害復旧工事（暗渠水路閉塞） 389,400円
- ・石樽南西八幡用水路法面災害復旧工事（水路法面崩落） 396,000円
- ・石樽東湟川排水路災害復旧工事（排水施設破損） 396,000円
- ・丹生川中下井水災害復旧工事（土砂流入による水路埋塞） 330,000円

計 9件 3,120,700円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	13 災害復旧費	項	01 農林水産業施設災害復旧費	目	02 林業施設災害復旧費
基本事業	01 森林の適正管理の推進		事務事業	01 林業施設災害復旧事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	2,505,800円	2,475,000円	98.8%

事業の実績・成果

令和4年7月9日の豪雨により被災した林道片ヶ谷線（北勢町南中津原地内）について、国の農林業施設災害復旧事業を活用して復旧工事を行いました。

工事名： 林道片ヶ谷線災害復旧工事
 契約額： 2,475,000円
 工期： 令和4年12月27日～令和5年3月27日

財源内訳

国補助金： 900,000円
 市単独費： 1,080,000円
 地元分担金： 495,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	13 災害復旧費	項	01 農林水産業施設災害復旧費	目	03 農地災害復旧費
基本事業	01 農業生産基盤の整備		事務事業	01 農地災害復旧事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	700,000円	495,000円	70.7%

事業の実績・成果

令和4年7月に被災した農地の復旧工事を、工事費の20%を負担金として地元から徴収し、実施しました。

鼎中山農地災害復旧工事（畦畔崩落） 495,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	13 災害復旧費	項	02 公共土木施設災害復旧費	目	01 河川道路橋梁災害復旧費
基本事業	01 災害に強いまちづくり		事務事業	01 河川道路橋梁災害復旧事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	36,000,000円	10,600,000円	29.4%

事業の実績・成果

令和4年8月29日から令和4年9月5日の豪雨により被災した道路及び河川施設の機能を回復するため、災害復旧工事を実施しました。

○道路災害復旧工事

・工事名 市道東条線道路災害復旧工事

(復旧延長 L=20m コンクリートブロック積工 A=85m²)

受注者 (株)渡辺建設 (契約額 10,450,000円 繰越明許費 6,350,000円) 支払額 4,100,000円

○河川災害復旧工事

・工事名 準用河川不動川左右岸河川災害復旧工事

(復旧延長 L=24m コンクリートブロック積工 A=67m² 重力式擁壁 N=2基 石橋・灯籠解体再建工 N=1式)

受注者 (株)渡辺建設 (契約額 21,461,000円 繰越明許費 14,961,000円) 支払額 6,500,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	13 災害復旧費	項	02 公共土木施設災害復旧費	目	01 河川道路橋梁災害復旧費
基本事業	50 【繰越】災害に強いまちづくり		事務事業	01 【繰越】河川道路橋梁災害復旧事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	10,100,000円	8,857,900円	87.7%

事業の実績・成果

令和3年8月11日から22日の豪雨により被災した河川施設の機能を回復するため、災害復旧工事を実施しました。

○河川災害復旧工事

- ・工事名 準用河川小解田川左岸河川災害復旧工事
 (復旧延長 L=10.64m ブロック積工 A=40m² 小口止工 N=2基)
 受注者 (株)三輪建設 (契約額 4,120,600円 令和3年度 0円) 支払額 4,120,600円
- ・工事名 準用河川戸之谷川左岸河川災害復旧工事
 (復旧延長 L=22.0m コンクリートブロック積工 A=48m²)
 受注者 (株)伊藤組 (契約額 7,637,300円 令和3年度 2,900,000円) 支払額 4,737,300円

令和4年度

国民健康保険特別会計決算

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	01 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	01 国民健康保険の充実		事務事業	01 国民健康保険事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
14,758,927円	17,721,000円	19,256,000円	16,693,560円	86.7%

事業の実績・成果

国民健康保険加入者は減少傾向にありますが、医療費は高齢化、医療技術の高度化等により、横ばいに推移しています。令和2年度より、国民健康保険保険税への移行し、三重県国民健康保険団体連合会並びに電算会社と、より密接な連携に努めました。

引き続き、関係機関との連携強化に努め、適正な国民健康保険事務を継続します。

【令和4年度主な事業の実施状況】

- ・保険証カード用紙作成委託料 234,000円
- ・帳票印刷加工作業委託料 2,929,498円（三重電各種帳票作成業務）

【参考】加入者数と保険給付額の推移

令和4年度	7,494人	3,145,000,000円
令和3年度	7,975人	3,143,000,000円
令和2年度	8,117人	2,940,000,000円
平成31年度	8,342人	3,149,000,000円
平成30年度	8,591人	3,118,000,000円
平成29年度	8,997人	3,179,000,000円
平成28年度	9,319人	3,162,000,000円
平成27年度	9,842人	3,356,000,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 総務部 職員課

款	01 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（国保）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
50,622,836円	52,741,000円	53,961,000円	51,596,533円	95.6%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：7人（保険年金課 7人）

・一般職給料	25,879,500円
・扶養手当	678,000円
・住居手当	696,600円
・通勤手当	487,400円
・時間外勤務手当	233,283円
・管理職手当	540,000円
・期末手当	5,343,467円
・勤勉手当	4,750,774円
・児童手当	705,000円
・退職手当組合負担金	4,528,893円
・職員共済組合負担金	7,571,384円
・職員共済組合事務費負担金	78,750円
・互助会負担金	103,482円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	01 総務費	項	01 総務管理費	目	02 連合会負担金
基本事業	01 国民健康保険の充実		事務事業	01 連合会負担金事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,543,864円	1,792,000円	1,792,000円	1,567,444円	87.5%

事業の実績・成果

三重県国民健康保険団体連合会は、市国民健康保険と医療機関とを結びつけ、市国民健康保険から加入者への療養費や出産育児一時金などの支給を審査するなど、市国民健康保険運営になくてはならない存在です。

また平成30年度からの国保制度改革により、三重県国民健康保険団体連合会の役割は一層強まり、継続して、三重県、三重県国民健康保険団体連合会及び電算会社との会議や打合せを実施しました。

三重県国民健康保険団体連合会運営負担金は連合会運営の根幹であることから、引き続き適正な負担金を適格に負担します。

【参考】三重県国民健康保険団体連合会の役割（相関図）

医療機関－（診療報酬明細）－三重県国民健康保険団体連合会－市国民健康保険－（療養費や出産育児一時金など）－加入者

【令和4年度主な事業の実施状況】

国保連合会負担金

・一般負担金 837,375円

・保健事業負担金 723,626円

三重県保険者協議会負担金 6,360円

【参考】保険給付件数（国保事業年報）

令和4年度 144,362件（仮数値）

令和3年度 142,242件

令和2年度 135,963件

平成31年度 145,442件

平成30年度 144,212件

平成29年度 147,413件

平成28年度 149,632件

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	01 総務費	項	02 徴收費	目	01 賦課徴收費
基本事業	01 国民健康保険の充実		事務事業	01 国保税賦課徴収事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
6,480,941円	8,549,000円	8,549,000円	3,089,292円	36.1%

事業の実績・成果

国民健康保険加入者数は減少傾向の中、収納率向上により一人当たりの収納額は増加傾向にありました。しかし、高齢化や被用者保険への適用適正化により、所得の低い加入者が増えていることで減少していますが、収納率は向上しています。

誠実な滞納者に対し、きめ細やかな納付相談に加え高額療養費や出産一時金の保険税充当など個別の実情に応じた賦課徴収事務の成果と考えます。

しかしながら、低額所得者は年々増加し、恒久的な滞納世帯が増加していることに加え、納付勧奨にも一切返答のないもの、住所不明のもの、郵便物が不着のもの等納付勧奨の困難な案件が顕在化しつつあります。

慢性的な滞納世帯に対し、きめ細やかな納付勧奨を実施することで滞納世帯増加の抑止をめざし、国保税（料）の適正賦課徴収を継続します。

督促、催告の後、なお連絡のない滞納者に対し、財産等差押物権を調査し差押を実行します。

【令和4年度主な事業の実施状況】

賦課通知【本算定通知分】 5,340通 486,900円（R4.7月分）
 口座振替手数料 242,902円
 コンビニ収納代行手数料 416,595円
 差押実績 41件 1,340,213円

【参考①】収納率、加入者数及び一人当たりの国保税収納額の推移

令和 4年度	96.11%	7,494人	99,410円
令和 3年度	95.83%	7,975人	99,546円
令和 2年度	95.30%	8,711人	92,401円
平成31年度	95.22%	8,342人	102,101円
平成30年度	94.83%	8,591人	101,137円
平成29年度	93.99%	8,997人	99,429円

【参考②】個別の実情に応じた賦課徴収事例

- ・市税等の申告がない所得不明なもの
→所得不明者の保険税は軽減措置がなされないため、対象者に対し市民税申告や簡易申告を指導することで、適正な国保税を賦課することで納付につなげました。
- ・社会保険加入したにも関わらず、国民健康保険資格喪失手続きをしていないもの
→社会保険加入期間の国保税を減額することで、適正納付につなげました。
- ・就労や転出により来庁が困難なもの
→郵送による届出や納付勧奨を実施することで、適正納付につなげました。

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	01 総務費	項	03 運営協議会費	目	01 運営協議会費
基本事業	01 国民健康保険の充実		事務事業	01 運営協議会事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
168,000円	175,000円	175,000円	70,000円	40.0%

事業の実績・成果

国民健康保険運営協議会は被保険者代表4名、保険医代表4名、公益代表4名で構成され、令和4年度は新型コロナウイルスの感染症対策を行い、2月に「いなべ市国民健康保険運営協議会」を開催し、本市国保運営の基本姿勢や方向性について協議しました。

令和4年度の国民健康保険財政は、平成30年度国保改革による国保財政県域化に伴い、いなべ市が負担する国保事業費の増加、医療技術の進歩また、高度化に伴う医療の増大要因により、引き続き非常に厳しい状況にあります。このような国保財政状況から早急に国保税率改正を行う必要がありましたが、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、令和3年度は国保税率を据置き、令和4年度において県の示す標準保険料率に合わせ改正しました。今後も国保財政に注視しながら令和5年度も標準保険料率に合わせていくことを共通認識されました。

被保険者、保険医、公益代表とともに国保運営に関する議論を深め、社会情勢に適合した国保運営を継続します。

【令和4年度事業の実施状況】

運営協議会委員報酬 70,000円

【令和5年2月開催】令和4年度第1回国民健康保険運営協議会

- (1) 令和4年度決算見込みについて
- (2) 令和5年度 保険税率について
- (3) 出産育児一時金、課税限度額改正など

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	02 保険給付費	項	01 療養諸費	目	01 療養費等
基本事業	01 国民健康保険医療費の適切な給付	事務事業	01 療養費給付事業		

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,730,169,663円	2,812,180,000円	3,028,730,000円	2,732,560,199円	90.2%

事業の実績・成果

保険給付（療養費給付）は、後期高齢者医療保険への移行や被用者保険への適用適正化により、加入者の年齢階層が年々高なっており、65歳以上の加入者が全体の6割近くを占めていることから、加入者数が減少傾向にあるにも関わらず、ここ数年は年30億円程度で推移しています。

保険給付は、健康保険制度の根幹をなし、社会保障制度の根源です。平成30年度以降は、療養給付費は、「国保財政の県統一化」の国保制度改革により、三重県より「保険給付費等交付金」として全額交付されることから、確実に支給することが可能です。

今後とも、適正な保険給付のため事業を推進します。

【令和4年度主な事業の実施状況】

一般被保険者療養給付費 2,705,813,777円

退職被保険者等療養給付費 0円

【参考】加入者数と保険給付額及び件数の推移

令和4年度	7,494人	3,145,000,000円	144,362件	(仮数値)
令和3年度	7,975人	3,143,000,000円	142,242件	
令和2年度	8,117人	2,940,000,000円	135,963件	
平成31年度	8,342人	3,149,000,000円	145,442件	
平成30年度	8,591人	3,118,000,000円	144,212件	
平成29年度	8,997人	3,179,000,000円	147,413件	
平成28年度	9,319人	3,162,000,000円	149,632件	
平成27年度	9,842人	3,356,000,000円	150,029件	

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	02 保険給付費	項	01 療養諸費	目	01 療養費等
基本事業	01 国民健康保険医療費の適切な給付		事務事業	02 レセプト点検事業（保険年金）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
7,906,777円	9,715,000円	9,715,000円	8,257,412円	85.0%

事業の実績・成果

レセプト点検数は、後期高齢者医療保険への移行や被用者保険への適用適正化により、加入者の年齢階層が年々高くなっており、65歳以上の加入者が全体の6割近くを占めていることから、加入者数が減少傾向にあるにも関わらず、ここ数年は年15万件程度で推移しています。

レセプト点検は、適正な保険給付の最前線であり、退職や再就職により国民健康保険と社会保険の加入脱退を繰り返す者や転入転出を繰り返す者が増加する中、受診日の医療機関への確認や、国民健康保険、社会保険に関わらず他保険者への資格確認等を日々精力的に実施しています。

今後とも、適正な保険給付のため事業を推進します。

【令和4年度主な事業の実施状況】

レセプト電算処理システム手数料 95,557円

審査支払手数料 8,161,855円

【参考】加入者数と保険給付額及び件数の推移

令和4年度	7,494人	3,145,000,000円	144,362件	(仮数値)
令和3年度	7,975人	3,143,000,000円	142,242件	
令和2年度	8,117人	2,940,000,000円	135,963件	
平成31年度	8,342人	3,149,000,000円	145,442件	
平成30年度	8,591人	3,118,000,000円	144,212件	
平成29年度	8,997人	3,179,000,000円	147,413件	
平成28年度	9,319人	3,162,000,000円	149,632件	
平成27年度	9,842人	3,356,000,000円	150,029件	

※成果指標実績値（国保事業の実施状況報告（様式2）にあるレセプト資格点検数）は、毎年9月確定予定

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	02 保険給付費	項	02 高額療養費	目	01 高額療養費等
基本事業	01 国民健康保険医療費の適切な給付		事務事業	01 高額療養費等給付事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
403,807,587円	407,360,000円	450,810,000円	402,728,925円	89.3%

事業の実績・成果

高額療養費は、加入者は減少傾向にあるが、件数、費用ともに横ばいに推移しています。
 平成30年度以降の療養給付費は、「国保財政の県統一化」の国保制度改革により、三重県より「保険給付費等交付金」として全額交付されることから、確実に支給することが可能です。
 適正な保険給付のため、継続して事業を実施します。

【令和4年度主な事業の実施状況】

一般被保険者高額療養費 402,361,626円
 退職被保険者等高額療養費 0円
 一般被保険者高額介護合算療養費 367,299円
 退職被保険者等高額介護合算療養費 0円

【参考】高額療養件数と支給額の推移

令和4年度	7,494人	7,199件	403,000,000円
令和3年度	7,975人	6,760件	404,000,000円
令和2年度	8,117人	6,480件	376,000,000円
平成31年度	8,342人	6,611件	406,000,000円
平成30年度	8,591人	6,660件	410,000,000円
平成29年度	8,997人	6,962件	398,000,000円
平成28年度	9,319人	6,575件	286,000,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	02 保険給付費	項	03 出産育児諸費	目	01 出産育児一時金
基本事業	01 国民健康保険医療費の適切な給付		事務事業	01 出産育児一時金支給事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,020,550円	15,128,000円	15,128,000円	5,042,520円	33.3%

事業の実績・成果

条例に基づき被保険者の出産に際し出産育児一時金（42万円）を支給し、その件数及び費用額は、少子高齢者を背景に減少傾向にあります。

高額な出産費用の個人負担を軽減し、安心して出産するために出産一時金の支給は必要不可欠です。適正な保険給付のため、継続して事業を実施します。

【令和4年度主な事業の実施状況】

出産育児一時金（42万円/件） 12件 5,040,000円

【参考】 出産一時金の件数と支給額の推移

令和4年度	12件	5,040,000円
令和3年度	14件	5,021,000円
令和2年度	21件	9,226,000円
平成31年度	34件	14,280,000円
平成30年度	15件	6,300,000円
平成29年度	34件	14,280,000円
平成28年度	30件	12,600,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	02 保険給付費	項	04 葬祭諸費	目	01 葬祭費
基本事業	01 国民健康保険医療費の適切な給付		事務事業	01 葬祭費支給事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,300,000円	3,600,000円	4,000,000円	3,700,000円	92.5%

事業の実績・成果

条例に基づき被保険者死亡の際、葬祭執行者へ葬祭費（5万円）を支給し、その件数及び費用額は例年ほぼ変化なく70件前後を推移しています。

葬祭費用の個人負担が軽減されるよう、適正な保険給付のため継続して事業を実施します。

【令和4年度主な事業の実施状況】

葬祭費（50,000円/件） 74件 3,700,000円

【参考】葬祭費支給の件数と支給額の推移

令和 4年度	74件	3,700,000円
令和 3年度	66件	3,300,000円
令和 2年度	69件	3,450,000円
平成31年度	67件	3,350,000円
平成30年度	69件	3,450,000円
平成29年度	60件	3,000,000円
平成28年度	64件	3,200,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	02 保険給付費	項	05 傷病手当金	目	01 傷病手当金
基本事業	01 国民健康保険医療費の適切な給付		事務事業	01 傷病手当金支給事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
312,907円	1,000,000円	1,000,000円	304,471円	30.4%

事業の実績・成果

条例に基づき、新型コロナウイルス感染症に感染するなどして、労務に服することができなくなった被保険者に傷病手当金を支給しました。

新型コロナウイルス感染症が5類に変更されたことで令和5年5月7日までの受診分が対象となるが、遡及申請分については継続して事業を実施します。

【令和4年度主な事業の実績状況】

傷病手当金支給事業 9件 304,471円

【参考】支給の件数と支給額の推移

令和4年度 9件 304,471円
 令和3年度 4件 312,907円
 令和2年度 0件 0円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	03 国民健康保険事業費納付金	項	01 国民健康保険事業費納付金	目	01 国民健康保険事業費納付金
基本事業	01 国民健康保険の充実		事務事業	01 国民健康保険事業費納付金	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,126,792,876円	1,051,861,000円	1,031,995,000円	1,031,993,967円	100.0%

事業の実績・成果

平成30年度より、脆弱な国保財務体質の強靱化を図るための「国保財政の県統一化」の国保制度改革が開始となり、三重県への「国民健康保険事業費納付金（徴収保険税相当額）」を納付する一方で、三重県より療養給付費等相当額を普通交付金として交付されました。

「国民健康保険事業費納付金（徴収保険税相当額）」は、毎年度国保事業の保険事業、財政状況、被保険者所得等の状況などさまざまな要素から算出するため三重県への正確な数値を、国予算等との関係から国会状況等により不定期報告が突発的に求められることが多く、短期間に試算、調査する必要があります。

「国民健康保険事業費納付金（徴収保険税相当額）」は三重県国民健康保険の安定運営の重要な要素であることから、「国民健康保険事業費納付金（徴収保険税相当額）」の財源を確保し、引き続き確実に納付していきます。

【令和4年度主な事業の実施状況】

国民健康保険事業費納付金 1,031,993,967円

【内訳】

一般被保険者医療給付費分	724,371,707円
退職被保険者等医療給付費分	0円
一般被保険者後期高齢者支援金等分	246,719,784円
退職被保険者等後期高齢者支援金等分	0円
介護納付金分	60,902,476円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	04 財政安定化基金拠出金	項	01 財政安定化基金拠出金	目	01 財政安定化基金拠出金
基本事業	01 国民健康保険の充実		事務事業	02 財政安定化基金拠出金	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	1,000円	1,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

平成30年度より開始した国保改革により、県は国保財政の安定化のため、財政安定化基金を設置し、貸付・交付を行い、財源不足が生じた場合に市町補てん分を拠出する仕組みとなりました。

幸いにも、令和4年度は拠出する必要がありませんでした。

しかしながら、少子高齢者に伴う社会保障費は上昇の一途を続け、いつ拠出を要する保険者が発生するか予断を許しません。

三重県国民健康保険の安定運営のため、必要に応じ、適正な拠出を行います。

【財政安定化基金拠出金算出基準】

法第81条の2第1項第2号の「特別の事情」により交付を行った場合、国、県、市町それぞれが3分の1ずつ補てんする。このうち市町補てん分については、交付を受けていない市町を含めた全市町で負担し県全体で支え合うことを基本に、県と市町で協議のうえ、交付が必要となった「特別な事情」や影響度合いを加味して負担を決定する。

国民健康保険法
(財政安定化基金)

第81条の2 都道府県は、国民健康保険の財政の安定化を図るため財政安定化基金を設け、次に掲げる事業に必要な費用に充てるものとする。

1 当該都道府県内の収納不足市町村に対し、政令で定めるところにより、基金事業対象保険料収納額が基金事業対象保険料必要額に不足する額を基礎として、当該都道府県内の市町村における保険料の収納状況等を勘案して政令で定めるところにより算定した額の範囲内の額の資金を貸し付ける事業

2 基金事業対象保険料収納額が基金事業対象保険料必要額に不足することにつき特別の事情があると認められる当該都道府県内の収納不足市町村に対し、政令で定めるところにより、基金事業対象保険料収納額が基金事業対象保険料必要額に不足する額を基礎として、当該都道府県内の市町村における保険料の収納状況等を勘案して政令で定めるところにより算定した額の二分の一以内の額の資金を交付する事業

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	05 保健事業費	項	01 保健事業費	目	01 保健衛生普及費
基本事業	01 国民健康保険の充実		事務事業	01 レセプト点検事業（職員）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,131,500円	2,150,000円	2,150,000円	988,200円	46.0%

事業の実績・成果

レセプト点検数は、減少傾向にある加入者動向に因果なく、ここ数年は年15万件程度で推移しています。
レセプト点検は、適正な保険給付の最前線であり、退職や再就職により国民健康保険と社会保険の加入脱退を繰り返す者や転入転出を繰り返す者が増加する中、受診日の医療機関への確認や、国民健康保険、社会保険に関わらず他保険者への資格確認等を日々精力的に実施しています。

今後とも、適正な保険給付のため事業を推進していきます。

【令和4年度主な事業の実施状況】
会計年度任用職員報酬（1名） 988,200円

【参考】加入者数と保険給付額及び件数の推移

令和4年度	7,494人	3,145,000,000円	144,362件（仮数値）
令和3年度	7,975人	3,143,000,000円	142,242件
令和2年度	8,117人	2,940,000,000円	135,963件
平成31年度	8,342人	3,149,000,000円	145,442件
平成30年度	8,591人	3,118,000,000円	144,212件
平成29年度	8,997人	3,179,000,000円	147,413件
平成28年度	9,319人	3,162,000,000円	149,632件

※成果指標実績値（国保事業の実施状況報告（様式2）にあるレセプト資格点検数）は、毎年9月確定予定

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	05 保健事業費	項	01 保健事業費	目	01 保健衛生普及費
基本事業	02 国民健康保険による健康維持の推進		事務事業	01 保健衛生普及事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
508,962円	879,000円	879,000円	132,764円	15.1%

事業の実績・成果

三重県国民健康保険広域化による事務事業共通化に伴い、被保険者の受診状況の確認と医療機関の不正請求等抑制のため医療費通知を送っています。近年はジェネリック医薬品も浸透しつつあり、医療費通知やジェネリック医薬品利用差額通知は、被保険者の医療知識の向上や医療機関への医療相談等の一助となってきています。

今年度の保健衛生普及費は、勤務形態の変更により減額となりました。
被保険者の健康意識向上に向け、継続して事業を実施します。

【令和4年度主な事業の実施状況】

ジェネリック医薬品差額通知書作成委託料 108,243円

【参考】保健衛生普及費の推移（報酬含む）

令和4年度 1,121,000円
 令和3年度 2,520,000円
 令和2年度 2,540,000円
 平成31年度 2,250,000円
 平成30年度 2,700,000円
 平成29年度 3,040,000円
 平成28年度 2,660,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	05 保健事業費	項	01 保健事業費	目	02 特定健康診査事業費
基本事業	01 国民健康保険による健康維持の推進		事務事業	01 特定健康診査事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
45,196,114円	70,000,000円	70,000,000円	40,745,057円	58.2%

事業の実績・成果

特定健康診査事業費は、例年ほぼ変化なく年4,000万円前後を推移しています。
 特定健診受診率は横ばいに推移しているが、特定健診への問い合わせは年中を通じて発生し、健康意識の高まりが醸成しつつあります。

受診勧奨事業により、勧奨対象者の特性に合わせた具体的なメッセージを作成し、通知勧奨を行いました。
 被保険者の健康意識向上に向け、継続して事業を実施します。

【参考】健診受けて湯かった事業

40歳から74歳到達の国民健康保険加入者を対象とした健康診査（県内の契約医療機関、契約健診業者での健診）において、平成25年度より受診率向上対策事業として、受診者に対して「お得一ボン」を交付しています。

2019年度より「特定健康診査情報提供事業」を開始し、特定健診結果情報の把握に尽力しています。

【令和4年度主な事業の実施状況】

特定健診費用決済委託料 35,551,404円
 うち、受診率向上対策としてデータ分析及び受診勧奨業務委託料 2,365,000円

【参考】特定健康診査受診率と特定健康診査事業費の推移

令和 4年度	53.4%	41,000,000円	（受診率は速報数値）
令和 3年度	54.5%	45,000,000円	
令和 2年度	53.1%	39,000,000円	
平成31年度	54.2%	42,000,000円	
平成30年度	50.5%	36,000,000円	
平成29年度	49.1%	37,000,000円	
平成28年度	50.0%	38,000,000円	
平成27年度	51.4%	41,000,000円	

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	05 保健事業費	項	01 保健事業費	目	03 特定保健指導事業費
基本事業	01 国民健康保険による健康維持の推進		事務事業	01 特定保健指導事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
243,822円	486,000円	486,000円	186,637円	38.4%

事業の実績・成果

特定健康診査事業費は、例年ほぼ変化なく年4,000万円前後を推移しています。
健康意識は高まりつつあるものの、食事指導、運動指導、経過観察等への参加者は伸び悩んでいます。
「持病持ちの長生き」等大病を患って初めて健康の重要さを知ることが古くからの例えにあるように、健康に即効薬はなく、不断の心がけが重要です。
被保険者の健康意識向上に向け、継続して事業を実施します。

【参考】特定保健指導事業

特定健康診査の結果を分析し、対象者を抽出して重点的に指導を行いました。

対象者：特定健診の結果HbA1cの値が2年連続6.5以上。または、HbA1cの値が6.0以上でGFR値が60以下の者
内 容：食事指導、運動指導、経過観察

【令和4年度主な事業の実施状況】

保健指導事業費 186,637円

【参考】特定健康診査事業費の推移

令和4年度 41,000,000円

令和3年度 45,000,000円

令和2年度 39,000,000円

平成31年度 42,000,000円

平成30年度 36,000,000円

平成29年度 37,000,000円

平成28年度 38,000,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	06 公債費	項	01 公債費	目	01 利子
基本事業	01 国民健康保険の充実		事務事業	01 国民健康保険事業公債費利子支払事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	500,000円	500,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

幸いにも、予期せぬ保険給付が発生しておらず、ここ数年は公債費を支出していません。しかし、平成27年度はC型肝炎新薬が相次いで保険適用されたこと等に起因する保険給付費が突発的に上昇する現象が発生しており、前年度比200%増の法定外繰入が必要となりました。

当時は、法定外繰入が可能だったことから、この難局を乗り越えることができましたが、高齢化に伴う保険給付費の増加傾向が継続すれば、金融機関等からの一時借入れが発生する可能性があります。

平成30年度以降は、「国保財政の県統一化」の国保制度改革により、保険給付費の支出に一時借入れの発生する可能性は低いです。が、有事に備え、国民健康保険事業公債費利子支払事業を継続していきます。

【令和4年度主な事業の実施状況】

一時借入金利子 0円（一時借入なし）

【参考】法定外繰入金の推移

令和 4年度 0円
 令和 3年度 134,000,000円
 令和 2年度 50,000,000円
 平成31年度 31,000,000円
 平成30年度 31,000,000円
 平成29年度 20,000,000円
 平成28年度 30,000,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	07 諸支出金	項	01 償還金及び還付加算金	目	01 償還金
基本事業	01 国民健康保険の充実		事務事業	02 療養給付費等負担金返還事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
28,871,801円	100,000円	28,729,000円	28,445,259円	99.0%

事業の実績・成果

平成30年度より開始した国保改革により、市保険者への療養給付費等負担金の国庫支出は廃止され、三重県国民健康保険保険給付費等交付金となりました。

三重県国民健康保険保険給付費等交付金は、診療報酬明細等に基づき算出した保険者が当月に三重県国民健康保険団体連合会へ支出する診療報酬を、三重県より交付されるものです。

診療報酬等は、被保険者の遡及資格得喪や事務指導等により増減現象が日々発生し、事業年報総括時に交付金と支出に差異が発生することから、交付金が過交付の場合は当該返還事業が発生します。今後とも、適正な療養給付費等負担金返還事業を実施していきます。

【令和4年度主な事業の実施状況】
 保険給付費等交付金過年度返還金 28,228,259円

【参考】国庫支出金返還金の推移

令和 4年度 29,000,000円
 令和 3年度 29,000,000円
 令和 2年度 15,000,000円
 平成31年度 13,000,000円
 平成30年度 31,000,000円
 平成29年度 16,000,000円
 平成28年度 16,000,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	07 諸支出金	項	01 償還金及び還付加算金	目	02 国庫支出金返還金
基本事業	01 国民健康保険の充実		事務事業	02 災害等臨時特例補助金過年度返還金	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
15,000円	0円	275,000円	275,000円	100.0%

事業の実績・成果

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者に対する保険税を減免した場合、市町村保険者は特例的に財政支援を受けたが、確定した補助金が過交付だったので返還しました。

【令和4年度事業の実績】

災害等臨時特例補助金過年度返還金 275,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	08 予備費	項	01 予備費	目	01 予備費
基本事業	01 予備費	事務事業	01 予備費（国保）		

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	4,987,000円	4,987,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

幸いにも、ここ数年は高額な予備費を支出していませんが、前年度に交付された保険給付費等交付金を精算し返還するため、支出しました。

また、平成27年度にはC型肝炎新薬が相次いで保険適用されたこと等に起因する保険給付費費が増加し、前年度比200%増の法定外繰入が必要となりました。

当時は、法定外繰入が可能だったことから、この難局を乗り越えることが可能でしたが、高齢化に伴う保険給付費の増加傾向が継続すれば、予備費の支出が発生する可能性があります。

平成30年度以降は、「国保財政の県統一化」の国保制度改革により、保険給付費の支出に予備費の支出が発生する可能性は低いが、有事に備え、事業を継続します。

【令和4年度主な事業の実施状況】

予備費 0円(実績なし)

【参考】法定外繰入金金の推移

令和 4年度 0円
 令和 3年度 134,000,000円
 令和 2年度 50,000,000円
 平成31年度 36,000,000円
 平成30年度 31,000,000円
 平成29年度 20,000,000円
 平成28年度 30,000,000円

令和4年度

後期高齢者医療特別会計決算

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 15 後期高齢者医療特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	01 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	01 後期高齢者医療保険制度の円滑な運営		事務事業	01 後期高齢者医療事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,546,938円	4,749,000円	4,744,912円	4,724,984円	99.6%

事業の実績・成果

後期高齢者医療加入者は、高齢者社会の到来を背景に増加傾向にあり、併せて医療費も右肩上がりに増加を続けています。社会保障費抑制は、潜在的な国家課題であり効果的な解決策は見出されていません。しかし、安心安全な老後を確保することは先進国共通の命題です。

医療費抑制に向けた制度変更が毎年実施され、適正な保険料賦課徴収を実施するには、システム化等が必要不可欠です。適格な保険料賦課徴収を実施するため、引き続き、事業を実施します。

【令和4年度主な事業の実施状況】

後期高齢者医療制度システム保守委託料 2,448,600円

【参考】加入者数と医療費の推移

令和4年度	6,521人	473,000,000円
令和3年度	6,276人	456,000,000円
令和2年度	6,210人	436,000,000円
平成31年度	6,196人	413,000,000円
平成30年度	6,146人	420,000,000円
平成29年度	6,018人	393,000,000円
平成28年度	5,895人	388,000,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 15 後期高齢者医療特別会計

所属 総務部 職員課

款	01 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（後期）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
18,701,251円	19,324,000円	19,324,000円	18,396,882円	95.2%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：2人（保険年金課 2人）

・一般職給料	9,420,600円
・住居手当	324,000円
・通勤手当	492,320円
・期末手当	1,941,704円
・勤勉手当	1,725,459円
・退職手当組合負担金	1,648,599円
・職員共済組合負担金	2,784,020円
・職員共済組合事務費負担金	22,500円
・互助会負担金	37,680円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 15 後期高齢者医療特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	01 総務費	項	02 徴収費	目	01 賦課徴収費
基本事業	01 後期高齢者医療保険制度の円滑な運営		事務事業	01 後期高齢者医療賦課徴収事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,893,327円	3,276,000円	3,280,088円	2,838,863円	86.5%

事業の実績・成果

後期高齢者医療加入者数は、高齢者社会の到来を背景に増加傾向にあり、保険料の徴収は年々厳しい状況になりつつあります。しかしながら、収納率は99%台の高水準で推移し、誠実な滞納者に対してきめ細やかな納付相談を実施することに加え、高齢者に分かりやすいように制度を噛み砕いて説明するといった心がけの成果と考えます。今後とも、保険料の適正賦課徴収を推進するとともに、慢性的な滞納世帯に対しきめ細やかな納付勧奨を実施することで滞納世帯増加の抑止をめざし、継続して事業を実施します。

【令和4年度主な事業の実施状況】

口座振替、コンビニ収納手数料 112,621円
 帳票印刷加工作業委託料 1,407,890円
 保険料過年度還付金 518,800円

【参考】収納率、加入者数及び収納額（現年分）の推移

令和4年度 99.84% 6,521人 453,000,000円
 令和3年度 99.44% 6,276人 437,000,000円
 令和2年度 99.75% 6,210人 433,000,000円
 平成31年度 99.84%、6,196人 410,000,000円
 平成30年度 99.70%、6,146人 383,000,000円
 平成29年度 99.39%、6,018人 363,000,000円
 平成28年度 99.58%、5,895人 340,000,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 15 後期高齢者医療特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	02 後期高齢者医療広域連合納付金	項	01 後期高齢者医療広域連合納付金	目	01 後期高齢者医療広域連合納付金
基本事業	01 後期高齢者医療保険制度の円滑な運営		事務事業	01 後期高齢者医療制度運営事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
992,351,443円	1,026,447,000円	1,072,222,000円	1,056,533,027円	98.5%

事業の実績・成果

三重県後期高齢者医療広域連合納付金は加入数及び医療費の増加に比例し、増加傾向にあります。
 三重県後期高齢者医療広域連合は、保険者として加盟市町に居住する加入者の保険給付を実施する等、75歳以上の高齢者の医療保険事業主体を担い、同連合の安定運営こそが、安心な高齢者社会の構築には必要です。
 三重県後期高齢者医療広域連合の安定運営のため、後期高齢者医療制度の運営に必要な事務費負担金、保険料等負担金、療養給付費負担金の負担を、引き続き事業を実施します。

【令和4年度主な事業の実施状況】

一般会計負担金	4,620,000円
一般管理費負担金	12,741,000円
健康診査負担金	5,710,000円
健康診査事務費負担金	1,963,000円
保険料等負担金	468,712,046円
保険基盤安定制度負担金	90,119,981円
療養給付費負担金	472,667,000円

【参考】加入者数と医療費の推移

令和4年度	6,521人	473,000,000円
令和3年度	6,276人	456,000,000円
令和2年度	6,210人	436,000,000円
平成31年度	6,196人	413,000,000円
平成30年度	6,146人	420,000,000円
平成29年度	6,018人	393,000,000円
平成28年度	5,895人	388,000,000円
平成27年度	5,723人	383,000,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 15 後期高齢者医療特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	03 諸支出金	項	01 繰出金	目	01 一般会計繰出金
基本事業	01 繰出金		事務事業	01 後期高齢者医療制度事業（事務）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
15,987,363円	1,000,000円	23,523,000円	23,522,348円	100.0%

事業の実績・成果

後期高齢者医療特別会計への繰出金のうち法で定められた保険基盤安定分以外は、後期高齢者医療事業に係る一般管理費（人件費と事務費）の督促手数料や雑収入で賄いきれない部分を一般会計から補うもので、当年度に概算額で繰出し、年度中に支出した人件費及び事務費から督促手数料や雑収入を除いた残額を一般会計へ返還するものです。

医療費に対し繰越金が微少な会計体質から、一般管理費を概算繰入する必要があり、精算金の推移は当年度の支出や収入により変動します。

精算金は想定範囲で推移し、適正な費用を繰出しており、安定した後期高齢者医療制度事業を引き続き実施します。

【令和4年度主な事業の実施状況】

一般会計繰出金（返還金） 23,522,348円

【参考①】返還金の推移

令和 4年度 23,522,000円
 令和 3年度 15,990,000円
 令和 2年度 2,100,000円
 平成31年度 22,160,000円
 平成30年度 26,550,000円
 平成29年度 2,470,000円
 平成28年度 1,590,000円

【参考②】医療費と繰越金の推移

令和 4年度 473百万円 16,370,000円
 令和 3年度 456百万円 2,230,000円
 令和 2年度 436百万円 4,750,000円
 平成31年度 413百万円 11,110,000円
 平成30年度 420百万円 8,770,000円
 平成29年度 393百万円 13,540,000円
 平成28年度 388百万円 5,370,000円

令和4年度

介護保険特別会計決算

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	01 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 介護保険事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
7,039,979円	6,734,000円	8,049,000円	7,619,652円	94.7%

事業の実績・成果

正確な被保険者の資格記録管理を行い、介護保険制度を利用する申請者に対しては、迅速で的確な認定調査により遅滞なく介護サービスが受けられるよう取り組んでいます。

超高齢社会を迎え、第1号被保険者は年々増加の一途をたどっています。より多くの方々に社会保険制度としての介護保険制度を理解してもらうため、パンフレットの送付、窓口での配布、分かりやすい相談対応を行いました。

【令和4年度実績】

- ・窓口対応非常勤職員 2人 賃金 4,044,150円
- ・周知用パンフレット（発行部数）
 - 介護保険料に関するもの 14,000部（B6判 12Pカラー） 178,640円
 - 介護保険料納付のお知らせ 12,500部（A4判 両面刷） 55,000円
 - 介護保険料納付のお知らせ 12,950部（A4判 両面刷） 58,927円
 - 介護保険制度に関するもの 400部（A4判 29Pカラー） 149,600円
 - 負担割合証交付に関するもの 2,000部（B7判 6Pカラー） 41,800円

【令和3年度実績】

- ・窓口対応非常勤職員 2人 賃金 4,138,200円
- ・周知用パンフレット（発行部数）
 - 介護保険料に関するもの 13,500部（B4判 12Pカラー） 172,260円
 - 介護保険料納付のお知らせ 13,500部（A4判 両面刷） 64,130円
 - 介護保険料納付のお知らせ 13,500部（A4判 両面刷） 57,827円
 - 介護資格取得に関するもの 1,000部（B7判 24Pカラー） 55,000円
 - 介護保険制度に関するもの 1,000部（A4判 29Pカラー） 299,200円
 - 負担割合証交付に関するもの 1,000部（B7判 6Pカラー） 25,300円

【令和2年度実績】

- ・窓口対応非常勤職員 2人 賃金 4,100,625円
- ・周知用パンフレット（発行部数）
 - 介護保険料に関するもの 14,000部（B6判 12Pカラー） 189,420円
 - 介護保険料納付のお知らせ 12,850部（A4判 両面刷 3折） 57,827円
 - 介護保険料納付のお知らせ 12,000部（A4判 両面刷 3折） 48,840円
 - 負担割合証交付に関するもの 2,000部（B7判 6Pカラー） 39,600円

【平成31年度実績】

- ・窓口対応非常勤職員 2人 賃金 4,135,308円
- ・周知用パンフレット（発行部数）
 - 介護保険料に関するもの 25,000部（B3判 12Pカラー） 194,400円
 - 介護保険料納付のお知らせ 12,000部（A4判 1P白黒） 112,201円
 - 介護資格取得に関するもの 1,000部（A6判 8Pカラー） 54,000円
 - 介護保険制度に関するもの 1,000部（A4判 観音折） 54,000円
 - 負担割合証交付に関するもの 1,000部（A6判 8Pカラー） 47,520円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 総務部 職員課

款	01 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（介保・総務）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
58,069,274円	79,569,000円	61,009,000円	58,035,092円	95.1%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：10人（長寿福祉課 2人、介護保険課 8人）

・一般職給料	26,706,842円
・扶養手当	1,358,847円
・住居手当	141,339円
・通勤手当	553,200円
・時間外勤務手当	1,274,974円
・管理職手当	540,000円
・期末手当	6,219,245円
・勤勉手当	5,017,086円
・児童手当	495,000円
・退職手当組合負担金	6,823,344円
・職員共済組合負担金	8,636,787円
・職員共済組合事務費負担金	112,500円
・互助会負担金	155,928円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	01 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	03 地域情報化の推進		事務事業	01 住民情報処理システム保守事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,948,800円	3,234,000円	3,234,000円	3,234,000円	100.0%

事業の実績・成果

介護保険業務の電算化により資格記録管理、賦課徴収給付管理業務等を適切に迅速に行うため、介護保険システムのサポート及び保守管理をするものです。
適切に管理を行うためには、引き続き電算業者への保守委託が必要となります。

【保守委託料】

令和4年度	3,234,000円
令和3年度	5,948,800円
令和2年度	16,110,600円
平成31年度	6,621,400円

【保守業者】 株式会社三重電子計算センター

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	01 総務費	項	02 徴収費	目	01 賦課徴収費
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 介護保険賦課徴収事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
6,992,207円	7,789,000円	7,579,000円	7,104,327円	93.7%

事業の実績・成果

介護保険制度を健全で安定に運営するため、介護保険の財源となる第1号被保険者の介護保険料を賦課し、徴収するものです。介護保険制度における第1号被保険者（65歳以上）の介護保険料の徴収方法は、2種類あります。ほとんどの場合は、特別徴収（年金天引きによる支払い）によりますが、新規で資格取得（65歳になった）や年金から天引きできない場合等は、普通徴収（納付書による現金直接払い、又は口座振替払い）になります。ここ3年間は、特別徴収及び普通徴収の収納率は、99%以上となっています。

【介護保険料（第1号被保険者）収納状況】

R 4年度 収入額 942,656千円 ÷ 調定額 950,656千円 = 納付率 99.16%
 R 3年度 収入額 943,847千円 ÷ 調定額 952,034千円 = 納付率 99.14%
 R 2年度 収入額 942,785千円 ÷ 調定額 951,412千円 = 納付率 99.09%
 H31年度 収入額 937,485千円 ÷ 調定額 949,250千円 = 納付率 98.76%

なお、介護保険料の基準額（年額）は、

（第8期介護保険事業計画）令和 3年度～令和 5年度 72,605円

（第7期介護保険事業計画）平成30年度～令和 2年度 72,605円

（第6期介護保険事業計画）平成27年度～平成29年度 65,112円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	01 総務費	項	03 介護認定審査会費	目	01 認定調査費
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 介護認定調査事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
20,605,592円	23,784,000円	22,174,000円	19,038,217円	85.9%

事業の実績・成果

申請者からの介護認定申請により、認定調査員が自宅又は施設等を訪問し、本人の調査を行っています。また、同時に主治医から意見書を取り寄せて、介護認定審査資料の作成を行っています。訪問調査では、市職員5人で行っていますが、施設入所者の調査は外部団体の調査員に委託しています。認定期限が、申請日から原則30日となっているため遅延することがないように、効率化を目指して取り組んでいます。

介護認定審査会の運営が円滑に行われるよう資料の見直し、提出遅延書類の催促等を行っています。

(令和4年度)		(調査件数)	(支出額)
市調査員調査	賃金 (訪問調査員5人)	1,335件	8,102,040円
外部委託調査	委託料 (㈱だいち外19事業者)	395件	1,664,355円
		計1,730件	9,766,395円
(令和3年度)		(調査件数)	(支出額)
市調査員調査	賃金 (訪問調査員5人)	1,456件	8,987,625円
外部委託調査	委託料 (㈱だいち外19事業者)	406件	1,802,966円
		計1,862件	10,790,591円
(令和2年度)		(調査件数)	(支出額)
市調査員調査	賃金 (訪問調査員5人)	1,312件	8,974,443円
外部委託調査	委託料 (㈱だいち外26事業者)	409件	1,851,476円
		計1,721件	10,825,919円
(平成31年度)		(調査件数)	(支出額)
市調査員調査	賃金 (訪問調査員5人)	1,273件	8,210,849円
外部委託調査	委託料 (㈱だいち外38事業者)	565件	2,439,088円
		計1,838件	10,649,937円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	01 総務費	項	03 介護認定審査会費	目	02 員弁地区介護認定審査会共同設置費
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 員弁地区介護認定審査会共同設置事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
8,678,146円	11,269,000円	11,269,000円	8,988,552円	79.8%

事業の実績・成果

介護認定審査会共同設置の事務局では、訪問調査書類と主治医意見書を取りまとめ介護認定審査会の資料作成を行っています。審査会が円滑かつ適正に行われるよう資料の事前点検、事前配布などの工夫を行っています。

広域での取り組みにより効率化を図るため、東員町と共同で介護認定審査会を運営し、介護認定審査を行いました。なお、東員町は、審査会に係る経費を審査件数の割合により負担しています。

審査会審査員数 25人 (5人×5合議体)

(委員内訳：医師 10人、保健師・看護師・理学療法士・社会福祉職等 15人)

【審査会状況】

□年間審査会開催回数 (1回の審査件数平均件数・いなべ市のみ)

令和4年度 65回 (平均約26件)
 令和3年度 60回 (平均約30件)
 令和2年度 79回 (平均約22件)
 平成31年度 77回 (平均約24件)

□介護認定審査件数(いなべ市のみ)

令和4年度 1,678件 (前年度比▲ 6.3%)
 令和3年度 1,791件 (前年度比 2.6%)
 令和2年度 1,745件 (前年度比▲ 4.3%)
 平成31年度 1,824件 (前年度比▲17.8%)

□審査会経費 (審査委員報酬 (25人))

令和4年度 6,090,000円
 令和3年度 5,704,300円
 令和2年度 7,389,200円
 平成31年度 7,511,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	01 総務費	項	03 介護認定審査会費	目	02 員弁地区介護認定審査会共同設置費
基本事業	02 地域情報化の推進		事務事業	01 認定審査会情報システム保守事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
976,800円	977,000円	977,000円	976,800円	100.0%

事業の実績・成果

認定審査会に係る審査データの一元化を行い、審査資料の作成、一次判定・二次判定等業務が効率的かつ円滑に運用できるよう電算システムの保守管理を行うものです。

【保守委託料】

令和4年度	976,800円
令和3年度	976,800円
令和2年度	976,800円
平成31年度	967,920円

【保守業者】株式会社三重電子計算センター

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	02 保険給付費	項	01 介護サービス等諸費	目	01 介護サービス給付費
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 介護サービス給付事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,257,279,368円	3,525,204,000円	3,368,204,000円	3,211,436,490円	95.3%

事業の実績・成果

要介護認定者（要介護1から5）に対する介護サービス給付事業です。
 主な介護サービスとして、訪問介護、通所介護等の居宅介護サービス、地域密着型介護サービス、施設介護サービス等があり、利用者負担分を除くサービスに係る経費を保険者（市）が支払っています。
 利用者の介護ニーズに適正に対応していますが、介護保険の利用者が年々増加傾向にあります。
 ただし、令和4年度については、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、やや減少となりました。

【介護給付年間】	（件数）	（給付金額）
令和4年度	43,580件	3,211,436,490円
令和3年度	43,766件	3,257,279,368円
令和2年度	43,167件	3,228,170,767円
平成31年度	43,400件	3,105,383,401円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	02 保険給付費	項	02 介護予防サービス等諸費	目	01 介護予防サービス給付費
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 介護予防サービス給付事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
33,716,558円	42,203,000円	36,203,000円	34,257,853円	94.6%

事業の実績・成果

要支援者（要支援1、要支援2）に対する介護予防サービス給付事業です。
 主な介護予防サービスとして、介護予防訪問看護等の居宅サービス、地域密着型介護予防小規模多機能型居宅介護、認知症対応型グループホームなどのサービスがあり、これらにかかる経費を保険者（市）が支払っています。
 介護保険の利用者が年々増加傾向にあり、介護の予防につながることを期待されます。

【介護予防給付年間】	（件数）	（給付金額）
令和4年度	2,572件	34,257,853円
令和3年度	2,415件	33,716,558円
令和2年度	2,381件	31,789,367円
平成31年度	2,606件	42,517,836円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	02 保険給付費	項	03 高額介護サービス等費	目	01 高額介護サービス給付費
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 高額介護サービス給付事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
65,521,861円	70,050,000円	69,050,000円	65,672,855円	95.1%

事業の実績・成果

同じ月に利用した介護サービスの利用者負担の合計額（世帯内に複数の利用者がある場合は世帯合算）が基準額の上限額を超えたときは、申請により超えた分が高額介護サービス費として後日、支給されるものです。
利用者の負担を軽減するため、該当者に支給されています。

要介護・要支援認定者に対する高額介護サービス給付件数

【高額介護給付年間】	（件数）	（給付金額）
令和4年度	5,982件	65,672,855円
令和3年度	5,958件	65,521,861円
令和2年度	6,054件	68,532,780円
平成31年度	5,528件	61,136,965円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	02 保険給付費	項	04 高額医療合算介護サービス等費	目	01 高額医療合算介護サービス給付費
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 高額医療合算介護サービス給付事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
9,194,694円	10,001,000円	11,001,000円	10,254,179円	93.2%

事業の実績・成果

介護保険の利用者負担額と医療保険・後期高齢者医療の一部負担金等の合計額が高額なとき、高額医療合算介護サービス費・高額介護合算療養費が支給するものです。

1年間の介護保険と医療保険・後期高齢者医療のなお残る負担額を7月31日時点での医療保険支払いの世帯で合算し、限度額を超えた分を払い戻しするものです。

関係部署との連携により、効率的に事務を運営し、円滑に対象者へ支給します。

【高額医療合算介護サービス給付】	(件数)	(給付金額)
令和4年度	362件	10,254,179円
令和3年度	338件	9,194,694円
令和2年度	329件	9,832,199円
平成31年度	318件	8,616,074円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	02 保険給付費	項	05 特定入所者介護サービス等費	目	01 特定入所者等介護サービス費
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 特定入所者等介護サービス事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
84,468,126円	90,052,000円	77,052,000円	71,149,515円	92.3%

事業の実績・成果

特定入所者等介護サービス事業により、市民税世帯非課税等の低所得の方は、施設サービス・短期入所サービスの食事・住居費負担には限度額が設定され、限度額を超える分が補足給付として特定入所者等介護サービス費が支給されます。

【特定入所者介護給付】	(件数)	(給付金額)
令和4年度	2,862件	71,149,515円
令和3年度	2,924件	84,468,126円
令和2年度	3,085件	106,857,913円
平成31年度	2,948件	102,442,646円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	02 保険給付費	項	06 その他諸費	目	01 審査支払手数料
基本事業	01 予防重視型サービスの充実	事務事業	01 介護保険審査支払事業		

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,315,859円	2,490,000円	2,490,000円	2,328,303円	93.5%

事業の実績・成果

介護サービス事業所・施設等から請求された介護給付費等の点検、審査、支払いを国保連合会に委託し、それに伴う事務手数料を支払う事業です。

【国保連合会委託審査数】	(件数)	(給付金額)
令和4年度	45,653件	2,328,303円 (@51円)
令和3年度	45,409件	2,315,859円 (@51円)
令和2年度	44,704件	2,279,904円 (@51円)
平成31年度	45,115件	2,120,405円 (@47円)

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 地域支援事業費	項	01 介護予防・生活支援サービス事業費	目	01 介護予防・生活支援サービス事業費（訪問、通所、生活支援）
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 訪問型サービス事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,745,094円	3,164,000円	3,164,000円	2,403,411円	76.0%

事業の実績・成果

介護予防・日常生活支援総合事業における介護予防・生活支援サービス事業として、要支援1・2及び事業対象者（基本チェックリスト該当者）を対象として、日常生活における自立支援を目的として、自宅等への専門職等の派遣を行っています。

また、有償ボランティア団体による訪問型サービス「ハートキャッチいなべ」を住民主体型サービスに位置付け、事業補助を行っています。

1 緩和基準による訪問型サービス

事業所への委託又は専門職の雇い上げにより、緩和基準型サービスとして実施しました。

①作業療法士訪問

【令和4年度】	実施方法	(有) だいちへ委託
	委託金額	54,000円（訪問件数：3件）
【令和3年度】	実施方法	(有) だいちへ委託
	委託金額	30,000円（訪問件数：2件）
【令和2年度】	実施方法	(有) だいちへ委託
	委託金額	18,000円（訪問件数：2件）
【平成31年度】	実施方法	(有) だいちへ委託
	委託金額	0円（利用実績なし）

②管理栄養士訪問

【令和4年度】	実施方法	報償金として支払って実施（1名）
	委託金額	54,000円（訪問件数：3件）
【令和3年度】	実施方法	報償金として支払って実施（1名）
	委託金額	31,800円（訪問件数：2件）
【令和2年度】	実施方法	報償金として支払って実施（1名）
	委託金額	15,900円（訪問件数：1件）
【平成31年度】	実施方法	臨時職員として専門職を雇い上げて実施（1名）
	賃金額	31,800円（訪問件数：2件）

③歯科衛生士訪問

【令和4年度】	実施方法	報償金として支払って実施（1名）
	委託金額	72,000円（訪問件数：4件）
【令和3年度】	実施方法	報償金として支払って実施（1名）
	委託金額	36,750円（訪問件数：3件）
【令和2年度】	実施方法	報償金として支払って実施（1名）
	委託金額	17,500円（訪問件数：1件）

2 介護予防・日常生活支援総合事業費（独自訪問型サービス）

【令和4年度】	2,123,411円（利用件数）140件
【令和3年度】	1,546,544円（利用件数）95件
【令和2年度】	996,771円（利用件数）61件

3 介護予防・生活支援サービス活動事業補助金（住民主体型訪問型サービス）

有償ボランティア団体による「ハートキャッチいなべ」を住民主体型サービスに位置付け、事業補助を行いました。

【令和4年度】	提供延べ件数	2,661件	提供人数	657名	補助金額	100,000円
【令和3年度】	提供延べ件数	2,464件	提供人数	630名	補助金額	100,000円
【令和2年度】	提供延べ件数	1,820件	提供人数	485名	補助金額	100,000円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 地域支援事業費	項	01 介護予防・生活支援サービス事業費	目	01 介護予防・生活支援サービス事業費（訪問、通所、生活支援）
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	02 通所型サービス事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
33,160,576円	39,490,000円	39,472,742円	35,583,893円	90.1%

事業の実績・成果

介護予防・日常生活支援総合事業における介護予防・生活支援サービス事業として、要支援1・2及び事業対象者（基本チェックリスト該当者）へ、外出促進・機能訓練・もの忘れ予防等の通所型サービスを実施しています。
また、通所型サービス「四季の家」を住民主体型サービスに位置付け、事業補助を行っていました。

1 短期集中予防サービス

【令和4年度】

利用者数（実人数） はつらつ教室 54名
委託金額 22,171,820円
委託先 (福)いなべ市社会福祉協議会

【令和3年度】

利用者数（実人数） はつらつ教室 65名
委託金額 21,001,651円
委託先 (福)いなべ市社会福祉協議会

【令和2年度】

利用者数（実人数） はつらつ教室 35名
委託金額 21,296,145円
委託先 (福)いなべ市社会福祉協議会

2 現行の通所介護相当サービス

法改正によるみなし指定事業者及び新規指定事業者によるサービスを実施しました。

【令和4年度】

利用件数 696件
費用額（負担金） 13,312,073円

【令和3年度】

利用件数 587件
費用額（負担金） 12,058,925円

【令和2年度】

利用件数 518件
費用額（負担金） 10,562,493円

3 介護予防・生活支援サービス活動事業補助金（住民主体型通所型サービス）

【令和4年度】 100,000円（補助団体 四季の家）

【令和3年度】 100,000円（補助団体 四季の家）

【令和2年度】 100,000円（補助団体 四季の家）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 地域支援事業費	項	01 介護予防・生活支援サービス事業費	目	01 介護予防・生活支援サービス事業費（訪問、通所、生活支援）
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	04 高額介護予防サービス費相当事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
22,295円	50,000円	67,258円	67,258円	100.0%

事業の実績・成果

要支援1・2及び事業対象者（基本チェックリスト該当者）において、1か月当たり一定基準額以上の総合事業及び介護予防サービスを利用した場合にその基準超過額を高額介護予防サービス費として還付し、利用者の経済的負担の軽減を行っています。引き続き、高額介護予防サービス費相当の還付を実施していきます。

○高額介護予防サービス費相当事業

【令和4年度】 67,258円
 【令和3年度】 22,295円
 【令和2年度】 41,340円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 地域支援事業費	項	01 介護予防・生活支援サービス事業費	目	02 介護予防マネジメント事業費
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 介護予防ケアマネジメント事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,320,667円	5,620,000円	5,620,000円	4,588,667円	81.6%

事業の実績・成果

介護保険法、関係省令基準等に基づき、利用者が可能な限り居宅において自立した日常生活を営むことができるよう「介護予防支援・介護予防ケアマネジメント」（ケアプラン）を提供しています。

要支援1・2認定者および基本チェックリストにおいて事業対象者と判定された方のうち総合事業を利用する場合は、自立支援に向けた介護予防個別ケア会議において多職種による意見を取り入れたケアプランの作成し、的確で友好的なサービス受給を実施しています。

- 1 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント業務
 - 【令和4年度】 給付管理件数：1,737件（委託費 2,331,194円）
 - ・地域包括センターが直接担当：1,275件
 - ・居宅介護支援事業所への委託：462件
 - 【令和3年度】 給付管理件数：1,568件（委託費 1,914,234円）
 - ・地域包括センターが直接担当：1,080件
 - ・居宅介護支援事業所への委託：488件
 - 【令和2年度】 給付管理件数：1,256件（委託費 1,613,123円）
 - ・地域包括センターが直接担当：757件
 - ・居宅介護支援事業所への委託：499件

- 2 上記のうち、介護予防ケアマネジメント
 - 【令和4年度】 支払先 いなべ市地域包括支援センター
 - 委託料 929,039円（186件）
 - 負担金 2,331,194円（495件）
 - 【令和3年度】 支払先 いなべ市地域包括支援センター
 - 委託料 1,017,589円（200件）
 - 負担金 1,914,234円（407件）
 - 【令和2年度】 支払先 いなべ市地域包括支援センター
 - 委託料 1,049,753円（216件）
 - 負担金 1,613,123円（353件）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 地域支援事業費	項	02 一般介護予防事業費	目	01 一般介護予防事業費
基本事業	01 高齢者の元気づくりの推進		事務事業	01 介護予防推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
70,949,755円	11,277,000円	11,277,000円	3,839,711円	34.0%

事業の実績・成果

令和4年度から重層的支援体制整備事業の実施に伴い、地域介護予防に関する事業は一般会計に繰出し、重層的支援体制整備事業として実施するよう変更しました。

令和3年度まで70歳以上の方を対象に健康自立度チェック票を送付していましたが、今年度より、健康診査未受診・医療機関未受診の健康状態不明者を抽出し、実態把握の訪問を実施しました。

1 要援護高齢者実態把握業務

健康診査未受診・医療機関未受診の健康状態不明者について、実態把握のため訪問を実施しました。

【令和4年度】	2,975,726円	(福)いなべ市社会福祉協議会
【令和3年度】	2,989,000円	(福)いなべ市社会福祉協議会
【令和2年度】	2,794,784円	(福)いなべ市社会福祉協議会

2 地域リハビリテーション活動支援事業

地域包括支援センターやケアマネジャーがケアプランを作成する際、リハビリ専門職が高齢者等の自宅へ同行訪問し、アセスメント、プラン作成及び評価に関するアドバイスを行いました。

【令和4年度】	216,000円	(医)大和会、	(有)だいち
【令和3年度】	85,500円	(医)大和会、	(有)だいち
【令和2年度】	72,000円	(医)大和会、	(福)いなべ市社会福祉協議会

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 地域支援事業費	項	03 包括的支援事業・任意事業費	目	01 地域包括支援センター運営事業費
基本事業	01 高齢者の包括的な支援の充実		事務事業	01 地域包括支援センター運営事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
70,072,473円	1,647,000円	1,647,000円	1,377,940円	83.7%

事業の実績・成果

令和4年度から重層的支援体制整備事業の実施に伴い、地域包括支援センターの運営事業は一般会計に繰出し、重層的支援体制整備事業として実施するよう変更しました。

介護予防個別ケア会議・地域ケア会議、ケアマネジメント支援会議は、重層的支援体制整備事業に入らないため、従来通り当事業で実施しました。

令和4年度からケアマネジメント過程の見直しを行い、ケースの検討を初回、1年後の1ケースにつき2回としたため件数が減りました。介護予防個別ケア会議は個人の問題から地域課題を見つけ出すという目的もあり、今後は個別の検討ではなく地域課題に着目した会議にしていきます。

介護予防個別ケア会議の開催

- 【令和4年度】 23回（延べ検討件数：85件）
- 【令和3年度】 24回（延べ検討件数：109件）
- 【令和2年度】 23回（延べ検討件数：108件）

ケアマネジメント支援会議の開催

- 【令和4年度】 4回（延べ参加人数：147名）
- 【令和3年度】 2回（延べ参加人数：65名）
- 【令和2年度】 1回（延べ参加人数：30名）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 地域支援事業費	項	03 包括的支援事業・任意事業費	目	01 地域包括支援センター運営事業費
基本事業	01 高齢者の包括的な支援の充実		事務事業	02 家族介護支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	1,100,000円	1,100,000円	200,000円	18.2%

事業の実績・成果

介護家族の会「大福の会」への助成を平成28年度に実施した後、同会の代表者が高齢により脱会し、その後同会の活動が休止となってしまいました。その後、介護家族支援団体の発足に向け関係機関と調整しておりましたが、令和3年度認知症の家族の会が発足されました。

家族の介護を経験された方々は、苦労点や介護情報など豊富な知識経験を有し、介護に悩んでいる家族の強い味方となります。引き続き介護家族支援団体が醸成されるよう、関係機関との連携を図ってまいります。

- 在宅介護者家族活動補助金
- 【令和4年度】 100,000円
- 【令和3年度】 100,000円
- 【令和2年度】 0円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 地域支援事業費	項	03 包括的支援事業・任意事業費	目	02 在宅医療・介護連携推進事業
基本事業	01 高齢者の包括的な支援の充実		事務事業	01 在宅医療・介護連携推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,557,462円	5,679,000円	5,679,000円	2,957,516円	52.1%

事業の実績・成果

要介護状態となっても住み慣れた地域で生活を継続できるように、東員町と合同で、医療と介護の連携を図るための研修会等の開催など、連携体制の基盤づくりに向けた事業を実施しました。

例年実施していた医療介護フェアの代わりに第46回日本死の臨床研究会の市民講座のサテライト会場を設置しライブ配信を視聴しました。

コロナ禍のため対面だけでなくWebを利用しての研修も実施しました。

1 四次連携（住民も含めての連携）

- 【令和4年度】 ・第46回日本死の臨床研究会市民講座 ライブ配信 視聴申請者55名
- 【令和3年度】 ・オンライン映画会 『ピア～まちをつなぐもの～』 視聴申請者262名
- 【令和2年度】 ・体験報告&講演会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- ・第6回いなべ医療・介護フェア ※同上

2 三次連携（多職種が一同に会する機会）

- (1) いなべ在宅医療多職種連携推進協議会
 - 【令和4年度】 1回（委員：14名）
 - 【令和3年度】 1回（委員：14名）
- (2) いなべ在宅医療・介護連携運営委員会
 - 【令和4年度】 5回（委員：8名）
 - 【令和3年度】 5回（委員：8名）
- (3) いなべ在宅医療・介護連携研究会
 - 【令和4年度】 2回（Web 参加者数：133名）
 - 【令和3年度】 2回（Web 参加者数：150名）
- (4) いなべ在宅医療多職種連携研修会
 - 【令和4年度】 開催中止
 - 【令和3年度】 開催中止

3 二次連携（複数職種の連携）

- (1) 医療 ソーシャルワーカーと介護支援専門員との連携研修会
 - 【令和4年度】 1回（Web 参加者数：45名）
 - 【令和3年度】 1回（会場とWebを併用 参加者数：45名）
- (2) いなべ地域ケアネット「にぎわいネット」【登録者数】220人（R5.4.1現在）
- (3) 「在宅医療・介護サービスリスト」の作成

4 一次連携（1職種の連携）

- 【令和4年度】 ケアマネジャー、看護職との打合せ会を開催（各1回）PSW・MSW部会への参加

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	03 地域支援事業費	項	03 包括的支援事業・任意事業費	目	03 介護給付費等費用適正化事業費
基本事業	01 予防重視型サービスの充実	事務事業	01 介護給付費等費用適正化事業		

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,491,569円	1,526,000円	1,526,000円	1,515,722円	99.3%

事業の実績・成果

利用者に対する適正なサービスの確保や不適切な給付の削除を図ることにより、介護保険制度の信頼感を高めるとともに介護給付費や介護保険料の増大を抑制するための事業です。

介護給付適正化事業として次の5つ（①～⑤）の業務があり、鋭意実施しています。

① 認定調査状況チェック

認定調査報告書類のチェック、主治医意見書との内容の突合を審査会資料作成前までに全てチェックしています。

【認定審査件数】

令和4年度	1,678件
令和3年度	1,791件
令和2年度	1,745件
平成31年度	1,824件

② ケアプラン点検

主任介護支援専門員を中心にした会議で市内事業者の介護支援専門員が作成したケアプランの内容を事業者からの提出により点検及び指導、評価しています。同事業は、年間6回点検を実施しています。

【年間実施回数】

令和4年度6回、令和3年度5回、令和2年度5回、平成31年度6回

③ 住宅改修等の点検

住宅改修の内容が利用者にとって適切にかつ有効に改修されているかを確認、点検します。

当初の申請内容と完了報告時の改修状況を施行前後に撮影された写真と現場を確認します。

【住宅改修件数】

令和4年度	114件
令和3年度	120件
令和2年度	121件
平成31年度	153件

④ 医療情報との突合

老人保健医療制度、国民健康保険の入院情報等と介護保険の給付情報を突合し、給付日数や提供されたサービスの整合性の点検を行います。受給者毎に複数月にまたがる支払い状況を確認し、提供されたサービスの整合性の点検を行います。

【国保連合会適正化審査委託件数】

令和4年度	45,653件
令和3年度	45,409件
令和2年度	44,704件
平成31年度	45,115件

⑤ 介護給付費通知

利用者本人に対して、サービスの請求状況及び費用等について封書にて通知します。

利用者本人が、実際受けた介護サービスと介護事業者の提供される請求データとを各自で照合していただくことにより正しく利用されているかを確認するものです。年間 約 6,192件（平均 1,548件／回×4回）

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 地域支援事業費	項	03 包括的支援事業・任意事業費	目	04 認知症総合支援事業費
基本事業	01 高齢者の包括的な支援の充実		事務事業	01 認知症総合支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
9,124,302円	16,999,000円	16,999,000円	13,590,064円	79.9%

事業の実績・成果

高齢化の進行とともに認知症高齢者数も増加しており、認知症になってもできる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、認知症の容態に応じた適時・適切な支援の提供と、早期発見・早期対応が重要です。

当市では、H28年10月から「もの忘れ初期集中支援チーム」を設置して、アウトリーチによる初期集中支援を行っています。H29年4月からは認知症地域支援推進員を配置、令和4年度からは認知症総合支援事業を快生教学会に委託し市民に対する認知症の啓発の強化と専門職に対する研修を行いました。

1 認知症初期集中支援推進業務

(1) いなべ市もの忘れ初期集中支援チームの設置

- 【令和4年度】 (委託先) (福) いなべ市社会福祉協議会 (委託料) 4,655,589円
- 【令和3年度】 (委託先) (福) いなべ市社会福祉協議会 (委託料) 6,346,235円
- 【令和2年度】 (委託先) (福) いなべ市社会福祉協議会 (委託料) 7,645,000円

(2) チーム員会議の開催回数

- 【令和4年度】 10回 (支援検討件数: 72件)
- 【令和3年度】 11回 (支援検討件数: 59件)
- 【令和2年度】 8回 (支援検討件数: 59件)

(3) チームによる支援対応件数

- 【令和4年度】 332件
- 【令和3年度】 256件
- 【令和2年度】 181件

2 認知症地域支援・ケア向上推進業務

(1) 認知症地域支援推進員の配置

- 【令和4年度】 会計年度任用職員1名 (週4日) 2,526,000円
- 【令和3年度】 会計年度任用職員1名 (週4日) 2,331,160円
- 【令和2年度】 会計年度任用職員1名 (週4日) 2,369,000円

(2) 認知症研修会等の開催

- 【令和4年度】
 - ・認知症対応力向上多職種協働研修 2回 (参加者数: 59名) ※Webと併用開催
 - ・認知症ケース相談会 9回 (検討件数: 19件)
- 【令和3年度】
 - ・認知症対応力向上多職種協働研修 2回 (参加者数: 56名) ※Webと併用開催
 - ・認知症ケース相談会 3回 (検討件数: 9件)
- 【令和2年度】 ※新型コロナウイルス感染拡大予防のため1回中止
 - ・認知症対応力向上多職種協働研修 1回 (参加者数: 48名) ※Webと併用開催
 - ・認知症ケース相談会 3回 (検討件数: 7件)

(3) 認知症サポーター養成講座

- 【令和4年度】 17回 (受講者数: 310名)
- 【令和3年度】 21回 (受講者数: 406名)
- 【令和2年度】 15回 (受講者数: 289名)

3 認知症高齢者等SOSネットワーク事業の充実【R5.3.31現在】

- (1) SOS事前登録者数 46名
- (2) 見守り協力団体数 (協力員数) 337団体 (3,269名)

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 総務部 職員課

款	03 地域支援事業費	項	03 包括的支援事業・任意事業費	目	04 認知症総合支援事業費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費（介保・地域）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
9,601,788円	13,034,000円	12,004,000円	11,370,183円	94.7%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：2人（長寿福祉課 2人）

・一般職給料	5,790,308円
・住居手当	243,000円
・通勤手当	200,400円
・時間外勤務手当	217,380円
・期末手当	1,167,528円
・勤勉手当	1,038,305円
・退職手当組合負担金	1,032,144円
・職員共済組合負担金	1,635,032円
・職員共済組合事務費負担金	22,500円
・互助会負担金	23,586円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 地域支援事業費	項	04 その他諸費	目	01 審査支払手数料
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 地域支援事業審査支払事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
55,284円	62,000円	67,779円	67,779円	100.0%

事業の実績・成果

要支援者等の心身の状況等に応じて適切な介護予防サービスを提供するには、事業者からの報酬明細の適正な審査と支払い管理が必要であるため、三重県国民健康保険団体連合会に審査と事業者への償還払いを依頼し、適正な保険給付を実施しています。引き続き三重県国民健康保険団体連合会と連携し、適切な介護予防サービスの提供を推進します。

○地域支援事業審査支払事業

【令和4年度】 67,779円 (@51円×1,329件)

【令和3年度】 55,284円 (@51円×1,084件)

【令和2年度】 47,430円 (@51円×930件)

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	04 基金積立金	項	01 基金積立金	目	01 介護給付費準備基金積立金
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 介護給付費準備基金管理事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
70,060,804円	10,000円	72,051,000円	72,050,800円	100.0%

事業の実績・成果

年度内の収支精算により生じる剰余金の範囲内で市介護保険事業特別会計歳入歳出予算に定める額を積み立てます。介護給付費の支払い不足に備えるとともに、次期の介護保険料設定の充当のために積み立てるものです。

【積立額】 (基金及び利息)

令和4年度	72,050,800円
令和3年度	70,060,804円
令和2年度	80,004,813円
平成31年度	80,004,800円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	05 公債費	項	01 公債費	目	01 利子
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 介護保険事業公債費利子支払事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	400,000円	1,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

介護保険特別会計において収支不足になった際の一時借入れ金に対する利子の支払い事業です。
一時借入れが発生した場合にのみ利子の支払いが生じるものであり、近年の実績はありません。

【支払利子の額】

令和4年度	0円
令和3年度	0円
令和2年度	0円
平成31年度	0円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	06 諸支出金	項	01 繰出金	目	01 一般会計繰出金
基本事業	01 繰出金		事務事業	01 介護保険会計精算事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
34,692,892円	1,000円	43,108,000円	43,107,627円	100.0%

事業の実績・成果

前年度の介護保険特別会計の精算により、介護給付費負担分及び事務費の過払金を一般会計繰入金へ繰出し（返還）をするものであり、制度上、引き続き必要な業務です。

【介護保険特別会計からの繰出額】

令和4年度 43,107,627円
 令和3年度 34,692,892円
 令和2年度 50,664,548円
 平成31年度 48,200,053円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	06 諸支出金	項	01 繰出金	目	01 一般会計繰出金
基本事業	01 繰出金		事務事業	02 介護保険会計繰出事業（長寿）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
29,551,635円	66,768,000円	86,650,000円	86,649,402円	100.0%

事業の実績・成果

介護保険法に基づき、一般会計から介護保険特別会計への繰入を実施しています。
前年度事業精算完了により、繰入金が過大があった場合は、介護保険特別会計から一般会計への返還を行います。
引き続き、介護保険事業の安定運営を実施するとともに、過繰入金が生じた場合は的確に返還していきます。

地域支援事業の重層的支援体制整備事業分を一般会計に繰り出して事業を実施しました。

○重層的支援体制整備事業

【令和4年度】 66,767,000円

○介護保険会計精算事業（長寿）

【令和4年度】 19,882,402円

【令和3年度】 29,551,635円

【令和2年度】 24,367,857円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	06 諸支出金	項	02 償還金及び還付加算金	目	01 償還金
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 介護給付金過年度分返還事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
46,699,763円	1,000円	53,103,000円	53,102,611円	100.0%

事業の実績・成果

国、県等からの介護給付金のうち、現年度末の精算により受取超過となった分を翌年度に返還するものです。

〔精算額〕	国への返還額	県への返還額	支払基金への返還額	返還総額
R4年度	42,308,967円	10,793,644円	0円	53,102,611円
R3年度	32,215,045円	13,103,533円	1,381,185円	46,699,763円
R2年度	37,033,896円	14,844,793円	0円	51,878,689円
H31年度	23,312,747円	43,871,349円	7,736,832円	74,920,928円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	06 諸支出金	項	02 償還金及び還付加算金	目	01 償還金
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	02 地域支援事業交付金過年度分返還事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
17,368,082円	5,000円	13,479,000円	13,478,148円	100.0%

事業の実績・成果

地域支援事業を実施するにあたり、介護保険法に基づき国及び県から地域支援事業交付金を、社会保険診療報酬支払基金からは地域支援事業支援交付金（第2号被保険者負担分）を受けています。前年度地域支援事業精算完了に伴い、必要に応じて、適正に遅滞なく交付金の返還を実施しています。

引き続き、必要な交付金の返還を適切に実施します。

○地域支援事業交付金過年度分返還事業

【令和4年度】 13,478,148円

【令和3年度】 17,368,082円

【令和2年度】 17,186,850円

令和4年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	07 予備費	項	01 予備費	目	01 予備費
基本事業	01 予備費		事務事業	01 予備費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	10,000,000円	91,119,221円	0円	0.0%

事業の実績・成果

予備費は、事業の支払い不足を想定して事前に準備費用として計上するものです。

【予備費の執行状況】

令和4年度 0円
 令和3年度 0円
 令和2年度 0円
 平成31年度 0円